

令和6年度  
仙台市  
市民センター  
事業概要

令和7年10月

仙台市教育委員会



# 目 次

## I 市民センターの概要

|   |                     |    |
|---|---------------------|----|
| 1 | 仙台市市民センター（公民館）の歴史   | 1  |
| 2 | 市民センター概要            | 5  |
| 3 | 令和7年度 市民センターの体制     | 10 |
| 4 | 仙台市市民センターの施設理念と運営方針 | 11 |
| 5 | 市民センター事業体系          | 19 |

## II 拠点館事業 令和6年度 市直営事業実績

|   |              |    |
|---|--------------|----|
| 1 | 地域づくり支援      | 21 |
| 2 | 広域規模の学習支援    | 36 |
| 3 | 人材育成         | 38 |
| 4 | ジュニアリーダー     | 46 |
| 5 | 地域社会教育推進     | 49 |
| 6 | 学習情報提供       | 51 |
| 7 | 各区中央市民センター事業 | 52 |
| 8 | 仙台市公民館運営審議会  | 55 |

## III 地区館事業 令和6年度 指定管理事業実績

### 青葉区

|             |    |
|-------------|----|
| 青葉区中央市民センター | 61 |
| 柏木市民センター    | 63 |
| 北山市民センター    | 65 |
| 福沢市民センター    | 67 |
| 旭ヶ丘市民センター   | 69 |
| 三本松市民センター   | 71 |
| 片平市民センター    | 73 |
| 水の森市民センター   | 75 |
| 貝ヶ森市民センター   | 77 |
| 中山市民センター    | 79 |
| 折立市民センター    | 81 |
| 木町通市民センター   | 83 |
| 広瀬市民センター    | 85 |
| 宮城西市民センター   | 87 |
| 大沢市民センター    | 89 |
| 落合市民センター    | 91 |
| 吉成市民センター    | 93 |

### 宮城野区

|              |     |
|--------------|-----|
| 宮城野区中央市民センター | 95  |
| 生涯学習支援センター   | 97  |
| 高砂市民センター     | 98  |
| 岩切市民センター     | 100 |
| 鶴ヶ谷市民センター    | 102 |
| 榴ヶ岡市民センター    | 104 |
| 東部市民センター     | 106 |
| 幸町市民センター     | 108 |
| 田子市民センター     | 110 |
| 福室市民センター     | 112 |

## 若林区

|             |       |
|-------------|-------|
| 若林区中央市民センター | 1 1 4 |
| 七郷市民センター    | 1 1 6 |
| 荒町市民センター    | 1 1 8 |
| 六郷市民センター    | 1 2 0 |
| 若林市民センター    | 1 2 2 |
| 沖野市民センター    | 1 2 4 |

## 太白区

|                            |       |
|----------------------------|-------|
| 太白区中央市民センター                | 1 2 6 |
| 生出市民センター                   | 1 2 8 |
| 中田市民センター                   | 1 3 0 |
| 西多賀市民センター                  | 1 3 2 |
| 八本松市民センター                  | 1 3 4 |
| 八木山市民センター                  | 1 3 6 |
| 山田市民センター                   | 1 3 8 |
| 茂庭台市民センター                  | 1 4 0 |
| 東中田市民センター                  | 1 4 2 |
| 柳生市民センター                   | 1 4 4 |
| 富沢市民センター                   | 1 4 6 |
| 秋保市民センター・馬場市民センター・湯元市民センター | 1 4 8 |

## 泉区

|            |       |
|------------|-------|
| 泉区中央市民センター | 1 5 0 |
| 根白石市民センター  | 1 5 2 |
| 南光台市民センター  | 1 5 4 |
| 黒松市民センター   | 1 5 6 |
| 将監市民センター   | 1 5 8 |
| 加茂市民センター   | 1 6 0 |
| 高森市民センター   | 1 6 2 |
| 松陵市民センター   | 1 6 4 |
| 寺岡市民センター   | 1 6 6 |
| 長命ヶ丘市民センター | 1 6 8 |
| 松森市民センター   | 1 7 0 |
| 桂市民センター    | 1 7 2 |
| 南中山市民センター  | 1 7 4 |

## IV 資料

|                      |       |
|----------------------|-------|
| 1 市民センターの予算          | 1 7 7 |
| 2 令和6年度 市民センター職員数    | 1 7 8 |
| 3 令和6年度 主催講座の事業別実施状況 | 1 8 0 |
| 4 主催事業参加者数推移         | 1 8 4 |
| 5 市民センター利用者数推移       | 1 8 6 |
| 6 仙台市市民センター条例・施行規則   | 1 8 8 |

令和6年度仙台市市民センター事業概要は  
市民センターのホームページでもご覧いただけます

## I 市民センターの概要



## 1 仙台市市民センター（公民館）の歴史

昭和 21 年、在仙文化人有志により、宮城県医師会館内に「仙台公民館」が設立された後、昭和 24 年の社会教育法施行に合わせた「仙台市公民館条例」の制定により、仙台市公会堂（現市民会館）内に仙台市公民館が誕生した。

以後、館数を増やしながら、社会教育施設として、市民の学習意欲に応える種々の事業を実施するとともに、市民が自主的に学習活動を行う場の提供を行っている。

平成元年には、教育委員会所管の公民館と市民局所管の地区市民センターを相互に併設して名称を「市民センター・公民館」とし、政令指定都市移行に伴って各区に拠点館を置いた。さらに、翌平成 2 年度に、「仙台市市民センター条例」を新たに制定し、施設名称を「市民センター」に統一した。

平成 3 年度、財団法人仙台市地域振興公社に施設管理を委託し、平成 13 年度には、市民センターの業務再編により市職員を各区拠点館に集中配置して、地区館の生涯学習事業を財団法人仙台ひと・まち交流財団（平成 13 年度に地域振興公社から名称変更）に委託した。平成 16 年度からは、指定管理者制度導入に伴い、同財団（平成 23 年 4 月に公益財団法人化）を指定管理者とし、以降、指定を更新・継続して現在に至っている。

平成 23 年 5 月 1 日には、地域政策と教育行政の円滑な推進を図るため、教育局の第二種公所であった各区拠点館を区役所組織に移管し、各区の第二種公所として位置付けた。

平成 24 年 8 月 28 日に宮城野区中央市民センターが新設され、市民センターは、概ね中学校区毎に 60 館設置されている。

平成 26 年度から、中央市民センターの人材育成機能等を強化し、本市の生涯学習支援体制を充実するとともに、名称を生涯学習支援センターに変更した。

| 年 月          | 摘 要                                          | 館 数         |
|--------------|----------------------------------------------|-------------|
| 昭和 21 年 10 月 | 在仙文化人有志により、宮城県医師会館内に「仙台公民館」設立                |             |
| 昭和 24 年 6 月  | 「社会教育法」制定                                    |             |
| 昭和 24 年 8 月  | 「仙台市公民館条例」の制定により、仙台市公会堂（現市民会館）内に「仙台市公民館」誕生   | 1 館         |
| 昭和 25 年 12 月 | 仙台市教育委員会発足<br>仙台市公民館運営審議会設置                  |             |
| 昭和 27 年 6 月  | 「仙台市社会教育委員の設置に関する条例」制定                       |             |
| 昭和 31 年 4 月  | 生出村が仙台市に合併したことに伴い、「生出村公民館」を「生出分館」に改称         | 1 館<br>1 分館 |
| 昭和 42 年 4 月  | 「生出分館」が移転し、「生出公民館」に名称を変更                     | 2 館         |
| 昭和 42 年 10 月 | 「仙台市公民館条例」を新たに制定（旧条例は廃止）、貸室の有料化<br>「長町公民館」開館 | 3 館         |
| 昭和 43 年 11 月 | 「高砂公民館」開館                                    | 4 館         |
| 昭和 44 年 10 月 | 「中田公民館」開館                                    | 5 館         |

| 年 月          | 摘 要                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 館 数          |
|--------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|
| 昭和 46 年 8 月  | 公会堂解体・市民会館建設に伴い、「仙台市公民館」が東二番丁の「市民教養センター」に移転                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |              |
| 昭和 48 年 3 月  | 「仙台市公民館」を「中央公民館」に改称                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |              |
| 昭和 56 年 12 月 | 「岩切公民館」開館                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 6 館          |
| 昭和 58 年 3 月  | 「中央公民館」を現在地（仙台駅東口「パルシティ仙台」内）に新築移転し、宮城野通図書館（現・榴岡図書館）と共に開館                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |              |
| 昭和 58 年 4 月  | 「七郷公民館」開館                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 7 館          |
| 昭和 61 年 3 月  | 東二番丁小学校改築に伴う「市民教養センター」の廃止                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |              |
| 昭和 61 年 7 月  | 「中央公民館柏木分館」開館                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 7 館<br>1 分館  |
| 昭和 62 年 11 月 | 宮城町合併に伴い、公民館 9 館、分館 1 館となる<br>(※) 宮城・宮城西                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 9 館<br>1 分館  |
| 昭和 63 年 1 月  | 「中央公民館一番町分館」開館                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 9 館<br>2 分館  |
| 昭和 63 年 3 月  | 秋保町、泉市の合併に伴い、公民館 18 館、分館 2 館となる<br>(※) 泉・南光台・加茂・将監・根白石・秋保・馬場・湯元・八乙女                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 18 館<br>2 分館 |
| 平成元年 4 月     | 教育委員会所管の「公民館（18 館 2 分館）」と市民局所管の「地区市民センター（15 館）」が相互に併設され、新たに開館した 3 館を含めて施設の名称を「〇〇市民センター・公民館」の二枚看板とする<br><br>政令指定都市移行に伴い 5 区 38 館制をとり、各区に拠点館を設置<br>青 葉 区：「一番町公民館」<br>宮城野区：「中央公民館」<br>若 林 区：「七郷公民館」<br>太 白 区：「中田公民館」<br>泉 区：「泉公民館」<br><br>・名称変更：柏木・一番町（分館から公民館へ名称変更）<br>・新 設：片平・東中田・高森<br>・市民会館の一部として開館していたものに併設：榴ヶ岡<br>・市民センターに併設<br>鶴ヶ谷・東部・北山・福沢・旭ヶ丘・三本松・荒町・<br>南小泉・六郷・西多賀・八本松・八木山・山田・茂庭台 | 38 館         |
| 平成 2 年 3 月   | 「仙台市市民センター条例」を新たに制定。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |              |
| 平成 2 年 4 月   | 名称を「市民センター」に統一し、施設を教育委員会が所管する公民館として位置づけ、施設の使用許可を区長に委任、施設管理の総括を市民局、維持管理を区長に補助執行させる<br>「松陵市民センター」開館                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 39 館         |
| 平成 2 年 5 月   | 「大沢市民センター」開館                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 40 館         |
| 平成 2 年 9 月   | 「水の森市民センター」開館                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 41 館         |

| 年 月          | 摘 要                                                          | 館数   |
|--------------|--------------------------------------------------------------|------|
| 平成 3 年 4 月   | 財団法人仙台市地域振興公社に施設管理を委託、「若林市民センター」「沖野市民センター」「寺岡市民センター」開館       | 44 館 |
| 平成 3 年 6 月   | 「宮城市民センター」の名称を変更し、広瀬文化センター内に「広瀬市民センター」が開館                    |      |
| 平成 5 年 4 月   | 「幸町市民センター」「貝ヶ森市民センター」「長命ヶ丘市民センター」開館                          | 47 館 |
| 平成 5 年 9 月   | 「南小泉市民センター」の名称を変更し、若林区文化センター内に若林区の拠点館「若林区中央市民センター」として開館      |      |
| 平成 6 年 4 月   | 「落合市民センター」開館                                                 | 48 館 |
| 平成 6 年 11 月  | 「せんだいLLプラン 21 仙台市生涯学習基本構想」策定                                 |      |
| 平成 7 年 4 月   | 「中山市民センター」開館                                                 | 49 館 |
| 平成 7 年 5 月   | 「折立市民センター」開館                                                 | 50 館 |
| 平成 8 年 4 月   | 「吉成市民センター」開館                                                 | 51 館 |
| 平成 9 年 4 月   | 「柳生市民センター」開館                                                 | 52 館 |
| 平成 11 年 6 月  | 「長町市民センター」の名称を変更し、太白区文化センター内に太白区の拠点館「太白区中央市民センター」として開館       | 52 館 |
| 平成 11 年 8 月  | 「田子市民センター」開館                                                 | 53 館 |
| 平成 12 年 1 月  | 「松森市民センター」開館                                                 | 54 館 |
| 平成 13 年 1 月  | 「仙台まなびの杜（仙台市教育ビジョン）」策定（平成 13 年～22 年）                         |      |
| 平成 13 年 4 月  | 市民センターの業務再編により、市職員を各区拠点館に集中配置、地区館の生涯学習事業を「仙台ひと・まち交流財団」に委託    |      |
| 平成 13 年 9 月  | 「市民センター運営方針」を定める                                             |      |
| 平成 13 年 11 月 | 「富沢市民センター」開館                                                 | 55 館 |
| 平成 13 年 12 月 | 「桂市民センター」開館                                                  | 56 館 |
| 平成 15 年 3 月  | 「福室市民センター」開館                                                 | 57 館 |
| 平成 15 年 11 月 | 仙台市市民利用施設予約システムの導入<br>「南中山市民センター」開館                          | 58 館 |
| 平成 16 年 4 月  | 指定管理者制度導入に伴い、財団法人仙台ひと・まち交流財団を指定管理者に指定（3 年間）<br>「木町通市民センター」開館 | 59 館 |
| 平成 19 年 4 月  | 非公募により引き続き、財団法人仙台ひと・まち交流財団を指定管理者に指定（2 年間）                    |      |
| 平成 19 年 10 月 | 仙台市公民館運営審議会より「市民センターの施設理念と運営方針の見直しについて」（答申）を受ける。             |      |

| 年 月          | 摘 要                                                                                                                               | 館 数  |
|--------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|
| 平成 20 年 12 月 | 「仙台市市民センターの施設理念と運営方針」策定                                                                                                           |      |
| 平成 21 年 4 月  | 非公募により引き続き、財団法人仙台ひと・まち交流財団を指定管理者に指定（2 年間）                                                                                         |      |
| 平成 23 年 4 月  | 非公募により引き続き、公益財団法人仙台ひと・まち交流財団を指定管理者に指定（2 年間）<br>※平成 23 年 4 月 1 日より「財団法人仙台ひと・まち交流財団」から「公益財団法人仙台ひと・まち交流財団」に変更                        |      |
| 平成 23 年 5 月  | 各区中央市民センターを教育局から各区役所区民部の公所として組織変更し、業務を各区長の補助執行とする。<br>宮城野区の拠点館機能を教育局中央市民センターから分離し、宮城野区中央市民センターが新設されるまでの間、宮城野区区民部に「市民センター事業推進室」を設置 |      |
| 平成 24 年 8 月  | 「宮城野区中央市民センター」開館<br>宮城野区拠点館である「宮城野区市民センター事業推進室」の名称を「宮城野区中央市民センター」に変更<br>「榴ヶ岡市民センター」を廃止<br>「榴ヶ岡市民センター榴岡公園軽体育館」の名称を「榴ヶ岡市民センター」に変更   | 60 館 |
| 平成 25 年 4 月  | 非公募により引き続き、公益財団法人仙台ひと・まち交流財団を指定管理者に指定（5 年間）                                                                                       |      |
| 平成 26 年 4 月  | 中央市民センターの人材育成機能等を強化し、生涯学習支援体制の充実を図るとともに、名称を生涯学習支援センターに変更<br>「仙台市市民センターの施設理念と運営方針」を改定                                              |      |
| 平成 30 年 4 月  | 非公募により引き続き、公益財団法人仙台ひと・まち交流財団を指定管理者に指定（5 年間）                                                                                       |      |
| 令和元年 10 月    | 「仙台市市民センターの施設理念と運営方針」を改定                                                                                                          |      |
| 令和 5 年 4 月   | 非公募により引き続き、公益財団法人仙台ひと・まち交流財団を指定管理者に指定（5 年間）                                                                                       |      |

## 2 市民センター概要

(令和7年8月1日現在)

### (1) 市民センターの概要

市民センターは概ね中学校区毎に設置されており、その総数は現在 60 館となっている。  
市民センターの種類は次のとおりである。

#### ① 生涯学習支援センター

本市の全域を主たる対象区域としてその事業を行うとともに、他の全ての市民センターを統括する市民センターで、1 館設置されている。なお、地区市民センター機能も併設されている。

#### ② 区中央市民センター

その所在する区の区域内を主たる対象区域として事業を行うとともに、当該区域内に所在する地区市民センターを支援する市民センターで、各区に 1 館ずつ、計 5 館設置されている。なお、各区とも地区市民センター機能が併設されている。

#### ③ 地区市民センター

生涯学習支援センター及び区中央市民センター以外の市民センターで、54 館設置されている。

### (2) 市民センターの施設概要

#### ① 生涯学習支援センター

| 館名         | 所在地                      | 電話番号<br>FAX番号        | 竣工                  | 敷地面積<br>建物延床<br>面積(m <sup>2</sup> ) | 主要施設                                                          | 併設施設 |
|------------|--------------------------|----------------------|---------------------|-------------------------------------|---------------------------------------------------------------|------|
| 生涯学習<br>支援 | 宮城野区<br>榴岡四丁目<br>1 番 8 号 | 295-0403<br>295-0810 | 昭和 58 年<br>2 月 28 日 | 3,367.52<br>4,064.32                | 会議室、セミナー室(4)、ミー<br>ティング室、和室、音楽室<br>(2)、創作室(2)、トレーニング<br>室、体育館 | 図書館  |

#### ② 区中央市民センター

| 館名                | 所在地                        | 電話番号<br>FAX番号        | 竣工                   | 敷地面積<br>建物延床<br>面積(m <sup>2</sup> ) | 主要施設                                                         | 併設施設                                        |
|-------------------|----------------------------|----------------------|----------------------|-------------------------------------|--------------------------------------------------------------|---------------------------------------------|
| 青葉区<br>中央         | 青葉区<br>一番町二丁目<br>1 番 4 号   | 223-2516<br>261-3251 | 昭和 62 年<br>12 月 15 日 | 7,149.65<br>2,311.55                | 会議室(5)、和室、調理実習<br>室、音楽室、小ホール(2)、ホ<br>ール、市民活動室                | コミュニティ防<br>災センター、幼<br>稚園、小学校                |
| 宮城野区<br>中央        | 宮城野区<br>五輪二丁目<br>12 番 70 号 | 791-7015<br>295-2337 | 平成 24 年<br>7 月 13 日  | 12,289.35<br>3,075.46               | 会議室(4)、和室(2)、調理実<br>習室、音楽室、創作室、体<br>育館、市民活動室、親子<br>室、資料室、娯楽室 | 情報センター、<br>文化センター、<br>児童館、図書<br>館           |
| 若林区<br>中央         | 若林区<br>南小泉一丁目<br>1 番 1 号   | 282-1173<br>282-1180 | 平成 5 年<br>3 月        | 12,417.00<br>652.92                 | 会議室(2)、セミナー室(2)、<br>和室(3)、市民活動室、サー<br>クル連絡室、プレイルーム           | 防災資機材倉<br>庫、情報センタ<br>ー、文化センタ<br>ー、図書館       |
| (若林区<br>中央<br>別棟) | 若林区<br>保春院前丁<br>3 番地の 1    | 282-1173<br>282-1180 | 平成 29 年<br>6 月 30 日  | 4,149.32<br>1,507.98                | 会議室(2)、和室(1)、調理実<br>習室、創作室、ホール                               | 社会福祉協議<br>会若林事務<br>所、子育てふれ<br>あいプラザ、児<br>童館 |

| 館名        | 所在地                    | 電話番号<br>FAX番号        | 竣工              | 敷地面積<br>建物延床<br>面積(m <sup>2</sup> ) | 主要施設                                                           | 併設施設                  |
|-----------|------------------------|----------------------|-----------------|-------------------------------------|----------------------------------------------------------------|-----------------------|
| 太白区<br>中央 | 太白区<br>長町五丁目<br>3番2号   | 304-2741<br>304-2526 | 平成11年<br>3月31日  | 9,360.87<br>2,311.68                | 会議室(5)、和室(2)、調理実習室、音楽室、創作室、体育館、親子室                             | 情報センター、文化センター、児童館、図書館 |
| 泉区<br>中央  | 泉区<br>市名坂字東裏<br>53番地の1 | 372-8101<br>372-2447 | 平成15年<br>11月14日 | 3,035.78<br>2,138.54                | 会議室(3)、研修室、和室(2)、調理実習室、音楽室、創作室、ホール、市民活動室、親子室、娯楽室、泉・ふるさと生活ギャラリー | コミュニティ防災センター          |

### ③ 地区市民センター

| 館名  | 所在地                     | 電話番号<br>FAX番号        | 竣工              | 敷地面積<br>建物延床<br>面積(m <sup>2</sup> ) | 主要施設                                             | 併設施設                         |
|-----|-------------------------|----------------------|-----------------|-------------------------------------|--------------------------------------------------|------------------------------|
| 柏木  | 青葉区<br>柏木三丁目<br>3番1号    | 233-8066<br>233-8484 | 平成10年<br>4月1日   | 2,578.73<br>1,315.20                | 会議室、和室(2)、ホール、市民活動室、資料室                          | コミュニティ防災センター、資源回収庫           |
| 北山  | 青葉区<br>新坂町<br>8番4号      | 272-1020<br>272-1036 | 平成22年<br>11月16日 | 2,075.80<br>1,406.43                | 会議室(3)、和室(4)、調理実習室、トレーニング室、市民活動室、娯楽室、図書室、親子室、資料室 |                              |
| 福沢  | 青葉区<br>福沢町<br>9番9号      | 223-9095<br>213-1647 | 昭和59年<br>6月9日   | 2,928.15<br>1,998.46                | 会議室(3)、和室(3)、視聴覚室、調理実習室、体育館、図書室、遊戯室、娯楽室          | コミュニティ防災センター、資源回収庫           |
| 旭ヶ丘 | 青葉区<br>旭ヶ丘三丁目<br>25番15号 | 271-4729<br>271-7984 | 昭和60年<br>6月15日  | 3,128.66<br>3,536.33                | 会議室(3)、展示ホール(2)、小ホール、ホール                         | 旭ヶ丘バス乗継ターミナル                 |
| 三本松 | 青葉区<br>堤町三丁目<br>23番1号   | 274-3955<br>234-5355 | 昭和62年<br>3月31日  | 4,861.02<br>1,499.07                | 会議室、会議室兼調理実習室、和室(2)、体育館、図書室、遊戯室                  | コミュニティ防災センター                 |
| 片平  | 青葉区<br>米ヶ袋一丁目<br>1番35号  | 227-5333<br>268-0234 | 平成元年<br>3月15日   | 2,500.03<br>1,850.75                | 会議室(2)、会議室兼調理実習室、和室(3)、体育館、娯楽室、広瀬川自然展示コーナー       | コミュニティ防災センター、児童館             |
| 水の森 | 青葉区<br>水の森四丁目<br>1番1号   | 277-2711<br>277-8863 | 平成2年<br>8月30日   | 11,317.60<br>1,651.23               | 会議室、会議室兼調理実習室、和室(3)、体育館、親子室                      | コミュニティ防災センター、児童館、温水プール、資源回収庫 |
| 貝ヶ森 | 青葉区<br>貝ヶ森一丁目<br>4番6号   | 279-6320<br>279-6704 | 平成5年<br>4月26日   | 3,669.11<br>1,405.84                | 会議室、会議室兼調理実習室、和室(2)、ホール、親子室、資料室                  | 防災資機材倉庫、児童館、資源回収庫            |
| 中山  | 青葉区<br>中山三丁目<br>13番1号   | 279-9216<br>719-2150 | 平成7年<br>3月31日   | 4,046.00<br>1,387.31                | 会議室、会議室兼調理実習室、和室(2)、ホール、市民活動室、親子室、資料室            | コミュニティ防災センター、老人憩の家、児童館       |
| 折立  | 青葉区<br>折立三丁目<br>20番1号   | 226-1226<br>226-2660 | 平成7年<br>5月30日   | 2,827.20<br>1,623.89                | 会議室、会議室兼調理実習室、和室(2)、ホール、親子室、資料室                  | コミュニティ防災センター、児童館、資源回収庫       |
| 木町通 | 青葉区<br>木町通一丁目<br>7番36号  | 711-2561<br>212-4330 | 平成16年<br>2月27日  | 10,480.00<br>2,437.95               | 会議室(2)、和室(2)、調理実習室、ホール、市民活動室、親子室、娯楽室             | コミュニティ防災センター、児童館、小学校         |

| 館名  | 所在地                        | 電話番号<br>FAX番号        | 竣工                   | 敷地面積<br>建物延床<br>面積(m <sup>2</sup> ) | 主要施設                                                | 併設施設                                              |
|-----|----------------------------|----------------------|----------------------|-------------------------------------|-----------------------------------------------------|---------------------------------------------------|
| 広瀬  | 青葉区<br>下愛子字<br>観音堂 5 番地    | 392-8405<br>392-8410 | 平成 3 年<br>3 月 31 日   | 6,746.77<br>786.54                  | 会議室、セミナー室(2)、和室(2)、創作室、サークル連絡室、プレイルーム               | 文化センター、図書館                                        |
| 宮城西 | 青葉区<br>熊ヶ根字石積<br>47 番地     | 393-2829<br>393-2491 | 平成 24 年<br>5 月 18 日  | 3,293.97<br>1,484.56                | 会議室(2)、和室(2)、調理実習室、ホール、市民活動室、親子室、娯楽室                | コミュニティ防災センター                                      |
| 大沢  | 青葉区<br>芋沢字要害<br>65 番地      | 394-6891<br>394-6439 | 平成 2 年<br>5 月 24 日   | 6,318.73<br>1,124.14                | 会議室兼調理実習室、和室(2)、体育館                                 | コミュニティ防災センター、児童館、資源回収庫                            |
| 落合  | 青葉区<br>落合二丁目<br>15 番 15 号  | 392-7301<br>392-6737 | 平成 6 年<br>3 月 31 日   | 4,078.96<br>1,248.45                | 会議室兼調理実習室、和室(2)、ホール、図書室、親子室、娯楽室                     | コミュニティ防災センター、資源回収庫                                |
| 吉成  | 青葉区<br>国見ヶ丘二丁目 2 番地の 1     | 279-2033<br>279-9431 | 平成 8 年<br>4 月 26 日   | 3,281.99<br>1,412.34                | 会議室、会議室兼調理実習室、和室、ホール、親子室、資料室                        | コミュニティ防災センター、児童館                                  |
| 高砂  | 宮城野区<br>高砂一丁目<br>24 番地の 9  | 258-1010<br>259-7577 | 平成 6 年<br>3 月 30 日   | 10,000.02<br>1,736.16               | 会議室(2)、和室(2)、調理実習室、ホール、親子室、資料室                      | コミュニティ防災センター、地域包括支援センター、老人福祉センター、保健センター、児童館、資源回収庫 |
| 岩切  | 宮城野区<br>岩切字三所南<br>88 番地の 2 | 255-7728<br>255-2075 | 昭和 56 年<br>12 月 15 日 | 2,322.13<br>1,911.14                | 講義室、研修室(2)、和室(2)、視聴覚室、調理実習室、創作室、体育館、図書室、親子室、資料室、交流室 | コミュニティ防災センター、証明発行センター、老人憩の家、保健センター                |
| 鶴ヶ谷 | 宮城野区<br>鶴ヶ谷二丁目<br>1 番地の 7  | 251-1562<br>251-1564 | 平成 28 年<br>2 月 19 日  | 3,291.14<br>1,751.47                | 会議室(3)、和室、調理実習室、ホール、市民活動室、図書室、親子室、娯楽室               | コミュニティ防災センター                                      |
| 榴ヶ岡 | 宮城野区<br>五輪一丁目<br>3 番 1 号   | 299-5666<br>299-5690 | 平成元年<br>4 月 26 日     | 963.00<br>1,005.33                  | ミーティングルーム(2)、和室(2)、体育館、休憩室                          | 防災資機材倉庫                                           |
| 東部  | 宮城野区<br>平成一丁目<br>3 番 27 号  | 237-0092<br>235-7634 | 昭和 58 年<br>4 月 8 日   | 1,794.17<br>1,269.64                | 会議室、和室(3)、調理実習室、体育館、娯楽室                             | 児童館                                               |
| 幸町  | 宮城野区<br>幸町三丁目<br>13 番 13 号 | 291-8651<br>291-8561 | 平成 5 年<br>3 月 31 日   | 3,836.22<br>1,575.40                | 会議室、会議室兼調理実習室、和室(2)、ホール、親子室、資料室                     | コミュニティ防災センター、児童館、資源回収庫、非常用飲料水地下貯水槽                |
| 田子  | 宮城野区<br>田子二丁目<br>4 番 25 号  | 254-2721<br>254-2722 | 平成 11 年<br>8 月 5 日   | 2,877.76<br>1,709.53                | 会議室(2)、和室(2)、調理実習室、ホール、市民活動室、親子室、娯楽室                | コミュニティ防災センター、児童館                                  |
| 福室  | 宮城野区<br>福室五丁目<br>9 番 36 号  | 786-3540<br>388-6320 | 平成 15 年<br>1 月 10 日  | 4,745.00<br>1,690.14                | 会議室(2)、和室(2)、調理実習室、ホール、市民活動室、親子室、娯楽室                | コミュニティ防災センター、児童館                                  |
| 七郷  | 若林区<br>荒井三丁目<br>7 番地の 2    | 288-8700<br>288-2340 | 昭和 58 年<br>3 月 7 日   | 5,649.44<br>1,902.15                | 会議室、研修室(2)、和室(3)、視聴覚室、調理実習室、創作室、体育館、市民活動室           | 証明発行センター、コミュニティ防災センター、保健センター、児童館、資源回収庫            |

| 館名  | 所在地                          | 電話番号<br>FAX番号        | 竣工                   | 敷地面積<br>建物延床<br>面積(m <sup>2</sup> ) | 主要施設                                             | 併設施設                              |
|-----|------------------------------|----------------------|----------------------|-------------------------------------|--------------------------------------------------|-----------------------------------|
| 荒町  | 若林区<br>荒町<br>86 番地の 2        | 266-3790<br>266-5436 | 平成 21 年<br>11 月 27 日 | 2,627.94<br>1,790.46                | 会議室(3)、和室(2)、調理実習室、ホール、市民活動室、親子室、娯楽室兼記念室         | コミュニティ防災センター、児童館                  |
| 六郷  | 若林区<br>今泉一丁目<br>3 番 19 号     | 289-5127<br>289-6359 | 昭和 56 年<br>12 月 15 日 | 4,320.94<br>1,744.15                | 会議室(3)、和室(3)、調理実習室、体育館、市民活動室、娯楽室                 | 防災資機材倉庫、証明発行センター、保健センター、児童館       |
| 若林  | 若林区<br>若林三丁目<br>15 番 20 号    | 282-4541<br>282-2637 | 平成 3 年<br>4 月 29 日   | 3,048.00<br>1,435.22                | 会議室、会議室兼調理実習室、和室(2)、資料室、親子室、ホール                  | コミュニティ防災センター、児童館、資源回収庫            |
| 沖野  | 若林区<br>沖野七丁目<br>34 番 43 号    | 282-4571<br>285-4681 | 平成 3 年<br>3 月 30 日   | 3,073.00<br>1,468.25                | 会議室、会議室兼調理実習室、和室(2)、ホール、親子室、資料室                  | 防災資機材倉庫、老人福祉センター、デイサービスセンター、児童館   |
| 生出  | 太白区<br>茂庭二丁目<br>8 番地の 1      | 281-2040<br>281-4319 | 昭和 55 年<br>3 月 31 日  | 4,253.24<br>946.65                  | 講義室(2)、和室、調理実習室、体育館、図書室                          | 証明発行センター、診療所、保健センター               |
| 中田  | 太白区<br>中田四丁目<br>1 番 5 号      | 241-1459<br>242-2535 | 昭和 56 年<br>3 月 20 日  | 1,281.75<br>1,801.97                | 講義室、研修室(2)、和室(2)、視聴覚室、調理実習室、体育館、図書室              | コミュニティ防災センター、証明発行センター、図書館サービススポット |
| 西多賀 | 太白区<br>西多賀三丁目<br>6 番 8 号     | 244-6721<br>244-0524 | 平成 30 年<br>10 月 15 日 | 2,525.25<br>1,530.61                | 会議室(3)、会議室兼調理実習室、和室、ホール、市民活動室                    | コミュニティ防災センター、児童館                  |
| 八本松 | 太白区<br>八本松二丁目<br>4 番 20 号    | 246-2426<br>246-9023 | 昭和 60 年<br>5 月 12 日  | 3,606.73<br>1,495.44                | 会議室、会議室兼調理実習室、和室(2)、体育館、市民活動室                    | コミュニティ防災センター、児童館、資源回収庫、図書館分室      |
| 八木山 | 太白区<br>八木山本町<br>一丁目<br>43 番地 | 228-1190<br>228-1689 | 昭和 62 年<br>2 月 10 日  | 4,005.53<br>2,599.94                | 会議室、会議室兼調理実習室、研修室(3)、和室(2)、体育館、市民活動室、図書室、遊戯室、娯楽室 | コミュニティ防災センター、杜のひろば                |
| 山田  | 太白区<br>山田北前町<br>13 番 1 号     | 244-0213<br>244-1843 | 昭和 62 年<br>4 月 17 日  | 3,677.70<br>1,496.88                | 会議室、会議室兼調理実習室、和室(2)、体育館、図書室、遊戯室、娯楽室              | コミュニティ防災センター、資源回収庫                |
| 茂庭台 | 太白区<br>茂庭台四丁目<br>1 番 10 号    | 281-3293<br>281-4349 | 昭和 63 年<br>3 月 31 日  | 9,803.90<br>1,346.59                | 会議室、会議室兼調理実習室、和室(2)、体育館、娯楽室                      | コミュニティ防災センター、児童館、資源回収庫            |
| 東中田 | 太白区<br>四郎丸字吹上<br>51 番地       | 242-1185<br>242-7053 | 平成元年<br>3 月 5 日      | 5,516.21<br>1,429.19                | 会議室、会議室兼調理実習室、和室(2)、体育館、娯楽室                      | コミュニティ防災センター、保健センター、児童館、資源回収庫     |
| 柳生  | 太白区<br>柳生七丁目<br>20 番地の 7     | 306-6750<br>306-7081 | 平成 9 年<br>3 月 31 日   | 2,877.53<br>1,454.61                | 会議室、会議室兼調理実習室、和室(2)、ホール、資料室、親子室                  | コミュニティ防災センター、児童館                  |
| 富沢  | 太白区<br>富沢南一丁目<br>18 番地の 10   | 244-3977<br>307-5101 | 平成 13 年<br>11 月 22 日 | 4,068.46<br>1,839.30                | 会議室(2)、和室(2)、調理実習室、ホール、市民活動室、図書室、親子室、娯楽室         | コミュニティ防災センター                      |

| 館名   | 所在地                             | 電話番号<br>FAX番号        | 竣工                   | 敷地面積<br>建物延床<br>面積(m <sup>2</sup> ) | 主要施設                                                     | 併設施設                                         |
|------|---------------------------------|----------------------|----------------------|-------------------------------------|----------------------------------------------------------|----------------------------------------------|
| 秋保   | 太白区<br>秋保町長袋<br>字大原<br>44 番地の 1 | 399-2316<br>399-2394 | 平成 25 年<br>3 月 29 日  | 5,281.00<br>1,634.89                | 会議室(2)、研修室、和室<br>(2)、調理実習室、ホール、<br>市民活動室、図書室、親子<br>室、資料室 |                                              |
| 馬場   | 太白区<br>秋保町馬場<br>字竹林<br>45 番地の 1 | 399-2745<br>-        | 昭和 52 年<br>3 月 31 日  | 3,185.42<br>734.20                  | 会議室、調理実習室、体育<br>館、図書室兼談話室                                | 防災資機材倉<br>庫                                  |
| 湯元   | 太白区秋保<br>町湯向 2 番地<br>の 20       | 398-2720<br>398-2789 | 昭和 54 年<br>3 月 31 日  | 1,846.47<br>844.98                  | 会議室、和室、視聴覚室、<br>調理実習室、集会室                                | 防災資機材倉<br>庫                                  |
| 根白石  | 泉区<br>根白石字<br>杉下前<br>24 番地      | 379-2108<br>376-5769 | 昭和 63 年<br>3 月 31 日  | 5,839.66<br>1,911.53                | 会議室(2)、和室、調理実習<br>室、工作室、ホール                              | 防災資機材倉<br>庫、証明発行セ<br>ンター、資源回<br>収庫、図書館分<br>室 |
| 南光台  | 泉区<br>南光台七丁目<br>1 番 30 号        | 253-1023<br>253-1024 | 平成 27 年<br>2 月 13 日  | 2,829.02<br>1,750.15                | 会議室(4)、和室、調理実習<br>室、ホール、市民活動室、親<br>子室                    | コミュニティ防<br>災センター、証<br>明発行センタ<br>ー、図書館分<br>室  |
| 黒松   | 泉区<br>黒松一丁目<br>33 番 40 号        | 234-5346<br>219-2038 | 平成 4 年<br>10 月 20 日  | 5,264.63<br>1,491.48                | 研修室(2)、和室、多目的<br>室、調理実習室、ホール                             | 防災資機材倉<br>庫、図書館分<br>室                        |
| 将監   | 泉区<br>将監八丁目<br>1 番 18 号         | 372-0923<br>374-8704 | 令和 4 年<br>3 月 28 日   | 4,859.12<br>1,648.41                | 研修室(3)、和室、調理実習<br>室、ホール、市民活動室、市<br>民交流スペース               | 防災資機材倉<br>庫、老人憩の<br>家、児童センタ<br>ー             |
| 加茂   | 泉区<br>加茂四丁目<br>2 番地             | 378-2970<br>377-4565 | 昭和 58 年<br>4 月 1 日   | 4,472.00<br>1,842.19                | 会議室、研修室(2)、和室、<br>調理実習室、体育館、市民<br>活動室、談話室                | コミュニティ防<br>災センター、資<br>源回収庫、図<br>書館分室         |
| 高森   | 泉区<br>高森六丁目<br>1 番地の 2          | 378-9950<br>378-9969 | 平成元年<br>3 月 20 日     | 3,000.12<br>1,499.93                | 研修室(3)、和室、調理実習<br>室、音楽室、工作室、ホー<br>ル、市民活動室                | 防災資機材倉<br>庫、資源回収<br>庫、図書館分<br>室              |
| 松陵   | 泉区<br>松陵五丁目<br>20 番地の 2         | 375-8101<br>375-6101 | 平成 2 年<br>3 月 10 日   | 2,806.93<br>1,498.49                | 研修室(3)、和室、調理実習<br>室、工作室、ホール、託児室                          | 防災資機材倉<br>庫、資源回収<br>庫、図書館分<br>室              |
| 寺岡   | 泉区<br>寺岡二丁目<br>14 番地の 4         | 378-4490<br>378-4534 | 平成 3 年<br>3 月 10 日   | 2,665.42<br>1,481.22                | 研修室(3)、和室、調理実習<br>室、トレーニング室、ホー<br>ル、市民活動室                | 防災資機材倉<br>庫、資源回収<br>庫、図書館分<br>室              |
| 長命ヶ丘 | 泉区<br>長命ヶ丘<br>二丁目<br>14 番地の 15  | 377-3504<br>377-3508 | 平成 5 年<br>4 月 27 日   | 2,885.07<br>1,496.35                | 会議室、会議室兼調理実習<br>室、和室(2)、ホール、親子<br>室、娯楽室                  | 図書館分室                                        |
| 松森   | 泉区<br>松森字城前<br>9 番地の 2          | 776-9510<br>776-9512 | 平成 11 年<br>12 月 10 日 | 3,999.50<br>1,870.33                | 会議室、和室(2)、調理実習<br>室、工作室、ホール、市民活<br>動室、図書室、親子室、娯<br>楽室    | コミュニティ防<br>災センター、資<br>源回収庫                   |
| 桂    | 泉区<br>桂三丁目<br>19 番地の 1          | 375-0550<br>771-5931 | 平成 13 年<br>12 月 4 日  | 7,759.48<br>1,862.94                | 会議室(2)、和室(2)、調理実<br>習室、創作室、ホール、市民<br>活動室、親子室、娯楽室         | コミュニティ防<br>災センター、児<br>童センター                  |
| 南中山  | 泉区<br>南中山二丁目<br>24 番地の 12       | 379-4780<br>348-4340 | 平成 15 年<br>11 月 13 日 | 5,718.56<br>1,579.66                | 会議室(2)、研修室、和室<br>(3)、調理実習室、体育館、<br>市民活動室、図書室、親子<br>室、娯楽室 | コミュニティ防<br>災センター、資<br>源回収庫                   |

### 3 令和7年度 市民センターの体制

(令和7年4月1日現在)

市拠点館

生涯学習支援センター

- 市の全域を主たる対象区域としてその事業を行う。
- 全ての市民センターを統括する。

区拠点館

青葉区中央  
市民センター

宮城野区中央  
市民センター

若林区中央  
市民センター

太白区中央  
市民センター

泉区中央  
市民センター

- 所在する区の区域内を主たる対象区域としてその事業を行う。
- 区域内に所在する地区市民センターを支援する。

地区館

〔青葉区〕

柏木市民センター  
北山市民センター  
福沢市民センター  
旭ヶ丘市民センター  
三本松市民センター  
片平市民センター  
水の森市民センター  
貝ヶ森市民センター  
中山市民センター  
折立市民センター  
木町通市民センター  
広瀬市民センター  
宮城西市民センター  
大沢市民センター  
落合市民センター  
吉成市民センター

〔宮城野区〕

高砂市民センター  
岩切市民センター  
鶴ヶ谷市民センター  
榴ヶ岡市民センター  
東部市民センター  
幸町市民センター  
田子市民センター  
福室市民センター

〔若林区〕

七郷市民センター  
荒町市民センター  
六郷市民センター  
若林市民センター  
沖野市民センター

〔太白区〕

生出市民センター  
中田市民センター  
西多賀市民センター  
八本松市民センター  
八木山市民センター  
山田市民センター  
茂庭台市民センター  
東中田市民センター  
柳生市民センター  
富沢市民センター  
秋保市民センター  
馬場市民センター  
湯元市民センター

〔泉区〕

根白石市民センター  
南光台市民センター  
黒松市民センター  
将監市民センター  
加茂市民センター  
高森市民センター  
松陵市民センター  
寺岡市民センター  
長命ヶ丘市民センター  
松森市民センター  
桂市民センター  
南中山市民センター

※仙台市内の市民センター 60 館（青葉区 17 館、宮城野区 10 館、若林区 6 館、太白区 14 館、泉区 13 館）

※市拠点館及び区拠点館については、地区館としての機能も有している。

※地区館の業務（生涯学習事業、施設の使用許可等）は、指定管理者（公益財団法人 仙台ひと・まち交流財団）が行っている。

## 4 仙台市市民センターの施設理念と運営方針

(令和7年10月改定)

### はじめに

「仙台市市民センターの施設理念と運営方針」は、平成20年に仙台市公民館運営審議会からの答申を基に本市市民センター事業の基本的指針として策定された。おおむね5年ごとに見直しを行うこととしており、平成26年の第1回改定では、区中央市民センターの区役所移管や生涯学習支援センターの機能強化等の内容を整理するとともに、東日本大震災の経験を反映している。令和元年の第2回改定においては、拠点館機能の明確化やSDGs(※1)の概念を盛り込むなどの見直しを行ったところである。

第2回改定以降の本市の動きとしては、令和3年4月に、まちづくり全体の指針である「仙台市基本計画」、並びに本市教育の理念と方針を定める「仙台市教育構想2021」が策定され、市民センターにおいては、これらを踏まえた事業の企画・実施等に取り組んでいる。また令和7年3月には、誰もが安心して暮らし、自分らしく活躍できるまちの実現に向け「仙台市ダイバーシティ推進指針」が策定された。なおこの間、約3年半にわたり新型コロナウイルス感染症が流行して市民生活に様々な制約や変化が生じ、市民センター事業にも大きく影響した。

仙台市公民館運営審議会においては、「仙台市市民センターの施設理念と運営方針」の第三次見直しに向けて、令和6年1月より審議が行われてきた。

審議にあたっては、留意点として、住民の主体的な参加や世代を超えた学び合いに関する点、人材育成や多様な主体との連携・協働を推進する点、震災の経験やコロナ禍からの回復に関する点、の3点を設定した。そのうえで、地区市民センター等からの報告や事業視察をもとに、本市における市民センターを基盤とした生涯学習の現状を調査するとともに、ウェルビーイング(※2)の向上やアフターコロナのつながりづくり、デジタル対応など国の方向性も踏まえながら、見直しのあり方について議論が行われた。

令和7年7月には、「仙台市市民センターの施設理念と運営方針」の第三次見直しのあり方について提言がまとめられ、多様な世代の住民が気軽に利用でき、地域活動への参画を後押しする市民センターの役割や、仙台の特長として震災の経験を継承していく必要性など、様々な意見をいただいた。また、市民センター事業においては学習支援、地域づくり支援、人材育成、連携協働が密接不可分であることについてもご指摘いただいた。

上記の提言を受け、あわせてこの間の社会情勢および教育環境の変化を踏まえて、「仙台市市民センターの施設理念と運営方針」を改定するものである。

※1 SDGs：2030年に向けて世界が合意した17の持続可能な開発目標。本方針には3目標を表記。



※2 ウェルビーイング：身体的・精神的・社会的に良い状態にあることをいい、短期的な幸福のみならず、生きがいや人生の意義などの将来にわたる持続的な幸福を含む概念。一人ひとりの多様な幸せであるとともに社会全体の幸せでもある。

## 仙台市市民センターの施設理念



市民センターとは、次の3つの機能が相互に関連し一体となって運営される社会教育施設である。

- 1 市民の学びのプロセスに沿った学習支援のための諸機能を有し、全世代にわたって多様な市民一人ひとりの学びを総合的に支援する、市民との協働による市民本位の生涯学習の支援拠点としての機能
- 2 こどもから高齢者までのあらゆる市民が集い交流し、多様な市民による様々な活動が主体的に行われる、市民のための市民が主役の交流拠点としての機能
- 3 学びを通して地域の人と人とをつなぎ、住みよいまちづくりにつながる人づくりを行う地域づくりの拠点としての機能

## 仙台市市民センター事業の運営方針



### 1. 市民センター事業の目的

#### 1) 市民センター全体の事業目的

市民センターは、地域の市民ニーズに応じた多様な事業を実施することにより、市民一人ひとりの主体的な生涯学習活動が充実し、活動をきっかけとして仲間が集い交流が生まれ、相互の交流を通して住みよい地域づくりにつながる自治活動が活発になるなど、学びを循環させて、地域社会の活性化とウェルビーイングの向上に寄与する“人づくり”を目指す。

#### 【重点方針】

- ・全ての市民センター事業は、この目的に向かって計画性を持って実施する。
- ・実際の事業の企画・実施にあたり、職員は「きっかけ」「仕掛け」「働きかけ」といった社会教育的関わりを常に意識し、市民の主体的な「学び」を支え、市民と協働して事業に取り組む。
- ・職員はこのような目的が達成されているかどうかを自己点検・評価するとともに、参加者の意見や市民・地域住民による評価を受け、事業の改善に絶えず努める。
- ・東日本大震災の経験と復興を踏まえるとともに、地域課題の解決や共生社会の多様な担い手の育成に向けた取組の強化を図る。

## 2) 拠点館事業の主要な目的

---

拠点館事業の主要な目的は、本市における、あらゆる市民のライフステージごとの学習ニーズに対応した、多様な生涯学習事業の計画的かつ体系的な推進である。さらには、指定管理者制度の下で事業を受注している地区館（地区市民センター）に対して、市拠点館（生涯学習支援センター）はその果たすべき業務の目的・目標を設定するとともに、区拠点館（区中央市民センター）は定期的に事業を評価し必要な助言を行うなど、発注者としての地区館事業へのマネジメントを行い社会教育施設としての質の確保を図ることである。

### 【重点方針】

- ・ 拠点館は、体系化された事業計画と社会教育の専門性を持って、市民センター事業全体の質を維持し高めるものとする。
- ・ 拠点館職員は常に専門性の維持・向上に努め、現代的課題や地域課題を踏まえた調査研究事業の充実と地区館支援のための環境整備に重点的に取り組むものとする。

## 3) 地区館事業の主要な目的

---

地区館事業の主要な目的は、地域を基盤とし、地域づくりにつながる人づくりを行うことであり、市民一人ひとりが「出会い・ふれあい・学びあう」ことでつながり、さらには市民自ら地域課題に向き合い住みよいまちづくりに協働して取り組むことができるように支援することである。

### 【重点方針】

- ・ 地区館は地域づくりの拠点機能を果たすことを重点目標とし、幅広い層の市民が参画しやすい工夫を行い、開かれた運営を目指すとともに、地域の多様な人や団体、活動をつなぐコーディネーターの役割を担うものとする。
- ・ 地域の連帯感を高め豊かな地域社会を創るために、地域における市民の主体的で多様な生涯学習活動を支援し、質・量ともに充実するものとする。

## 2 市民センターの役割

### 1) 市拠点館（生涯学習支援センター）の基本的な役割

---

#### (1) 市民センターにおける生涯学習事業体系の策定と行動計画の立案、及び全市にわたる生涯学習事業の推進

本市における生涯学習に関わる機関・団体との役割分担を踏まえ、学校教育や関係局・区役所とも連携しながら、市民センターが担うべき生涯学習事業体系を策定し、事業目標を定めた行動計画にしたがって本市の生涯学習事業を着実に推進する。併せて、人材育成にかかる事業を中心とした生涯学習事業を総合的・体系的に実施する。

#### (2) 生涯学習推進のための専門性の向上

少子高齢化・国際化・情報化、男女共同参画、社会的包摂、多様性配慮などの現代的な課題、SDGsや本市が抱える諸課題への先進的な取組、及び市民のライフステージごとの多様な学習ニーズの把握と効果的なプログラムづくり等の調査・研究を推進するとともに、その成果を地区館等へ還元する。

また、東日本大震災を機に生じた地域社会のあり方、大規模自然災害の備え、エネルギー問題等の社会的課題や社会からの要請に対応する取組についての調査・研究を推進する。

### (3) 市民一人ひとりのニーズに対応した生涯学習支援体制の充実

#### 〔学習活動のネットワーク化とリーダー等の養成〕

市民相互の学習活動やそのネットワーク化を支援するとともに、学習リーダーや学習ボランティアを養成し、その活動を推進する。

#### 〔生涯学習に関する関係機関等との連携・協力の推進〕

生涯学習について、小学校、中学校、高等学校、大学等、市民活動団体等関係機関・団体との連携・協力を推進する。

#### 〔生涯学習情報の計画的体系的な収集と提供〕

計画的で体系的な生涯学習情報の収集と提供を行い、多様な属性の市民に情報が届けられるよう、デジタル技術の活用を含めた効果的な発信を進めながら、生涯学習相談事業の充実を図る。

### (4) 指定管理者制度下での指定管理業務のマネジメントの推進

市民センターの指定管理業務を統括する立場から、地区館業務の目的とそのため  
の事業の目標及びその要求水準の考え方を明確にし、地区館ごとに事業を評価できる体制を構築する。

### (5) 職員の育成

#### 〔職員研修の体系化と専門研修の充実〕

初任者・中堅者・館長などに対する経験や役割に応じた体系的な研修や、社会教育を担当する職員としての専門性を高める研修の充実を図る。

#### 〔職員への助言及び支援体制づくり〕

事業が具体的な目標のもとに計画的に推進できるよう、事業を担当する職員への専門的な助言や支援のための体制づくりに努める。

## 2) 区拠点館（区中央市民センター）の基本的な役割

---

### (1) 区内の生涯学習事業の推進

#### 〔区内の生涯学習事業の推進と地域リーダーの発掘・育成〕

地域の諸団体や学校等、区役所関係課、区内地区館などとの連携を図り地域課題に取り組むことで、区内の生涯学習事業を推進するとともに、区内の地域リーダーの発掘・育成に努める。

#### 〔区内の市民の学習・グループ活動への支援〕

区内の生涯学習活動を幅広く支援するため、生涯学習情報の収集と提供及び相談事業を充実させるとともに、活動する市民・団体等のグループ化やネットワーク化への支援に努める。

### (2) 区内地区館事業への支援

#### 〔関係諸団体との連携の推進〕

地域団体、NPO・ボランティア団体等の民間諸団体や、区役所関係課等の行政機関、小学校、中学校、高等学校、大学等の教育機関との連携によって地区館

事業が活発に展開されるよう、地区館を積極的に支援する。

特に、社会教育主事の配置を生かして、地域課題の把握とその対応等に向け、学校や区役所関係課と地区館とが連携して取り組み、こどもの参画や市民協働による地域づくりが推進されるよう支援する。

#### 〔家庭及び地域での教育力向上、ジュニアリーダーの育成支援〕

地域での子育て支援やこどもが育つ環境づくりのために、地域団体、民間諸団体、区役所関係課等、学校等、嘱託社会教育主事研究協議会支部等と連携し、地区館において、家庭及び地域社会の教育力の向上に資する取組とジュニアリーダーの育成支援が十分に行われるようともに取り組む。

#### 〔地区館職員の育成〕

定期的な連絡会の開催や、区内地区館が連携して進める事業の支援など、地区館職員の育成が図られ、かつ効果的な事業が推進されるよう働きかけを行う。

### (3) 指定管理者制度下での区内地区館業務のマネジメントの推進

地区館業務の目的、各事業の目標及び要求水準をもとに、それぞれの地域ニーズを地区館職員と共有し、より効果的な事業の実施に向けた助言等を行うとともに、事業の結果についての的確な評価を行うことで、地区館事業の質・量の充実が図られるよう支援に努める。

## 3) 地区館（地区市民センター）の基本的な役割

### 【取組指針】

社会教育施設としての地区館に求められる下記の機能は、相互に関連を持ちながら総合的に発揮されなければならない。それにより、これまで市民センターに関心のなかった人々が、地区館事業に様々な形で関わることができ、地区館が多くの市民の参画を得ながら地域づくりの拠点として活発に機能することになる。

地区館の職員は、区拠点館の支援を受けつつ、地域に積極的に出向きながら、これらの機能が総合的に発揮されるよう「きっかけ」をつくり、「仕掛け」「働きかけ」を行う。また、地域住民や地域の諸団体等のつなぎ役としての機能を果たし、協働して事業を展開するとともに、人材育成やネットワーク構築に継続的に取り組むものとする。

#### (1) 地域住民本位の生涯学習拠点機能

##### 〔学習ニーズ・地域課題を踏まえた特色ある事業の実施〕

住民の学びや活動への意欲を喚起し主体的な参加を促進するためには、ニーズの把握が重要である。地域住民を対象にしたアンケート調査や事業運営懇話会、日々の地域情報の収集などを通して学習ニーズと地域課題を掘り起こし、地域住民の思いを言葉や形にして特色ある事業を実施する。

##### 〔事業の魅力づくりと参加しやすい条件づくり〕

事業の企画にあたっては「学びを通じての人と人とのつながり」を基本方針とし、地域住民が楽しく参加したくなるような工夫（魅力づくり）に努めるとともに、障害の有無や多文化共生の観点などにも留意し、多様な市民が参加しやすい条件となるよう配慮する。あわせて新しいデジタル技術の活用も積極的に進める。

### 〔市民参画の推進と市民の活動の育成支援〕

市民の主体的な学びの活動が地域で多様かつ継続的に展開できるよう、市民参画による事業を積極的に推進するとともに、地域を基盤としたサークル活動や市民活動、ボランティアやジュニアリーダーの育成支援に取り組む。

### (2) 地域の交流・拠点機能

#### 〔地域住民の交流の場、子どもたちの交流の場の確保〕

多様な地域住民が気軽に集い、楽しく交流のできる場と機会を設ける。

特に、地域の中で次代を担う子どもたちを見守り育ていくための子育て支援と青少年の交流の場、地域住民と児童生徒との交流の場の確保に配慮する。

#### 〔様々な地域ネットワークの拠点機能〕

地域にある様々な団体、NPO、ボランティア等が共通の地域課題のもとに集まれるネットワークの拠点としてプラットフォーム機能を発揮できるよう努める。

### (3) 地域のコミュニティづくり機能

#### 〔コミュニティ意識の醸成〕

地域住民と協働し、地域の歴史・自然・行事などの地域資源を活かした地域文化の継承と創造の事業に継続的に取り組むとともに、地域の魅力と課題の発見を通して、多くの地域住民が地域と関わることができるよう積極的に働きかけ、地域住民のコミュニティ意識の醸成を図る。

#### 〔地域活動を担う人材の育成〕

地域課題を踏まえ、地域の諸団体や学校等と連携しながら、地域での多様な活動を担う人材の育成に努める。この場合において、青少年を含め幅広い世代の人材育成にも配慮しながら取り組む。

#### 〔地区館事業に市民が主体的に関わる仕組みづくり〕

地域に根差した地区館事業を市民と協働で推進するために、地域住民が地区館事業に主体的に関わる仕組み（地域住民による地区館ごとの運営協議会等）を創り活かす。

### (4) 地域のコーディネート機能

#### 〔地域にある機関・団体等のネットワーク化の支援〕

町内会・PTA・商店街等の地域団体、NPO等の民間諸団体、学校等の教育機関や区役所等の行政機関等と連携し、地域住民とともに地域課題に取り組むためのネットワークが構築されるよう支援する。市民センターが持つ情報や人脈を有効に活用しつつ、自らも地域に出向くなどして積極的に認知度向上に努め、さらなる連携を促進する。

#### 〔地域と行政機関との仲介・調整〕

“地域の声”を施策や事業につなげるために、地域の諸団体等と行政機関等との仲介及び調整の窓口機能を担う。

### (5) 地域の情報ステーション機能

#### 〔地域の資源等の保管と公開〕

歴史、文化、自然、祭礼行事、施設、人材、活動といった、市民センターに集まってくる幅広い地域情報を多様な媒体に整理・保管し、住民が必要に応じて関

覧し活用できる仕組みを整える。

#### 〔生涯学習情報・地域情報の収集と提供〕

紙媒体のほか、SNSなどデジタル技術も活用して発信力を高め、市民センターに関わる旬の情報や好事例を紹介する。地域内の学校や社会教育施設、区役所などの行政機関からのお知らせや催し情報のほか、地域団体や各種サークル、NPOなどからの活動情報、募集情報などを随時収集・整理し、適時、地域住民に提供する。

## 仙台市市民センターの施設管理の運営方針



### 1) 市民サービスの向上

- (1) 利用者の立場に立ったサービスを行う。
- (2) 利用者の安全安心の確保に積極的に取り組む。
- (3) 利用者のプライバシーを保護するよう十分配慮する。

### 2) 市民交流スペースの確保とオープンスペースの活用

市民の誰もが気軽に立ち寄り、交流のできる場と機能を確保する。

地区館のオープンスペース等に関しては、地域住民にとって魅力ある場となるよう、地域住民の意向を十分に踏まえた各館独自のルール及び運営体制を設けるなど、その利用を促進する。

### 3) 地域住民等との顔の見える関係づくり

地区館は、地域づくりの拠点としての機能を踏まえ、施設管理における日常の様々な場面において、地域住民や地域団体等との顔の見える関係をつくり、信頼され、信頼に応える運営を行う。

## 震災を踏まえた市民センターの役割と取組



平成23年3月11日の東日本大震災により大きな被害を受け、建替えを余儀なくされた市民センターがあった一方で、地域住民の避難所となった市民センターも数多くあった。市民センターは、住民に身近な施設として住民の安全を守る役割などを担ったところである。

そして、これまで市民センターにおいては、この震災を踏まえ、震災復興や地域の防災・

減災に資する事業、地域の絆を深める事業等に取り組んできたところである。

現在、地域においては、平時から地域団体や住民等が連携しながら、地域における防災体制を構築するなどの安全・安心な地域づくりが求められていることから、防災・減災に関する知識を深め、意識の向上を図るとともに、地域課題の解決や地域づくりの担い手の育成に向けた取組の強化を図ることが重要となっている。

各市民センターを拠点に、震災を踏まえた様々な活動が展開されていることは、仙台らしい取組であり、大きな特長である。徐々に震災の記憶が薄れつつあること、震災後に生まれた子どもたちや転入者も増えていることなどから、次世代への継承がますます重要となっており、今後も地域に根差した取組の継続が求められる。

### **1) 災害時における役割**

---

現行の仙台市地域防災計画において、市民センターは、必要に応じて開設される補助避難所に、高砂市民センターは指定避難所に位置づけられており、食料、飲料水等の物資が備蓄されている。

災害時において避難所となる市民センターは、地域防災計画等に基づき、住民等の安全を守るとともに、多様な視点に立ち、求められる配慮を適切に行いながら、避難所の運営に協力し支える役割を担うこととなる。住民に身近で信頼される施設として、災害対応力の向上に努め、災害時における役割を十分に果たしていくものとする。

### **2) 地域の防災体制づくりへの支援**

---

市民センターは、これまで培ってきた小学校、中学校、高等学校、大学等及び地域団体等とのネットワークを活かしながら、地域のコミュニティづくり機能やコーディネート機能等を十分に発揮し、防災訓練等も含め、地域の防災体制づくりに資する取組を行うとともに、地域主体の復興まちづくりにおいても、市民センターとしての役割を果たしていくものとする。

### **3) 震災を踏まえた講座等の実施**

---

地域の生涯学習の拠点として、地域の防災・減災に資する講座等を積極的に開催するとともに、震災の経験や教訓、地域の歴史や文化等を広く発信していく。この場合において、知識やスキルの習得、身近な地域の災害についての学びのほか、多世代交流や多文化理解など様々な観点から企画を工夫し、次世代への継承、担い手の育成に向け重点的に取り組むものとする。

(付記)

「仙台市市民センターの施設理念と運営方針」は、改定から5年間を目途に見直しを行う。

## 5 市民センター事業体系

### <目的別分類>

| 大分類                                   | 中分類                                          | 事業内容(例)                                                                                                                                                 |
|---------------------------------------|----------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 01<br>市民が様々な課題に応じて学べるようになる            | 01<br>市民がライフステージに応じた課題について学べるようになる           | インリーダー研修会<br>職場体験学習・社会教育実習等の受入<br>若者と地域住民との交流を深める事業<br>家庭教育に関する講座<br>健康づくりに関する講座<br>老壮大学<br>自然・教養・文化に関する講座<br>地域資源を活用した講座                               |
|                                       | 02<br>市民が、時代に応じた新しい課題について学べるようになる            | 学び直しに関わる講座<br>国際化時代に対応した講座<br>情報化時代に対応した講座<br>防災・減災に関する講座<br>環境保全に関する講座<br>男女共同参画に関する講座<br>子育て支援に関する講座<br>高齢化社会に対応した講座<br>福祉に関する講座<br>ボランティア・奉仕活動に関する講座 |
| 02<br>市民が、学習に必要な情報を得ることで、主体的に学べるようになる | 01<br>市民が、市民センターで学習相談・情報提供を受けられるようになる        | 学習(地域)情報の収集<br>学習(地域)情報の提供・相談<br>サークル活動支援                                                                                                               |
|                                       | 02<br>市民が、市民センターの講座情報をいつでも得られるようになる          | 市民センターだより・講座レポートの発行<br>生涯学習情報誌の発行<br>ホームページによる学習情報の発信                                                                                                   |
| 03<br>市民が学んだ成果を地域に生かせるようになる           | 01<br>市民が、生涯学習ボランティアとして活動できるようになる            | ジュニアリーダーの育成支援<br>ボランティア養成講座<br>ボランティア活動の支援                                                                                                              |
|                                       | 02<br>市民が、自らの知識や経験を生涯学習事業に生かせるようになる          | 市民による地域情報の発信<br>市民が企画・運営する講座の実施<br>生涯学習事業の企画の公募                                                                                                         |
| 04<br>市民が、地域で学びの活動を広げるようになる           | 01<br>学校、地域、市民活動団体が、地域活動を通して、連携できるようになる      | 学校と連携した事業<br>学校支援地域本部と連携した事業<br>地域の団体と連携した事業<br>学びのコミュニティづくり推進事業                                                                                        |
|                                       | 02<br>市民が、自らの学習活動を生かして、地域づくり・人づくりに参加できるようになる | まちづくりに参加する事業<br>地域間交流事業                                                                                                                                 |
|                                       | 03<br>市民が、地域の人やほかの団体と交流できるようになる              | 市民センターまつり<br>市民の学習発表会<br>市民交流事業                                                                                                                         |
| 05<br>市民が、質の高い市民センター事業を受けられるようにする     | 01<br>市民の意見が市民センターの運営に反映できるようにする             | 事業運営懇話会等<br>市民ニーズ・地域課題の把握<br>地域の各種団体と行政・専門機関との仲介・調整                                                                                                     |

＜分野別区分＞

| 区 分         | 定 義                                                                                                                                                                      |
|-------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 家庭教育推進事業    | 子育て世代が育児や家庭生活について学び、親子のふれあいを深めることをねらいとする。<br>(例) 子育て講座／食育講座／子育てサロン／おはなし会 など                                                                                              |
| 青少年健全育成事業   | 青少年がさまざまな体験を通じて学ぶ力を身に付けることによって心身の健やかな成長を培い、仲間づくりや親子・異世代の交流を図ることをねらいとする。<br>(例) ジュニアリーダーと遊ぼう／インリーダー研修／体験講座 など                                                             |
| 成人学習振興事業    | 幅広い教養を身に付け、さまざまな課題を学習する機会を提供するとともに、共通の課題や関心を持つ市民(受講者)相互の仲間づくりや交流を図ることをねらいとする。<br>(例) 健康講座／市民企画講座 など                                                                      |
| 高齢者学習振興事業   | 長寿社会の中で、高齢者が学習を通じた仲間づくりや交流によって、生きがいを持って社会生活を送ることができるようになることをねらいとする。<br>(例) 老壮大学／高齢者の健康講座 など                                                                              |
| 地域社会教育推進事業  | 市民や地域の団体等がイベントや体験活動などを通して、地域住民との交流や地域活動の推進を図ることをねらいとする。<br>(例) 市民センターまつり／事業運営懇話会／防犯／防災減災関連事業 など                                                                          |
| 民間指導者育成事業   | 自らの学習成果や経験を生涯学習ボランティアとして社会に生かす意欲のある人材を養成し、その活動を支援することをねらいとする。<br>(例) ジュニアリーダー育成支援／ボランティア養成 など                                                                            |
| 学習情報提供・相談事業 | 地域の資源(歴史、文化、自然、祭礼行事、施設、人材等)などの情報を収集し、地域住民の活動に活用できるようにするとともに、市民からの問い合わせに対し、サークル活動や学習情報、講師情報など、生涯学習に必要な情報を提供する。<br>(例) 学習情報提供・相談／サークル活動支援／サークル体験／<br>市民センターだより発行／学習・人材情報収集 |

## **Ⅱ 拠点館事業**

**令和6年度 市直営事業実績**



## 1 地域づくり支援

市民自ら地域課題に向き合い、住み良いまちづくりにともに取り組むことができるよう、地域の身近な社会教育施設として、多様な学習の機会を創出するとともに、市民の主体的な学びを支援し、学びを通じた人づくりに取り組んでいる。

### (1) 若者社会参画型学習推進事業

若者が地域づくり活動への参加や様々な人々との学び合いを通じて、身近な地域をより良くすることへの意識を高め、自発的・主体的に活動することを学ぶ事業である。

【各区中央市民センターにおける受講者数等一覧】

| 区    | 受講者数 | 受講者延人数 | イベント参加者数 | 受講者内訳   |
|------|------|--------|----------|---------|
| 青葉区  | 13   | 100    | 123      | 大学生     |
| 宮城野区 | 10   | 54     | 0        | 高校生     |
| 若林区  | 18   | 113    | 43       | 大学生・高校生 |
| 太白区  | 13   | 62     | 200      | 大学生     |
| 泉区   | 3    | 27     | 5        | 大学生     |

#### ① 若者によるまちづくり実践塾

##### ＜青葉区中央市民センター＞

若者自身が地域課題を発見し、その調査・分析を行い、自分たちの取り組みを発信することで、「若者がまちづくりに関わっていく」という事業のねらいを達成することができるように取り組んできた。

令和6年度は、県外から進学してきた学生を対象に、企画者本人がガイド役となって、定禅寺通を中心に仙台の魅力を伝えることを目的とした「定禅寺通ガイドツアー」を実施した。実施に当たっては定禅寺通を身近に感じ、これから生活するまちに愛着を持ってもらえるようプログラムを工夫したほか、ガイド役と参加者がペアを組んで活動したり、カフェでのトークタイムを交えたりすることで、より深い交流を実現できたほか、受講者の主体性の高まりや企画力・発信力の向上がうかがえる内容となった。

さらに、青葉区民まつりでは「ニュースポーツ体験ブース」として、ボッチャ・モルックの体験ブースを出展し、誰でも気軽に参加できるようにルールを工夫して実施した。こうした取り組みによって親子を中心に幅広い年代の方がニュースポーツを体験する場を提供できたほか、様々な方との交流を通じて、自分たちの活動も広報することができた。

#### ② まいぶろ

##### ＜宮城野区中央市民センター＞

令和6年度は、仙台市内にある地域の魅力を取材し、Web記事の制作・発表を通じて、以下の2点を目標に取り組んだ。

- ① さまざまな人々と協働し、身近な地域をより良くすることへの関心を高めること。

② 社会や地域の一員として、自発的・主体的に行動できる人づくりを行うこと。

若者たちは、興味・関心を持った洋食店、喫茶店兼古着屋、笹かま店を自ら取材し、住民参加型ニュースサイト「TOHOKU360」と連携して Web 記事を作成した。これらの活動を通じて、自分の思いを表現する力やコミュニケーション力が養われたほか、地域の活動に触れることで地域への理解が深まり、自分たちなりの地域貢献のあり方について考える機会となった。結果として、参加者の視野や関心にも広がりが生まれた。

### ③ 仙白園プロジェクト・人

#### ＜若林区中央市民センター＞

大学生を中心とした概ね 10 代、20 代の受講者が、地域のために何ができるかを考えながら、地域を活性化させる活動を行っている。

令和 6 年度は仙白園と名付けた畑での活動は行わず、若者の発案から「様々な世代との交流」、「ほかの団体との連携」をテーマに設定して活動を行い、子どもたちに対して体験活動の場を提供できたこと、異年齢交流・異世代交流を促進させることができたことなどの成果があった。

令和 4 年度・5 年度に実施した地域イベントを土台として、荒町・南小泉地区で自主イベントを企画・実施した。荒町地区では 10 月に、地域住民の幅広い異世代の交流を目的とした「荒町モルック大会」を行った。南小泉地区では、2 月にこどもたちの表現力や自己肯定感の向上、こども同士や親子の交流をテーマにした「オリジナル工作楽器を作ろう」を実施した。企画・広報・運営等を若者が担うことで、若者の企画力や行動力を磨く場になったことに加え、様々な地域住民をつなぐきっかけの場にすることができた。

また、住民参画・問題解決型事業との連携も行い、六郷東部地区で震災復興に関わる「わたしのふるさとプロジェクト」が主催する事業に、ボランティアとして参加した。他にも、子ども参画型社会創造支援事業チャイルドボランティア「チャボ！」と連携して、「みんなでチャレンジ！若林デイキャンプ」の運営に参加した。

### ④ 仙台学生ネットワーク事業「つながりんぐ」

#### ＜太白区中央市民センター＞

地域や地区市民センターから「学生と連絡を取りたいがどうしたらいいかわからない」、また、学生からは「社会貢献したいが窓口がわからない」等の意見を受けて、本事業を平成 26 年に立ち上げ、活動する学生のネットワークを「つながりんぐ」と名付けて活動をスタートした。

令和 6 年度も「つながりんぐ」の主力メンバーである東北工業大学環境サークル「たんぼぼ」の学生を中心に、①「自主企画プロジェクト」、②FM たいはくラジオプロジェクト、③交流フェスタ（太白区中央市民センターまつり）プロジェクトの 3 つのプロジェクトを通じて、長町エリアの活性化に取り組んだ。

NPO 法人「カワラバン」の菅原氏を講師に迎え、名取川の環境について学び、9 月には名取川の上流での沢登りのイベントを自主企画した。

交流フェスタプロジェクトでは、カワラバンから教わったことを生かして「ネイチャー

クラフト」を行った。自分たちで集めてきたどんぐりや松ぼっくりを利用して、来場した子どもたちに少しでも自然に触れて興味を持ってもらえるように一緒にキーホルダーを作って交流を楽しんだ。また、学生のアイデアを引き出しながら、工作の内容を工夫できた。さらに、学生同士のネットワークを広げるために学生自ら「交流イベント」を企画して、芋煮会やニュースポーツ大会など自分たちで内容を決めて運営した。この他、「自主企画プロジェクト」、「交流フェスタプロジェクト」での体験を中心に、FM たいはくのラジオ番組を通じて、自分たちが感じたことや課題意識を発信することができた。

## ⑤ ICP イズミ・コミュニティ・プロジェクト

### ＜泉区中央市民センター＞

泉区内に通学している大学生を中心とした企画員が地域の現状や課題について考え、学生の自由な発想で地域創造に向けて取り組みたいことを企画し、実施する事業を行った。

令和6年度は、令和5年度の仙台市市民意識調査の結果に基づき「だれもが楽しめる活動」や「多世代が集える場の提供」をテーマに活動した。泉区のジュニアリーダーと合同で開催したニュースポーツ体験会では、どの年代の方々でも参加しやすい活動の組み立て方を学んだ。また、こども家庭庁の「こどもまんなかアクションリレーシンポジウム」では、学生レポーターとして世代を超えた交流づくりに関する話合いをファシリテートし、分かりやすくまとめて記事にした。

企画員は、地域課題の解決に向けて、自分たちが多世代と交流できるイベントを開催していくための参考とするため、様々な場所に赴いてそのノウハウについて学んだ。マーケティングの方法や参加者の注意を集める方法など、実践に活かせるようなスキルをその道のプロに教わったことで、企画員自身も自信を深めていくことができるような貴重な経験を得られた。

## ⑥ 「若者社会参画型学習推進事業」にかかる支援

### ＜生涯学習支援センター＞

#### (ア) 方向性を確認する会

(R6/4/9(水)15:30～17:15 参加者：各区中央市民センター事業担当者等 19名)

生涯学習支援センター・各区中央市民センターの事業担当者を対象に、年度初めに際し、今年度の実施予定事業についての情報交換や、今後の事業展開の見通しについて意見交換を行った。

#### (イ) 若者事業参加者交流会

(R6/8/24(土)10:00～12:00 参加者：各区若者事業参加者、関連団体 15名)

若者事業に参画している若者を対象とし、生涯学習支援センターを会場として交流会を行った。

コーディネーターは利府町地域おこし協力隊 鈴木友紀氏で、「若者から若者へ、今伝えたいこと」と題した講話の後、「まちの魅力再発見」をテーマにグループワークを行った。

## (2) 住民参画・問題解決型学習推進事業

各区中央市民センターのコーディネートのもと、住民と市民センターの協働により地域課題を発見し、その課題解決への取り組みを学び、実践する事業である。

平成 23 年度から実施しており、地区市民センターとも共催しながら事業を展開している。

【各区中央市民センターにおける受講者数等一覧】

| 区    | 受講者数 | 受講者延人数 | イベント参加者数 | 受講者内訳                              |
|------|------|--------|----------|------------------------------------|
| 青葉区  | 127  | 392    | 2,083    | 北山 9、旭ヶ丘 6、折立 107、<br>柏木 5         |
| 宮城野区 | 42   | 237    | 339      | 榴ヶ岡 22、高砂 5<br>岩切 5、幸町 10          |
| 若林区  | 49   | 262    | 1,529    | 六郷 16、若林中央 30<br>沖野 3              |
| 太白区  | 90   | 413    | 6,270    | 太白区中央 33、山田 25、<br>茂庭台 10、富沢 22    |
| 泉区   | 54   | 256    | 387      | 泉区中央 7、根白石 14、<br>加茂 9、松陵 14、松森 10 |

### ① 地域元気クラブ

#### ＜青葉区中央市民センター＞

受講生が講座を通じて得た学びやネットワークを生かして、地域の資源や人材を活用し、地域活性化のための企画を提案・実践していくことを通し、地域を元気にするノウハウについて学びを深めることができた。企画する事業への参加者が増えたり、学校をはじめとする地域の諸団体と連携する機会が増えたりするなど、地域づくりにつながるネットワークの構築が進んでいる。

北山さんぽみち一過去から未来へ（北山市民センター）は、地域資源を活用した地域学習と、学びの成果を地域住民に広め、住民自身による魅力あるまちづくりにつなげることを目的に開催した。北山市民センター管内には、国指定の保存樹塔等を有する豊かな自然や神社仏閣などの地域資源がある。「北山五山さくら巡り」、「伊達藩火薬製造の地と高須家の墓」、「資福寺のあじさい鑑賞」、「東北大学科学計測研究所の太陽炉模型・パネル見学」などの企画員現地学習会を行った。特に東北大学訪問では、昔三条町にあった太陽炉について事前学習を進め、東北大学片平キャンパスに普段は一般公開していない太陽炉の模型と説明パネルがあることを突き止め、見学することができた。

台原森林公園をまるごと楽しもう（旭ヶ丘市民センター）では、市民の方にもっと台原森林公園を楽しんでもらいたいという思いから、今年度は地図作成を目標とした。

散策や講話、工作などを通し、台原森林公園の魅力を体感していく中で、自主的に学んだことをまとめたり、積極的に地図作りをしたりする企画員がおり、講座以外での学びにも繋がった。どの年代にも喜ばれるように、内容・レイアウト・フォントにこだわって作成した。次年度は、作成した地図を活用して企画員の解説付きの散策会を春と秋に予定している。

ライトアートin折立（折立市民センター）では、折立市民センター主催事業「おりたてZ世代プロジェクト」の中高生企画員が、来場する小学生のために「キーワードラリー」や「折り紙リース作り」、「ランタンツリーお絵かきを企画・運営し盛り上がった。また、イベント当日までの準備では、運営委員で池の中の「葦刈り」を重ね、池に映るイルミネーションの輝きがさらに増すよう環境整備に力を入れた。イルミネーションやランタン、ピカボードが相まって幻想的な世界を作り出した。

防災デイキャンプ 2024 in 通町小（柏木市民センター）では、通町小学校での「青葉区総合防災訓練」を契機に、通町小おやじの会と通町小学校が企画員として始まったものである。4月から10月までに計5回の打合せを重ね準備を行った。当日は、小学生親子13組、31名が参加し。防災ボランティアの東北福祉大学学生サークル「PASS」によるオープニングで始まり、「乾電池で火を起こそう」、「非常食を食べよう」、「暗い校舎で謎解き」等の4つの防災ミッションにチャレンジした。「暗い校舎で謎解き」では、おやじの会やジュニアリーダー、学校の先生でブース等の運営を行った。

## ② 地域の魅力発信プロジェクト

### ＜宮城野区中央市民センター＞

榴ケ岡市民センター、高砂市民センター、岩切市民センター、幸町市民センターと連携しながら、住民がこれまで以上に地域づくりに関心を持ち、地域の課題や将来像を共有できるようにするためのワークショップやフィールドワーク等を展開する講座を行った。

「東口ゆうえんち」（榴ケ岡市民センター）は、こどもが安全安心に遊ぶことのできる機会や場を提供することを目的に、社会人や大学生のボランティアスタッフが集まって運営している事業である。学校や家庭では体験できない遊びをこどもたちに経験させるため企画員がアイデアを出し合い、令和6年度は、「東口縁日」「超（スーパー）！めいろランド」「真冬のおばけやしき」の全3回のイベントを実施した。イベント当日には企画員とこどもたち、また企画員同士での世代間交流が和やかに行われた。

「高砂の魅力再発見プロジェクト」（高砂市民センター）は、被災地として語られることが多くなってしまった高砂地区について、地域住民と共に高砂の魅力を再発見、発信していく事業である。令和6年度は、企画会で地域についての情報交換を行い、実施内容を検討した。4月に高砂の地域を知るために地元の方の案内のもとまち歩きを実施した。7月に地元のお寺へ行き、歴史についての話を聞いた後に写経体験を実施した。10月に高砂地域の地形を見ながら過去に起きた災害や今後起こり得る自然災害などを学ぶ講座を実施した。12月に震災以降に姿を変えた蒲生地区を地元の方に案内をしてもらいながら散策をした。3月に「地名から探る岡田の歴史」の講座を実施した。まち歩きや地元についての講座を行うことにより、参加者・企画員ともにその都度新しい発見をすることができた。

「広がれ！スズムシの輪（りーん）」（岩切市民センター）は、仙台市の虫「スズムシ」の普及と、自生できる自然環境の大切さを多くの市民に啓発してきたすずむしの里づくり実行委員会の担い手の育成を目指す事業である。令和6年度はスズムシに興味のある人たちの「つながりづくり」を目指し講座を実施した。「スズムシカフェ」を通して、参加者同士がスズムシとの出会いや飼育場の悩み、スズムシの魅力を語り合う中で、互いにつな

がりを意識できるようになった。

「市民企画会議『日本全国幸町プロジェクト』～＃幸町でつながろう！～」(幸町市民センター)は、「幸せな町になってほしい」との願いが地名にこめられた「幸町」の地域を知り、他地域の「幸町」とつながるために企画員が会議を重ね、地域の魅力を発信し、地域活性化を図ることを目的とする事業である。令和6年度は、SNSによる情報発信についての研修会や幸町の魅力が掲載されたガイドマップづくり、地域おこし協力隊から学ぶ「他地域とつながるための研修会」を実施した。年間16回の企画会や活動を通して、幸町の魅力を企画員で共有し、他の地域に発信する下地を作ることができた。

### ③ 地域の担い手育成「わかばやしふるさとプロジェクト」

#### ＜若林区中央市民センター＞

各地区館と共催して、地域住民が課題と向き合い解決を目指す取り組みを支援した。

「わたしのふるさとプロジェクト」(六郷市民センター)では、東日本大震災において被災した六郷東部地区の「にぎわい再生」「交流」「再会」「復興の歩みや震災記憶の発信」をテーマに取組を続けている。令和6年度は、7月に東六郷コミュニティ・センターにおいて六郷東部夏まつりを、3月に第10回目となる「ふるさとにつどう鎮魂の花火」を実施した。

「集まれ！わんぱくキッズ～お父さん出番です～」(沖野市民センター)では、沖野東小学校、沖野小学校それぞれのおやじの会と市民センターが共催で、児童向け講座「スポーツ鬼ごっこ大会」「レジンアート体験会」「ドッジボール大会」などの企画・運営を行った。親子同士の交流の場を提供し、地域活性化に繋げることができた。おやじの会メンバーも沢山の経験を積み、子どもたちが喜ぶ事業を企画・運営する技術を高めた。

「子どもイベントを考えよう」(若林区中央市民センター)では、こどもたちが楽しめるイベントを開催したいと企画員が話し合いを重ね、専門学校や近隣の中学校・高等学校にボランティア協力を仰ぎ、10月に「ワイワイ子どもまつり」を実施した。南小泉小学校区では子ども会が休止しているが、地域と多様な教育機関の連携による地域課題の解決を目指した。

### ④ 太白おとなのチカラ

#### ＜太白区中央市民センター＞

太白区中央市民センター(拠点館)の「太白おやじネットワーク事業」では、太白区内各小中学校に在籍する児童・生徒の保護者を中心に構成する通称「おやじの会」の活動を支援することにより、若い世代の地域づくり活動への参画機会の充実と地域づくり活動の活性化を図る取り組みを進めている。

令和6年度は、太白区内のおやじの会ネットワークと、太白区中央市民センターの共催事業として毎年取り組んできた「長町秋のフェスティバル」の運営形態を改めた。市内の高校・大学・専門学校から企画員を募り、学生の柔軟な発想を取り入れるとともに、その企画案を大人(おやじの会)の豊かな経験に基づき支援することで、若者と大人の世代間交流と地域づくりの活性化を図った。イベント当日は親子連れを中心に約2,260人が来場

し、長町駅前は大いに賑わった。企画員の学生は、自分たちの考えが形になる喜びを感じたり、大人の姿に尊敬の念を抱いたり、貴重な経験を積むことができた。また、大人にとっても、若者の発想から大いに刺激を受けるとともに、イベントに向けた会議や当日の運営などを通して、これまで築いてきた地域ネットワークをさらに深めることができた。

また、区内地区館3館と共催し、地域課題解決につながる活動に取り組んできた。山田市民センターの「楽元の森プロジェクト」、茂庭台市民センターの『『みんなの広場』プロジェクト』、富沢市民センターの「パワフルとみざわネットワーク」は、これまで積み重ねてきた実績を基に、地域課題解決へ向けた工夫を凝らしながら実施した。

## ⑤ 地域いきいきプロジェクト

### ＜泉区中央市民センター＞

地区館が実施する市民企画会議の複数年事業を中心に支援を行った。主な支援として、企画に関する相談・企画のサポート、予算支援、情報提供、連絡調整等を行った。

泉区中央市民センター（地区館）の「まちを知る 七北田を歩く ー地域いきいきプロジェクトー」では、令和2～4年度に開催した「いずみ探訪ー地域案内人養成講座」の受講生から発足した自主活動グループ「七北田探訪会」が案内人となり、七北田・市名坂周辺を歩きながら地域の歴史資源について学ぶとともに、参加者同士の交流が深まった。

根白石市民センターの「かむりの里・子育てプレイス～地域いきいきプロジェクト～」では、子育て世代の企画員が、「みんなで遊ぼうスポーツ鬼ごっこ」や「ノージェネレーションフェスティバル」など、地域課題も踏まえて、地域資源を活用した企画講座の実施を通して、地域の子育て環境の向上につなげた。

加茂市民センターの「寄り合いアップデートラボ」では、大人向けのフリーマーケットに加えて、こども達も楽しめるようにステージ発表や体験コーナーなどを設けた「KAMOフェス」を開催した。

松陵市民センターの「つながるプロジェクト」では、高齢者向けサロンを主催する団体の活動拠点を紹介するお出かけマップ「つながる」を作成し、各活動拠点への配付や配架、説明等を通して情報提供を行った。

松森市民センターの「まち歩きをして地図を作ろう！2024」では、地域の自然・歴史・文化資源を地域の魅力として地域住民に知っていただくとともに、地域ガイドボランティア育成のためにガイドマップを作成した。

## ⑥ 「住民参画・問題解決型学習推進事業」にかかる支援

### ＜生涯学習支援センター＞

各区中央市民センターで実施している本事業の担当者を対象とした研修会等を実施し、各区の事業推進を支援した。

#### (ア) 方向性を確認する会①

(R6/4/17(木) 15:30～17:15 参加者：各区中央市民センター事業担当者等 18名)

生涯学習支援センター・各区中央市民センターの事業担当者を対象に、年度初めに際し、

今年度の実施予定事業についての情報交換や、今後の事業展開の見通しについて意見交換を行った。

**(イ) 方向性を確認する会②**

(R6/7/11(木)15:30～17:15 参加者：各区中央市民センター事業担当者等 12 名)

生涯学習支援センター・各区中央市民センターにおける事業の取り組み状況の報告と今後の予定などの情報の共有化を図り、今後の事業展開の参考とするために実施した。

**(ウ) パンフレットの発行**

市民や関係機関に向け、住民参画・問題解決型学習推進事業の啓発のため、令和 7 年 3 月に発行した。1,500 部作成し、市民向けに市民センター等に配架した。

### (3) 子ども参画型社会創造支援事業

小学校中学年の児童から中学校・高等学校の生徒まで、こどもたちがそれぞれに地域社会の構成員としての意識を育みながら成長していくことを目指し、こどもたち自身が主体的に参画し、こどもならではの役割と可能性を自由に発揮できる事業である。

平成 23 年度から実施しており、各区中央市民センターを中心に、地区市民センターとも共催しながら事業展開を図っている。

【各区中央市民センターにおける受講者数等一覧】

| 区    | 受講者数 | 受講者延人数 | イベント参加者数 | 受講者内訳        |
|------|------|--------|----------|--------------|
| 青葉区  | 65   | 116    | 101      | 幼児、小・中学生、高校生 |
| 宮城野区 | 44   | 317    | 321      | 小・中学生、※大学生   |
| 若林区  | 60   | 425    | 123      | 小・中学生        |
| 太白区  | 12   | 101    | 120      | 小学生・中学生      |
| 泉区   | 11   | 39     | 125      | 小・中学生        |

※宮城野区の大学生はアシスタントとして参加

#### ① 地域盛り上げ隊

##### ＜青葉区中央市民センター＞

3つの地区館と共催で事業を実施している。

青葉区中央市民センター（地区館）では、近隣の複数の小学校から企画員を募り、「一番町子ども大学」を実施した。各専門分野の先生を講師に招き、こどもたちが学校では習わないことやもっと知りたいことへ触れる機会を提供した。仙台市科学館で化石について講師の話を聞いたり、藤崎本館で化石を探したりした。また、東北大学職員のイタリア人講師を迎え、イタリアのこと、暮らして気がついた日本や仙台のことなど映像を交えて講話を聞いた。2月にはプログラミング講座も行うなど、年間を通して児童の興味・関心の高い分野について学びの場を設定することができた。

木町通市民センターでは、木町通小学校の児童から企画員を募り、「木まちたんけん隊」を実施した。春日町でまち歩きを行い、商店や施設を見学したり、職員の方にインタビューを行ったりして、交流を図りながら地域について学ぶことができた。また、学習の成果としてすごろくを作成することで地域への興味・関心が高まった。

中山市民センターでは、仙台青陵中等教育学校と中山中学校の生徒から企画員を募り、地域の小学生を対象とした講座を企画・運営する「N（なかやま）プロジェクト」を実施した。本事業は、令和4年度まで行ってきた「中山キッズ」や「青陵インパクト」を融合・発展させた事業である。地域の小学生を対象に、学校では経験することが難しい体験の場を提供することで、豊かな知識と健やかな育ちを支える一助とするとともに、地域に関心を持ち、地域を支える次世代の人材育成を目指している。

#### ② 宮城野区子ども参画プロジェクト

##### ＜宮城野区中央市民センター＞

2つの地区館と共催し、こどもたちの目線で地域課題を考えたり、それぞれの地域を盛

り上げる企画を提案したりする活動を行った。こどもたちは地域の市民センターに自分たちの活動拠点を設け、イベントの企画や情報の収集・発信などを通じて地域とつながり、社会参画へのきっかけをつかんでいる。

宮城野区中央市民センター（地区館）では、原町小・宮城野小・東宮城野小の児童を対象に「キッズもりあげ隊」を実施している。令和6年度の企画員は12人で、「自分たちの住んでいるまちを盛り上げるためにできること」をテーマに活動した。月1回のペースで集まり、イベントの企画や実施について話し合い、地域のためにさまざまな取り組みを行った。なお、若者同士のつながりや新たな活動の機会づくりを目的として、毎回、まちづくりやこどもたちの活動に関心のある大学生や専門学校生がスタッフとして参加し、活動の支援を行っている。

鶴ヶ谷市民センターでは、鶴ヶ谷中学校と連携し、「チーム『ニコ鶴』プロジェクト」を実施した。生徒有志32名が企画員として参加し、11月には地域活性化を目的としたイベント「あつまれ！杜のフェスティバル in 鶴ヶ谷」を企画・運営した。地域の大人もコーディネーターとして関わり、中学生の主体的な活動を支援している。

### ③ 若林区子ども参画・ボランティア事業

#### ＜若林区中央市民センター＞

若林区中央市民センター（拠点館）では、チャイルドボランティア「チャボ！」を平成23年度より継続実施している。これは、こどもたちに地域でのボランティア活動の機会を作ったり、こども自身が「地域のためにできること」を企画・実施する活動をしたりすることで、自分の存在の大切さを実感するとともに、将来、社会・地域にその一員として積極的に関わることができるようにしていく事業である。対象は区内の小学4年生から中学生。地域の団体や施設などの協力を得て、一年を通して月1、2回活動しており、令和6年度は、高齢の方に届ける宅配弁当に添える手紙書き、南小泉児童館まつりの実行委員、南小泉児童館の児童を対象としたイベントの企画・実施といった活動を行った。

### ④ たいはくキッズリーダー育成事業

#### ＜太白区中央市民センター＞

「にしたがキッズ情報局」は、西多賀市民センターとの共催により、近隣小学校3校から参加児童を募集して地域の魅力を取材し、シナリオを作成して、エフエムたいはくのラジオで発信するという事業内容である。

令和6年度は、地域住民が作成し、多くの人に親しまれている「西多賀今昔かるた」をテーマに、かるたについて調べたり、地域の歴史に詳しい方の話を聞いたりするなど、全6回の活動を通してラジオ番組を制作した。地域のキッズリーダーとして、市民センターを拠点に活動することにより、地域のさまざまな方と交流することができた。また、番組制作を通して、地域の良さを再発見することができ、自分たちの地域をもっと調べて発信したいという意欲につながった。

「ぼくらの長町黄援隊！」は、主に長町エリアの小中学校から参加児童・生徒を募集し、長町駅前商店街連合会、仙台89ERSの協力を得て地元長町と仙台89ERSを盛り上げる活動

を行う事業である。令和6年度は、太白区中央市民センター主催の市民センターまつりに  
おいて、長町の歴史や仙台 89ERS の選手をテーマに、クイズラリーを実施した。また、仙  
台 89ERS のホームゲームでスタッフの仕事を体験したり、選手への黄援メッセージを集め  
たりするなど、長町地域の活性化を目指して活動した。地域活動を通して普段できない体  
験をしたり、活動が周囲の人から認められたりした経験が、参加児童・生徒の地域活動へ  
の参加意欲を高めることにつながった。

## ⑤ 子どもまちづくり企画室

### ＜泉区中央市民センター＞

泉区中央市民センターでは、寺岡市民センター及び桂市民センターのこども企画会議に  
対して、企画員の小学生への助言や物品の購入、企画イベント当日の運営補助などを行い、  
地域を舞台とした子ども社会参画型社会創造支援事業を推進した。

寺岡市民センターの「寺岡・紫山市民文化祭でお店を出そう！」では、寺岡・紫山市民  
文化祭において射的コーナーの企画や当日の運営を行った。企画会や試行を重ね、また、  
人と交流する楽しさを知ること、企画員のこども達のコミュニケーション能力や社会性  
が育まれる機会となった。

桂市民センターの「わくわくアカデミー」では、e スポーツ体験を通してネットリテラ  
シーを学ぶという講座の企画運営を行った。ジュニアリーダーのアドバイスをもらいな  
がら、こどもたち同士で協力して取り組むことで、企画力や実行力、対応力を高めること  
ができた。

## ⑥ 「子ども参画型社会創造支援事業」にかかる支援

### ＜生涯学習支援センター＞

各区中央市民センターで実施している本事業の担当者を対象とした報告会等を実施し、  
各区の事業推進を支援した。

#### (ア) 方向性を確認する会①

(R6/4/10(水) 15:30～17:15 参加者：各区中央市民センター事業担当者等 19 名)

生涯学習支援センター・各区中央市民センターの事業担当者を対象に、年度初めに際し、  
実施計画をもとに情報交換を行い、今年度の事業展開について見通しを持つことを目的と  
して実施した。

#### (イ) 方向性を確認する会②

(R6/4/17(水) 15:30～17:15 参加者：各区中央市民センター事業担当者等 19 名)

生涯学習支援センター・各区中央市民センターの事業担当者を対象に、情報交換と地区  
市民センターへの事業支援の在り方に関する検討を行うことにより、事業内容をブラッ  
シュアップし、効果的な事業展開を推進することを目的として実施した。

#### (ウ) リーフレットの発行

地区市民センター及び仙台市内の小中学校に向けて、子ども参画型社会創造支援事業の  
啓発のため、令和7年3月に発行した。事業に参加しているこどもの声を取り上げ、学校  
教職員などこどもと関わる方々の理解が得られるような内容として1,900部作成し、地区

市民センター職員と市内小中学校、高等学校、中等教育学校、各小中学校の PTA に配付した。

#### **(4) 仙台市市民センター 子ども・若者・大人事業成果報告会**

##### **＜生涯学習支援センター＞**

子ども・若者・大人事業についての理解を深め、自館の事業に生かす視点を育むこと、発表や交流を通じて事業参加者や市民センター職員の意欲の向上を図ること、市民センターにおける主体的な生涯学習活動に対する市民の関心を高めることの 3 点を目標として、生涯学習支援センターを会場に、各市民センターの特色ある取り組みのステージ発表や、ポスターを展示し紹介した。

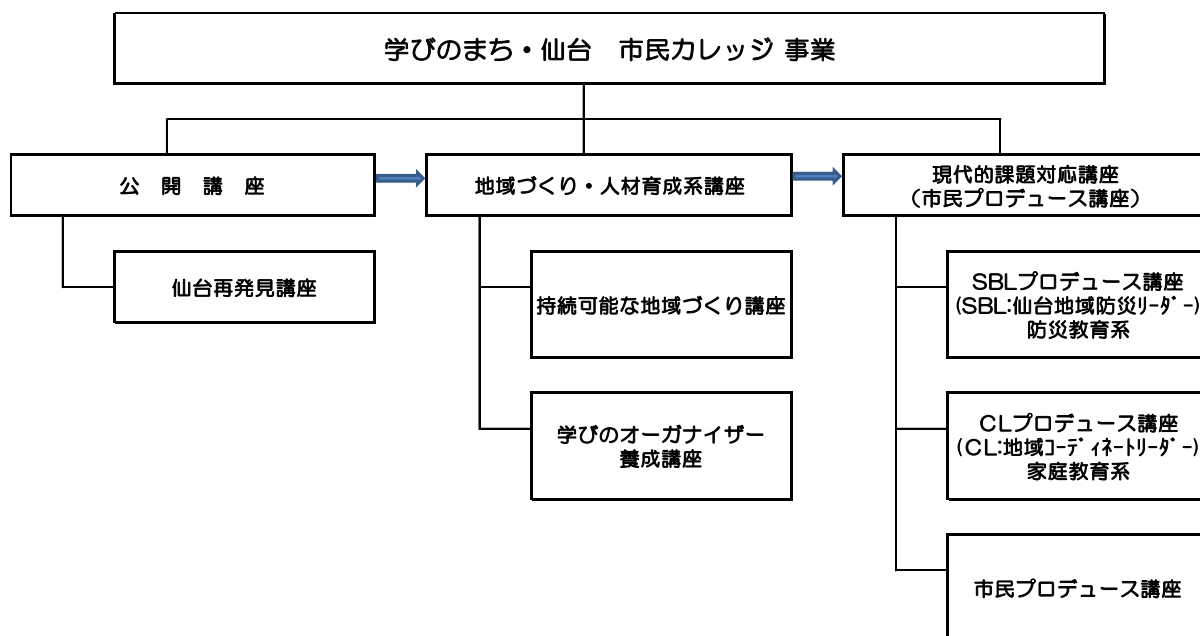
開催日：令和 7 年 1 月 19 日(日)

参加者：市民 51 名 市民センター職員 36 名 行政・教育関係職員 17 名

## (5) 学びのまち・仙台 市民カレッジ事業

### ＜生涯学習支援センター＞

本市における生涯学習の支援拠点として、全市域の市民を対象に、地域資源や地域課題、現代的課題等をテーマに、専門的で質の高い学習の機会を提供することで、地域づくりを牽引する人材の育成を目指すとともに、学習成果が地域や社会に還元されるような仕組みづくりを進める。



### ① 公開講座

仙台的従来気付かなかった側面を改めて見出すことを共通テーマに、歴史、文化、仙台の原風景等それぞれの専門家による講座を実施した。

#### 【仙台再発見講座 全4回】

| 回 | 開催日                      | 概 要                                                                       | 受講者 |
|---|--------------------------|---------------------------------------------------------------------------|-----|
| 1 | 5/18(土)<br>14:00～16:00   | 講話「ジャズの街 仙台のエピソード・ゼロ (はじまり)」<br>(公社) 定禅寺ストリートジャズフェスティバル協会<br>代表理事 武藤 政寿 氏 | 38  |
| 2 | 8/3 (土)<br>14:00～16:00   | 講話「街を動かす・コトバの力」<br>有限会社 荒蝦夷 代表 土方 正志 氏                                    | 35  |
| 3 | 9/21 (土)<br>14:00～16:00  | 講話「次世代放射光 NanoTerasu と仙台の未来～東日本大震災からの創造的復興」<br>東北大学名誉教授／客員教授 村松 淳司 氏      | 51  |
| 4 | 11/16 (土)<br>14:00～16:00 | 講話「仙台の伝統工芸・玉虫塗 はじまりの物語」<br>有限会社 東北工芸製作所 常務取締役 佐浦 みどり 氏                    | 33  |

### ② 地域づくり・人材育成系講座

地域づくりに関する専門性を高める学習の場を提供することで、身近な地域をより良くするため主体的に行動するとともに、中核となって地域を支える人材の育成を図る。

### (ア) 持続可能な地域づくり講座

持続可能な地域づくりに関する学びを提供することで、受講者が、現代的な課題を受講者自身の事として捉えようとする意識を醸成することをねらいとして実施した。

| 回 | 開催日                     | 概 要                                                                      | 受講者 |
|---|-------------------------|--------------------------------------------------------------------------|-----|
| 1 | 6/22 (土)<br>14:00～16:00 | 講話:「観光地から関係地へ、秋保の新たな町づくり」<br>講師:㈱株式会社アキウツーリズムファクトリー<br>代表取締役 千葉 大貴 氏     | 21  |
| 2 | 6/29 (土)<br>14:00～16:00 | 講話:「～地域とともに～藤崎の地域価値創造の取り組み」<br>講師:㈱藤崎 デジタルコミュニケーション部<br>部長兼地域振興担当 千葉 拓 氏 | 25  |
| 3 | 7/6 (土)<br>14:00～16:00  | 講話:「共に楽しむ、誰一人取り残さないeスポーツの可能性」<br>講師:一般社団法人 仙台eスポーツ協会<br>代表理事 高谷 将宏 氏     | 14  |

### (イ) 学びのオーガナイザー養成講座

地域の活動に参加するために必要なスキルを身に付けるとともに、自分の良さや強みを知り、それらを生かしながら地域で主体的に活動しようとする人材を育成することをねらいとして実施した。

<講師>ファシリテーター事務所Pやん 代表 山田 美保子 氏

| 回 | 開催日                     | 概 要                                     | 受講者 |
|---|-------------------------|-----------------------------------------|-----|
| 1 | 11/8(金)<br>18:30～20:30  | 会議ファシリテーションの基礎                          | 19  |
| 2 | 11/15(金)<br>18:30～20:30 | 会議や打合せを効率よく進めることができる<br>ホワイトボードの使い方     | 16  |
| 3 | 11/22(金)<br>18:30～20:30 | ホワイトボードを使って短時間で課題の整理と分析を進める<br>話し合いの進め方 | 16  |

## ③ 現代的課題対応講座（市民プロデュース講座）

市民センターの講座等の受講生や市内で活動する団体等が、身近な地域をより良くするために、学びや専門性を生かして講座の企画やコーディネートを行い、他の市民とともに専門的な講話やワークショップから学ぶ。仙台市地域防災リーダー（SBL）、学校支援地域本部のスーパーバイザーやコーディネーター等の地域コーディネーターリーダー（CL）、社会教育実習に参加した大学生有志の企画・運営による講座を実施した。

### (ア) SBLプロデュース講座 「防災・減災講座」 5回連続講座

| 回 | 開催日                     | 概 要                                                                                             | 受講者 |
|---|-------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|
| 1 | 10/5(土)<br>14:00～16:00  | 講話:「こころのケアと一体的に進める防災教育・災害体験と向き合う防災教育」<br>講師:防災教育学会<br>会長 諏訪 清二 氏                                | 20  |
| 2 | 10/12(土)<br>14:00～16:00 | 講話:「災害文化とコミュニティ」<br>講師:東北学院大学地域総合学部政策デザイン学科<br>准教授 定池 祐季 氏                                      | 15  |
| 3 | 10/26(土)<br>14:00～16:00 | 講話:「みんなのタイムライン（アワタラ）を考えてみよう！<br>ー状況の変化に沿った防災行動はできるかな？ー」<br>講師:東北大学災害科学国際研究所<br>プロジェクト講師 保田 真理 氏 | 15  |

|   |                        |                                                                      |    |
|---|------------------------|----------------------------------------------------------------------|----|
| 4 | 11/2(土)<br>14:00～16:00 | 講話：「土砂災害の現状と予測技術」<br>講師：東北大学災害科学国際研究所<br>准教授 森口 周二 氏                 | 19 |
| 5 | 11/9(土)<br>14:00～16:00 | 講話：「自然災害から身を守るために<br>～災害時に生き抜くために必要な知識～」<br>講師：元山形地方気象台長<br>川原田 義春 氏 | 21 |

(イ) CLプロデュース講座 「子育ての家庭と地域の役割再発見」

| 回 | 開催日                     | 概 要                                                                        | 受講者 |
|---|-------------------------|----------------------------------------------------------------------------|-----|
| 1 | 11/29(金)<br>10:00～12:00 | 講話：「子どもの困った症状を見逃さないで！<br>子供からの SOS かもしれません！」<br>講師：スクエアクリニック<br>院長 本間 良子 氏 | 33  |
| 2 | 12/6(金)<br>10:00～12:00  | 講話：「きょうだいの想いに寄り添う<br>～障がいのある子と共に～」<br>講師：社会福祉法人つどいの家<br>法人本部総務部長 佐藤 吉久 氏   | 27  |
| 3 | 12/13(金)<br>10:00～12:00 | 講話：「子どもが学校に行きたくないと言ったら？」<br>講師：ふとうこうカフェ in せんだいみやぎ<br>代表理事 武山 理恵 氏         | 32  |

(ウ) 市民プロデュース講座 「商店街と麴と私 ～荒町商店街から考える～」

| 回 | 開催日                   | 概 要                                                                                   | 受講者 |
|---|-----------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|-----|
| 1 | 2/8(土)<br>10:00～12:00 | 講話：「商店街と麴と私 ～荒町商店街から考える～」<br>講師：仙台荒町子まもりプロジェクト実行委員長 庄子 康一氏<br>佐藤麴味噌醤油店 代表取締役社長 佐藤 光政氏 | 14  |

## 2 広域規模の学習支援

### (1) 高等学校開放講座

#### ＜生涯学習支援センター＞

高等学校の持つ教育機能を生かし、市民の生活上・職業上の専門知識・技能及び一般教養の修得を図る。【昭和 51 年度開始 市立高校 5 校・5 講座、受講者 53 名、延 90 名】

| 学校名        | 講座名                       | 内容                                                   | 実施日                   | 受講者 |
|------------|---------------------------|------------------------------------------------------|-----------------------|-----|
| 仙台工業高校     | 高校生と住宅模型を作ろう～工業高校ものづくり体験～ | 軽井沢にある「小さな森の家」と呼ばれる別荘建築の 1/50 サイズの模型を作成。             | 8/6(火)<br>8/7(水)      | 20  |
| 仙台商業高校     | 表計算入門『エクセル基礎講座』           | 表計算ソフト「エクセル」の基礎から、表計算・表の作成・関数・グラフの作成等を学ぶ。            | 11/16(土)～<br>11/17(日) | 36  |
| 仙台青陵中等教育学校 | 自動で走るロボットを作ろう             | レゴ®マインドストームを使って、自走するロボットを作る。                         | 10/5(土)<br>10/12(土)   | 19  |
| 仙台大志高校     | あつまれ！国語好き！                | 一文字スクラッチアート、ことばのパズル、俳句遊び、かるたなどを通してことばに親しみ、知識や関心を深める。 | 8/2(金)                | 5   |
| 仙台高校       | 高校社会科あれこれ                 | 高校社会科の「地理・歴史・公民」の授業を体験。浄水場を見学。                       | 8/5(月)                | 10  |

### (2) ミンナシテマザール

#### ＜生涯学習支援センター＞

誰もが、障害の有無にかかわらず、共に学び、生きる共生社会を実現することを目標に、障害者の生涯学習推進事業「障害のある人もない人も共に学ぶ ミンナシテマザール」を令和 5 年度より実施している。

令和 6 年度は、障害者支援 NPO などの関係団体と連携してプログラムを実施しており、延べ 181 名の参加者のうち、93 名が障害のある当事者だった。

| 回数 | 実施日           | 主な活動内容                    | 参加者 |
|----|---------------|---------------------------|-----|
| 1  | 6 月 15 日 (土)  | 身体表現ワークショップ(ミンナシテオドル)     | 32  |
| 2  | 7 月 13 日 (土)  | 七夕飾り作り (ミンナシテツクール)        | 38  |
| 3  | 9 月 28 日 (土)  | 石のアクセサリ作り(ミンナシテジョモール)     | 31  |
| 4  | 11 月 17 日 (日) | まち歩き(ミンナシテサガース)           | 18  |
| 5  | 12 月 21 日 (土) | インクルーシブスポーツ体験 (ミンナシテスポーツ) | 34  |
| 6  | 2 月 22 日 (土)  | 米粉のパンケーキ作り(ミンナシテデコール)     | 28  |

### (3) 仙台明治青年大学

#### <生涯学習支援センター>

地区市民センターの老壮大学やシルバーセンターのせんだい豊齢学園等を修了した 61 歳以上の高齢者が「生きがいと自己実現」を図ることを目的として活動している。

主な活動として、学習会では文化・歴史・健康・科学・防災など、幅広いテーマに基づき外部講師を招聘し実施している。また、同期会、クラブ活動、ボランティア活動も盛んに行われており、クラブ活動や個人の日頃の活動の成果を発表する場として、年 1 回大学祭を開催している。大学の運営や行事はホームページにて公開されており、広報活動も積極的に行っている。

本学は昭和 41 年に開設され、令和 7 年度に創立 59 周年を迎える。

(年度別在籍者数の推移)

| 年 度   | R2  | R3  | R4  | R5  | R6  |
|-------|-----|-----|-----|-----|-----|
| 新入生数  | 60  | 55  | 43  | 78  | 81  |
| 在籍者総数 | 807 | 800 | 708 | 717 | 756 |

(学習会開催状況)

| 年 度   | R2     | R3     | R4     | R5     | R6      |
|-------|--------|--------|--------|--------|---------|
| 実施回数  | 14     | 19     | 12     | 20     | 19      |
| 延参加者数 | 3, 609 | 6, 576 | 5, 587 | 9, 939 | 11, 240 |

### (4) 仙台自主夜間中学

「仙台自主夜間中学」(主催：仙台自主夜間中学(平成 26 年 11 月開講、令和 3 年 5 月に「仙台に夜間中学をつくり育てる会」から名称変更))を、平成 29 年度から仙台市教育委員会との共催事業と位置付け、会場の提供や広報の支援等を行っている。

令和 6 年 11 月 30 日には「10 周年の集いとシンポジウム」が開催された。

(活動状況)

第 1・3 水曜日 昼間部開講 24 回(会場:生涯学習支援センター)

第 1・3 水曜日、第 2・4 金曜日 夜間部開講 48 回(会場:生涯学習支援センター)

参加者延人数 1, 951 人(生徒 854 人 スタッフ 1, 006 人 見学等 91 人)

令和 7 年 3 月末実数 生徒 43 人 スタッフ 35 人

### 3 人材育成

#### (1) 職員研修（学びを支える人材育成推進事業）

##### <生涯学習支援センター>

市民センター全 60 館ならびに 19 カ所の社会教育施設等の職員が、生涯学習事業の推進に必要な知識や考え方を深められるようにするとともに、社会の変化や市民ニーズに迅速かつ柔軟に対応しながら、積極的に市民や地域と連携を図ることができる専門性やスキルを身に付けられるようにする。

| 区分   | 受講対象                                                                                                                        | 研修名と概要                                                                                                                                                                                                                    | 受講者 |
|------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|
| 基礎研修 | ・市民センター職員<br>・他の社会教育施設職員<br>（博物館、科学館、図書館、天文台、大倉ふるさとセンター、オーエンス泉岳自然ふれあい館、仙台ひとまち交流財団、仙台市市民文化事業団、防災環境都市推進室 震災遺構荒浜小学校）<br>・関係課職員 | <b>◇社会教育施設等新任職員研修【全 1 回】</b><br>5/23（木）14:30～17:00<br>◎講話「社会教育職員に求められるもの」<br>東北大学大学院<br>准教授 松本 大 氏                                                                                                                        | 43  |
|      |                                                                                                                             | <b>◇社会教育施設等職員資質向上研修【全 2 回】</b><br><b>&lt;第 1 回&gt;</b> 7/3（水）14:00～17:00<br>◎講話「社会教育と評価の方法」<br>東北学院大学<br>教授 原 義彦 氏<br>◎グループワーク                                                                                            | 17  |
|      |                                                                                                                             | <b>&lt;第 2 回&gt;</b> 11/28（木）14:00～17:00<br>◎講話「学びのオーガナイザーとしての役割」<br>文教大学 准教授 青山 鉄兵 氏<br>◎グループワーク                                                                                                                         | 18  |
|      | ・市民センター職員                                                                                                                   | <b>◇市民センター新任職員研修【全 1 回】</b><br>4/18（木）14:00～17:00<br>◎講話 1 「新任職員への期待」<br>尚絅学院大学<br>教授 松田 道雄 氏<br>◎講話 2 「市民センターの概要」<br>◎講話 3 「市民参画型事業について」<br>◎講話 4 「学校との連携について」<br>◎講話 5 「職員研修（学びを支える人材育成推進事業）について」<br>◎講話 6 「情報システムについて」 | 34  |



| 区分   | 受講対象                                                                                             | 研修名と概要                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 受講者                                   |
|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------|
| 応用研修 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民センター職員</li> <li>・他の社会教育施設職員</li> <li>・関係課職員</li> </ul> | <b>◇講座企画研修（基礎）【全１回】</b><br>6/7（金）14:00～17:00<br>◎講話とワークショップ<br>尚絅学院大学 教授 松田 道雄 氏                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 7                                     |
|      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民センター職員</li> <li>・他の社会教育施設職員</li> <li>・関係課職員</li> </ul> | <b>◇講座企画研修（応用）【全２回】</b><br><b>&lt;第１回&gt;</b><br>9/6（金）14:00～17:00<br>◎講話とワークショップ<br>尚絅学院大学 教授 松田 道雄 氏<br><br><b>&lt;第２回&gt;</b><br>11/14（木）14:00～17:00<br>◎ワークショップ<br>尚絅学院大学 教授 松田 道雄 氏                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 7<br><br>11                           |
|      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民センター職員</li> <li>・他の社会教育施設職員</li> <li>・関係課職員</li> </ul> | <b>◇現代的課題対応実践研修【全５回】</b><br><b>&lt;第１回&gt;</b><br>7月～11月の間に１回<br>◎講座見学「障害のある人もない人も共に学ぶ「ミンナシテマザール」」<br><br><b>&lt;第２回&gt;</b><br>8/22（木）10:00～12:00<br>◎講座企画会議①<br>講師 東北大学大学院 准教授 松本 大 氏<br>NPO 法人 アートワークショップ すんぷちよ<br>代表理事 及川 多香子氏<br><br><b>&lt;第３回&gt;</b><br>10/10（木）10:00～12:00<br>◎講座企画会議②<br>講師 東北大学大学院 准教授 松本 大 氏<br>NPO 法人 アートワークショップ すんぷちよ<br>代表理事 及川 多香子氏<br><br><b>&lt;第４回&gt;</b><br>11/15（金）10:00～12:00<br>◎講座企画会議③<br>講師 東北大学大学院 准教授 松本 大 氏<br>NPO 法人 アートワークショップ すんぷちよ<br>代表理事 及川 多香子氏<br>ゲストスピーカー ３名<br><br><b>&lt;第５回&gt;</b><br>R7/2/22（土）9:00～13:00<br>◎企画講座「ミンナシテマザール」 | 4<br><br>8<br><br>8<br><br>8<br><br>5 |

| 区分         | 受講対象                                                                                                                                                  | 研修名と概要                                                                                                                                           | 受講者 |
|------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|
| 社会教育<br>研修 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民センター職員</li> <li>・他の社会教育施設職員</li> <li>・関係課職員</li> </ul>                                                      | <b>◇広報企画研修【全1回】</b><br>9/13（金）14:00～17:00<br>◎講話とグループワーク<br>「効果的な情報発信の実践について」<br>仙台市市民活動サポートセンター<br>小田嶋 くるみ 氏                                    | 11  |
|            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・生涯学習支援センター、各区中央市民センター等に所属する社会教育主事等教育局職員</li> </ul>                                                            | <b>◇社会教育推進研修【全1回】</b><br>6/13（木）14:00～17:00<br>◎講話「共生社会の実現に向けて<br>～障害者の生涯学習を中心に～」<br>栃木県教育委員会事務局生涯学習課<br>副主幹 悴田 伸一 氏<br>◎グループワーク                 | 19  |
| 社会教育<br>研修 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民センター職員</li> <li>・他の社会教育施設職員</li> <li>・地域連携担当教員</li> <li>・嘱託社会教育主事</li> <li>・関係課職員</li> <li>・関係教員</li> </ul> | <b>◇学校との連携・協働研修【全1回】</b><br>10/18（金）14:00～16:45<br>◎講話「みんなが笑顔になる地域づくりをめざして<br>～社会教育が拓く無限の可能性～」<br>茨城県水戸生涯学習センター<br>次長兼企画振興課長 鈴木 昭博 氏<br>◎グループワーク | 49  |
| 社会教育<br>研修 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民センター職員</li> <li>・他の社会教育施設職員</li> <li>・関係課職員</li> <li>・希望する市民</li> </ul>                                     | <b>◇学びの還元（ボランティア）研修【全1回】</b><br>12/5（木）14:00～17:00<br>◎事業説明 仙台市文化財課<br>◎講話 陸奥国分寺薬師堂ガイドボランティア会より<br>◎陸奥国分寺薬師堂見学                                   | 19  |

## （２）学びの還元（ボランティア）研修 （再掲）

### ＜生涯学習支援センター＞

「学びのまち・仙台」を支える基盤の充実を目指し、より多くの市民や団体等が、学びの活動に参画できるよう、市民や行政といった立場の違いを越えて理念の共有を図るとともに、ネットワークの構築を進めることを目的として実施した。

※職員研修・発展研修としても位置付ける。

### (3) 地域コーディネーターリーダー研修

#### ＜生涯学習支援センター＞

子どもを育む地域力を高める視点に立ち、地域内のコミュニケーションやネットワークの活性化を目指し、地域で核となる人材を育成する事業。実際に地域で活躍している市民（企画員）との協働により研修内容を企画・実施した。

| 受講対象                                                                                                                                                           | 概 要                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 受講者 |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校支援地域本部事業、放課後子ども教室事業、図書室等開放事業、社会学級、学コミ事業の関係者</li> <li>・PTA 関係者、学校教員、児童館職員</li> <li>・市民センター職員</li> <li>・その他</li> </ul> | <p>◇第1回「地域コーディネーターリーダー研修会」<br/>9/20（金）13:30～16:00</p> <p>◎事例発表</p> <p>①「やれる人がやれる時に。出来るときに出来ることを～柳生中 FBKK（父母教師会）の取り組み」<br/>松野大二郎氏（柳生中父母教師会会長）</p> <p>②「地域の子どもとつくるふれあいまつり」<br/>高橋智哉氏（八木山市民センター館長）</p> <p>③「ジュニアリーダーの活動で学んだこと」<br/>出雲海星氏、藤沢音愛氏（仙台市シニアリーダー WAMIT'）</p> <p>◎グループワーク</p> <p>◎振り返り<br/>利府町文化交流センターリフノス<br/>センター長 野澤 令照 氏</p> | 59  |
|                                                                                                                                                                | <p>◇第2回「地域コーディネーターリーダー研修会」<br/>2/8（土）13:30～16:30</p> <p>◎事例発表</p> <p>①「国見の～お祭りだ♪～小萩フェスティバル～」<br/>亀井賢氏（学びのコミュニティ小萩委員長）<br/>佐藤郷美氏（東北福祉大学准教授）</p> <p>②「TERAMURA まなこみ” 想い” と活動紹介」<br/>鈴木浩志氏（TERAMURA まなこみ代表）</p> <p>◎グループワーク</p>                                                                                                          | 36  |
|                                                                                                                                                                | <p>※地域コーディネーターリーダー研修会企画員会<br/>研修会の方向性や内容の検討(全6回 延参加者 47名)</p> <p>①5/16（木）15:00～17:00<br/>②6/28（金）15:00～17:00<br/>③7/30（火）15:00～17:00<br/>④10/23(水) 13:30～16:00<br/>⑤11/27(水) 15:00～17:00<br/>⑥3/14（金）15:00～17:00</p>                                                                                                                  |     |

### (4) ボランティア養成等人材育成事業

#### ① 託児ボランティア養成・活動支援

#### ＜生涯学習支援センター＞

子育て中の保護者が安心して学習できるよう、市民センターでは託児付きの講座を設けている（令和6年度実績：9事業）。

託児は、ボランティアグループによる主体的な運営を基本としている。そのため、託児ボランティアグループの活動を支援するとともに、新たな託児ボランティアの養成のための講座を実施している。

| 事業名               | 開催日                                                                       | 内 容                                                                                                                                                                                                                         | 延受講者 |
|-------------------|---------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|
| 託児ボランティア連絡会       | 5/17(金)<br>10/25(金)<br>3/7(金)                                             | 市民センターで活動する託児ボランティアグループの代表者等と意見交換を行うため、連絡会を開催した。                                                                                                                                                                            | 40   |
| 託児ボランティア養成講座      | 9/4(水)<br>9/11(水)<br>9/18(水)<br>9/25(水)<br>10/2(水)<br><br>10:00～<br>11:30 | 託児ボランティアとしての活動に必要な知識や技術を学ぶ講座（全5回）を実施した。<br>① オリエンテーション<br>② 講話「子どもを取り巻く環境①」<br>長命ヶ丘保育所 総括主任 秋葉 敦子 氏<br>③ 講話「子どもを取り巻く環境②」<br>向山保育所 総括主任 阿部 真弓 氏<br>④ 講話「子どもの病気とけが」<br>太白区役所 家庭健康課<br>保健師 角田 あかり 氏<br>⑤ 話し合い・実技等「これからの活動に向けて」 | 20   |
| 託児ボランティアフォローアップ研修 | 10/25(金)<br>10:00～<br>11:30                                               | より質の高い託児室運営のため、託児ボランティアの資質や技術向上に役立つ研修を実施した。<br>講話「災害時にほっとできる親子支援を考えよう！」<br>NPO 法人ベビースマイル石巻<br>代表理事 荒木 裕美 氏                                                                                                                  | 22   |

【託児ボランティアグループ一覧】（令和7年3月現在）

| グループ名                 | 設立年月  | 主な活動区域（区域以外での活動有り） | 会員数 |
|-----------------------|-------|--------------------|-----|
| にんじん                  | S59.7 | 宮城野区               | 7   |
| たんぽぽ                  | H3    | 太白区                | 12  |
| アリスの会                 | H5.7  | 若林区、宮城野区           | 3   |
| 託児ボランティアグループ<br>てっこの会 | H6.4  | 青葉区、泉区、宮城野区        | 8   |
| クリップ                  | H9.4  | 若林区                | 7   |
| ひまわり                  | H9.8  | 青葉区、泉区、宮城野区        | 7   |
| でんでんむし                | H12.3 | 太白区                | 10  |
| さくらんぼ                 | H14.5 | 青葉区、若林区、泉区         | 5   |
| ハイジ                   | H22.4 | 若林区、宮城野区、青葉区       | 5   |
| 合計 9 グループ / 会員数 64 名  |       |                    |     |

## ② 図書ボランティア活動支援

### ＜生涯学習支援センター＞

31 館の市民センターでは、市民センター併設の図書室等において市民ボランティアの協力により図書の貸し出しや選書等の運営を行っている。

【図書ボランティア一覧】（令和 7 年 3 月現在）

|                | グループ名                | 活動館         | 会員数 |
|----------------|----------------------|-------------|-----|
| 1              | まったりお茶の間文庫           | 青葉区中央市民センター | 6   |
| 2              | さくらさくら               | 北山市民センター    | 12  |
| 3              | カンナの会                | 福沢市民センター    | 10  |
| 4              | ぼけっと                 | 三本松市民センター   | 5   |
| 5              | 片平市民センター・児童館図書ボランティア | 片平市民センター    | 5   |
| 6              | （グループ名なし）            | 水の森市民センター   | 13  |
| 7              | 図書ボランティア「ひまわり」       | 貝ヶ森市民センター   | 8   |
| 8              | （グループ名なし）            | 中山市民センター    | 4   |
| 9              | 図書ボランティアサークルコスモス文庫   | 大沢市民センター    | 12  |
| 10             | 葉の会                  | 落合市民センター    | 13  |
| 11             | たんぽぽ                 | 吉成市民センター    | 5   |
| 12             | かすみそう                | 高砂市民センター    | 10  |
| 13             | しおりの会                | 岩切市民センター    | 14  |
| 14             | もくれんの会               | 鶴ヶ谷市民センター   | 11  |
| 15             | 芽ぐみ                  | 東部市民センター    | 4   |
| 16             | ひまわり                 | 幸町市民センター    | 6   |
| 17             | （個人）                 | 田子市民センター    | 1   |
| 18             | わかば                  | 荒町市民センター    | 14  |
| 19             | （グループ名なし）            | 生出市民センター    | 5   |
| 20             | ブックスフレンド中田           | 中田市民センター    | 10  |
| 21             | （グループ名なし）            | 西多賀市民センター   | 3   |
| 22             | 八木山市民センター図書ボランティア    | 八木山市民センター   | 24  |
| 23             | 図書ボランティア縄文           | 山田市民センター    | 15  |
| 24             | （グループ名なし）            | 茂庭台市民センター   | 10  |
| 25             | （グループ名なし）            | 東中田市民センター   | 6   |
| 26             | ブックポケット              | 柳生市民センター    | 13  |
| 27             | （グループ名なし）            | 松森市民センター    | 7   |
| 28             | 富沢市民センター図書室ボランティアの会  | 富沢市民センター    | 21  |
| 29             | 図書ボランティアサークル「虹」      | 南中山市民センター   | 8   |
| 30             | （グループ名なし）            | 七郷市民センター    | 7   |
| 31             | （グループ名なし）            | 沖野市民センター    | 4   |
| ボランティア数計 286 名 |                      |             |     |

### ③ 地域情報発信サポーター養成

#### ＜生涯学習支援センター＞

生涯学習情報や地域に関する情報に関心を持ち、それらを発信していく人材を発掘・養成するため、市民の方と社会教育施設等職員とが共に参加できる講座を実施した。

講座では、参加者が情報交換等を行いながら、地域の情報発信について考えた。

| 開催日                    | 内 容                                         | 受講者 |
|------------------------|---------------------------------------------|-----|
| 1/25(土)<br>14:00～17:00 | 「コピーに学ぶ目をひくメッセージの届け方」<br>講師：鎌田高広事務所 鎌田 高広 氏 | 33  |
| 2/1(土)<br>14:00～17:00  | 「コピーに学ぶ目をひくメッセージの届け方」<br>講師：鎌田高広事務所 鎌田 高広 氏 | 31  |

### (5) 実習受入

#### ① 社会教育実習生

東北学院大学、宮城教育大学等からの依頼を受け、各大学の社会教育主事資格取得を目指す学生を社会教育実習生として生涯学習支援センター及び各区中央市民センターで受け入れ、公民館（市民センター）の概要や講座の企画立案・実践について指導した。

a. 施設実習 令和6年8月28日（水）～8月31日（土）

b. 講座実習 令和6年9月上旬～12月中旬

実習生 東北学院大学 18名、宮城教育大学 12名、青山学院大学 1名

#### ② 大学生施設見学（生涯学習支援センター）

大学の授業の一環として施設見学を受け入れ、市民センター業務について学ぶ機会を提供した。

聖和学園短期大学……35名

#### ③ 児童・生徒の職場体験実習

小学生、中学生、特別支援学校の職場体験実習を受け入れ、市民センター業務について学ぶ機会を提供している。

《生涯学習支援センターの受入実績》

小学校（1校8名）中学校・中等教育学校（2校5名）特別支援学校高等部（1校1名）

##### 【小学校】

仙台市立榴岡小学校（第4学年総合的な学習の時間「弟子入り留学」）……8名

##### 【中学校・中等教育学校】

仙台市立東華中学校……3名

仙台市立田子中学校……2名

##### 【特別支援学校高等部】

仙台市立鶴谷特別支援学校高等部……1名

※各区中央市民センター（拠点館）においても、同様に児童・生徒の職場体験実習を受け入れている。

## 4 ジュニアリーダー

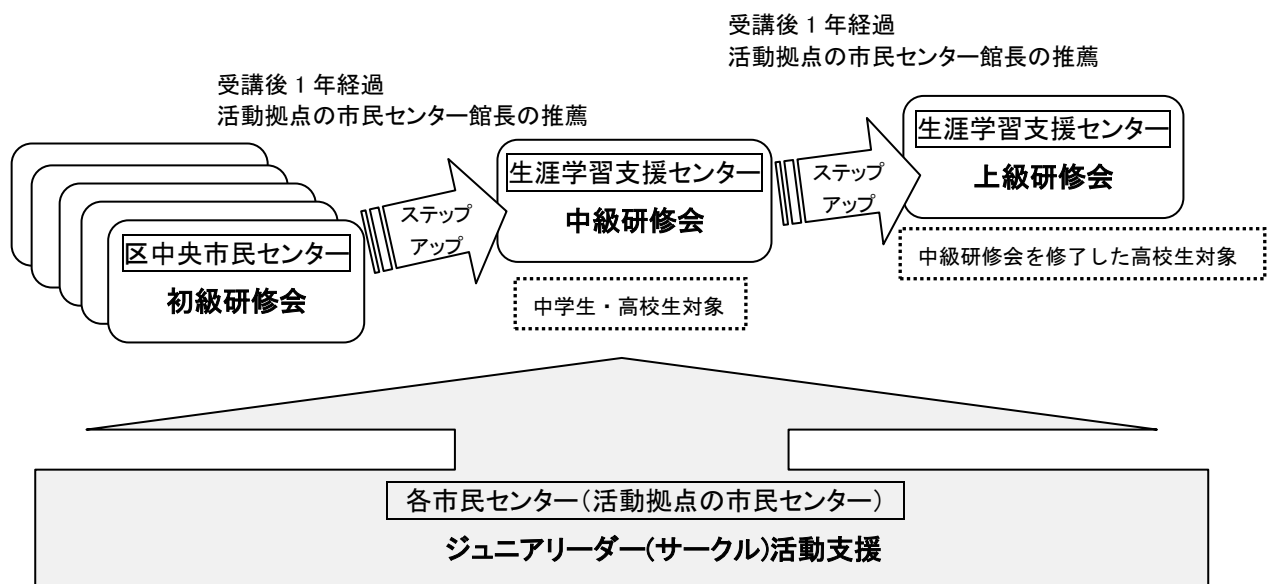
### ジュニアリーダー育成・支援

ジュニアリーダーとは、青少年ボランティア活動の一環として、地域の市民センターを拠点とするサークルに所属し活動する中学生・高校生のことであり、地域の子ども会活動のお手伝いや様々なボランティア活動に積極的に取り組んでおり、自身の人格形成にも生かされている。

ジュニアリーダー育成支援は、社会教育における“青少年の健全育成”、また、“学びを通じた人づくり”の一環として位置づけられる重要な事業である。仙台市生涯学習支援センターおよび各区中央市民センターでは、ジュニアリーダーを育成するために、下図の通り段階的に研修会を開き、ジュニアリーダー活動に必要な知識や技能を習得する場を提供している。また、活動拠点となる地区市民センターでは、ジュニアリーダーが幅広い視野や責任を持って地域での活動を行えるよう支援を行っている。

#### 【ジュニアリーダーサークルの主な活動】

- 自主企画(ジュニアと遊ぼう、交流会など)、定例研修会及び連絡会、各種研修会の実施
- 子ども会、市民センター、その他の機関からの要請による活動
  - ・子ども会行事の実施及び企画の補助
  - ・区民まつりへの参加
  - ・市民センター事業への補助
  - ・児童館行事のスタッフ 等



#### ① ジュニアリーダー初級研修会

＜区中央市民センター＞（共催：仙台市嘱託社会教育主事研究協議会支部）

ジュニアリーダー活動の理念に触れ、興味・関心を高めるとともに、現ジュニアリーダーとの親睦を図り、今後の活動への意欲を持たせることを中心にした内容の研修を各区で実施した。対象者は、「新たにジュニアリーダーを志す中学生・高校生」とした。

研修内容：ジュニアリーダーの活動について、子ども会について、安全に活動するために 等

【令和6年度実績】

| 主催館名         | 開催日      | 受講者 |
|--------------|----------|-----|
| 青葉区中央市民センター  | 7月6日（土）  | 24  |
| 宮城野区中央市民センター | 8月7日（水）  | 24  |
| 若林区中央市民センター  | 12月8日（日） | 25  |
| 太白区中央市民センター  | 7月6日（土）  | 15  |
| 泉区中央市民センター   | 11月9日（土） | 16  |

## ② ジュニアリーダー中級研修会

＜生涯学習支援センター＞（共催：仙台市嘱託社会教育主事研究協議会）

活動の中心となるジュニアリーダーとして、より専門的な知識と高度な技術の習得を中心とした内容の研修を実施した。対象者は、「初級研修会を受講し、ジュニアリーダーとして活動を行っている中高校生」で、かつ、「こども対象の要請または定例会やサークル活動に参加した経験があり、活動拠点となる市民センターの館長の推薦を受けた者」とした。

○54名受講 7月31日（水）、8月1日（木） 会場：仙台市生涯学習支援センター

研修内容：今、ジュニアリーダーに必要なものとは？、リーダーとして要請の場で必要な力、こどもを引き付けるコツとは？、要請のプログラムを作成しよう、要請のプログラムを実践しよう 等

## ③ ジュニアリーダー上級研修会

＜生涯学習支援センター＞（共催：仙台市嘱託社会教育主事研究協議会）

青少年のボランティア活動と地域の子ども会活動の一層の振興を図るために、仙台市ジュニアリーダー全体をまとめ、リードする立場にある高校生ジュニアリーダーの資質向上と技能の研鑽のための研修を行った。

対象者は、「中級研修会を修了し、引き続きジュニアリーダーとして活動している高校生または高校生の年齢に相当する者」、かつ、「活動実績・資質ともに上級リーダーとして適格であり、活動拠点となる市民センターの推薦を受けた者」とした。

本研修会は、ジュニアリーダー活動のスキルアップを中心とした内容で実施した。

○42名受講 7月23日（土）～24日（日） 会場：オーエンス泉岳自然ふれあい館

研修内容：上級ジュニアリーダーとしての役割と心構え、子ども会と野外活動について、助言と援助の在り方について、集団運営の在り方について 等

## ④ ジュニアリーダー実践研修会

＜生涯学習支援センター＞（共催：仙台市嘱託社会教育主事研究協議会）

上級研修会を受講したジュニアリーダーが講師となり、ジュニアリーダーとしてのスキルを伝達する研修会を実施した。併せて、5区のジュニアリーダーが交流を深め、幅広い視野や責任感を持って地域で活動できるリーダーとしての資質向上・技術向上を図る場とした。対象者は、「仙台市ジュニアリーダー全登録者」である。

○51名受講 11月30日・12月1日（土・日） 会場：オーエンス泉ヶ岳自然ふれあい館  
 研修内容：コミュニケーション研修、自分らしい表現をできるようになる 等

【ジュニアリーダーサークル及び活動拠点館一覧】（令和7年3月現在）

| 区内連絡会                                      | No | サークル名                     | 登録数 | 活動拠点館名       |
|--------------------------------------------|----|---------------------------|-----|--------------|
| 青葉区（111名）<br>連絡会「星のすなどけい」<br>（青葉区中央市民センター） | 1  | MRVC くまっこ                 | 34  | 広瀬市民センター     |
|                                            | 2  | かめ吉                       | 14  | 福沢市民センター     |
|                                            | 3  | 朝実巣あかよばく                  | 11  | 北山市民センター     |
|                                            | 4  | Colors                    | 9   | 旭ヶ丘市民センター    |
|                                            | 5  | SKY                       | 13  | 中山市民センター     |
|                                            | 6  | みずの森一ダー' S                | 8   | 水の森市民センター    |
|                                            | 7  | Blue Leaf Spirits         | 22  | 青葉区中央市民センター  |
| 宮城野区（72名）<br>連絡会「Lovers」<br>（宮城野区中央市民センター） | 1  | 高砂フレンズクラブ                 | 9   | 高砂市民センター     |
|                                            | 2  | 岩切ガンキリーズ                  | 10  | 岩切市民センター     |
|                                            | 3  | 鶴ヶ谷 Yourself              | 18  | 鶴ヶ谷市民センター    |
|                                            | 4  | 幸町 Fortune                | 10  | 幸町市民センター     |
|                                            | 5  | With Us 宮城野               | 25  | 宮城野区中央市民センター |
| 若林区（82名）<br>連絡会「田んぼっ区」<br>（若林区中央市民センター）    | 1  | 郷郷七郷                      | 11  | 七郷市民センター     |
|                                            | 2  | RUN                       | 9   | 六郷市民センター     |
|                                            | 3  | ビ野沖ヲ                      | 11  | 沖野市民センター     |
|                                            | 4  | JARO                      | 26  | 若林区中央市民センター  |
|                                            | 5  | ワンマイル荒町                   | 10  | 荒町市民センター     |
|                                            | 6  | 若林にゃくりん                   | 15  | 若林市民センター     |
| 太白区（54名）<br>連絡会「ANON」<br>（太白区中央市民センター）     | 1  | なかだかな                     | 2   | 中田市民センター     |
|                                            | 2  | おいでもん                     | 11  | 生出市民センター     |
|                                            | 3  | ジュニアリーダーサークル Green Powers | 0   | 秋保市民センター     |
|                                            | 4  | にしたがつつまん                  | 16  | 西多賀市民センター    |
|                                            | 5  | ながまっくる                    | 19  | 太白区中央市民センター  |
|                                            | 6  | moni-s                    | 6   | 茂庭台市民センター    |
| 泉区（107名）<br>連絡会「ざわざわ森」<br>（泉区中央市民センター）     | 1  | 七北田 JL サークルありす            | 20  | 泉区中央市民センター   |
|                                            | 2  | 黒松ファミリー                   | 5   | 黒松市民センター     |
|                                            | 3  | 南光台アドバルーン                 | 3   | 南光台市民センター    |
|                                            | 4  | もみの木カリヨン                  | 0   | 根白石市民センター    |
|                                            | 5  | 向陽台ぱびふぺパレット               | 0   | 松陵市民センター     |
|                                            | 6  | 将監くれよん                    | 4   | 桂市民センター      |
|                                            | 7  | 南中山巣子つぶ                   | 8   | 南中山市民センター    |
|                                            | 8  | 高森流星サークル                  | 9   | 高森市民センター     |
|                                            | 9  | 寺岡流星サークル                  | 6   | 寺岡市民センター     |
|                                            | 10 | みちのく松陵                    | 10  | 松陵市民センター     |
|                                            | 11 | 加茂プレゼント                   | 8   | 加茂市民センター     |
|                                            | 12 | パズル鶴が丘                    | 1   | 松森市民センター     |
|                                            | 13 | 根住 s                      | 10  | 根白石市民センター    |
|                                            | 14 | AMYY                      | 23  | 長命ヶ丘市民センター   |
| 市全体（426名／38サークル） 仙台市連絡会『ずんだ』（生涯学習支援センター）   |    |                           |     |              |

## 5 地域社会教育推進

### (1) 学びのコミュニティづくり推進事業

#### ＜生涯学習支援センター＞

こどもの健やかな育ちを支援するつながりを地域に育てることを目的として、平成 13 年度に事業を開始。

| 区 分              | R2年度 | R3年度 | R4年度 | R5年度 | R6年度 |
|------------------|------|------|------|------|------|
| 委託団体数（うち新規委託団体数） | 2(0) | 1(0) | 3(3) | 7(3) | 7(1) |

#### 《令和 6 年度の委託団体》7 団体

| 団体名                   | 区   | 学校区   | ねらい・概要                                                                                                       | 委託状況 |
|-----------------------|-----|-------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|
| 芦口学コミ推進委員会            | 太白  | 芦口小   | こどもの健やかな育ちを支援するために、地域の様々な団体が連携し、児童、保護者、住民などを対象としたこどもと大人の交流や自然体験などを実施している。                                    | 3 年目 |
| 国見小学校 学びのコミュニティ小萩     | 青葉  | 国見小   | 国見小学校支援地域本部さぼーと小萩を中心とした地域の様々な団体が「こどもの笑顔のために」目的意識を共有し、多世代の交流により地域全体でこどもたちを見守り育む環境を目指している。                     | 3 年目 |
| 新田 SPOT               | 宮城野 | 新田小   | 新田学区を面白くしたい、新たな人と出会いたい、多様な人ともっとつながりたい、という前向きな気持ちをもとに地域全体で学びのコミュニティを形成し、こどもたちの健やかな育ちを支援している。                  | 3 年目 |
| 西中田小学校 学びのコミュニティ推進委員会 | 太白  | 西中田小  | 地域で行われる行事等において、参画を希望するこどもたちが企画立案した事業を地域住民とともに遂行することで異世代間の「顔の見える関係づくり」を進め、地域団体が CS の目指すこども像の実現のため協働して事業に取り組む。 | 2 年目 |
| 柳生小おやじの会              | 太白  | 柳生小   | 地域のこどもたちの健全な成長を、大人が積極的に関わっていくこと、地域のコミュニティを推進する役目を担うことをねらいとしている。                                              | 2 年目 |
| TERAMURA まなこみ         | 泉   | 寺岡小   | こどもの健やかな育ちを支援するための多様な人間関係を地域に育てる。学校、PTA、町内会等の団体が連携してこどもと大人の交流や自然体験、社会体験の機会を提供するコミュニティづくりを促進させる。              | 2 年目 |
| 南材小みどりの池プロジェクト        | 若林  | 南材木町小 | 南材コミュニティビオトープ『みどりの池』の管理運営を通し、生物、植物への学びを深めるとともに、地域の憩いの場として人々の交流、こどもたちの健やかな育ちを支援する。                            | 1 年目 |

### (2) 学びのコミュニティづくり推進事業支援等（再掲）

「学びのコミュニティづくり推進事業」の委託団体及び、3 年間の委託期間終了後も自主的に事業を実施している団体に対して活動支援を行った。

#### ○実施団体研修会

##### ＜生涯学習支援センター・各区中央市民センター＞

委託期間が終了した後も自立した活動を行っている 29 団体を含めた、事業実施団体連絡会による研修会を開催し、団体相互の情報共有を図った。

※3 人材育成 (3) 地域コーディネーターリーダー研修 第2回地域コーディネーターリーダー研修会としても位置付ける。

【委託終了後の事業に対する継続的支援等】

| 館名・事業名                    | 概 要                                                                                                                                                                                                             | 実施回数    | 延参加者       |
|---------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|------------|
| 宮城野区中央市民センター              |                                                                                                                                                                                                                 |         |            |
| 榴岡かいわい学びのコミュニティづくり推進事業    | 仙台駅東口かいわいの幼児、小学生を対象として遊びの広場を提供した。また、地域の住民や中学生、ボランティア等の参加も促し、異世代間交流を図る。<br>・推進委員会（通年）<br>・12月14日 つつじがおかワイワイ冬まつり                                                                                                  | 6<br>1  | 202<br>356 |
| 若林区中央市民センター               |                                                                                                                                                                                                                 |         |            |
| 区内小学校合宿等支援                | 学びのコミュニティづくり推進事業から続く「通学合宿！連坊！」など区内小学校の合宿等の事業を支援する。<br>・実行委員会（9月、10月、11月、12月）<br>・通学合宿（11月）                                                                                                                      | 4<br>1  | 50<br>46   |
| 若林小あそび場支援                 | 若林小学校を中心に放課後の児童に遊びの場をつくる「若林小あそび場」の活動（概ね月1回開催）を、関係団体、若林児童館、若林市民センター、ボランティアとともに支援する。※令和6年度は中止                                                                                                                     |         |            |
| 太白区中央市民センター               |                                                                                                                                                                                                                 |         |            |
| ながまち学びネット                 | 長町中学校区の児童・生徒や保護者、地域住民とともに、こどもたちの健全育成を目的とした参加体験型の活動を行うことを通して、地域のコミュニティ形成と連携した地域づくりを目指す。<br>令和6年9月3日（火）コアメンバー会議<br>令和6年11月23日（土）森の響き たき火編（地底の森ミュージアムにおける小学生親子の交流を目的としたイベント）                                       | 1<br>1  | 7<br>43    |
| がんばれ秋保っ子                  | これまで「郷土かるた大会」を実施してきたが、活動団体の高齢化と、イベント参加者・支援者の減少から団体が解散し、事業は終了した。                                                                                                                                                 | 0       | 0          |
| おいで里ネット（No.19）            | おいで里ネット推進委員会（おいでわいわいサミット）の意向で、小中学生の有志による企画員会議を開催し、企画案を実現させる形でイベントを実施した。イベント名を「おいでよ！わくわくキラキラ宝探しパーティー」として、線香花火大会や謎解き、宝探しなどを楽しむ企画を行った。<br><br>【市民企画会議「おいで里ネット委員会」全6回】<br>令和6年9月5日、10月3日、11月2日、11月21日、11月30日、12月19日 | 6       | 58         |
| 泉区中央市民センター                |                                                                                                                                                                                                                 |         |            |
| 区内学コミ連絡会                  | 区内で活動している各学コミ団体と情報を共有し、学コミの活動の促進ならびに拡大を図っている。令和3年度からは各団体代表者に電話やメールで近況を確認し泉区HPでの情報共有を行っている。                                                                                                                      | 適宜      |            |
| ふれあい学びネットい・ず・み推進委員会（No.4） | 七北田中学校区内の諸団体が連携し、青少年健全育成事業の展開を図るとともに、こどもの居場所づくり事業について協議、企画、実施している。<br>・役員会、推進委員会（通年）<br>・あそびの天国 2025（令和7年2月23日）                                                                                                 | 21<br>1 | 331<br>160 |

## 6 学習情報提供

### (1) 市民センターホームページの運営等

#### <生涯学習支援センター>

市民の学習意欲に応え、的確な情報提供サービスを展開することで、効果的に市民の学習活動を支援するため、生涯学習支援センターと市民センターとをネットワークで結び、生涯学習に関するより新しい情報を提供するとともに、市民の学習相談に応じることを目的に市民センターホームページ等を運営している。

市民センターホームページでは、各市民センターの情報を集約・統合して発信する等、市民にとってより検索しやすく、分かりやすいページ構成としているほか、スマートフォン・タブレット等でも閲覧可能なホームページとなっている。

令和2年2月からは、動画が公開できるよう YouTube 上に「仙台市市民センターチャンネル」を開設し、市民センターホームページに設けたリンクからアクセスして、講座や事業の様子を紹介する動画等を閲覧できるようにした。令和7年3月末現在、115本の動画を公開している。

さらに、令和7年2月からはスマートフォンからの閲覧性を高めるとともに Instagram を新たに開設し、情報発信力を強化した。

#### 【令和6年度 市民センターホームページアクセス件数】

|        |         |           |       |
|--------|---------|-----------|-------|
| アクセス件数 | 807,785 | 一日あたりの閲覧数 | 2,256 |
|--------|---------|-----------|-------|



【市民センターホームページURL <https://www.sendai-shimincenter.jp/>】

2次元コード

### (2) 市民センター事業ガイド

#### <各区中央市民センター・生涯学習支援センター>

講座等参加者の募集中、募集予定がある事業について、区ごとにまとめ、毎月1回発行して、市民への情報提供を行った。市民センターホームページでも公開している。

### (3) 「学都仙台コンソーシアムサテライトキャンパス」支援等

#### <生涯学習支援センター>

大学等の高等教育機関の連携組織である「学都仙台コンソーシアム」（平成18年設立）のうち「サテライトキャンパス部会」で実施する公開講座や部会構成校が独自に実施する市民向け公開講座について、市民の受講が活発となるよう、広報及び情報提供等の支援を行っている。

## 7 各区中央市民センター事業

### (1) 嘱託社会教育主事研究協議会区部会との共催事業

嘱託社会教育主事（社会教育主事資格を持ち学校に在籍している教員）研究協議会の各区部会と各区中央市民センターの共催による事業を通して、こどもたちの健全育成や地域コミュニティの活性化を図り、地域でこどもを育てる環境づくりを推進した。

| 館名           | 内容                                                                                                                                                     | 実施回数 | 参加者 |
|--------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|-----|
| 青葉区中央市民センター  | 6月19日 青葉区社会教育推進研修会<br>7月6日 ジュニアリーダー初級研修会<br>9月7日 親子対象事業「青葉チャレンジキッズ in 仙台市博物館」<br>1月18日～2月15日 インリーダー研修会 11会場                                            | 14   | 443 |
| 宮城野区中央市民センター | 5月～2月 宮城野区社会教育推進連絡会・事業検討会（4回）<br>6月26日 宮城野区社会教育推進連絡会研修会<br>8月7日 宮城野区ジュニアリーダー初級研修会<br>10月19日 体験活動事業「蒲生干潟生き物観察会」<br>1月18日～2月15日 インリーダー研修会（8会場）           | 15   | 414 |
| 若林区中央市民センター  | 7月3日 若林区地域学校連携推進会議<br>10月27日 みんなでチャレンジ！若林デイキャンプ<br>12月8日 ジュニアリーダー初級研修会<br>2月1・15・16日 インリーダー研修会（6館）                                                     | 9    | 376 |
| 太白区中央市民センター  | 6月21日 第1回地域連携ネットワーク会議<br>6月～1月 太白区内地域連携ネットワーク事業（各中学校区で事業実施）<br>7月6日 ジュニアリーダー初級研修会<br>12月7日 インリーダー研修会事前打合せ会<br>1月～2月 インリーダー研修会<br>1月22日 第2回地域連携ネットワーク会議 | 23   | 690 |
| 泉区中央市民センター   | 6月～2月 泉区の社会教育を考える会<br>6月21日 泉区地域と学校をつなぐ研修会<br>11月9日 泉区ジュニアリーダー初級研修会<br>5月～2月 インリーダー研修会<br>12月21日 第4回みんなでジャンプ！2                                         | 22   | 644 |

## (2) インリーダー研修会

子ども会活動の充実を図るため、子ども会のリーダーとして活躍する児童及び世話人を対象に、子ども会活動についての知識やレクリエーションなどの実技を学習するための研修会を実施している。

【令和6年度実績】

| 区    | 開催状況           |
|------|----------------|
| 青葉区  | 11 回開催 262 名参加 |
| 宮城野区 | 8 回開催 227 名参加  |
| 若林区  | 6 回開催 222 名参加  |
| 太白区  | 10 回開催 406 名参加 |
| 泉区   | 14 回開催 367 名参加 |

## (3) 生涯学習研究事業

### ◎事業例 泉区の社会教育を考える会

＜泉区中央市民センター＞（事業検討5回、延参加者：53名）

区内の社会教育について、嘱託社会教育主事研究協議会泉区部会と協働で、既存の事業の見直しや、新たな事業の企画を行った。また、それら事業を実施検証し、泉区の社会教育事業の新たな展開の可能性を探り、活性化につなげた。

## (4) その他の主な事業

| 館名                   | 事業名                 | 内容                                                                                                                                                           | 開催回数 | 参加者    |
|----------------------|---------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|--------|
| 青葉区<br>中央市民<br>センター  | 子どものための<br>日本語講座    | 日本語を母語としない小学生、中学生に日本語を学習する機会を提供し、充実した学校生活を送れるように支援している。                                                                                                      | 34   | 738    |
|                      | せんだい日本語<br>講座       | 在仙の外国人等に、日常生活に必要な日本語習得の機会を提供するとともに、日本の伝統文化に触れ交流する場を設定することで、国際交流や多文化理解を促進している。                                                                                | 684  | 4, 927 |
| 宮城野区<br>中央市民<br>センター | 青空ミーティン<br>グ事業      | 地域活性化や地域の新たな人材育成、さらに、市民センター事業の見える化を図ることを目的とした事業。宮城野区中央市民センターと宮城野区役所、JR 陸前原ノ町駅に囲まれた芝生広場を活用し、市民企画員と共に企画運営する「青空縁日」を年間2回、また、宮城野図書館と連携して行う「ぬいぐるみおとまり会」を7月に1回実施した。 | 13   | 338    |
|                      | 町の未来をえが<br>こうプロジェクト | 小学生が国語科や総合的な学習の時間の授業に考えたまちづくりのアイデアを市民センターや関係団体と協働し実現させる事業である。宮城野小、原町小で実施された。                                                                                 | 6    | 344    |

|                     |        |                                                                                                                          |    |     |
|---------------------|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|-----|
| 若林区<br>中央市民<br>センター | まなびごっこ | 若林区内で活動する生涯学習指導者ボランティアグループ「まなびごっこ」がこれまでに培った知識や技術を生かして、当センターと共催で誰でも参加しやすい内容の講座・教室（映画上映会、歴史講座など8種類）を開催した。なお、令和6年度で活動を終了した。 | 12 | 161 |
|---------------------|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|-----|

## 8 仙台市公民館運営審議会

社会教育法第29条、仙台市市民センター条例第13条に基づき、市民センターにおける各種の事業の企画実施につき調査審議を行う、本市が設置するすべての市民センターに共通の公民館運営審議会として設置している。

現委員は14人で、任期は令和5年11月1日から令和7年10月31日までの2年間となっている。

### 【委員名簿】 [令和7年3月31日現在]

| 氏 名       | 職業または所属団体                      |
|-----------|--------------------------------|
| ○ 相 澤 雅 子 | 仙台市立南小泉中学校学校支援地域本部スーパーバイザー     |
| 市 瀬 智 紀   | 宮城教育大学教育学部 教授                  |
| 伊 藤 美由紀   | 東北工業大学ライフデザイン学部 准教授            |
| 門 脇 佐 知   | 株式会社ユーメディア 執行役員 メディアクリエイション部部长 |
| 橘 川 光 男   | 仙台市連合町内会長会 庶務理事                |
| 熊 谷 敬 子   | 仙台市立虹の丘小学校 校長                  |
| 佐々木 心     | 仙台市議会 議員                       |
| 佐 藤 正 実   | 風の時編集部 代表                      |
| 佐 藤 美智子   | 公募委員                           |
| 千 田 恵     | 仙台市社会学級研究会 会長                  |
| 塚 田 昭 美   | 地域夢つなぐ実行委員会Wakka 代表            |
| ◎ 原 義 彦   | 東北学院大学地域総合学部 教授                |
| 牧 靖 子     | マイスクール川平 コーディネーター              |
| 三 浦 和 美   | 東北福祉大学教育学部 教授                  |

◎：会長 ○：副会長 敬称略・50音順

【近年の審議内容(平成15年度～令和6年度)】

| 提出日                  | 種別 | テーマ(題名)                        | 主な内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|----------------------|----|--------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成 15 年<br>10 月 7 日  | 提言 | 市民センターにおける子どもの事業のあり方について       | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 審議会における検討の過程</li> <li>2 子どもの事業に取り組む課題と視点</li> <li>3 ジュニアリーダーの育成と活動支援</li> <li>4 学社連携・融合事業について</li> <li>5 学校週 5 日制に対応した事業について</li> </ol>                                                                                                                                                              |
| 平成 17 年<br>9 月 12 日  | 提言 | 市民センターにおける市民参加と市民協働の推進について     | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 市民参加と市民協働の課題</li> <li>2 市民センター運営における市民参加について</li> <li>3 市民企画委員によるプログラムづくりについて</li> <li>4 市民参加を広げる事業活動をめざして</li> </ol>                                                                                                                                                                                |
| 平成 19 年<br>10 月 30 日 | 答申 | 市民センターの施設理念と運営方針の見直しについて       | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 見直しの背景</li> <li>2 見直しにあたっての考え方</li> <li>3 市民センターの施設理念と運営方針</li> </ol>                                                                                                                                                                                                                                |
| 平成 21 年<br>10 月 13 日 | 報告 | 審議の経過報告                        | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 今期審議会のテーマ設定と議論の経緯について</li> <li>2 経過報告のまとめについて</li> </ol> <p>＜これまでの審議内容(各委員の意見)の概要＞</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 市民センターの区への移管について</li> <li>2 連携事業の調査からみえてきたもの</li> </ol> <p>＜市民センターが大切にしてきた社会教育の価値とは＞(梨本雄太郎委員)</p> <p>＜区行政との「融合」をめぐる＞(石井山竜平委員)</p>                                    |
| 平成 22 年<br>3 月 16 日  | 意見 | 「次期行財政改革計画(素案)」に対する意見書         | 区役所への移管については課題や懸念があることから、それらを解決・解消した上で判断するべきと考える。                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 平成 22 年<br>8 月 31 日  | 提案 | 市民センターを拠点とした新しいまちづくりの提案ー仙台プランー | <p>＜市民センターを拠点とした新しいまちづくり＞</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 意識を変える</li> <li>2 人材発掘・育成とネットワーク化</li> <li>3 市民の活動の場を生み出し支援する</li> </ol> <p>＜新しいまちづくりに向けた市民センターの新たな一歩 / 今後の取り組み[提案] / 仙台プラン対応事業案＞</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 住民参画・問題解決型学習事業</li> <li>2 子ども参画型社会創造事業</li> <li>3 学社連携・既存の事業範囲枠を超えた公共施設の連携事業</li> </ol> |
| 平成 23 年<br>1 月 25 日  | 意見 | 「市民センターを生かした地域づくりの推進」に関する意見    | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 検討の進め方について</li> <li>2 組織見直しをめぐる課題について</li> </ol>                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 平成 25 年<br>5 月 31 日  | 答申 | 仙台市市民センター事業の評価のあり方について         | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 これまでの経緯</li> <li>2 評価の現状と基本的な考え方</li> <li>3 本審議会が実施する外部評価</li> <li>4 本審議会以外が実施する外部評価</li> <li>5 まとめ</li> </ol>                                                                                                                                                                                       |

| 提出日                  | 種別 | テーマ(題名)                                           | 主な内容                                                                                                                      |
|----------------------|----|---------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成 25 年<br>10 月 26 日 | 報告 | 平成 24 年度仙台<br>市市民センター事<br>業評価報告書                  | 1 評価の目的<br>2 評価の実施<br>3 評価の結果<br>4 まとめ                                                                                    |
| 平成 25 年<br>10 月 26 日 | 意見 | 仙台市市民センタ<br>ーの施設理念と運<br>営方針の見直しに<br>関する意見につい<br>て | 1 「仙台市市民センターの施設理念」について<br>2 「仙台市市民センター事業の運営方針」について<br>3 「仙台市市民センターの施設管理の運営方針」につ<br>いて<br>4 東日本大震災を踏まえた内容の見直しについて<br>5 その他 |
| 平成 26 年<br>7 月 31 日  | 報告 | 平成 25 年度仙台<br>市市民センター事<br>業評価報告書                  | 1 評価の目的<br>2 評価の実施<br>3 評価の結果<br>4 まとめ                                                                                    |
| 平成 27 年<br>8 月 25 日  | 報告 | 平成 26 年度仙台<br>市市民センター事<br>業評価報告書                  | 1 評価の目的<br>2 評価の実施<br>3 評価の結果<br>4 まとめ                                                                                    |
| 平成 27 年<br>10 月 17 日 | 意見 | 震災を踏まえた今<br>後の市民センター<br>事業のあり方等につ<br>いて           | 1 震災後の取り組みの成果と課題<br>2 今後の市民センター事業に関する委員の意見                                                                                |
| 平成 29 年<br>3 月 23 日  | 報告 | 仙台市市民センタ<br>ー事業評価報告書                              | 1 評価の目的<br>2 評価の実施<br>3 評価の結果                                                                                             |
| 平成 29 年<br>10 月 23 日 | 意見 | 仙台市市民センタ<br>ー事業評価に関す<br>る意見について                   | 1 事業評価について<br>2 事業運営懇話会等について                                                                                              |
| 平成 30 年<br>11 月 8 日  | 報告 | 仙台市市民センタ<br>ー事業評価報告                               | 1 評価の目的<br>2 評価の実施<br>3 評価の結果                                                                                             |

| 提出日            | 種別 | テーマ(題名)                                | 主な内容                                                                                                                                                                                                                            |
|----------------|----|----------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 令和元年<br>7月4日   | 答申 | 「仙台市市民センターの施設理念と運営方針」の見直し(第二次)のあり方について | <p>&lt;見直しのあり方に関する意見&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 拠点館の役割の再検討及び記載の明確化について</li> <li>2 「震災を踏まえた市民センターの役割と取組」の記載事項の内容・構成の再検討</li> <li>3 「仙台市市民センターの施設管理の運営方針」の記載事項の内容・構成の再検討</li> <li>4 全体、他の項目への意見等</li> </ol> |
| 令和2年<br>11月5日  | 意見 | 今後の市民センター事業に関する意見について                  | <p>&lt;新型コロナウイルス感染症との共生時代の市民センター事業に関する意見&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 オンラインと対面(リアル)のバランスについて</li> <li>2 子どもの育ち・交流・実体験の場となることについて</li> <li>3 記録を残すことについて</li> <li>4 グループ討議を踏まえた意見など</li> </ol>               |
| 令和3年<br>10月28日 | 報告 | 仙台市市民センター事業(子ども参画型社会創造支援事業)調査研究報告書     | <ol style="list-style-type: none"> <li>I 調査研究について</li> <li>II 対象事業について</li> <li>III 調査研究の進め方について</li> <li>IV 事業評価について</li> <li>V まとめ</li> </ol>                                                                                 |
| 令和5年<br>8月24日  | 答申 | 住民参画型学習事業の成果の確認と今後の展開について              | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 各事業のこれまでの成果と課題</li> <li>2 各事業の現状に関する評価</li> <li>3 今後の展開について</li> </ol>                                                                                                                 |

【審議経過】

| 開催日              | 会議種別          | 協議議題                                                                                                                                         |
|------------------|---------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 令和6年<br>5月16日(木) | 定例会           | <p>(1) 本日の協議の進め方</p> <p>(2) 地区市民センター（地区館）事業について</p> <p>協議： ・ 岩切市民センター</p> <p>・ 荒町市民センター</p> <p>・ 山田市民センター</p> <p>(3) 意見交換</p>                |
| 7月4日(木)          | 定例会           | <p>(1) 本日の協議の進め方</p> <p>(2) 区中央市民センター（区拠点館）について</p> <p>協議： (3) 生涯学習支援センター（市拠点館）について</p> <p>(4) 生涯学習・公民館に係る最近の動向について</p> <p>(5) 次回審議会について</p> |
| 8月7日(水)          | 定例会<br>(書面開催) | 報告： 視察について                                                                                                                                   |
| 8月7日(水)          | 視察            | 視察： 子ども参画型社会創造支援事業 チーム「ニコ鶴」プロジェクト（会場：鶴ヶ谷市民センター）                                                                                              |
| 9月7日(土)          | 視察            | 視察： Kitayama ひろば（会場：北山市民センター）                                                                                                                |
| 10月12日(土)        | 視察            | 視察： 柳生和紙を知ろう（会場：柳生市民センター）                                                                                                                    |
| 11月14日(木)        | 定例会           | <p>協議： (1) 市民センター事業の視察について</p> <p>(2) 提言案のまとめ方について</p>                                                                                       |
| 令和7年<br>1月23日(木) | 定例会           | <p>協議： (1) 本日の協議の進め方</p> <p>(2) 提言（骨子案）の確認</p>                                                                                               |
| 3月13日(木)         | 定例会           | <p>協議： (1) 本日の協議の進め方</p> <p>(2) 提言（中間案）の確認</p>                                                                                               |



# **Ⅲ 地区館事業**

**令和6年度 指定管理事業実績**



青葉区中央市民センター

〔沿革〕

青葉区中央市民センターは、昭和 40 年 4 月、市立東二番丁小学校に「仙台市市民教養センター」として開設され、昭和 61 年、小学校の全面改築に伴い廃止され、昭和 63 年 1 月に「仙台市中央公民館一番町分館」として開館した。平成 13 年 4 月、隣接の「アスピア一番町（勤労青少年ホーム）」を統合し、現在の「青葉区中央市民センター」としてスタートした。

市の中心部で交通の便が良いため、若い世代から高齢者まで昼夜を問わず利用率が高い。また、仙台市の日本語講座が継続的に行われていることから来館する外国人も多く、国際交流の場としても一翼を担っている。

〔★震災を踏まえた事業 ●区役所との連携事業〕

〔特色ある事業〕

|          |                                                                                                                                                                                                                                         |      |      |
|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|
| 事業名      | あおちゅう放送委員会                                                                                                                                                                                                                              |      |      |
| 参加者      | 中学生、高校生                                                                                                                                                                                                                                 | 延参加者 | 28 人 |
| 開催日      | 全 9 回 令和 6 年 5 月 18 日（土）～令和 7 年 1 月 25 日（土）                                                                                                                                                                                             |      |      |
| 協力者・協力団体 | —                                                                                                                                                                                                                                       |      |      |
| ねらい      | 中高生を対象に、映像制作のプロセス（構成・撮影・編集等）について学ぶ機会を提供することで、学年や学校の枠を超えた共同での動画制作を通して参加者同士の交流を深める。また、地域に関するテーマを題材とすることで、地域への関心や愛着を育てること、取材などの制作過程で多世代と交流することを狙いとする。                                                                                      |      |      |
| 概要・成果    | 中高生を対象に、プロの動画制作会社の方から、映像の構成、撮影、編集等、映像制作について実技を交えて学んだ。撮影機材の扱いや撮影のコツ、動画制作ソフトの使い方や効果的な演出方法などを学習したほか、共同で「市民センターの紹介動画」を制作したことにより、市民センター利用者である大人との交流も図ることができた。参加した中高生からは「自分一人ではできなかった作品を作ることができた」との感想が寄せられるなど、こどもたちが動画作成技術だけでなく、達成感を得る機会となった。 |      |      |

〔令和 6 年度（地区館）事業実績〕

| 事業名              | 事業の主な内容                                                                                                       | 実施日・期間                                       | 回数 | 延参加者 |
|------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------|----|------|
| みんなの子育て広場        | 親子を対象に、「足育&おやこびくす」、人形劇鑑賞、「クリスマス音楽会」を実施し、参加者同士が交流する機会となったほか、地域の民生委員児童委員との交流により、子育ての不安や悩みを和らげる場とすることができた。       | 6 月 25 日<br>9 月 10 日<br>11 月 23 日            | 3  | 30   |
| 仙台市子ども会インリーダー研修会 | 子ども会活動の円滑な運営の為、令和 7 年度子ども会のリーダーとして活動する小学 5 年生や世話人を対象に、子ども会活動について学習する機会を提供した。                                  | 1 月 25 日                                     | 1  | 37   |
| 一番町子ども大学         | 学習意欲が旺盛なこども達のために、「仙台市科学館バックヤードツアー」、「ビルの中の化石を見つけに行こう」、「楽しく学ぼう！国際理解！」といった多様な学びの機会を提供し、学区を越えて参加したこども同士の交流の場となった。 | 6 月 29 日<br>7 月 13 日<br>10 月 12 日<br>2 月 8 日 | 4  | 44   |

《青葉区》

|                                 |                                                                                                       |                        |    |     |
|---------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------|----|-----|
| 一番町地域学習                         | 小学生を対象に、三社巡りやまち歩きによる歴史の学習機会を提供した。昔の名残のある場所を実際に歩き、仙台のまちづくりを身近に感じ歴史への関心を高めた。                            | 6月5日<br>10月8日<br>10月9日 | 3  | 80  |
| 図書ボランティア連携講座                    | 図書ボランティア「まったりお茶の間文庫」のメンバーと企画会を行い、絵本の読み聞かせなどの読書活動を推進する講座を開催して、参加者同士が交流する機会を提供した。                       | 4月9日～<br>12月17日        | 5  | 58  |
| あおばカレッジ                         | シニア世代の生きがいづくりのきっかけとなるよう、定期的にさまざまなジャンルの学習機会を提供した。受講生同士が共に学び新たな知識を身に付けながら、心豊かで健康な生活を送る一助とした。            | 6月21日～<br>2月21日        | 8  | 259 |
| 防災減災講座                          | 小学生を中心に幅広い年齢層を対象とし、楽しみながら防災について学んだ。ゲームなどを通じて防災意識を高めることで、災害時に自分の身を守る力を身につける機会となった。                     | 2月15日                  | 1  | 23  |
| 仙台まちなか歩いチャオ！                    | 外国人講師による講義やまち歩きを実施することで新たな視点で仙台の町を見ることができた。また外国人と交流をもつことで多文化共生についての学びを深めた。                            | 4月27日<br>5月11日         | 2  | 13  |
| 市民センターまつり                       | 施設利用サークルや地域の学校が日頃の活動成果を発表する場として、作品展示、ステージ発表、体験コーナーを実施した。当日は小学生親子をはじめ、東二番丁、立町、上杉の地域住民が来館し、交流を深める場となった。 | 9月28日<br>9月29日         | 2  | 850 |
| 一番町みんなのステージ                     | 中学校吹奏楽部コンサートや複数の合唱団体による歌い合う会、ジャグリング体験発表会、ビッグバンドとダンスサークルによるジャズライブを開催し、市民センターの賑わいを創出した。                 | 5月25日～<br>12月21日       | 5  | 375 |
| 青葉区中央市民センター<br>地域懇話会            | 今後の事業展開に資するため、地域の学校、諸団体、利用者などとの間に情報共有の場を設け、「顔が見える関係」の維持を図った。                                          | 6月11日<br>11月21日        | 2  | 24  |
| 市民企画会議<br>まちなか散歩「杜の都<br>仙台」を知ろう | 仙台中心部の地形に着目し、城下町時代の「地形を活かしたまちづくり」をテーマに講座を企画した。講座で学んだ成果を、企画員がまち歩きMAPとして制作し、情報発信も行った。                   | 5月30日～<br>2月20日        | 12 | 88  |
| ジュニアリーダーと<br>あそぼう               | 上杉児童館と連携し、地域のこどもたちとの交流を図ると共に、上杉地区を会場にジュニアリーダーが地元で活躍する機会を提供した。                                         | 11月30日                 | 1  | 25  |

〔令和6年度（地区館）活動支援・コーディネート等の成果例〕

**ボランティア団体への活動支援**

青葉区中央市民センターでは、ロビーに設置している「まったりお茶の間文庫」の管理運営を行う図書ボランティアの活動を支援している。令和6年度はこれまで実施してきた整理作業やカバー掛けに加え、新たに蔵書点検や虫干し作業を行うこととなったため、確認リストの作成や作業方法の指導などの支援を行った。こうした作業を通して、メンバーの文庫への愛着や理解が深まっており、それを選書に活かすことで図書が充実し、貸出数の増加につながっている。また、ボランティアと連携して絵本に関する講座を継続して行っており、講座終了後にはボランティアの広報の一環として講座報告や参加者の感想を文庫の近くに掲示している。その結果サークルの活動が認知され、新たなメンバーが複数人加わった。

柏木市民センター

〔沿革〕

柏木市民センターは、昭和 61 年 7 月に旧仙台高等学校(後に仙台女子高等学校)の校舎を改修し、中央公民館柏木分館として開館した。平成元年の政令指定都市移行とともに、「柏木公民館・市民センター」として独立、そして平成 2 年には名称を「柏木市民センター」とした。その後、施設の老朽化のため平成 7 年 4 月から一時休館して改修工事を行い、平成 10 年 4 月にコミュニティ防災センターを併設した複合施設として新たに開館した。施設の特徴としては、収納式のステージをもつホール、会議室、和室等に加え、広いロビーがあり、地域住民の学習・スポーツ・交流の場として活用されている。

〔★震災を踏まえた事業 ●区役所との連携事業〕

〔特色ある事業〕

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |      |      |
|----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|
| 事業名      | ●仙台伝統ものづくり塾実行委員会共催事業<br>「仙台みそを使った親子料理教室」、<br>「松川だるまの絵付け体験」、「仙台のお正月を知ろう！」                                                                                                                                                                                                                                             |      |      |
| 参加者      | 小学生とその保護者、成人                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 延参加者 | 42 人 |
| 開催日      | 全 4 回 令和 6 年 8 月 22 日（木）～令和 6 年 12 月 5 日（木）                                                                                                                                                                                                                                                                          |      |      |
| 協力者・協力団体 | 仙台伝統ものづくり塾実行委員会（いきいき青葉区推進協議会）                                                                                                                                                                                                                                                                                        |      |      |
| ねらい      | 仙台の歴史の中で育まれてきた様々なものづくりについて、市民が気軽に体験できる場を提供する。伝統の技を学び、職人との交流などを通して地域への愛着を深め、さらには身近な人にその魅力を伝えてもらう。                                                                                                                                                                                                                     |      |      |
| 概要・成果    | 平成 27 年度から伝統文化に触れる講座として継続実施している。令和 6 年度は仙台みそを使った創作料理教室、松川だるまの絵付け体験、仙台の正月飾りや料理等をテーマにした講座を開催した。参加者は普段学ぶ機会の少ない伝統文化について、職人と交流しながら伝統の技や地域の特色を学び、地域の歴史資源への愛着を深めた。<br>また、令和 6 年度は、令和 5 年度に続き市民企画員による企画会も開催し、正月飾りの輪通し作りを体験する講座を企画・実施した。企画員は事前に輪通し作りを学んだ上で、講座を運営するにあたっての留意点等の検討を行い、講座当日は講師補助や会場設営を担う運営メンバーとして、主体的に活動することができた。 |      |      |

〔令和 6 年度（地区館）事業実績〕

| 事業名                  | 事業の主な内容                                                                                                    | 実施日・期間               | 回数 | 延参加者 |
|----------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------|----|------|
| インリーダー研修会            | 子ども会次期リーダーとなる児童と世話人を対象に開催し、児童にはゲームを中心に研修、世話人には、子ども会での役割の演習と運営方法、情報交換を行い、子ども会活動の充実と活性化を図った。                 | 1 月 18 日             | 1  | 39   |
| 親子でチャレンジ in 柏木       | こどもたちが地域の大人やジュニアリーダーとの交流を通して協調性や社会性を身につけることを目的に、「雑紙を使った飛行機づくり」や「モルックの体験」を実施し、児童だけでなく地域の住民が一緒に楽しめるイベントとなった。 | 7 月 13 日<br>12 月 7 日 | 2  | 42   |
| 我がまち再発見～語り継ぎたいまちの記憶～ | 市民企画員が、地域の変遷を記録するためにまち歩きや資料探索を重ね、その調査成果を市民センターまつりで発表した。まつりでは、地図や写真の展示を通じて、地域住民との交流を深めた。                    | 4 月 20 日～<br>3 月 8 日 | 9  | 54   |

|                              |                                                                                                     |                                    |    |     |
|------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------|----|-----|
| 柏梁学院                         | 高齢者を対象に、講話や館外見学、体験型学習など多様な学びの場を提供し学習意欲を喚起した。また、自主運営のクラブ活動や懇親会を通して受講生相互の交流を深めた。                      | 4月10日～<br>3月5日                     | 11 | 606 |
| かしわざ健康寿命延伸部                  | 高齢者が気軽に集い心身を動かす場として健康教室を開催し、自宅でも継続してできる簡単な体操の紹介と実技指導、交流会を行った。                                       | 7月10日～<br>11月20日                   | 10 | 111 |
| ●地域防災講座                      | 連合町内会、小学校、関連団体と連携し、地域住民が防災・減災について考えるきっかけとなるよう、「AED・救命講習会」、「防災ディキャンプ」等を行い、今後起こりうる災害への備えと防災意識の向上を図った。 | 4月12日～<br>11月23日                   | 10 | 858 |
| 交流広場ギャラリーかしわ                 | ロビーを活用し、地域団体の作品展示を行うとともに地域講師によるワークショップやコンサートを開催することで、誰もが気軽に参加、交流できる場を提供した。                          | 6月22日～<br>11月3日                    | 4  | 45  |
| ●地域の魅力発信講座                   | 地域住民を対象として、地域の歴史ある文化や建造物、特色ある地形を学ぶ機会を提供し、地域への理解と愛着を深めることができた。                                       | 7月20日<br>8月17日<br>11月19日<br>11月22日 | 4  | 150 |
| てらまちフェスタ 2024～あそびでつながるまちづくり～ | 秋休み中の児童の居場所づくりと、地域団体間の交流促進を目的に、様々な世代の地域住民や団体が参加するまつりを開催し、ステージ発表や遊びのコーナーなど、多岐にわたる企画で賑わった。            | 10月16日                             | 1  | 459 |
| 第21回柏木ふれあいまつり                | ステージ発表、展示、体験、出店などを実施し、市民センターの利用者だけでなく、近隣の学校や地域団体も活動発表の場となった。参加団体が増えたことで、多世代交流の促進とまつりの活性化につながった。     | 10月6日                              | 1  | 748 |
| 柏木地域懇話会                      | 市民センターの活動報告や計画の説明、また管内の小中学校、児童館、連合町内会の活動状況などの情報交換や地域の情報・課題の共有を図り、連携を深めた。                            | 6月21日<br>2月14日                     | 2  | 12  |
| 八幡&通町あそびば企画部                 | 八幡・通町小おやじの会や学校支援地域本部メンバーが企画員となり、児童と地域住民がともに遊べるイベントとして「親子でチャレンジ in 柏木」を企画・実施しながら企画員同士の交流を深めた。        | 5月17日～<br>12月7日                    | 7  | 35  |

### 〔令和6年度（地区館）活動支援・コーディネート等の成果例〕

#### 地域団体会議の事務局運営と関係団体のコーディネート

市民センターでは地域の15団体で構成する「ご近所会議」の事務局と、会議参加団体を中心となって開催する地域イベント「てらまちフェスタ」の事務局を担っており、関係団体である通町小学校、通町児童館、通町地区町内会連合会、近隣保育園等との連絡調整や実行委員会運営を行っている。

コロナ禍で中止や規模縮小を余儀なくされていた「てらまちフェスタ」は、令和6年度には事前申込制を継続しつつも、ようやくコロナ禍以前のように時間帯を区切らず入場できるようにして実施することができた。前年同様、22の地域団体が参加・協力し、それぞれに趣向を凝らしたブースで子ども達が楽しむ様子が見受けられ、地域が一体となるイベントとすることができた。

# 北山市民センター

## 〔沿革〕

北山市民センターは、昭和49年7月に北山福祉会館として設置され(所管は仙台市社会福祉協議会)、平成元年の政令指定都市移行に伴い「北山市民センター・公民館」となり、平成2年には「北山市民センター」と名称を改めた。地域の生涯学習の拠点としての機能を果たしてきたが、施設の老朽化に伴う改築後、平成23年1月に再開した。

地域内には、青葉神社、大崎八幡宮、北山五山などの神社仏閣があり、歴史的・文化的資源や緑に恵まれている。また、東北福祉大学や東北大学国際交流会館の立地により、若者や外国人の居住者が多い。

〔★震災を踏まえた事業 ●区役所との連携事業〕

## 〔特色ある事業〕

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                           |      |      |
|----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|
| 事業名      | 北山市民医学講座                                                                                                                                                                                                                                                                                  |      |      |
| 参加者      | 地域住民                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 延参加者 | 163人 |
| 開催日      | 全4回 令和6年5月22日(水)～令和6年11月27日(水)                                                                                                                                                                                                                                                            |      |      |
| 協力者・協力団体 | 医療法人 社団 千葉クリニック、仙台北訪問看護ステーション、国見地区連合町内会、社会福祉法人 大樹                                                                                                                                                                                                                                         |      |      |
| ねらい      | 市民センター近隣にある医療クリニックとの共催、地域の連合町内会との連携により開催し、地域住民が健康的で充実した日常生活を送ることができるよう、様々な疾患や最新の医療について学習する。地域住民を対象に広く講座について周知し、参加していただくことで、健康で明るい地域づくりの一助になるよう、病院・町内会と一体になって講座を実施する。                                                                                                                      |      |      |
| 概要・成果    | 地域にある医療クリニックを通して東北大学病院の専門医を講師としてお招きし、第1回は「糖尿病や肥満」、第2回は「骨粗しょう症と脊柱管狭窄症」、第3回は「動脈硬化」、第4回は「ピロリ菌と胃の病気」をテーマに、各分野の専門医からわかりやすくお話いただいた。この講座は、質の高い医療講話を市民センターで聞くことができる貴重な機会となっており、講話終了後の質疑応答では、地域住民の健康意識の高さをうかがわせる熱心な質疑応答が交わされた。講座後のアンケートでは「今後の生活習慣を見直したい」といった声が多く寄せられ、地域住民の健康増進への関心が一層高まったことがうかがえた。 |      |      |

## 〔令和6年度(地区館)事業実績〕

| 事業名              | 事業の主な内容                                                                 | 実施日・期間                 | 回数 | 延参加者 |
|------------------|-------------------------------------------------------------------------|------------------------|----|------|
| Kitayama ひろば     | 未就学児のこどもがいる日本人親子と外国人親子対象に、日本語と英語のふれあい遊びや手形・足形のパステルアート制作、ひなかざりづくりを行った。   | 9月7日<br>12月1日<br>2月15日 | 3  | 87   |
| わたしのまちの歴史探検      | 北山ガイドボランティアが講師となり、通町小学校の5年生が地域学習の一環として北山五山の歴史や偉人の墓石や史跡、樹木等について学んだ。      | 11月26日                 | 1  | 60   |
| 仙台市子ども会インリーダー研修会 | 子ども会活動の充実を図るため、リーダーとなる児童及び世話人を対象に、子ども会について知識やレクリエーション・ゲーム等を学習する機会を提供した。 | 1月18日                  | 1  | 39   |

《青葉区》

|                 |                                                                                             |                         |    |     |
|-----------------|---------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------|----|-----|
| きたやまキッズクラブ      | 小学生対象に地域と関わりのある講師を迎えて「ジャグリングとクラウンパフォーマンス体験」「ジュニアリーダーと遊ぼう」「百人一首かるたにチャレンジ」を行った。               | 8月3日<br>10月20日<br>12月7日 | 3  | 78  |
| 地域の魅力発信講座       | 地域に所縁のある「林子平」を多面的に捉えた講話と受講生の「いろは歌」歌唱、会場の質問に答える講師3人の座談会、「林子平」のお墓がある龍雲院の見学を行った。               | 7月20日                   | 1  | 57  |
| 北山さんぽみち-過去から未来へ | 企画員学習の「伊達藩火薬製造と、携わった高須家について」「仙台浅草まで昔の川筋を辿る」等を行い、東北大学太陽炉について北山交流まつりで展示発表をした。                 | 4月4日～<br>3月13日          | 17 | 73  |
| 北山シルバースクール 2024 | 高齢者の方の交流と生きがいづくりを目的に、歌唱、防犯についての学習、軽体操、博物館見学、コンサートなどを行った。また、新聞ちぎり絵を作成した際には北山交流まつりでの作品展示を行った。 | 5月24日～<br>2月21日         | 9  | 172 |
| 北山地域防災講座        | 北山地区で想定される災害や在宅避難に関する講座を開催し、地域住民の避難行動の理解を促進した。また、三条市指定避難所訓練に事務局として参画することで、講座と訓練の連動性を高めた。    | 10月9日～<br>3月15日         | 8  | 402 |
| 第17回 北山交流まつり    | 町内会やサークル、学校等が参加して、ステージ発表・展示発表・体験コーナーの3部門と出店を実施し、日頃の活動の成果発表の場、地域交流の場として大いに盛り上がった。            | 10月19日<br>10月20日        | 2  | 575 |
| 地域懇話会           | 周辺町内会や地域諸団体に対し、市民センター事業の概要を説明をして理解・協力を得るとともに、意見交換を通じて要望を把握し、相互理解を進めて協力関係を強化した。              | 6月21日<br>1月31日          | 2  | 22  |

〔令和6年度（地区館）活動支援・コーディネート等の成果例〕

「朝実巢あかよばく」の活動支援

「朝実巢あかよばく」は、北山市民センターを拠点とするジュニアリーダーのサークルで、子ども会などからの要請に応じて活動を行っている。令和6年度は、地域学校共同活動推進員の方と連携をし国見小学校で開催される「小萩フェスティバル」で小学生が楽しめるブースの運営を行った。市民センターでは、ジュニアリーダーが活躍できるよう推進員との間を調整しながら、ジュニアリーダーに対してブースの企画や運営について助言を行った。その結果、地域の児童や学生のみならず地域住民との交流を深める機会となった。

福沢市民センター

〔沿革〕

福沢市民センターは、昭和 59 年 6 月 9 日、コミュニティ防災センターを併設して開館。平成 20 年 6 月より大規模改修工事を行い平成 21 年 1 月 14 日に再開した。

当市民センターの地域内は、東照宮の門前町として栄えた宮町を含め、歴史を感じる雰囲気をもとに、下町情緒に溢れている。現在では仙台市中心部から近いこともあり、マンションが建ち並び新旧住民が混在した地域である。ここ数年地域の総人口は増加に転じているが高齢化が著しく進む地域でもあり、災害等に備えた地域コミュニティの形成がより重要となりつつある。

当センターでは、地域コミュニティ形成のために様々な方法で取り組みを工夫し実施している。

〔★震災を踏まえた事業 ●区役所との連携事業〕

〔特色ある事業〕

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |      |       |
|----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|-------|
| 事業名      | 福沢こども遊ばせ隊                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |      |       |
| 参加者      | 地域内の小学生親子                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 延参加者 | 244 人 |
| 開催日      | 全 5 回 令和 6 年 6 月 19 日（水）～令和 6 年 12 月 14 日（土）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |      |       |
| 協力者・協力団体 | 東北福祉大学ボランティアサークル「ふぁみりあ」、ジュニアリーダー「かめ吉」、読み聞かせボランティア「ちっちゃなおはなし会」、小松島小学校社会学級、宮城教育大学附属小学校                                                                                                                                                                                                                                                                                     |      |       |
| ねらい      | 参加者同士でコミュニティを形成し、地域全体で子ども達を見守り遊ばせることを目指した企画を考える。その過程で、保護者も含めた交流と地域人材の発掘・育成を図る。                                                                                                                                                                                                                                                                                           |      |       |
| 概要・成果    | <p>複数年事業として、令和 5 年度から地域住民に企画員として参加を募り、地域の 3 小学校児童や親子向けに事業の企画・運営を行っている。学生ボランティアに運営を補助してもらい、「福沢遊ばせ隊」のボランティア拡充についても話し合いながら、地域全体で子ども達を見守る体制づくりにつなげてきた。</p> <p>令和 6 年度は、学生ボランティアの活躍の場を広げ、読み聞かせボランティアや社会学級の協力で「お化け屋敷」を実施した。多くの団体が運営に携わり、様々な交流を通して企画員のスキルアップにつなげた。また、宮城教育大学附属小学校の児童が地域との関りを広げたいとの相談を受け、児童の企画・運営を提案し企画員と一緒に「ボッチャ」を実施したことで、新たな関係性が生まれ、地域コミュニティの形成につなげることができた。</p> |      |       |

〔令和 6 年度（地区館）事業実績〕

| 事業名          | 事業の主な内容                                                                              | 実施日・期間               | 回数 | 延参加者 |
|--------------|--------------------------------------------------------------------------------------|----------------------|----|------|
| 子育てにっこり♪講座   | 地域の児童館、民生委員児童委員協議会と共催し、未就学児親子対象に、手作りおやつ作り、親子で体操を楽しんだ。事業終了後は茶話会を開催し、受講生同士が交流する場を持った。  | 12 月 13 日<br>2 月 6 日 | 2  | 28   |
| エンジョイ！こどもひろば | 地域内 3 児童館と共催・連携し、工作教室やジュニアリーダーと遊ぼう！を行った。また、小学生とその保護者を対象におばけやしきやミシンを使用してオリジナルポーチを作った。 | 8 月 3 日～<br>3 月 27 日 | 6  | 332  |
| インリーダー研修会    | 子ども会代表児童と世話人を対象に、子ども会活動についての知識やレクリエーションゲーム等を学び、ジュニアリーダーとともに実践した。                     | 1 月 25 日             | 1  | 14   |

《青葉区》

|                  |                                                                                                                     |                           |   |     |
|------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------|---|-----|
| 福沢読書カフェ          | 図書室の利用促進と、本を介した交流の場を作ることを目的に、読書会の楽しみや本の紹介について学び、体験した。                                                               | 7月11日<br>9月12日<br>10月10日  | 3 | 21  |
| 素敵にリメイク&リサイクル    | 衣類や小物の補修に生かせる刺繍のステッチを応用してのブローチづくりと端切れの有効活用ができるウサギの人形づくりを実施した。                                                       | 11月27日<br>12月3日<br>12月10日 | 3 | 22  |
| 福沢シニア大学          | 地域の高齢者が学習を通して交流を図り心身ともに生きがいのある生活を送れるよう、講話やコンサート、軽体操、館外学習などを行って、生涯学習の機会を提供した。                                        | 5月16日～<br>2月20日           | 9 | 349 |
| 地域の達人に学ぶ         | 地域住民を講師に、その知識や経験を生かした様々な内容を取り入れ、刺繍、多肉植物の実技体験や歴史講座でまち歩きを行った。                                                         | 7月3日～<br>11月23日           | 6 | 72  |
| 災害に備えよう！         | 在宅避難をテーマにした学習会と救命救急講習（AED研修を含む）を実施し、住民の防災意識を高めた。これにより、災害発生時に迅速に対応できる知識等の習得を図った。                                     | 7月31日<br>1月29日            | 2 | 24  |
| 福沢市民センターまつり 2024 | 市民センター利用者や地域住民が日頃の学習成果を発表する場として、展示発表、ステージ発表、出店、本のリサイクルコーナー、バザー、ジュニアリーダーによる遊びのコーナー、健康チェックなど各種催しを開催し、幅広い世代の住民の交流を図った。 | 11月10日                    | 1 | 950 |
| 福沢音楽会            | 地域住民が音楽で心豊かに生活し、出演者・参加者が交流できる場をつくることを目的に、ジャズ、マリンバとピアノの演奏、常盤木学園音楽科の生徒による演奏や歌唱、吹奏楽、演歌など、多彩なジャンルのコンサートを開催した。           | 7月27日<br>～3月15日           | 6 | 243 |
| 福沢懇話会            | 地域の住民や諸団体との懇談を行い、意見や要望の聴取、地域課題の共有などにより、相互理解を深め、市民センター事業や施設運営に反映するよう努めた。                                             | 6月29日<br>11月30日           | 2 | 26  |

〔令和6年度（地区館）活動支援・コーディネート等の成果例〕

読み聞かせボランティア「ちっちゃなおはなし会」の活動支援

日頃、福沢市民センターの図書室を中心に活動している読み聞かせボランティア「ちっちゃなおはなし会」の活動の場を広げるため、市民センターではボランティア団体の活動を折に触れて地域で紹介するなど、活動の支援を行っている。その結果、地域の保育園へ出張読み聞かせや、社会福祉協議会が主催する「ほっとひと息カフェ」での読み聞かせなどが実現し、活動の場を大きく広げることに繋がった。

また、東六番丁小学校から「宮町周辺に伝わる民話をお話してほしい」との依頼があったため、「ちっちゃなおはなし会」の紹介を行った。その後、小学校の授業で「宮町の民話を聞く会」が実施され、こどもたちや参加者にも楽しんでもらうことができ、学校や地域団体とボランティアの連携を深める良い機会となった。

旭ヶ丘市民センター

〔沿革〕

旭ヶ丘市民センターは、地下鉄南北線建設事業の一環として昭和 60 年 6 月に開館した。地下鉄・バスの利便性が非常に良い立地にあり、また近隣は日立システムズホール仙台（仙台市青年文化センター）、HOKUSHU 仙台市科学館、仙台文学館等の学術文化ゾーンとなっている。さらに西側には市民から親しまれている台原森林公園が広がり自然環境にも恵まれている。当市民センターは、旭ヶ丘ターミナルビルにある立地を生かし、多様なニーズに対応する生涯学習の場を提供するとともに、地域資源・人材を活用した事業展開を推進しながら、地域コミュニティ活性化支援の役割も担っている。

〔★震災を踏まえた事業 ●区役所との連携事業〕

〔特色ある事業〕

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |      |      |
|----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|
| 事業名      | 市民企画会議「台原森林公園をまるごと楽しもう」                                                                                                                                                                                                                                                                                          |      |      |
| 参加者      | 成人                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 延参加者 | 52 人 |
| 開催日      | 全 11 回 令和 6 年 5 月 17 日（金）～令和 7 年 3 月 14 日（金）                                                                                                                                                                                                                                                                     |      |      |
| 協力者・協力団体 | —                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |      |      |
| ねらい      | 令和 4 年度から複数年講座として実施している。令和 5 年度までの講座を通して、台原森林公園の見どころをまとめ学習成果を還元したいという機運が高まったことから、令和 6 年度は台原森林公園の地図作成を行う。地図作りを通し、地域資源の価値を再認識する。また、地図を介した情報発信から学習成果を社会に還元し貢献する達成感が得られるよう支援する。                                                                                                                                      |      |      |
| 概要・成果    | 「杜の都・仙台 令和版わがまち緑の名所 100 選」にも選ばれ、地域資源の一つである台原森林公園について、これまでの講座を通じ、発見した見どころ・魅力をまとめ、地図を作成した。地図作成に向け、現地確認を兼ねた散策を重ね地図に掲載する項目・レイアウト・内容等について何度も話し合いを行った。また、企画員より「参考にしたい地図があり、製作者に話を聞いてみたい」との要望から東北大学オリエンテーリング部に講師をお願いし、地図作成手法や普段の活動について話を伺った。併せて、台原森林公園の印象や地図への要望も伺い、若い世代の意見を聞く機会となった。データ編集は、冊子等の制作経験がある企画員が行い、3 月に完成した。 |      |      |

〔令和 6 年度（地区館）事業実績〕

| 事業名              | 事業の主な内容                                                                                  | 実施日・期間                | 回数 | 延参加者 |
|------------------|------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------|----|------|
| あつまれ！旭ヶ丘キッズ      | 小学生を対象にクリスマス工作、科学実験、護身術、「JL と遊ぼう」を、親子対象にミニ鬼瓦づくりを実施。普段学校では体験できない機会を提供するとともに受講生同士の交流の場とした。 | 7 月 6 日～<br>11 月 30 日 | 5  | 108  |
| 仙台市子ども会インリーダー研修会 | 子ども会の充実と活性化を図るため、子ども会のリーダーとなる児童と世話人に対し、活動に必要な知識や技能を習得する機会を提供した。                          | 1 月 18 日              | 1  | 30   |
| 中学生とチャレンジ        | 地域の小学生を対象に、中学校の合唱部体験を通して小中学生の交流の機会を作り、講座で練習した合唱をセンターまつりで発表することで地域の方との交流にもつながった。          | 9 月 28 日<br>10 月 12 日 | 2  | 4    |

|               |                                                                                                          |                         |   |       |
|---------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------|---|-------|
| 市民センターで交流     | 地域の方を対象に、生涯学習を始めるきっかけづくりと参加者同士の交流を目的に、ラジオ体操とウォーキング、苔玉作り、木の実のリース作り、太極拳講座を開催した。                            | 6月5日～<br>1月30日          | 6 | 80    |
| 旭ヶ丘老壮大学       | 地域のシニア世代に、様々な内容の学習機会を提供し、社会への関心を高め、学びを通して交流できるよう支援を行った。                                                  | 5月10日～<br>2月7日          | 9 | 429   |
| ホタル調査隊        | 小学生親子と地域の方に、地域団体と東北学院中学校・高等学校科学部が行っているホタルの保護活動を周知するために、ホタルの生態と環境保全活動の講話とカワニナのえさやりと放流体験、コンサートとホタル観賞会を行った。 | 5月18日<br>6月29日<br>9月14日 | 3 | 100   |
| 旭ヶ丘市民センター出前講座 | 市民センターに来館するのが難しい方々のために、瞑想ヶ丘町内会集会所で3B体操講座、県営北根黒松第一住宅集会所でギターコンサートを開催し、住民同士の交流を図った。                         | 6月17日<br>12月19日         | 2 | 36    |
| 災害につよいまちづくり   | 災害発生時に、旭ヶ丘地域防災管理マニュアルに基づいた避難所の開設・運営がスムーズに実施できるよう、会議・訓練・学習等の場を提供し、地域防災意識を高めた。                             | 4月24日～<br>11月22日        | 5 | 175   |
| 旭ヶ丘市民センターまつり  | ステージ、展示、健康コーナー、出店に加え、今年度は布おもちゃと将棋ができる体験コーナーを設けた。子育て世代から高齢の方まで幅広い世代の方々が来場し各催事を通じて交流を図った。                  | 10月19日<br>10月20日        | 2 | 1,100 |
| 旭ヶ丘地域懇話会      | 地域団体と意見交換を行い、地域の課題・資源・人材等について情報を収集した。                                                                    | 5月23日<br>11月7日          | 2 | 23    |

〔令和6年度（地区館）活動支援・コーディネート等の成果例〕

学校と地域団体活動とのコーディネート

昨年度に引き続き「東北学院中学校・高等学校科学部」と地域の自然を保全する活動を行っている「仙台旭ヶ丘ホタルとメダカの会」、「旭ヶ丘のホタルを育む会」を繋ぎ、講座講師として活用する等活動を支援した。三者による会議が月1回程度開催される等、連携がより強固なものとなっている。6月末に開催されたホタル観賞会は多くの人でにぎわい、環境保全について考えるきっかけともなった。今後も次世代にホタルを残すための共同活動を支援していく。

三本松市民センター

〔沿革〕

三本松市民センターは、北仙台駅から近く、閑静な住宅街である堤町の中に位置し、西側には野鳥や山野草に恵まれた三本松緑地公園が隣接している。堤町は、現在は登り窯の火は消えてしまったものの、古くから「堤焼き」と「堤人形」の町として知られた歴史のある地域である。

当市民センターは、昭和 62 年 4 月 1 日、泉ヶ岳を眺望できる高台に建設された。駐車場(35 台)、舞台付で約 50 畳の和室と広い体育館(バスケットボールコート 1 面、バレーボールコート 2 面、卓球台 9 台)があり、地域住民の生涯学習の場として広く利用されている。平成 27 年度に大規模修繕を実施し、平成 28 年 4 月に再開した。

〔★震災を踏まえた事業 ●区役所との連携事業〕

〔特色ある事業〕

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |      |       |
|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|-------|
| 事業名      | 落ち葉を活用して堆肥作りをしよう！                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |      |       |
| 参加者      | 地域住民                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 延参加者 | 156 人 |
| 開催日      | 全 9 回 令和 6 年 4 月 4 日（木）～令和 6 年 12 月 21 日（土）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |      |       |
| 協力者・協力団体 | 三本松町内会、三本松緑地公園愛護協力会                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |      |       |
| ねらい      | 当館周辺は豊かな緑地に囲まれており、地域住民は紅葉の時期を迎えると、毎年大量の落葉に悩まされている。そこで、三本松町内会や三本松緑地愛護協力会等の地域団体と連携して落ち葉を集めて堆肥作りをする事により、地域住民の課題を解決するとともに自然循環を意識し、SDGs の実践につなげていく。                                                                                                                                                                                                                              |      |       |
| 概要・成果    | <p>当講座は、令和 4 年度に市民企画講座として始まり、令和 5 年度からは複数年事業として、地域課題である大量の落ち葉を堆肥作りに活用し、課題解決に向けて地域住民・市民センターが一同となり取り組んでいる事業である。</p> <p>3 年目となった令和 6 年度は、花壇づくりや野菜づくりを通して、完成した堆肥の活用の幅を広げることができた。特に、近所の保育園の園児を対象に行った植え付けたサツマイモの収穫体験や、堆肥作りのために北仙台中学校と台原中学校へ募集を行った生徒ボランティアには 3 日間で 17 名が参加してくれるなど、講座を通して地域住民と子ども達の交流を深める良い機会となった。</p> <p>今後も地域住民同士協力や、地域団体との連携を取りながら、出来た堆肥を活用して地域活性化につなげていきたい。</p> |      |       |

〔令和 6 年度（地区館）事業実績〕

| 事業名       | 事業の主な内容                                                                      | 実施日・期間                                        | 回数 | 延参加者 |
|-----------|------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------|----|------|
| インリーダー研修会 | 子ども会活動を活性化するため、子ども会の次期リーダーとなる児童及び世話人を対象に、子ども会についての知識やレクリエーションを学習する機会を提供した。   | 1 月 18 日                                      | 1  | 30   |
| 三本松寺子屋    | 小学生が体験学習を通して成長する機会を提供するため、全 3 回のヒップホップ講座や、調理実習を開催した。                         | 9 月 28 日<br>10 月 5 日<br>10 月 12 日<br>2 月 22 日 | 4  | 74   |
| 堤町彩発見     | 堤町の魅力を知ってもらい、地元に愛着を持ってもらうため、地域の方を対象に、伝統工芸である「堤人形」の絵付け体験や堤町の井戸をめぐるまちあるきを実施した。 | 10 月 16 日<br>10 月 17 日<br>11 月 14 日           | 3  | 26   |

《青葉区》

|                          |                                                                                  |                           |    |     |
|--------------------------|----------------------------------------------------------------------------------|---------------------------|----|-----|
| 防災講座                     | 地域住民の防災意識を高めるため、AEDを使用した救命救急講習会と「地域防災を考える」をテーマにした講話を実施した。                        | 9月7日<br>2月15日             | 2  | 30  |
| 三本松老壮大学                  | 高齢者が健康で生きがいのある生活が送れるように、歴史、栄養、運動の講話と実技をはじめ、臨床美術、朗読、ニュースポーツ等の体験や箏の演奏会を実施した。       | 5月8日～<br>3月12日            | 10 | 329 |
| 市民企画講座「三本松緑地公園に親しもう！」    | 様々な世代を対象に、地域資源である三本松緑地公園の認知度を高めることを目的とし、ゴミのポイ捨て対策の講話や、緑地散策、草木や実を使用したリースづくりを実施した。 | 9月22日<br>11月23日<br>11月24日 | 3  | 43  |
| 三本松市民センターがやってくる！         | 市民センターの周知・理解を図るために様々な学びを地域内の集会場等に出向いて提供した。内容は、歌と演奏による脳トレやスローエアロビック体験を行った。        | 9月21日<br>10月23日<br>10月30日 | 3  | 42  |
| 「よむ」楽しみをみつ<br>けよう！       | 「よむ」ことを通じて日々の生活をより充実させることを目的とし、川柳募集を実施した。その後、選者選句の入選句は市民センターまつりやHP等で発表した。        | 6月6日～<br>10月13日           | 1  | 44  |
| 三本松市民センター<br>まつり         | 市民センターで活動しているサークルや個人・地域団体が、日頃の学習成果の発表や地域交流を目的として、実行委員会を立ち上げて市民センターまつりを行った。       | 10月13日                    | 1  | 558 |
| 三本松から音楽の風<br>を！          | 様々な世代の方に、音楽を通して癒しや活力を感じてもらえるように、バンドネオンとアルパや、電子ピアノと鍵盤ハーモニカ、木管五重奏と弦楽四重奏のコンサートを行った。 | 6月9日<br>11月7日<br>3月2日     | 3  | 183 |
| 三本松地域懇話会                 | 地域住民や団体、市民センター利用者に市民センターについての意見を収集し、より市民センターへの理解を深めてもらえるように情報交換の機会を設けた。          | 5月19日<br>7月6日             | 2  | 20  |
| 市民企画会議「井戸端<br>会議 in 三本松」 | 地域の住民が企画員として、地域資源の三本松緑地公園の保全・活用を目的とした「三本松緑地公園に親しもう！」の講座を企画、実施した。                 | 5月21日～<br>11月24日          | 7  | 32  |

【令和6年度（地区館）活動支援・コーディネート等の成果例】

図書ボランティア“ぽけっと”の活動支援

図書室の活性化や図書ボランティアサークル“ぽけっと”の活動支援のため、市民センターでは様々な働きかけを行った。

令和6年度は、メンバーから出た意見を元に、市民センターまつりで参加者体験型の「オリジナル絵本手作り体験コーナー」を新たな試みとして行った。メンバーのアイデアを実現できるよう、意見を集め、開催に向け支援を行った。また、「鳥獣戯画」等の歴史的資料を用いたいという意見が出たので、著作権引用を調べ、ルールを遵守し使用できるようにサポートした。その結果、当日は想像以上の参加があり、ボランティアも参加者にアドバイスする等、交流している様子もみられ、活躍の場を増やすことができた。

今後も、更なる活動意欲の向上を目指して、ボランティアのアイデアを実現できるように支援していきたい。

片平市民センター

〔沿革〕

片平市民センターは平成元年、児童館とコミュニティ防災センターを併設して、東北大学農学研究所跡地に開館した。市内中心部に位置し、交通が便利なことから町内会など地域の団体ばかりでなく、全市民的な市民活動の場として盛んに利用されている。

また市民センターが立地する地区は、市街地にありながら広瀬川がつくりだす独特な地形と、仙台城や経ヶ峯の豊かな自然に囲まれたところである。さらには歴史的な資源に恵まれ、大学の研究機関などが隣接する。

こうした地域の資源を活かした生涯学習プログラムの提供や、市民の自主的な活動の支援、併設する児童館との共催事業の提供を通して、地域に貢献している。

〔★震災を踏まえた事業 ●区役所との連携事業〕

〔特色ある事業〕

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |      |       |
|----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|-------|
| 事業名      | ●楽しく学ぼう 地域防災                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |      |       |
| 参加者      | 片平丁小学校 5 年生児童、地域住民                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 延参加者 | 130 人 |
| 開催日      | 全 4 回 令和 6 年 6 月 18 日（火）～令和 6 年 9 月 23 日（月）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |      |       |
| 協力者・協力団体 | 仙台市立片平丁小学校、片平地区民生委員児童委員協議会、片平地区連合町内会、仙台市青葉区区民生活課、仙台市環境部環境共生課                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |      |       |
| ねらい      | 片平地区は仙台市中心部に位置し、市街地にある町内会もあれば、広瀬川沿いの町内会もあり、それらが隣接しているのが特色である。転出入者も多く、居住者も幅の広い年齢層となっているため、必要とされる防災減災対策は多様になっている。そこで片平丁小学校と連携し児童の防災学習を通して家庭や地域住民の防災減災意識向上を図る。また、地域ごとに異なる課題を具体的に学び、多様な防災減災への備えにつなげる。                                                                                                                                                                                                                             |      |       |
| 概要・成果    | <p>片平丁小学校 5 年生児童を対象に、児童がグループごとに「防災・減災ゲーム BOTA すごろく」を通して「下校途中に大きな地震にあったらどうするか」というテーマについて学んだ。事前にすごろくの進行ボランティアとして参加する民生委員の方々向けの体験会を行っていたため、児童の考えをうまく引き出しながら進めることができた。当日は小学校の参観日でもあったため、児童・保護者・民生委員の顔の見える関係づくりにつながった。</p> <p>地域住民対象には「せんだい災害 VR」で洪水土砂災害編を体験し大雨への備えと、出沒被害が問題になっているクマ等野生生物の生態を学び遭遇しないための方法について学んだ。身近にクマを寄せ付けないためには、草刈りなど見通しの良い環境整備をすることが大切であり、住民同士が協力して取り組む必要性があることを確認できた。個人の備えと地域全体で取り組む対策を学び、地域の安心安全向上につながった。</p> |      |       |

〔令和 6 年度（地区館）事業実績〕

| 事業名                | 事業の主な内容                                                                   | 実施日・期間                         | 回数 | 延参加者 |
|--------------------|---------------------------------------------------------------------------|--------------------------------|----|------|
| インリーダー研修会          | 子ども会活動の充実のため、リーダーや世話人を対象に開催し、講話とレクリエーションを通して子ども会の知識や企画の進め方を学んだ。           | 1 月 25 日                       | 1  | 30   |
| かたひらきつずらんど         | 小学生を対象として、地域への愛着を育むとともに異世代間交流の機会を図るために、地域資源を活かした自然と触れ合う講座やものづくり体験講座を開催した。 | 6 月 8 日<br>9 月 28 日<br>2 月 1 日 | 3  | 50   |
| 片平児童館共催事業「みんなで遊ぼう」 | 放課後の児童を対象にレクリエーションを行い、学年が異なる児童同士が協力して新聞紙など身近にあるものを使いゲームで身体を動かした。          | 5 月 15 日<br>7 月 17 日           | 2  | 38   |

《青葉区》

|                            |                                                                                        |                        |   |       |
|----------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------|------------------------|---|-------|
| 広瀬川界限ぶらり散歩                 | ガイドボランティア「広瀬川をゆっくり歩く会」の案内で広瀬川を中心に地域を巡った。また、新たな広瀬川の魅力を学習する公開講座も実施した。                    | 4月13日<br>～2月8日         | 8 | 240   |
| 片平シニア隣経大学                  | 高齢者を対象に学習や交流を通して、生きがいを持って社会生活を送ることができるよう、歴史や健康に関する講話やレクリエーション、コンサートを実施した。              | 5月9日～<br>2月13日         | 9 | 505   |
| かたひら元気クラブ                  | 地域の高齢者を対象に、受講生同士の交流を楽しみながら、運動を通して心身の健康づくりを図るために、全3回の講座を通してノルディックウォーキングを行った。            | 5月23日<br>6月6日<br>6月20日 | 3 | 25    |
| 地域の宝 みんなの片平公園              | 片平公園における地域住民の美化活動への関心を高める一助になるよう、花壇づくりや藍染め、リースづくり、苔玉づくりを行い、片平公園の魅力と自然の資源を感じてもらえる場となった。 | 5月25日～<br>2月15日        | 5 | 62    |
| かたひら waiwai 広場             | 展示発表やステージ発表、児童館コーナー、バザー、グラウンドゴルフ、芋煮等を実施し、まちづくり会をはじめとする地域団体と連携しながら地域住民の交流の場となった。        | 10月19日                 | 1 | 1,115 |
| 片平のひびき～臥竜梅コンサート            | 地域の小中学生のブラスバンド、吹奏楽、お琴の演奏、すずめ踊り演舞、市民センター利用団体による合唱、アカペラ、ギターの演奏と片平公園の臥竜梅のお話などで地域を盛り上げた。   | 11月16日                 | 1 | 130   |
| 片平市民センター懇話会                | 市民センターの活動計画や進捗状況をご理解いただき、よりよい地域づくり・連携強化のため地域課題の共有、ご意見とご要望を事業に反映するための場として開催した。          | 6月28日<br>12月14日        | 2 | 36    |
| 市民企画講座「埋もれ木ってなあに？片平の魅力発見！」 | 片平地域の魅力を発信するため、地層や埋もれ木を題材とした講座を市民企画員が企画・開催し、座学での学びと埋もれ木磨き体験を行った。                       | 12月21日                 | 1 | 24    |
| 折り紙ボランティア養成講座「折り紙の和・地域の環」  | 楽しみながら折り紙の折り方を学び、学んだ知識を還元するため、小学生への折り紙の指導を行った。地域活動への一歩となり、今後の地域貢献を目指すきっかけの場となった。       | 5月30日～<br>11月7日        | 6 | 36    |
| 市民企画会「かたひら探検隊」             | 若年層の新たな人材発掘と地域活性化の一助とするため企画会を開催し、まち歩きや館外学習などを交えながら、市民企画講座「埋もれ木ってなあに？片平の魅力発見！」を実施した。    | 5月11日～<br>12月21日       | 8 | 25    |

〔令和6年度（地区館）活動支援・コーディネート等の成果例〕

「主催事業かたひら元気クラブ」終了後の活動支援

主催事業で高齢者を対象にノルディックウォーキングを3回の連続講座で行ったところ、今後もノルディックウォーキングを続けたいとの声上がり、自主的な活動ができるよう支援を行った。

当初、メンバーはノルディックウォーキング初心者も多く、全員が自主グループの立ち上げが初めてだったため、活動日やボールの貸し出しなど具体的な話し合いの場を提供し、活動が円滑に進むようサポートした。また、活動を続けていく中で出た課題についてもスムーズに活動できるよう様々な相談にも対応した。結果的にサークル化には至らなかったものの、講座で集った方々は、いろいろな場所で活動を継続している。今回の支援を通じて、楽しみながら身体を動かすことで心身の健康づくりにつながった。

## 水の森市民センター

### 〔沿革〕

水の森市民センターは、市民の憩いの場として広く親しまれている自然豊かな水の森公園の南側入口に立地している。管内は昭和 30 年代半ばから宅地開発が進んだ水の森、東勝山、桜ヶ丘、川平等の閑静な住宅地を擁する地域である。

当市民センターは、児童館・温水プール・コミュニティ防災センターを併設する複合施設として平成 2 年 9 月に開館。令和 2 年 11 月から大規模改修を行い、令和 3 年 11 月に再開した。斬新な外観の施設は地域のランドマークとして親しまれ、一年を通して多くの利用者が訪れる。2 階の広いロビーは、地域住民の情報交換や憩いの場として高齢者から幼児まで常に賑わいをみせている。

### 〔★震災を踏まえた事業 ●区役所との連携事業〕

#### 〔特色ある事業〕

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |      |      |
|----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|
| 事業名      | 学び・守り・未来につなぐみんなのたから「水の森公園」                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |      |      |
| 参加者      | 成人、小学生と保護者等                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 延参加者 | 71 人 |
| 開催日      | 全 11 回 令和 6 年 5 月 16 日(木)～令和 7 年 1 月 16 日(木)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |      |      |
| 協力者・協力団体 | 水の森公園に親しむ会、(公財)仙台市公園緑地協会                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |      |      |
| ねらい      | 自然と共に生きる知恵を学ぶとともに、豊かな自然環境を次世代へ継承していくために、地域人材や複数の諸団体と連携しながら、実際に水の森公園を散策し、公園の魅力を広く発信していくことで地域活性化を図る。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |      |      |
| 概要・成果    | <p>市民センターでは、水の森公園の魅力を地域に発信する取組みを複数年にわたり進めている。令和 6 年度も、地域団体と協働し、公園の自然環境を次世代へ伝えようと、地域の活性化を目指した環境づくりを行った。具体的には、公園内を散策して撮影した写真に、公園の特色を紹介するコメントを付けて展示を行った。</p> <p>また、小学生とその保護者を対象とした散策会を実施し、こどもたち自身もカメラを手に、自分のお気に入りの景色の撮影を行った。散策会の中で生じたこどもたちの素朴な疑問に丁寧に答えながら、身近な自然とふれあう学びの場を提供した。完成した写真は、市民センターのロビーにてスライドショーとパネル形式で展示をし、こどもたちの作品も紹介を行った。来館者が気軽に立ち寄れる環境の中で、公園の美しさや楽しみ方を多様な視点から伝える機会となった。</p> <p>こうした継続的な取組の結果、水の森公園への関心が高まり、散策マップを手に実際に公園を訪れる住民が増加するなど、地域の自然資源への理解と愛着の醸成につながる成果が得られた。</p> |      |      |

### 〔令和 6 年度（地区館）事業実績〕

| 事業名       | 事業の主な内容                                                                         | 実施日・期間                                       | 回数 | 延参加者 |
|-----------|---------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------|----|------|
| 集まれマザーズ   | 母親向けにヨガやメイクの託児付き講座を開催した。家族で参加できる離乳食教室や英語絵本読み聞かせ会も好評であった。また、必要に応じてオンラインを有効に活用した。 | 6 月 12 日<br>6 月 26 日<br>7 月 10 日<br>7 月 20 日 | 4  | 50   |
| インリーダー研修会 | 子ども会に加入している小学 5 年生の児童と世話人を対象に、子ども会活動に役立つ知識と行事プログラムを学ぶ研修会を開催した。                  | 2 月 1 日                                      | 1  | 27   |

|                                   |                                                                                                   |                                 |   |     |
|-----------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------|---|-----|
| 市民企画講座<br>「空き缶を活用して<br>サバメシを作ろう！」 | 小学生親子を対象に世代間交流や防災意識の向上を図るため、空き缶と牛乳パックを活用し、お米（サバメシ）を炊き上げ、出来上がったサバメシをその場で試食した。                      | 11月30日                          | 1 | 12  |
| 市民企画会議<br>「子どもの育ちを支えよう！」          | こどもの育ちを地域全体で支える事業を実施することを目的に話し合い、こどもたちが楽しく世代交流ができる講座として「空き缶を活用してサバメシを作ろう！」を企画し、学校では経験できない活動を提供した。 | 5月25日～<br>1月29日                 | 7 | 41  |
| 水の森シニア学園                          | 地域の高齢者が、健康で生きがいのある生活を送れるよう、歴史講話やコンサートなど様々な学習の機会を提供した。また、受講生同士の親睦や交流を図った。                          | 5月16日～<br>2月20日                 | 9 | 463 |
| 荒巻地区・桜ヶ丘地区<br>出前講座                | 市民センターに足を運ぶことが難しい地域住民向けに、各連合町内会と話し合いの上、内容を決定して、各地区に出向いての出前講座を開催した。                                | 12月4日<br>1月29日                  | 2 | 64  |
| みんなのつながりが<br>チカラになる防災講座           | 地域住民を対象に、東日本大震災の地域防災活動についての講話、地形から災害リスクを予想し防災へ繋げるまち歩き、在宅避難で大切な循環備蓄のワークショップを開催した。                  | 6月23日<br>9月1日<br>11月16日<br>2月8日 | 4 | 129 |
| みんなの笑顔が集う<br>場所<br>水の森ロビー講座       | 市民センター主催イベントに加え、地域団体と協働で展示やコンサート等を開催した。その結果、来館者数の増加や、サークル活動の活性化につながり、様々な人が集う場となった。                | 5月18日～<br>3月5日                  | 7 | 465 |
| 水の森地域まつり                          | 地域コミュニティづくりの場として、地域の諸団体やサークル、新たに参加した外国人留学生団体による展示やステージ発表を行い、多世代・多文化交流の促進に大きく貢献した。                 | 10月26日<br>10月27日                | 2 | 855 |
| 水の森懇話会                            | 子育て支援に関係する団体との懇話会、地域団体との懇話会、児童館関係者を中心とした懇話会、次年度の行事予定について学校と地域団体が連携して調整を図る会を行った。                   | 6月7日<br>7月4日<br>9月4日<br>2月21日   | 4 | 37  |

## 〔令和6年度（地区館）活動支援・コーディネート等の成果例〕

### 地域団体の学習支援事業におけるコーディネート

管轄地域内である桜丘小学校からの依頼を受け、3年生児童とその保護者を対象とした総合学習授業「ボッチャ大会」の講師として、当センターを拠点に活動しているサークル「ボッチャ・水の森」を紹介し、学校とサークルの仲介や運営支援を行った。また、地域の町内会からの相談にも同様に対応し、ボッチャ体験の場をコーディネートした。どちらの事例においても、参加者の多くがボッチャ初体験であったが、競技が始まると皆熱中し、交流の場として大いに盛り上がった。高齢者中心のサークルメンバーにとっても、児童や地域住民との世代間交流が刺激となり、活動の意欲向上につながった。

また、これらの取組を通じて「ボッチャ・水の森」の地域での認知度が高まり、「自分たちも体験してみたい」という地域団体からの相談が増加した。サークルメンバーにとっても、練習の成果を発揮し指導や運営を担うことが、活動のやりがいとなっている。市民センターがコーディネーターとして支援したことで、地域内の学びと交流の促進に寄与する成果が得られた。

貝ケ森市民センター

〔沿革〕

“貝”をモチーフにしたデザインが館内随所に配された貝ケ森市民センターは、貝ケ森地区に平成 5 年 4 月、児童館を併設して開館した。閑静な住宅街の中にあつて、その瀟洒な建物は、隣接する貝ケ森中央公園とともに地域のシンボルとして親しまれている。

風光明媚な貝ケ森地区は自然の風物に富み、さらに高等教育機関や文化施設などに恵まれており、国際交流の盛んな場所でもある。

当市民センターは、可動式の舞台を持つ多目的ホール、会議室、調理台付き小会議室、水屋付き和室等があり、地域住民の学習・スポーツの場として、また、憩いの場として活用されている。

令和 6 年 1 月から大規模修繕工事を行い、令和 7 年 3 月に再開した。

〔★震災を踏まえた事業 ●区役所との連携事業〕

〔特色ある事業〕

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |      |       |
|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|-------|
| 事業名      | ★防災リーダー養成講座                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |      |       |
| 参加者      | 小学生、中学生、高校生、成人                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 延参加者 | 477 人 |
| 開催日      | 全 5 回 令和 6 年 6 月 1 日（土）～令和 6 年 12 月 11 日（水）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |      |       |
| 協力者・協力団体 | 貝ケ森児童館、貝ケ森市民センター補助避難所運営委員会、国見小学校、第一中学校、仙台高等学校                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |      |       |
| ねらい      | 昨今、地震や集中豪雨等様々な災害が日本中で発生しており、いつ、どこで起きてもおかしくない状況である。また、新型コロナウイルス感染症と、地震や豪雨などの自然災害が重なる「複合災害」も懸念されている。そのような中、被災時の避難所運営に、地域住民が小中高生のマンパワーに期待するものは大変大きいものがある。災害時に、小中高生が自らリーダーとして活動できるよう、学びの機会を提供する。また、市民センター補助避難所を利用する五町内会の補助避難所運営委員に対しても研修を行う。                                                                                                                                                                                                          |      |       |
| 概要・成果    | <p>国見小学校では、わしん倶楽部の防災士・減災アドバイザーを講師にお迎えし、「クロスロードゲーム」を中心に災害時の対応について学んだ。第一中学校では、同じ講師にお願いし、「ぼうさい駅伝」を行いながら防災知識を会得した。仙台高等学校では、VR 体験と講話を出前講座で行った。また、市民センター補助避難所を利用する五町内会の補助避難所運営委員に対しても、大規模修繕工事中で補助避難所運営訓練ができないため、講話にて「避難所運営の在り方」について学んでいただいた。</p> <p>出前講座による「小中高生のための防災リーダー養成講座」については、それぞれのアンケート結果からも児童・生徒の反応は良く、学校からも高い評価を得た。若年層が、安心・安全なまちづくりを「考え、参加する」きっかけとなり、継続的な防災意識の醸成につなげている。また、「大人の部」として行った補助避難所運営委員への講話も大変好評で、今後の避難所運営訓練に活かせる実践的な学びの場を提供できた。</p> |      |       |

〔令和 6 年度（地区館）事業実績〕

| 事業名     | 事業の主な内容                                                                                | 実施日・期間   | 回数 | 延参加者 |
|---------|----------------------------------------------------------------------------------------|----------|----|------|
| ちびっこひろば | 地域の乳幼児親子を対象に、楽しく交流するため、子育てに関わる 10 の地域団体と連携して、水ヨーヨー、おめん、工作などのコーナー遊びを楽しみ、みんなでサンサン体操を踊った。 | 10 月 4 日 | 1  | 44   |

|                             |                                                                                                                       |                                              |   |     |
|-----------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------|---|-----|
| 中学生のハローワーク                  | 中学 1 年生を対象に、職業観を広げる機会として、さまざまな社会経験を持つ社会人講師による講話を開催した。講師から仕事のリアルな話を聞くだけでなく、質疑応答の時間も設けることで、生徒たちが自身の将来について深く考えるきっかけとなった。 | 11 月 19 日                                    | 1 | 188 |
| インリーダー研修会                   | 子ども会活動の充実を図るため、子ども会のリーダーとなる児童及び世話人を対象に、子ども会活動についての知識やレクリエーションゲームなどを講話と実技で学んだ。                                         | 2 月 8 日                                      | 1 | 45  |
| 市民企画会議<br>中年期の現代的課題<br>を考える | これからの地域活動の担い手として期待される 50 代の企画員を対象に、中年期に直面しやすい課題をテーマとする講座を企画するための会議を重ね、「実家じまい その前に」を企画・実施した。                           | 5 月 21 日～<br>2 月 6 日                         | 8 | 18  |
| 市民企画講座「実家じまい その前に」          | 人生の中年期世代を対象に、喪失と相続に関係する考え方を知るため、悲嘆の受け止め方や実家の片付け、空き家問題などの講話を行った。                                                       | 8 月 24 日<br>9 月 7 日<br>11 月 9 日<br>11 月 16 日 | 4 | 32  |
| 貝ヶ森交流サロン                    | 地域住民を対象に、交流や高齢者の外出のきっかけづくりのため、太極拳、こぎん刺し、健康測定、チェロコンサート、まち歩きといった気軽に参加できる講座を貝ヶ森地区社会福祉協議会と共催した。                           | 5 月 28 日～<br>11 月 28 日                       | 6 | 91  |
| 豆まき会                        | 幼児から高齢者まで幅広い世代を対象に、伝統行事を体験し世代間交流の場を提供するため、和太鼓のステージや輪投げ・こまなどの昔遊び、ダンス「鬼のパンツ」、豆まきを行った。                                   | 1 月 25 日                                     | 1 | 132 |
| 地域懇話会                       | 連合町内会や小学校から大学までの各学校、地域諸団体、児童館の支援団体を対象に、地域の意見を把握するために、市民センター事業の報告と情報交換を行い、地域課題を共有した。                                   | 3 月 12 日                                     | 1 | 13  |

〔令和 6 年度（地区館）活動支援・コーディネート等の成果例〕

学びのコミュニティ小萩と第一中学校科学部の仲介・調整

学びのコミュニティ小萩から、10 月に国見小学校を会場に開催する「小萩フェスティバル」にて、来場する児童向けの科学実験ブースを設けたいとの相談があった。そこで、貝ヶ森地区文化祭等で面識のある第一中学校科学部に、市民センター側から出演依頼をし、当日は中学生が「スライム作り」のブースを開いた。元々市民センターとしては、小萩フェスティバルの前身である小萩まつりの時から活動支援等をしてきたが、コーディネート業務は令和 6 年度が初めてだった。当日は職員が見学に行き、実際の盛況ぶりや、教える側の中学生、教わる側の小学生が共に楽しんでいる様子を確認した。学びのコミュニティ小萩と第一中との連携を深めるとともに、多くの児童を相手にフェスティバルの一翼を担った。

中山市民センター

〔沿革〕

中山市民センターは、旧中山コミュニティセンターを増改築し、平成7年4月に児童館を併設して開館した。近隣には月急山公園、うどう沼公園があり、街路のケヤキや桜並木に囲まれ緑豊かな自然にあふれている。地域では、街道市や七夕祭り、とびの子祭り、学区民運動会、老人クラブ演芸大会、町内会夏祭り等地域団体が主催する行事が活発である。

当市民センターが受け持つ中山・川平地区は、戸建て・集合住宅のほか、近年は大型マンションが増え、新しい町並みを形成している。また、近くに「工房しらかば」、「せんだんの杜」、「せんだんの里」等の介護や福祉関係の施設があり、福祉に関する住民意識と学習意欲の高い地域である。

〔★震災を踏まえた事業 ●区役所との連携事業〕

〔特色ある事業〕

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |      |      |
|----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|
| 事業名      | 子ども参画型社会創造支援事業N（なかやま）プロジェクト                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |      |      |
| 参加者      | 仙台青陵中等教育学校生徒、中山中学校生徒、小学生                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 延参加者 | 113人 |
| 開催日      | 全12回 令和6年6月2日（日）～令和7年2月22日（土）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |      |      |
| 協力者・協力団体 | 青葉区中央市民センター<br>仙台市仙台青陵中等教育学校、中山中学校                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |      |      |
| ねらい      | 中山市民センターの管轄内ではイベントや行事が多数開催されており、担い手となる若者が実践力を身につけるために学校外での活動や異年齢との交流が求められている。令和5年度は青陵中等教育学校の生徒が地域の小学生へ向けた講座の企画運営を行い、こどもたちとの関わり方や運営について優秀な力を発揮しており、参加した小学生も中高生との交流を貴重に感じていた。<br>そこで、令和6年度は仙台青陵中等教育学校の生徒たちに加え、中山中学校の生徒も小学生向け講座の企画・運営を行い、地域での活躍の場と小学生との交流の場を提供し、中高生の地域人材の育成と小学生の地域への愛着を育むことを目的とする。                                                                                                                                                                                                                                |      |      |
| 概要・成果    | Nプロジェクトでは、毎月1回程度の定例会を行い、小学生向け講座の企画や準備を進め、10月に企画講座「ようこそ おばけの学校へ」を開催した。おばけの学校『霊界小学校』を舞台に、人間のこどもたちがさまざまな授業を体験していく内容で、企画したプロジェクトメンバー自らがおばけの先生役を務めた。授業は、社会、国語、理科、音楽などに見立てた内容で構成され、スライム作りやイントロかるた、おばけクロスワードパズルといった、中高生のユニークなアイデア満載の楽しい体験型プログラムとなった。加えて、消えた校長の行方を探す謎解きプログラムも実施し、好評を博した。<br>令和6年度の定例会では、自分たちで司会進行を決めて、役割分担を行うことで、メンバーそれぞれが責任感をもって活動に取り組む姿が見られた。実施した講座では、参加したこどもたちを積極的にリードしながらも、緊張をほぐすよう臨機応変に声掛けする姿もあり、メンバーと小学生との交流が深まった。講座後には、こどもたちのアンケートや反応をもとに、自分たちの取組みについて総括を行い、次回の企画に活かそうという姿勢から、メンバーのプロジェクトに対する意識向上と実践力の強化につながった。 |      |      |

〔令和6年度（地区館）事業実績〕

| 事業名         | 事業の主な内容                                                                    | 実施日・期間 | 回数 | 延参加者 |
|-------------|----------------------------------------------------------------------------|--------|----|------|
| かわだいらお楽しみ広場 | 乳幼児親子を対象に、市民センターに足を運びにくい川平地区の子育て支援と川平地区の関係諸団体とのつながり作りを目的として、リズム遊びとお話を実施した。 | 2月15日  | 1  | 12   |

|                 |                                                                                      |                                                |    |     |
|-----------------|--------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------|----|-----|
| インリーダー研修会       | 子ども会のリーダーとなる小学 5 年生及び、世話人を対象に、子ども会活動の活性化を目的として、子ども会の役割やゲーム、世話人の情報交換などの研修を実施した。       | 2 月 8 日                                        | 1  | 45  |
| 小正月を祝おう         | 小学生の児童を対象に、伝統行事の継承と世代間交流によるこどもたちの豊かな心を育むことを目的に小正月の餅花作りの体験と福笑い作りを実施した。                | 1 月 11 日                                       | 1  | 15  |
| せんだいアラカルト       | 成人対象講座として、新型コロナウイルス感染症の 5 類移行に伴う地域住民の交流の場の提供を目的に切絵体験や機織り体験等を実施した。                    | 6 月 30 日<br>7 月 27 日<br>10 月 12 日<br>12 月 19 日 | 4  | 27  |
| 中山銀鈴倶楽部         | 高齢者へ向けて、定期的に安心して学べる機会の提供と受講生同士の交流を図ることを目的として、コンサートや川柳講座、ポッチャ体験等を実施した。                | 5 月 10 日～<br>1 月 17 日                          | 14 | 208 |
| 落ち葉堆肥でエコタウン     | 地域住民を対象に地域の環境や自然環境についての関心を高めることを目的として、環境施設の見学や落ち葉での堆肥作りを実施した。                        | 11 月 12 日<br>11 月 30 日<br>12 月 14 日            | 3  | 19  |
| 防災講座            | 地域住民の震災の記憶の継承と防災意識の向上を目的として、東日本大震災の VR 体験を実施した。                                      | 10 月 16 日                                      | 1  | 20  |
| 中山市民センター・児童館まつり | 地域住民を対象にサークルや学校などの学習成果の発表の場と、地域住民の交流を目的に、ステージや展示発表、児童館によるあそびの広場等を実施した。               | 9 月 28 日<br>9 月 29 日                           | 2  | 729 |
| 懇話会             | 地域住民や地域団体、利用団体、学校関係者を対象に、地域課題やニーズを把握することを目的として、懇話会を実施した。                             | 7 月 25 日<br>1 月 22 日                           | 2  | 32  |
| 中山ぶらり再発見        | 地域住民を対象に、地域の魅力を再発見し、発信することで、地域活性化を図ることを目的として、まち歩き講座「中山の歴史を紡ぐ たて糸・よこ糸」を企画し、11 月に実施した。 | 5 月 28 日～<br>11 月 19 日                         | 6  | 20  |

### 〔令和 6 年度（地区館）活動支援・コーディネート等の成果例〕

#### 近隣市民センター休館によるサークルの支援

近隣館が休館した際に、そのセンターを拠点にしているサークルについて、活動がスムーズに行えるよう支援した。特にセンター日より紙面で団体の活動発表を広報した際には、多くの方が来場し、活動の周知とサークル活動の安定的な運営へとつながった。

#### 仙台市立中山小学校の授業への人材紹介

仙台市立中山小学校から、1 年生の生活の授業で昔遊びを教えてください方々を紹介してほしいとの依頼があった。そこで、地域の老人クラブを紹介し、連絡調整や当日の運営の補助を行った。昔遊びの伝承を通して、子どもたちも老人クラブのメンバーも笑顔あふれる時間となり、世代間交流の一助となった。

折立市民センター

〔沿革〕

折立市民センターは、平成7年5月30日に市内50番目の市民センターとして、折立児童館・コミュニティ防災センターを併設して開館した。

当市民センターは仙台市中心部から西方約5kmの地点に位置している。東側には青葉山丘陵、南側には里山蕃山があり、北側には広瀬川が流れ、西側にはその広瀬川によって形成された河岸段丘が開けており、遠くには奥羽山系を眺望できるという自然環境に恵まれた場所に立地している。

施設には可動式のステージが備わった多目的ホール、照明付の舞台を備えた49畳の和室、調理用機器を完備した会議室兼調理実習室等があり、地域住民の生涯学習・スポーツ・コミュニティづくりの場として、広く利用されている。

〔★震災を踏まえた事業 ●区役所との連携事業〕

〔特色ある事業〕

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |      |      |
|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|
| 事業名      | 市民企画会議「おりたてZ世代プロジェクト」                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |      |      |
| 参加者      | 折立中学校生徒                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 延参加者 | 180人 |
| 開催日      | 全21回 令和6年4月26日（金）～令和7年3月26日（水）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |      |      |
| 協力者・協力団体 | 折立中学校、折立昔あそびボランティアグループ「わらすこ」、折立ふれあいまつり実行委員会、ライトアート in 折立運営委員会                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |      |      |
| ねらい      | 折立中学校の生徒を対象に企画員を募り、新たな視点から地域を活性化させるためのアイデアを出してもらい、「折立ふれあいまつり」、「ライトアート in 折立」内でのコーナー運営や、市民センターでのこども向け講座の企画運営を行う。これらの活動を通して、企画員が地域活動に関心を持ち、地域に愛着を持つきっかけ作りの場とする。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |      |      |
| 概要・成果    | <p>地域の中학생から大学生の、いわゆるZ世代の企画員を募集し、『若い力で折立地域を盛り上げていこう！』として立ち上げた事業の2年目。令和6年度は、高校1年生から中学1年生まで延べ32名のZ世代が参加し、自分たちで「空前絶後の地域おこし」という活動目標を掲げ、学年に関係なく様々なアイデアを出し合い、仲間と協力しながら活動を行った。7月に開催した地域のこども向け講座「昔ながらの夏祭り～水祭（みずさい）～」では、レクリエーションや地域ボランティアグループと協働でイベントコーナーを展開し、多世代の和やかな交流の場を生み出した。</p> <p>その他、地域団体との共催事業である「折立ふれあいまつり」、「ライトアート in 折立」、「折立地域交流会」においては、ワークショップやレクリエーションの企画運営のほか、イベント全体のボランティアスタッフとしても大いに活躍した。</p> <p>企画員たちは、企画会議に加え、ジュニアリーダーによるゲームやバルーンの実践的な研修でレクリエーションスキルを磨き、これを機にジュニアリーダーとして登録した企画員も数名いるなど、活動の場を地域外にも広げており、地域住民からも企画員の活動が折立地域の活性化につながっていくことを期待されている。</p> |      |      |

〔令和6年度（地区館）事業実績〕

| 事業名         | 事業の主な内容                                                                 | 実施日・期間                          | 回数 | 延参加者 |
|-------------|-------------------------------------------------------------------------|---------------------------------|----|------|
| 親とキッズの体験ひろば | 蕃山登山・陶芸・座禅・ニュースポーツ体験など学校や家庭では体験できないことを親子が一緒に経験し、喜びや感動を共有し、交流を深めることができた。 | 4月21日<br>6月15日<br>8月3日<br>2月22日 | 4  | 53   |
| わらすこさんと遊ぼう！ | 地域のこどもたちが昔遊びボランティアグループ「わらすこ」から昔遊びを教わり交流することで、地域の大人とこどもの顔の見える関係づくりができた。  | 4月24日～<br>3月5日                  | 8  | 200  |

|                        |                                                                                                            |                                   |    |       |
|------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------|----|-------|
| 仙台市子ども会インリーダー研修会       | 次年度子ども会のリーダーとなる児童と世話人を対象に子ども会活動についての研修を行った。子ども会についての知識や、行事プログラムの立て方などを学んだ。                                 | 2月15日                             | 1  | 12    |
| 小学生の防災教室               | 小学生が自然災害の脅威やその対応について防災ゲームなどを通して学び、災害発生時の自分がとるべき行動を考えることができた。                                               | 6月26日                             | 1  | 48    |
| 中学生の防災教室<br>～僕たち私たちの力～ | 地域の高齢化が進む中、災害時における活躍が期待される中学生を対象に、実践的な防災訓練を地域の防災組織のメンバーと一緒に学び、顔の見える関係づくりを行うことができた。                         | 5月30日                             | 1  | 76    |
| 市民企画講座「おりたてZ世代プロジェクト」  | 市民企画会議にて企画した、小学生向けのイベントや、「折立ふれあいまつり」・「ライトアート in 折立」・「折立地域交流会」におけるこども向けコーナーを開催し、企画員とこどもたちが楽しみながら交流することができた。 | 7月31日<br>10月26日<br>11月30日<br>2月1日 | 4  | 458   |
| 折立老壮大学                 | 歴史・経済・国際文化・大相撲・介護予防の講座、コンサート、ワークショップや館外学習など、多種多様な内容の学習機会を提供し、受講生同士の交流を促した。                                 | 5月16日～<br>2月20日                   | 8  | 230   |
| ライトアート in 折立           | 地域・学校・市民センターが連携しながら、折立公園を会場に光のイベントを企画運営した。ステージ発表・来場者ゲームなど地域コミュニティの活性化・世代間交流を促した。                           | 10月5日～<br>12月14日                  | 10 | 2,234 |
| 折立地域交流会                | コンサートや正月飾り作りワークショップ、豆まき大会など、様々な年代の地域住民が気軽に参加し交流できる機会を提供し、顔の見える地域作りを行った。                                    | 6月29日<br>12月11日<br>12月12日<br>2月1日 | 5  | 332   |
| 折立ふれあいまつり              | 地域の小中学校や幼稚園、市民センター利用サークル等の発表の場と各団体・サークルの相互の交流の場となり、住民同士や各団体同士の結びつきを強める機会となった。                              | 10月26日                            | 1  | 1,616 |
| 折立市民センター懇話会            | 地域課題の解決に向け、地域住民や諸団体等が意見や課題を共有し相互理解を図ることができた。                                                               | 6月7日<br>2月18日                     | 2  | 23    |

# 〔令和6年度（地区館）活動支援・コーディネート等の成果例〕

## 折立昔あそびボランティアグループ「わらすこ」の活動支援

「わらすこ」は、昔遊びを伝承するボランティアとして活動することを目的とした養成講座を経て、平成25年度に折立地域の住民を中心に発足した。

市民センターでは、発足当初から事務局的作用を担い、活動日程の調整や連絡、市民企画委員との共催講座のサポートなど、様々な支援を行ってきた。

令和6年度は、主催事業「わらすこさんと遊ぼう！」の講師を依頼し、年度初めの「新1年生のむかし遊び体験」、昔ながらの新春の遊びをバラエティー豊かに体験する「わらすこまつり」、恒例の折立小学校での昔あそび出前授業など、昔遊びを通じた交流を図る機会を提供した。

さらに、新たに併設する児童館の児童クラブを利用する小学生対象に遊びの支援ボランティア「わらすこたいむ」を企画、長期休業期間中に6回開催し充実した活動内容となった。

広報活動としては「折立市民センターふれあいまつり」にて「どんぐりコマ」遊びコーナーと年間を通しての活動の様子をパネル展示し、地域住民に実行委員の活動を広く知っていただく良い機会となった。また、市民センターホームページでの講座レポートを見た泉区の小学校から出前講座を依頼され、活動の場を広げることができたことで、さらなる活動意欲の向上につながった。

木町通市民センター

〔沿革〕

木町通市民センターは、木町通小学校の改築に伴い、平成 16 年 4 月に小学校と児童館、コミュニティ防災センターとの複合施設として開館した。市民センター施設は、5・6 階に位置し全館バリアフリー対応になっている。また、屋上緑化を施し、一部は児童館の遊び場として利用している。

木町通地区は市の中心部に位置し、官公庁・学校・病院・商業施設・マンションが建ち並び、従来からの一戸建ての住宅は減少している。近年、市民センター斜め向かいに大型マンションが 2 棟完成し、市の平均を上回る人口増、世帯増が見られる。

当市民センターはこうした環境の下、複合施設の利点を生かし、地域との連携を図りながら学びの場を提供することを目指している。

〔★震災を踏まえた事業 ●区役所との連携事業〕

〔特色ある事業〕

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |      |      |
|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|
| 事業名      | 子ども参画型社会創造支援事業「木まち たんけん隊」                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |      |      |
| 参加者      | 地域の小学生                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 延参加者 | 39 人 |
| 開催日      | 全 11 回 令和 6 年 4 月 27 日(土)～令和 7 年 2 月 1 日(土)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |      |      |
| 協力者・協力団体 | 青葉区中央市民センター(共催)、木町通児童館、仙台市立木町通小学校、仙台市立第二中学校                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |      |      |
| ねらい      | 小学生の企画員が、まち歩きや体験・インタビューなどを行い、地域の魅力について発見するとともに地域の方々と交流する場とする。地域の防犯マップをもとにまち歩きを行うことで、こどもたちの防犯意識を高める。また、この地域について学んだことをセンターまつりや小学校で発表することを目指す。                                                                                                                                                                                                                                 |      |      |
| 概要・成果    | 企画員の小学生が、自分たちでまち歩きを計画・実行したことは、非常に主体的で貴重な活動となった。「仙台メディアテーク」へのたんけんでは、普段なかなか入ることができない図書館の閉架書庫などを案内してもらった。「仙台市立第二中学校」のたんけんでは、先生や中学生と交流しながら、校舎内を案内してもらった。その他、地元の米菓専門店や地域にある調剤薬局をたんけんし、こういった仕事内容なのか等を丁寧に説明してもらって理解を深めた。<br>たんけんの様子は、企画員たちで模造紙にまとめ、市民センターまつりで展示することにより地域の皆さんに紹介した。さらに、同年代のこどもたちに地域の魅力を伝えるため、令和 6 年度にたんけんした箇所をすごろくにしてまとめながら、振り返りを行った。一年間の活動を通して参加したこどもたちの大きな自信となった。 |      |      |

〔令和 6 年度（地区館）事業実績〕

| 事業名              | 事業の主な内容                                                                                                  | 実施日・期間                                        | 回数 | 延参加者 |
|------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------|----|------|
| わくわくキッズ          | こどもたちが学校や家庭ではできない体験をすることを目的として、「速く走れるコツ」を学んだり、ホバークラフトや食品サンプル、パンをつくったりする体験講座を行った。                         | 5 月 11 日<br>7 月 20 日<br>11 月 23 日<br>1 月 18 日 | 4  | 61   |
| 仙台市子ども会インリーダー研修会 | 子ども会活動のリーダーとして活躍できる児童および世話人の養成のため、今後の活動に活かせる知識やレクリエーションを学ぶ機会を提供した。また、他校の子ども会との合同開催により活動内容の参考となる良い機会となった。 | 1 月 25 日                                      | 1  | 41   |
| わたしの“好きな”北三公園    | 北三番丁公園の樹木の樹名板づくりや星空観望会を行うことで、こどもたちが地域資源である公園に親しみや愛着を持つきっかけになった。また、連携している地域団体との交流により、異世代交流が見られた。          | 5 月 25 日～<br>3 月 15 日                         | 5  | 210  |

|                     |                                                                                                                     |                                  |    |     |
|---------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------|----|-----|
| 木町通学区の防災講座          | 地震や大雨等の災害に対しての危機意識が薄れないようにするため、地域関係団体と連携し、救急救命講座や大地震・大雨等の対処法等、防災・減災に関する事業を繰り返し行い、災害に備える意識の向上と救命技術の習得を図った。           | 8月28日<br>12月7日                   | 2  | 28  |
| 木町通老壮大学             | 高齢者が心身ともに健康で充実した生活を送れるような様々な学習の機会を提供し、受講者が楽しく交流しながら仲間づくりをする場とした。                                                    | 5月8日～<br>2月19日                   | 14 | 630 |
| きまち仙臺物がたり           | 障害の有無や年齢に関わらず誰もが交流し、関係性を継続できる地域づくりを目指し、「仙台七夕づくり」や「するめ天旗づくり」など、仙台の伝統文化等を楽しむ機会を設けた。また、仙台在住の外国人を対象に宮城の郷土料理を体験する講座を行った。 | 4月19日～<br>11月20日                 | 8  | 160 |
| 北三番丁公園フォトコンテスト      | 地域資源である北三番丁公園の価値をさらに高めていくことができるように、北三番丁公園とその界隈をテーマにした写真撮影会を行い、市民センターまつりで北三番丁公園フォトコンテストを開催した。                        | 4月13日～<br>2月28日                  | 6  | 325 |
| 木町通市民センターまつり        | 市民センター利用団体等が日頃の学習成果を発表する機会とし、ステージ発表、作品展示、「北三番丁公園フォトコンテスト」や「木町通界隈の今・昔」の写真展示会を行って地域の活性化、地域住民の交流やコミュニティづくりの促進に繋げた。     | 10月19日                           | 1  | 500 |
| 木町通市民センター運営懇話会      | より良い市民センター運営のために、当市民センターの施設運営や事業内容等に関する意見や感想を地域各団体の代表者から伺い、地域の現状や課題を把握する場とした。                                       | 5月28日<br>2月20日                   | 2  | 28  |
| 木町通小学校社会学級連携 市民企画講座 | みやぎの郷土料理である「おくずかけ」と「ずんだ白玉だんご」を地元の食材を使って作る講座を開催し、楽しく交流しながら次世代に残したい郷土料理について学ぶ機会とした。                                   | 6月5日<br>7月12日<br>11月7日<br>11月21日 | 4  | 40  |

〔令和6年度（地区館）活動支援・コーディネート等の成果例〕

「こよなく北三番丁公園を愛する会」への活動支援

「こよなく北三番丁公園を愛する会」は、「地域コミュニティが希薄になっている地域の中で、近くの公園で住民が集まれる機会がつかれないか」という地域課題を解決することを目的に立ち上がったボランティア団体である。年間を通した活動内容は、通算2,800回を超えた毎朝の「ラジオ体操」とその後に行う「公園の美化活動」。また、季節ごとに「公園の花植え」（児童クラブも参加）を行っている。団体の活動としては、仙台市天文台ベガ号による北三番丁公園での「星空観望会」や木町通小学校3年生の総合学習の支援として「北三番丁公園学習（歴史や植物の名前について）」を通し、北三番丁公園内の約90本の樹木に年間取り付ける「樹名板の作成」、市民センターとの連携事業である「北三番丁公園フォトコンテスト」の実施など、多岐にわたっている。

市民センターでは、団体が行う各行事の広報や学校との連絡調整、活動内での見守りなど、活動が円滑に進められるよう支援した。また本館5階ロビーの一角に地域ボランティア活動を牽引している「こよなく北三番丁公園を愛する会」の活動状況や数枚の表彰状を掲示し、活動を広く周知することで、様々な方にも理解してもらうことができた。

広瀬市民センター

〔沿革〕

広瀬市民センターは、広瀬川の中流域に位置し、周辺にはサイカチ沼や月山池、蕃山などの豊かな自然と、子愛観音をはじめとする数多くの旧跡が残る。また、近年は住宅の造成や商業地域の開発が進み、人口が著しく増加している地域で、平成 31 年 4 月には、錦ヶ丘中学校が開校した。

当市民センターの歴史は古く、昭和 24 年大沢・広瀬両村に村立公民館が建設されたことに始まる。昭和 62 年仙台市との合併により仙台市宮城公民館となり、条例改正により仙台市宮城市民センターと改称、平成 3 年 6 月に名称を広瀬市民センターと改めて現在の場所に移転した。

施設は広瀬文化センター・広瀬図書館との複合施設で、地域住民の交流と生涯学習活動の拠点として広く親しまれ利用されている。

〔★震災を踏まえた事業 ●区役所との連携事業〕

〔特色ある事業〕

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |      |       |
|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|-------|
| 事業名      | 生涯学習活動発表会「みやぎ学習フェア」                                                                                                                                                                                                                                                                                             |      |       |
| 参加者      | 成人                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 延参加者 | 850 人 |
| 開催日      | 全 1 回 令和 6 年 11 月 10 日(日)                                                                                                                                                                                                                                                                                       |      |       |
| 協力者・協力団体 | 広瀬文化センター、宮城西市民センター、大沢市民センター、落合市民センター                                                                                                                                                                                                                                                                            |      |       |
| ねらい      | 宮城地区で活動する団体が広瀬文化センターホールで活動成果を発表し、技術向上と地域住民同士の交流を図る。宮城地区内にある 4 市民センターと広瀬文化センターの共催で開催し、連携しながら地域の活性化を目指す。                                                                                                                                                                                                          |      |       |
| 概要・成果    | <p>広瀬文化センターホールで、伝統芸能・舞踊・太鼓・音楽演奏・ダンスなどの生涯学習活動の成果を発表した。令和 6 年度は「愛子児童館よさこい踊り隊」、吉成市民センター管内で活動する「琉球國まつり太鼓 with 沖縄三線応援隊」、西部地区の「おらほ自慢の会」が新しく参加し、さらに広い地域の人々の交流の場とすることができた。</p> <p>観覧された方々からは「たくさんのサークルの発表にとっても元気をもらった!」「自分も出演したくなった。」などの声をいただいた。このように、地域住民同士がお互いの活動成果を披露・共有することで相互理解が深まり、生きがいがつくりにつながる有意義なイベントとなった。</p> |      |       |

〔令和 6 年度（地区館）事業実績〕

| 事業名              | 事業の主な内容                                                                        | 実施日・期間                 | 回数 | 延参加者  |
|------------------|--------------------------------------------------------------------------------|------------------------|----|-------|
| ひろせ子育てひろば        | 愛子児童館と共催し、乳幼児親子を対象に、親子ふれあい遊びや人形劇観賞等の講座を開催した。                                   | 7 月 23 日<br>8 月 20 日   | 2  | 53    |
| 仙台市子ども会インリーダー研修会 | 管内子ども会の世話人と 5 年生を対象に、子ども会活動の役割についての講話や、ジュニアリーダーと交流しながらレクリエーション研修を学び発表する場を提供した。 | 2 月 15 日               | 1  | 17    |
| 広瀬子ども体験講座        | 管内の児童対象に、工作、ダンスのワークショップなど様々な分野での学びの場を提供し、学習への興味や意欲向上となった。また他行の児童との交流につながった。    | 7 月 14 日～<br>12 月 22 日 | 5  | 1,582 |
| 地域こども活動実践講座      | 全 6 回にわたり、中高生を対象にバルーン研修、ゲームレクリエーション研修、ダンス研修、ワークショップ運営ボランティア体験会を実施した。           | 8 月 10 日～<br>1 月 18 日  | 6  | 62    |

|                               |                                                                                            |                                    |    |       |
|-------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------|----|-------|
| ひろせのまち～手づくりサロン～               | 住民同士の交流を目的として、苔玉、ハーブ栽培、身近な植物のリース作り等の体験学習を開催した。環境に配慮した暮らしを实践できる内容にも取り組んだ。                   | 6月20日<br>9月12日<br>11月27日<br>12月11日 | 4  | 67    |
| 広瀬シニア塾                        | 60歳以上を対象に、2グループ、隔月、同一内容で開催した。交流を図りながらの軽体操、特殊詐欺についての講話、英語 de 落語、チョコレートの世界、コンサートを開催した。       | 5月24日～<br>2月27日                    | 10 | 321   |
| ひろせ地域防災講座                     | 「備えて安心！在宅避難のススメ」というテーマで近年増加する自然災害に備えて在宅避難をする時の手順や物資についての講座を行った。避難時の非常食の試食も行った。             | 6月8日                               | 1  | 22    |
| サマーナイトコンサート 2024&民族芸能フェスティバル  | 文化センターホールで伝統芸能発表や地域団体のステージ発表、屋外と館内で町内会やジュニアと連携したこども向けブースを出店し、地域全体の夏のイベントとして開催した。           | 8月4日                               | 1  | 3,000 |
| ひろせ懇話会                        | 町内会、教育機関、地域団体の代表者、サークル等が地域課題や情報を共有し意見交換を行う場となった。協力体制を確認し事業運営に活かすことができた。                    | 6月26日<br>11月28日                    | 2  | 34    |
| 第34回 広瀬市民センターまつり              | 市民センター利用のサークル、地域団体11団体が学習成果の発表として展示発表を行った。2日目は宮城地区まつりと合同開催。ワークショップでは親子連れが多数参加した。           | 10月26日<br>10月27日                   | 2  | 660   |
| 市民企画講座「なかまと楽しむほっこりサロン Part 2」 | 近隣の町内会と連携し住民同士が気軽に交流できるサロンを開催した。住民の要望に応じて、ギター弾き語りコンサート、和太鼓と篠笛アンサンブルパフォーマンス、懐メロコンサートなどを行った。 | 7月20日<br>7月27日<br>7月30日<br>10月8日   | 4  | 155   |
| 市民企画会議「なかまと楽しもう！このまちで」        | 町内会の役員の方々を企画員として地域住民の楽しい交流に繋がるサロンを企画した。企画の内容としては、地域で生き生きと暮らす一助となるようなイベントを検討した。             | 5月19日～<br>10月8日                    | 10 | 19    |

# 〔令和6年度（地区館）活動支援・コーディネート等の成果例〕

## ジュニアリーダー「くまっこ」の活動支援

ジュニアリーダー「くまっこ」は、歴史あるサークルで現在25人が登録している。市民センターは、ジュニアリーダーの自主性や考えを尊重しながら活動をサポートしている。ジュニアリーダー自身が企画運営する講座「ジュニアリーダー『くまっこ』と遊ぼう！【くまっこまつり】」は毎年地域の方々が楽しみにしているイベントであり、令和6年度も約300名の大勢の親子が参加し好評を得た。

このような催しは、ジュニアリーダー各自の意欲向上の一助となっている。また、バルーンアートなどの技術研修も実施し、ジュニアリーダーのスキルアップにつなげた。

その他の行事として、自主企画「クリスマス会」「三年生を送る会」などを通して、楽しみながらメンバー同士の交流を図ることができた。

宮城西市民センター

〔沿革〕

宮城西市民センターは、昭和 51 年 4 月に宮城町西部地区公民館として開館した。その後、昭和 62 年 11 月 1 日宮城町が仙台市と合併して仙台市宮城西公民館となり、平成 2 年 4 月 1 日から仙台市宮城西市民センターと改称した。その後、施設の老朽化に伴い平成 22 年 8 月から一時休館して改築工事を行い、平成 24 年 7 月に新たに開館した。

当市民センターは、宮城地区西部の自然環境に恵まれた緑豊かな山間地に位置している。近年過疎化が進み、少子・高齢化の現状にあるが、地域の活性化を図るため町内会・老人クラブ等の各種団体と連携を密にして社会情勢の変化に伴う学習要望に応え、地域住民と共に歩む生涯学習を推進している。また、地域住民の自主活動の場、交流の場として広く利用されている。

〔★震災を踏まえた事業 ●区役所との連携事業〕

〔特色ある事業〕

|          |                                                                                                                                                                                                         |      |         |
|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|---------|
| 事業名      | ●大倉ダムの魅力発信事業 ～鯉のぼり×大倉ダム～                                                                                                                                                                                |      |         |
| 参加者      | 地域住民                                                                                                                                                                                                    | 延参加者 | 1,609 人 |
| 開催日      | 全 12 回 令和 6 年 4 月 6 日（木）～令和 7 年 2 月 15 日（土）                                                                                                                                                             |      |         |
| 協力者・協力団体 | 大倉地域連合町内会、上愛子学区連合町内会、作並地域連合町内会、上愛子小学校 広陵中学校、大倉ダム管理事務所、大倉ふるさとセンター、宮城総合支所まちづくり推進課、大倉ダムの魅力発信実行委員会                                                                                                          |      |         |
| ねらい      | 国内唯一のダブルアーチ式ダムであり、土木遺産として認定された大倉ダムの地域資源としての魅力を周辺の景観の素晴らしさとともに広く発信し、少子高齢化によって人口減少の続く本地域への交流人口の拡大を目指す。                                                                                                    |      |         |
| 概要・成果    | 地域の小中学生が描いた鯉のぼりと地域から寄せられた鯉のぼりを大倉ダムに吊るし、大倉ダムとその周辺の景観の魅力を広く発信した。<br>令和 6 年度は、市民企画員による工作コーナー、シャボン玉体験コーナー、おふくろの味の販売など、こどもたちが楽しめるコーナーを新たに作った。こどもを中心に来場者が笑顔で楽しんでいる姿が多く見られた。県外ナンバーの車も多く見られ、交流人口の拡大に貢献することができた。 |      |         |

〔令和 6 年度（地区館）事業実績〕

| 事業名          | 事業の主な内容                                                                          | 実施日・期間                                      | 回数 | 延参加者 |
|--------------|----------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------|----|------|
| ●くまっちワンダーランド | こどもを対象に、交流や居場所作りを目的として様々な体験活動を行った。近隣の保育所・幼稚園と連携し、園児の交流を目的にミニ運動会を実施した。            | 6 月 8 日<br>8 月 2 日<br>10 月 29 日<br>1 月 11 日 | 4  | 102  |
| インリーダー研修会    | 子ども会リーダーの児童と世話人を対象に、子ども会活動の知識や技術の研修会を実施した。ジュニアリーダーの役割についての講話や実技等を学んだ。            | 2 月 15 日                                    | 1  | 17   |
| 中学生のハローワーク   | 中学生と保護者を対象に、社会人より職業講話をしてもらい、中学生が夢や希望、将来の理想像を描くことができるよう学びを支援した。                   | 8 月 23 日                                    | 1  | 27   |
| ゆうゆうの森プロジェクト | 上愛子小学校の“ゆうゆうの森”での様々な活動を通して、地域間交流を促進しながら、里山の整備・保全の必要性を次世代へ伝える一助とした。               | 6 月 11 日<br>7 月 20 日<br>10 月 31 日           | 3  | 95   |
| みんなで愉しむ自然体験  | 豆沢川、鎌倉山の自然散策や草木染体験などの体験活動を通して、宮城地区西部の自然の良さを知ってもらい、地域の人々とふれあいながら気軽に自然と親しむ機会を提供した。 | 6 月 1 日<br>9 月 28 日<br>10 月 19 日            | 3  | 49   |

|                          |                                                                                            |                         |    |       |
|--------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------|----|-------|
| 暮らしいきいき！なでしこクラブ          | 主に地域女性を対象に、健康講座、暮らしの講座、料理講座、ものづくり講座等、心身ともに健康で豊かに暮らすための多様な学習内容と学び合いの場を提供した。                 | 6月19日～<br>3月8日          | 10 | 131   |
| 出前講座                     | 市民センターへ足を運ぶことが難しい方々に向けて、各町内会の集会所を会場に出前講座を開催し、広く学びの機会を提供するとともに、引きこもり防止や安否確認に繋げた。            | 7月9日<br>～2月26日          | 8  | 130   |
| 宮城西のしらべ～春生命の息吹～          | 地域住民向けのコンサートを開催し、外出する機会を提供すると共に世代間・地域間交流の機会を創出・提供した。                                       | 3月1日                    | 1  | 120   |
| 老壮学級                     | 交通安全、健康づくり、ものづくり、川柳、音楽鑑賞等の講話や実技など、心豊かに暮らすために様々な学習内容を提供し、生きがいづくりの一助とした。楽しみながら共に学び交流を深めた。    | 5月16日<br>～1月16日         | 9  | 288   |
| シニア向けスマホ教室               | 高齢者を対象として、生活をより豊かにすることを目的にスマートフォンのスキルアップを目指す講座を開催した。また、中学生2名にアシスタントを依頼し、異世代交流も図った。         | 7月27日                   | 1  | 27    |
| 自主防災活動を推進するための「防災・減災学び塾」 | 地域住民の防災意識を高め、迅速かつ確実な避難行動を行えるよう、防災講座、避難所開設・運営訓練を実施した。広陵中学校と連携することにより、地域に貢献したいという意識も醸成できた。   | 7月11日<br>9月7日<br>10月26日 | 4  | 105   |
| 宮城西市民まつり                 | 宮城西部地区住民を対象に、コミュニティづくりや地域の活性化を目的として、演芸発表、作品展示、子どもコーナーなど、住民が自らの運営で市民まつりを実施した。               | 11月22日<br>11月23日        | 2  | 1,576 |
| 宮城西地域懇話会                 | 宮城西部地区の地域団体及び広範から来館する利用者から様々な意見を頂戴することにより、内部では気付かない多様なニーズを把握し、市民センター事業及び施設運営に反映させるために実施した。 | 12月15日<br>1月31日         | 2  | 35    |
| 令和6年度生涯学習活動発表会みやぎ学習フェア   | 宮城地区で活動する団体が、日頃の活動成果を広瀬文化センターで発表した。宮城地区内の市民センターの連携により地区の絆を強めるとともに学習フェア全体を活性化することができた。      | 11月10日                  | 1  | 850   |
| ●市民企画会議<br>みやぎ西「まち活」推進事業 | 地域住民と市民参画による市民企画会議を開催し、地域イベントのコーナーを担当した。市民協働で地域課題について企画検討し事業に反映するなど、地域のサポート活動をした。          | 4月20日～<br>3月13日         | 11 | 55    |

## 〔令和6年度（地区館）活動支援・コーディネート等の成果例〕

### 学区内小中学校との連携と活動支援

コロナ禍で交流活動ができなかった地域の高齢者と上愛子小学校4年生との、「おじいちゃん・おばあちゃんとの交流会」を5年ぶりに実施することができた。参加する高齢者を市民センターが老人会を通して募り、当日は、高齢者と児童とが笑顔で交流する場面が多く見られた。また、上愛子社会福祉協議会と上愛子小学校の橋渡しを行い、一人暮らしの高齢者へメッセージ配付を行った。弁当に子供たちが書いた温かいメッセージを添えることで、一人暮らし高齢者の喜びにつながったという言葉をいただいた。

広陵中学校2年生の社会科授業支援では、学校運営協議会で出た意見から、地域の良さに目を向けた生徒目線による観光マップ作りを支援した。地域にある店舗や施設の取材協力やマップの配架依頼の協力依頼を学校と一緒にを行った。青葉区中央市民センターの協力を得ながら授業での支援を進め、中学校と地域を結びつける橋渡し役を担うことができた。

大沢市民センター

〔沿革〕

大沢市民センターは、平成2年5月、青葉区の西北部、田園地帯や緑多い丘陵地帯など豊かな自然環境の中に、児童館・コミュニティ防災センターを併設して開館した。平成30年度には大規模修繕を実施し、平成31年4月に再開した。

古い史跡が点在する歴史ある地域としても知られ、古くからの村落と成熟化が進行する団地、開発が進む新興団地が混在する中、若い世帯の増加が著しく更に発展が見込まれる。こうした地域状況を背景に市民センターとしての機能を活かし、地域住民の活動・交流の拠点として、社会変化に伴う市民のニーズに対応する生涯学習事業を展開している。

〔★震災を踏まえた事業 ●区役所との連携事業〕

〔特色ある事業〕

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |      |      |
|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|
| 事業名      | 子どもお楽しみ体験講座                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |      |      |
| 参加者      | 小学生、付き添いの大人                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 延参加者 | 247人 |
| 開催日      | 全4回 令和6年8月24日（土）～令和6年10月19日（土）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |      |      |
| 協力者・協力団体 | 地域ボランティア、大沢児童館、仙台市天文台、大沢学区民体育振興会                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |      |      |
| ねらい      | 大沢市民センターは仙台市中心部から距離があり、管内にはこどもが気軽に行けるような施設や行事が少ない。そこで、併設されている大沢児童館と連携し、両施設のノウハウを活かしながら、こどもたちに様々な体験や学習の機会を提供することで、健全な成長を支援することを目的とする。また、若い世代にも市民センターを知ってもらうきっかけとする。                                                                                                                                                                                                                    |      |      |
| 概要・成果    | 大沢児童館と共催で行ったデイキャンプでは、木の枝や松ぼっくりなどを材料にしての工作やアルミ缶を使用しての炊事体験など、家庭ではなかなかできない体験を友達同士や家族で楽しみながら体験してもらうことができた。星の観察会では、天文台の方に「星図の使い方」などをお話いただき、移動天文車ベガ号望遠鏡で空の観察を行った。グラウンドゴルフ体験は、当初は小学校校庭で開催予定としていたが、大雨により会場を市民センター体育館に変更しての開催となった。また、「じどうかんまつり」オープニングでのジャグリングとヨーヨーの名人パフォーマンスの後、体験会を実施し、交流を図りながら楽しい時間を過ごした。地域のボランティアや諸団体と協力して実施したことで、この地域に長く暮らす方と小学生親子といった若い世代の方との世代間交流が図られ、協力団体との関係も深めることができた。 |      |      |

〔令和6年度（地区館）事業実績〕

| 事業名       | 事業の主な内容                                                                | 実施日・期間         | 回数 | 延参加者 |
|-----------|------------------------------------------------------------------------|----------------|----|------|
| インリーダー研修会 | 大沢小の児童を対象に、インリーダーの役割やレクリエーションゲームの進行方法を学んだ。保護者の部では子ども会の現状にまつわる意見交換を行った。 | 2月8日           | 1  | 5    |
| 大沢農学校     | 専門家の指導の下、講義と実技を交え土づくりから野菜の栽培方法を学んだ。定期的な畑の管理作業や、収穫物の試食会を通し受講生同士の交流を深めた。 | 4月19日～<br>3月7日 | 18 | 189  |
| 大沢朗々学園    | 高齢者を対象に、年間を通して様々なテーマの学習を実施した。また、受講生同士の繋がりも意識しながら、学習意欲の喚起を促した。          | 5月16日～<br>3月6日 | 9  | 466  |

|                             |                                                                                       |                         |   |     |
|-----------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------|---|-----|
| 大沢市民まつり                     | 大沢地域は、新旧住民が入り交じり、町内会や子ども会などに加入しない世帯が増えている。大沢地域住民の交流の場として、市民まつりを開催し、地域交流、地域活性化を図った。    | 10月19日<br>10月20日        | 2 | 872 |
| スポーツで地域交流「川前・大沢グラウンドゴルフ交流会」 | 川前・大沢両学区民体育振興会と共催でグラウンドゴルフ大会を実施した。日頃交流を持つ機会が少ない川前と大沢の両地域住民の親睦が図られた。                   | 9月1日                    | 1 | 44  |
| 大沢・川前地域交流ネット あがれ！天旗         | 大沢地域に根付いている「するめ天旗」を作成し、凧あげを開催した。大沢地域の伝統行事として、運営の主体である愛好会をサポートし、地域活性化を図った。             | 1月11日<br>1月19日          | 3 | 154 |
| 大沢地域出前講座                    | 大沢地域は広域にわたり、公共の交通機関も乏しい。市民センターへ来館が難しい人たちに、出前で講座を実施し、生涯学習の楽しさを実感してもらう契機とした。            | 7月11日<br>～2月18日         | 7 | 165 |
| 大沢地域防災講座                    | 大沢地域住民の防災意識の向上につなげられるよう芋沢女性防火クラブと共催し、防災・減災意識を醸成するため、VR災害疑似体験と講話、救命救急講座を実施した。          | 1月26日<br>3月1日           | 2 | 25  |
| 大沢・川前地区合同発表会                | 大沢・川前両地域の教育機関である小中学校、幼稚園、保育園と連携し、こどもたちの学習成果物を発表し、地域住民との交流を図った。                        | 2月1日<br>2月2日            | 2 | 250 |
| 大沢地域懇話会                     | 市民センターの事業運営には欠かせない町内会や学校関係者と情報交換・情報共有を行い、三方よし（市民センター、町内会・学校、地域）の事業運営・連携を図った。          | 5月23日<br>2月15日<br>2月18日 | 3 | 45  |
| 生涯学習活動発表会<br>みやぎ学習フェア       | 宮城地区内の4市民センターと広瀬文化センターの共催で、宮城地区で活動する団体の生涯学習活動発表会を行った。                                 | 11月10日                  | 1 | 850 |
| 市民企画講座「語っぺし～大沢昔むかし」         | 市民企画会議を経て、地域の歴史をテーマにした「地域の記憶をたどる」「館外学習（宇那禰神社の歴史）」について学習した。                            | 11月7日<br>11月14日         | 2 | 17  |
| 大沢市民企画会議                    | 地域にお住まいの方から公募で市民企画員を募り、地域課題や地域の特色を活かした事業を展開するための企画会議を開催し、市民企画講座「語っぺし～大沢昔むかし」を企画・実施した。 | 6月11日～<br>10月31日        | 7 | 49  |

#### 〔令和6年度（地区館）活動支援・コーディネート等の成果例〕

##### 「小さな発表会」によるサークル活動の支援

大沢市民センターで活動している音楽サークルや読み聞かせボランティアの成果発表の場として学習発表会を開催した。隣接地域からもサークルを招いたことで、互いの活動内容を知り、交流を深めるきっかけとなった。この発表会を機に、新規メンバーの加入や他の市民センターやイベントでの発表の機会も増え、サークル活動の活性化につながった。

##### 小学校への活動支援

大沢小学校の総合的な学習の授業で、昔あそびの講師として地域のボランティアの方々を紹介して、活動のサポートを行った。小学校と地域の橋渡しができ、地域の方から要請のあった学校との連携の強化につながった。また、世代間交流の一助ともなった。

落合市民センター

〔沿革〕

平成6年に開館した落合市民センターは、広瀬川、齊勝川、蕃山などの自然環境と、仙山線（陸前落合駅）、国道48号線仙台西バイパス、作並街道という交通環境に恵まれた地域にある。また、宮城県立こども病院をはじめとする医療機関、栗生小学校、宮城県宮城広瀬高等学校などの教育機関、宮城消防署などの公共施設があり、国道沿いには大規模な商業施設も多い。地区外からの転居により人口も増加した比較的若い世代が居住している地域である。一方で薄れつつはあるが、西館跡をはじめとした遺跡や神社など地域の歴史や風習など伝統も残っている地域である。

こうした地域環境の中で、当市民センターは開館以来、施設利用および生涯学習講座等を通じて、地域コミュニケーション活性化、まちづくり推進の拠点として広く地域住民の方々から愛され、利用されている。

〔★震災を踏まえた事業 ●区役所との連携事業〕

〔特色ある事業〕

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |      |     |
|----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|-----|
| 事業名      | 来たれ！男のまなび舎                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |      |     |
| 参加者      | 成人男性                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 延参加者 | 69人 |
| 開催日      | 全6回 令和6年7月13日（土）～令和7年1月11日（土）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |      |     |
| 協力者・協力団体 | —                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |      |     |
| ねらい      | 成人男性を対象に多岐にわたる分野の学習をする場を提供し、男性の興味・関心を引き出し、仲間づくりを進める。合わせて、地域活動への参画意識を高め、地域活動の活性化を図る。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |      |     |
| 概要・成果    | 令和元年度から継続して実施しているこの事業は、令和6年度も多岐にわたるテーマで実施した。第1回「インドの古典音楽ラガ」ではインドの伝統楽器サランギに触れ、第2回は館外学習として仙台市博物館へ出向き、「大航海時代へ～マルコ・ポーロが開いた世界～」を学習した。第3回は「みんなでボッチャ！」を開催し、ニューススポーツ体験を行った。第4回は「蕎麦打ち体験」、第5回は昔ながらの風である「するめ天旗を作ろう！」、第6回は「いざというときの救急訓練」を行い、日常生活では経験できない学習機会を提供した。講座中には参加者が熱心に講師に質問する姿やボッチャのチーム戦では受講生同士が声をかけ合ったりする姿も見られ、積極的に講座に参加し、活発に交流する様子が伺えた。また、自分で作製したするめ天旗を持って、他市民センターのするめ天旗をあげる講座に参加した受講生もあり、地域参画へのきっかけ作りへと繋げることができた。 |      |     |

〔令和6年度（地区館）事業実績〕

| 事業名                 | 事業の主な内容                                                                                 | 実施日・期間                             | 回数 | 延参加者 |
|---------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------|----|------|
| 親子でつながる<br>びよびよフェスタ | 児童館や保育園等の団体紹介やふれあい遊び、「落合夏フェス」、クリスマスイベントと幅広い内容を実施。子育て情報の提供や各団体との協力体制も得た。参加者同士の交流にもつながった。 | 6月15日～<br>12月7日                    | 5  | 118  |
| OK!わくわくキッズアカデミー     | 広瀬高校の生徒を講師としたスポーツ講座や小学生の親子を対象としたものづくり講座、「白Aアート作品ワークショップ」を実施し、学校では体験できない特別な学びの場を提供した。    | 7月30日<br>10月26日<br>11月16日<br>1月18日 | 4  | 114  |
| インリーダー研修会           | 子ども会活動の充実をはかるため、児童と世話人を対象に研修会を実施。子ども会用のプログラムの企画や、各子ども会活動の状況についての情報交換などを行った。             | 1月25日                              | 1  | 15   |

《青葉区》

|                          |                                                                                           |                                             |    |     |
|--------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------|----|-----|
| めざせ健康！<br>元気あっぷ<br>チャレンジ | 3B 体操やフィットネスなどの軽運動やレクリエーションスポーツの講座を実施して参加者同士の交流をもたらし、心身ともに健康な生活を送るための学習機会を提供した。           | 6 月 18 日～<br>12 月 10 日                      | 5  | 103 |
| 季節を感じる<br>ものづくり          | 季節や伝統をテーマとしたものづくりを通して、受講生の交流の場を提供した。「第 26 回 落合・栗生地区まつり」においては、受講生が制作した作品の展示を行った。           | 7 月 17 日<br>9 月 11 日<br>12 月 4 日<br>1 月 8 日 | 4  | 37  |
| 落合栗生<br>実年学級             | 高齢者が健康で生きがいのある生活が送れるよう、定期的集う、学びと交流の機会を提供した。幅広い分野における講話や鑑賞、実技、館外学習などを実施した。                 | 5 月 16 日～<br>2 月 20 日                       | 10 | 385 |
| 地域防災講座                   | 消防署と共催で「親子で挑戦！夏休み消防士体験」、地域の町内会と共催で自主防災訓練を実施した。両講座を通し地域の防災への意識を高めることができた。                  | 7 月 24 日<br>9 月 23 日                        | 2  | 170 |
| 落合・栗生<br>地区まつり           | サークル団体の日頃の成果が披露され、にぎやかで活気あふれるまつりとなった。こども広場や出店など各ブースも賑わい、家族や友人と交流する姿が見られた。                 | 10 月 13 日                                   | 1  | 800 |
| 生涯学習活動発表会<br>みやぎ学習フェア    | 宮城地区内を活動拠点とするサークルや団体が一堂に集まり、日頃の活動の成果発表を行った。また、地域住民の交流の場ともなった。                             | 11 月 10 日                                   | 1  | 850 |
| 地域懇話会                    | センターの事業に関することや地域の課題等について、町内会会長や地域諸団体代表と話し合った。4 月からの事業を振り返りながら落合栗生地区の連携も進んだ。               | 12 月 6 日<br>1 月 19 日                        | 2  | 25  |
| 複数年事業「おらがまちのいいところ発見！」    | 地域資源である市民センターの桜の調査を進め、10 月に樹名板を完成させた。3 月に公開講座を実施し、活動報告と桜の専門家からの講話を聞く機会を設け、地域へ向け桜の魅力を発信した。 | 4 月 5 日～<br>3 月 7 日                         | 12 | 98  |

〔令和 6 年度（地区館）活動支援・コーディネート等の成果例〕

「落合栗生歴史愛好会」への活動支援

令和 5 年度から立ち上がった「落合栗生歴史愛好会」は、落合栗生地区の史跡や、地域に関わりの深い「五郎八姫」に関する調査など自主的に定例会を開催し歴史学習を行っている。また、市民センターが窓口となり地域の小学校や他館の老壮大学からの依頼を受け、史跡巡りのガイドボランティア活動も行っている。

令和 6 年度は、これらの活動に興味を持った NHK 仙台放送局から番組制作協力の依頼があり、市民センターが調整役となって、ガイドボランティア活動の取材やインタビューを受けた様子が放送された。このことにより、地域外の方にも活動を知ってもらう良い機会となったほか、会員のモチベーションの向上にもつながった。

吉成市民センター

〔沿革〕

吉成市民センターは、仙台市北西部の吉成と南吉成の小学校区中間位置に、市内 51 番目の市民センターとして平成 8 年 4 月に、児童館及びコミュニティ防災センターを併設しオープンした。当該地区は住宅地と商店街が共存し、市内北部と西部を結ぶ交通の要衝となっている。

当市民センターは、吉成小学校区と南吉成小学校区の 2 連合町内会を対象地域としている。

〔★震災を踏まえた事業 ●区役所との連携事業〕

〔特色ある事業〕

|          |                                                                                                                                                                       |      |       |
|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|-------|
| 事業名      | ニュースポーツ交流会                                                                                                                                                            |      |       |
| 参加者      | 地域にお住まいの方ならどなたでも                                                                                                                                                      | 延参加者 | 193 人 |
| 開催日      | 全 4 回 令和 6 年 4 月 27 日（土）～令和 6 年 11 月 16 日（土）                                                                                                                          |      |       |
| 協力者・協力団体 | 吉成学区民体育振興会・南吉成学区民体育振興会                                                                                                                                                |      |       |
| ねらい      | 年齢を問わず誰でも参加できるニュースポーツ交流会を開催し、吉成学区と南吉成学区の交流の場を提供する。                                                                                                                    |      |       |
| 概要・成果    | 吉成学区民体育振興会・南吉成学区民体育振興会とともに企画会議を行い、1 回目は南吉成小学校、2 回目は吉成市民センターを会場に開催した。誰でもできるニュースポーツを通して、地域の皆さんが楽しく交流する機会を提供することができた。また、両学区の中学生ボランティアに運営にかかわってもらうことで、地域間・世代間の交流促進につながった。 |      |       |

〔令和 6 年度（地区館）事業実績〕

| 事業名                  | 事業の主な内容                                                                            | 実施日・期間                            | 回数 | 延参加者 |
|----------------------|------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------|----|------|
| がんばれ子育て！みんなでリフレッシュ！！ | 仕事や家事育児に忙しい子育て世代に向けて、同じ子育て中の親（祖父母）が集い一緒にリフレッシュできる時間を提供し、ゆとりある子育ての一助となった。           | 7 月 3 日                           | 1  | 17   |
| 吉成チャイルドスクール          | 小学生とその保護者に向けて、学校では体験できない様々な体験学習の機会を提供し、地域のこどもたちの成長の後押しをした。                         | 7 月 19 日～<br>12 月 14 日            | 5  | 102  |
| インリーダー研修会            | 子ども会の次期リーダーとなる児童および世話人を対象に、子ども会活動の充実のため、子ども会活動についての知識や手法、レクリエーション・ゲームなどを学ぶ機会を提供した。 | 2 月 8 日                           | 1  | 20   |
| 吉成減災対策講座             | 吉成地域婦人防火防災クラブと協力し、地域に沿った内容で災害時の自助・共助について意識を高める講座を開催し、地域での災害対応力向上を図った。              | 8 月 29 日<br>11 月 28 日<br>12 月 7 日 | 3  | 20   |
| きらめきスクール             | 高齢者が地域や社会とのつながりを持ちながら健康で充実した生活を送るため、様々な分野の学習をする機会を提供した。                            | 5 月 10 日～<br>1 月 10 日             | 8  | 455  |

|                         |                                                                                                  |                                  |   |     |
|-------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------|---|-----|
| 吉成出前講座                  | 管轄内であっても距離があり来館が難しい地域に出向いて、住民に生涯学習の機会を提供した。地域団体と共に講座を企画・開催し、地域団体との良好な関係を継続し、地域住民の学習意欲に応えることができた。 | 11月9日～<br>3月14日                  | 3 | 30  |
| みんなのコンサート               | 地域の学校の吹奏楽部による演奏会を開催し、地域の住民に向けて学校の活動に触れる貴重な場を提供する。また、学校同士の交流を深めることができた。                           | 12月18日<br>1月19日                  | 3 | 576 |
| 吉成市民センターまつり             | 市民センターを活動の場としているサークル、地域の諸団体や学校の日頃の活動・学習成果を発表の場として、実行委員会を立ち上げ、吉成市民センターまつりを開催した。                   | 10月18日<br>10月19日                 | 2 | 736 |
| 地域懇話会                   | 管内の町内会や学校、市民センター利用団体の代表者に参加していただき市民センターの活動紹介および参加団体からの要望等を聞き、今後の運営に役立てることができた。                   | 6月19日<br>2月19日                   | 2 | 20  |
| 吉成・南吉成地域子育て支援ネットワーク     | 吉成・南吉成学区で多く活動している子育て関連団体同士をつなぎ、子育てに関する情報を共有し、地域一丸となった子育て環境を作るための研修会を開催した。                        | 4月26日～<br>2月7日                   | 6 | 106 |
| 市民企画会議「よしなり地域活性化プロジェクト」 | 高齢化の進んだこの地域で、いざという時のために助け合い支え合う顔の見える関係作りのため様々な年代の住民が集うことのできる講座として、「よしなり音楽交流会」を住民自ら企画し、運営した。      | 4月27日～<br>1月7日                   | 8 | 37  |
| もっと知ってもっと好きになるわたしのまち    | 自分たちが住むまちについて多角的に学び、住民自らが「より良いまちづくり」のために考え、動く足がかりとするため、地域講師から地域のことについて学ぶことができた。                  | 7月13日<br>9月7日<br>11月2日<br>11月29日 | 4 | 50  |
| 市民企画講座「よしなり音楽交流会」       | 市民センター管内外の広域住民を対象に、また幼児から高齢者まで幅広い年齢層が一堂に集い交流するきっかけづくりの場として、演奏会と体験ワークショップ、講演会を開催した。               | 9月22日<br>11月10日                  | 2 | 195 |

# 〔令和6年度（地区館）活動支援・コーディネート等の成果例〕

## 中学生ボランティアの活動支援

市民センターでは、「市民センターまつり」や「ニュースポーツ交流会」といった市民センター事業に、地域の中学生をボランティアとして募集し、活躍の場を提供した。これにより、小学校と中学校が地域にそれぞれ1つずつある吉成中学校、南吉成中学校のボランティア同士が、事業を通して地域を超えた交流を持つことができた。また、中学生が熱心に活動する姿は地域の方々にも良い印象を与え、地域行事への新たなボランティアの要請につながるなど、地域の活性化にも貢献した。

これらの取組みは、学校からも「中学生が地域で活躍する貴重な経験の場となっている」と感謝の言葉をいただいております。ボランティア活動を通して市民センター事業への理解が進み、学校や地域などとの様々な連携もスムーズになっている。

宮城野区中央市民センター

〔沿革〕

宮城野区中央市民センターは、平成 24 年 8 月、宮城野区役所や J R 陸前原ノ町駅に隣接する複合施設内に、市内 60 番目の市民センターとして開館した。同施設には、文化センター、図書館、児童館、情報センターが併設されており、交通の利便性も良く多くの市民に利用されている。

当センターの周辺は、古くから歌枕の地と知られる歴史をきざみ、近隣には原町商店街や陸上自衛隊仙台駐屯地などを擁しており、旧来の地元住民に加え転出入者も多い地域である。市民センターとしての歴史は浅いが充実した施設を活用して、様々な学びの機会を提供するとともに、地域情報の収集・提供に努め、地域の活動を担う人材の育成や交流拠点としての事業展開を図っている。

〔★震災を踏まえた事業 ●区役所との連携事業〕

〔特色ある(地区館)事業〕

|          |                                                                                                                                                                                                                                                           |      |         |
|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|---------|
| 事業名      | ●Miyachu ギャラリー                                                                                                                                                                                                                                            |      |         |
| 参加者      | どなたでも                                                                                                                                                                                                                                                     | 延参加者 | 3,530 人 |
| 開催日      | 全 10 回 6 月 1 日(土)～3 月 23 日(日)                                                                                                                                                                                                                             |      |         |
| 協力者・協力団体 | 宮城野区文化センター、宮城野区家庭健康課、原町小学校、宮城野小学校、ぞうさんの家、仙台かえりびなの会、仙台育英学園高等学校                                                                                                                                                                                             |      |         |
| ねらい      | 学校や地域団体、サークル等と連携して、活動や成果発表の企画展示をし、より多くの地域住民に学びの成果を発信する機会を提供する。参加団体と共催でワークショップを開催することで、展示だけではなく地域住民が参加者として学ぶ機会とする。                                                                                                                                         |      |         |
| 概要・成果    | 区役所や学校、地域団体と連携し、館内展示スペースを活用した学習成果の発表と、地域住民が気軽に参加できる展示に関連したワークショップを開催した。<br>小学校児童の学習成果発表は、地域の方から評価されこどもたちの達成感を高めることができ、地域でこどもの学びを支える環境づくりへと繋がった。地域団体や区役所の展示については、ワークショップを合わせて開催することで参加型のギャラリーとし、より有効な情報発信をすることができた。年々展示発表の希望が増えており、多様な学びや活動の場として評価されて来ている。 |      |         |

〔令和 6 年度(地区館)事業実績〕

| 事業名                      | 事業の主な内容                                                                                                   | 実施日・期間                | 回数 | 延参加者 |
|--------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------|----|------|
| ●ウェルカムひろば                | 育児の情報提供と地域の子育て環境づくりを目的として、地域の子育て支援団体と共催で、転入してきた乳幼児親子を対象とした、読み聞かせ、子育ての情報交換、おしゃべり交流タイム等のイベントを行った。           | 5 月 29 日<br>10 月 30 日 | 2  | 95   |
| みやちゅうジュニアスクール            | 学校や家庭では取り組むことができない体験を通して、青少年の健やかな心身の成長と自主性を育むことを目的に、小学生対象の遊びの講座(スポーツ鬼ごっこ、ジュニアリーダーと遊ぼう)、親子対象のからくり丁番作りを行った。 | 7 月 13 日～<br>2 月 8 日  | 5  | 123  |
| インリーダー研修会                | 子ども会活動の活性化を図ることを目的として、子ども会の世話人と児童(5・6 年生)を対象に、世話人は子ども会の意義についての講話や情報交換、児童はレクリエーションゲームの実技等を行った。             | 2 月 1 日               | 1  | 22   |
| 子ども参画型社会創造支援事業「キッズもりあげ隊」 | 地域の小学生を対象に企画員を募り、自主企画イベントの開催、全国 7 カ所の公民館児童とのオンライン交流会等、地域を盛り上げる活動を行った。                                     | 6 月 2 日～<br>3 月 9 日   | 11 | 136  |

|                              |                                                                                                                       |                                    |    |       |
|------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------|----|-------|
| はらのまち・みやぎの<br>Funtime        | 多様な学習機会を提供し市民センター利用者の裾野を広げることを目的に、地域団体と共催した出前講座（アコーディオンと歌、乳幼児親子の音楽会）、介護予防講座、薬膳調理に関する夜間講座を行った。                         | 11月20日<br>11月6日<br>12月19日<br>1月31日 | 4  | 82    |
| みやぎの大学                       | 高齢者を対象とした学びの場の提供と生きがいづくりを目的に、火曜・金曜クラスに分けて同じテーマと講師で実施した。コンサート、講話（気象・医療・健康・歴史）、実技（軽体操・レクリエーション）、館外学習、運営委員による自主企画講座を行った。 | 5月14日～<br>2月7日                     | 16 | 852   |
| 原町本通りに七夕を飾ろう                 | 仙台の伝統文化継承と地域の活性化を目的として、地域住民とともに、原町本通り商店街に飾る七夕飾りの制作を行った。また、宮城野区文化センター、JR 陸前原ノ町駅、陸上競技場へも展示した。                           | 5月30日～<br>7月12日                    | 7  | 76    |
| ★●みやぎの防災・減災<br>ひろば           | 災害に備え、地域の防災意識の向上を図ることを目的に、地域住民を対象とした防災カレーの調理講座、防災講話、小学校と連携した出前授業（マイタイムライン作成、クロスロード等）を行った。                             | 6月29日～<br>11月19日                   | 5  | 293   |
| 宮城野区子ども舞台芸術祭 フラットシアターフェスティバル | 多様性への理解と、心のバリアフリーを図ることを目的として、障害や年齢の違いを問わずあらゆるこどもを対象に、インクルーシブダンス公演、大道芸パフォーマンス、マルシェ等、様々な表現を楽しめるフェスティバルを開催した。            | 9月14日<br>9月15日                     | 2  | 993   |
| Miyachu ロビーコンサート             | 地域住民に身近で音楽に触れあえる機会を提供すること目的に、利便性が良い複合施設である特徴を活かし、誰もが気軽に参加できるアコースティックデュオ、オカリナ、三味線のロビーコンサートを開催した。                       | 7月19日<br>9月26日<br>1月22日            | 3  | 218   |
| 宮城野区中央市民センターまつり M フェス        | 利用団体やサークル、管内の学校に日頃の学習成果発表の場を提供し、地域の交流と親睦、活性化を推進することを目的に、舞台発表、出店、ジュニアリーダーのバルーンアート、健康チェックコーナー等を設けたセンターまつりを開催した。         | 10月26日                             | 1  | 1,000 |
| 宮城野区中央市民センター地域懇話会            | 町内会や学校、地域団体を交えた情報交換を行い、住民が抱えている課題や地域のニーズを把握し、事業に反映させることで地域の活性化に繋がることを目的に開催した。                                         | 6月28日<br>2月4日                      | 2  | 29    |

〔令和6年度（地区館）活動支援・コーディネート等の成果例〕

ジュニアリーダーサークル「With Us 宮城野」への活動支援

宮城野区中央市民センターを拠点に活動するジュニアリーダーサークル「With Us 宮城野」の令和6年度の登録人数は25人で、半数以上が高校生である。月1回の定例会では、近隣の子ども会や児童館、各種行事等の要請についての協議や、自分たちで企画した研修（ゲームやダンスの実技、ネットリテラシー）を行うなど、自主的な運営を行っている。当センターでは、こうした定例会の支援のほか、主催事業（「みやちゅうジュニアスクール」・「M フェス」等）でのジュニアの活用、地域からの要請に関する連絡・調整等、年間を通して手厚い活動支援を行っている。それにより、サークル活動が充実し、そのボランティア活動が地域に広く浸透してきたことで、令和6年度の要請件数は14件にのぼるなど、地域から多くの場面での参加が求められてきている。

生涯学習支援センター

〔沿革〕

仙台市の公民館は、昭和 21 年に在仙文化人有志による民間団体が主体となって設置されたことが始まりで、昭和 24 年に仙台市公民館条例が制定され、行政機関としての「仙台市公民館」が発足した。その後、各地域の公民館設置とともに、昭和 48 年には「仙台市公民館」を「中央公民館」と改称。昭和 58 年には榴岡図書館とともに現在地に開館し、平成元年には「中央市民センター・公民館」となり、翌年には「中央市民センター」と改称した。さらに平成 26 年 4 月より「生涯学習支援センター」と改称し、仙台市の生涯学習支援体制の充実・強化を図った。

当センターが位置する仙台駅東口周辺は、高い利便性を生かした企業や学校、マンションが混在するとともに、古い歴史ある地域としての顔も併せ持っている。こうした立地条件から、市内各方面からの利用者や夜間の利用頻度も高く、多様な学習活動、市民活動が活発な状況となっている。

なお、施設機能の見直しに伴い、当センターにおける地区館事業は、平成 26 年度より近接する榴ケ岡市民センターの出前講座として実施していたが、令和 5 年度より徐々に再開している。

〔令和 6 年度（地区館）事業実績〕

| 事業名                       | 事業の主な内容                                                                         | 実施日・期間                 | 回数 | 延参加者 |
|---------------------------|---------------------------------------------------------------------------------|------------------------|----|------|
| じぶんプランニング                 | 小学生を対象に、管内にある専門学校の協力を得て、専門分野について学ぶ講座を実施し、仕事に対する具体的なイメージを膨らませ、将来に対する就業への意識を醸成した。 | 8 月 6 日<br>10 月 5 日    | 2  | 19   |
| ジュニアリーダーと遊ぼう～ずんだまみれ 2025～ | 小学生を対象に、テーマ毎にブースを設け、ゲームアトラクションを体験しながら、中高生ボランティアと交流する機会を創出した。                    | 2 月 24 日               | 1  | 90   |
| ロビーコンサート                  | センターの利用拡大と周知を目的とし、市民コンサートを実施した。出演団体の学習成果発表の場ともなり、サークル・団体活動の活性化にもつながった。          | 11 月 20 日<br>12 月 25 日 | 2  | 100  |
| 生涯学習支援センター懇話会             | 利用団体や町内会、関連団体と「顔の見える関係」を構築するため、話し合いの場を設け、情報共有を図り、今後のセンター運営に活かした。                | 6 月 13 日<br>11 月 27 日  | 2  | 8    |
| ジュニアリーダー企画会               | 中高生ボランティアが、普段の活動や研修会で学んでいる知識や技能を活用しながら、主体となって活動できる機会を提供し、今後の活動へつながげた。           | 9 月 15 日～<br>2 月 24 日  | 6  | 27   |

〔令和 6 年度（地区館）活動支援・コーディネート等の成果例〕

**展示スペースの提供、地域懇話会・お茶っこサロンの開催**

生涯学習支援センターは利便性の高さから、地域の利用者よりも周辺地域からの利用者が多い。様々な地域から集まる利用者の活動成果発表の場および交流・にぎわいの場として、1 階の展示スペースを無料で貸し出し、団体や個人の活動成果発表の場としている。また、町内会や地域団体との関係も重視しており、地域懇話会やお茶っこサロンなどを複数回開催し、地域でどのような要望があるのか意見を伺い、センターの運営に反映させている。

## 〔沿革〕

高砂市民センターは昭和 43 年、高砂小学校校舎を改築し高砂公民館として発足した。昭和 53 年宮城県沖地震で建物が大破し隣接する前高砂小学校給食センターを改築、昭和 54 年に移転した。平成元年「高砂市民センター・公民館」、翌年「高砂市民センター」と改称、その後平成 6 年高砂地区の中心部に複合施設として新たに開館した。

この地区は、七北田川、貞山運河、蒲生干潟、そして南部には広い田園地帯が広がっている自然に恵まれた地域である。また、東北の海の玄関口、物流の拠点である仙台港を配し、背後地には大型商業施設等の進出も相次ぎ、急激な都市化が進んできたが、平成 23 年 3 月に発生した東日本大震災により、沿岸部が津波で甚大な被害を受け、中野地区は仙台市災害危険区域条例に基づき災害危険区域に指定され移転対象地区となった。地区内の 4 町内会は解散し、多くは田子、上岡田、南福室に移転した。

令和 7 年 1 月から大規模改修中であり、令和 8 年 3 月に再開の予定である。

## 〔★震災を踏まえた事業 ●区役所との連携事業〕

## 〔特色ある事業〕

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |      |       |
|----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|-------|
| 事業名      | ★仙台蒲生日和山山開き登山プロジェクト                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |      |       |
| 参加者      | 地域住民、高砂中生・OB を含む一般登山者                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 延参加者 | 188 人 |
| 開催日      | 全 9 回 令和 6 年 4 月 19 日（金）～令和 6 年 7 月 12 日（金）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |      |       |
| 協力者・協力団体 | 中野ふるさと YAMA 学校、高砂中学校・PTA・同校卒業生、なかの伝承の丘保存会                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |      |       |
| ねらい      | 仙台蒲生日和山は、「日本一低い山」として、広く知られ「登頂証明書」を求め地域住民のみならず全国から登山者が多数訪れている。平成 26 年から地域団体や住民により山開き登山が企画・開催され、震災で失われた地域の文化と被災体験を広く伝え防災・減災に役立てるとともに、移転を余儀なくされた地域住民の再開・交流の場、新たに日和山に興味を持った人たちとの交流の場として笑顔が行き交うまちになるよう願いを込め、山開き登山を開催して新たな海辺のふるさとづくりを目指す。                                                                                                                                  |      |       |
| 概要・成果    | 本事業は平成 26 年から継続して開催し、地域行事として根付いていることから毎年旧住民や県内外から多くの参加者で賑わっている。中野小学校の跡地に建つ「なかの伝承の丘」で開会式を行い、仙台市立高砂中学校の生徒及び OB が中野伝承太鼓を披露した。日和山に向かう道中では、実行委員会のメンバーである中野ふるさと YAMA 学校の代表が震災前の蒲生の様子や震災当時の状況などについて語り、参加者に蒲生地区の歴史や震災の教訓を伝えた。日和山では登頂証明書を配布し、参加者はそれぞれに登山の達成感を味わっていた。また、登山中は旧住民が再会する様子も見られ、地域住民の交流の機会も作ることができた。当日は県内外から約 200 人の参加があり、宮城野区沿岸部の魅力を多くの人に伝え、海辺のにぎわいづくりにつなげることができた。 |      |       |

## 〔令和 6 年度（地区館）事業実績〕

| 事業名            | 事業の主な内容                                                                             | 実施日・期間                | 回数 | 延参加者 |
|----------------|-------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------|----|------|
| たかさご Kids スクエア | 小学生を対象に児童館や地域の団体と連携し、七夕飾りづくりや楽器体験、茶道体験、ジュニアリーダーと遊ぼうを開催した。探求心や創造性、社会性を育む機会を提供した。     | 7 月 23 日～<br>8 月 23 日 | 5  | 123  |
| ★●蒲生干潟観察会      | 鶴巻小学校と共催し、蒲生干潟の学習会と観察会を行った。実際に干潟の生き物を観察することで、震災後の現状と復活の過程を学び、ふるさとの自然の豊かさを知ることができた。  | 6 月 14 日<br>6 月 21 日  | 2  | 46   |
| 宮城野区インリーダー研修会  | 子ども会のリーダーの児童と世話人を対象に、子ども会活動の意義や必要な知識・技能を学ぶ機会を提供した。児童はリーダーの役割や心構え、世話人は児童に寄り添う役割を学んだ。 | 2 月 8 日               | 1  | 31   |

《宮城野区》

|                        |                                                                                                             |                         |    |       |
|------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------|----|-------|
| 高砂オープンカレッジ             | 市民センターから距離があり、なかなか足を運べない住民も参加できるよう、館内編（七夕飾りづくり等）と出前編（オカリナ演奏・アロマオイル作成等）の講座を開催した。また、改修工事前の思い出としてロビーコンサートを行った。 | 7月23日～<br>3月11日         | 11 | 276   |
| 学ぼう！SDGs               | 家庭などから排出されるゴミのリサイクルを学び、身近にできるエコ活動を実践していくことを目的に、管内のリサイクル工場を見学した。また、高砂小学校の社会学級と共催して家庭ごみの分け方の講座を開催した。          | 7月5日<br>9月19日<br>10月23日 | 3  | 47    |
| 高砂老壮大学                 | 高齢者が学ぶ喜び、集う喜びを感じられるような様々な講座を実施した。ミニコンサートや脳トレ、軽体操や地域の歴史についての講話、受講者の企画による館外学習を開催した。                           | 5月15日～<br>2月19日         | 8  | 388   |
| みんなで考える<br>BOSAI       | 「せんだい災害VR」を活用したリアル防災学習を体験し、日頃からの備えについて学んだ。また、指定避難所運営委員会と連携して、高砂小学校を会場に避難所運営訓練を行った。                          | 5月11日～<br>1月8日          | 6  | 424   |
| 高砂地域懇話会                | 町内会等の地域団体及び市民センター利用団体を対象に、事業概要の説明や大規模改修工事の進捗状況について情報提供、意見交換を行った。                                            | 5月11日<br>7月13日          | 2  | 34    |
| 第45回高砂市民センターまつり        | 地域コミュニティの活性化と活動発表の場として、地域団体やサークル団体で実行委員会を組織し開催した。当日は多数の来場者があり、地域住民やサークル団体の交流を図ることができた。                      | 10月19日                  | 1  | 1,175 |
| 市民企画会議「高砂の魅力再発見プロジェクト」 | 高砂の魅力を見出し、地域に向けて発信していくことを目的に、まち歩きや地元の寺での写経体験、地形から見る災害の歴史、地名の由来など地元に関する講座を開催した。                              | 4月6日～<br>3月1日           | 11 | 180   |

〔令和6年度（地区館）活動支援・コーディネート等の成果例〕

**高砂市民センター指定避難所運営委員会の活動支援**

高砂市民センターは、市民センターで唯一「指定避難所」に指定されている。また、高砂地域は地震、津波による被害だけでなく、七北田川氾濫、大雨による内水氾濫地域でもあり、避難所開設の機会が多いため日頃からの備えが肝要である。特に重要なのは、実際の現場での避難所運営委員会の迅速・適切な活動である。令和7年1月から令和8年3月までは大規模改修による休館のため、指定避難所の指定が解除され、その期間は高砂小学校が指定避難所となる。そこで、令和6年度は高砂市民センター避難所運営委員による3回の企画会を経て、高砂小学校を会場とした指定避難所防災訓練を実施した。災害時の避難経路を確認したり、指定避難所までの徒歩による移動時間の目安を確認したりするなど、より実践的な訓練を行うことができ、地域住民の防災意識の向上につながった。

岩切市民センター

〔沿革〕

岩切市民センターは昭和 56 年に開館した「岩切公民館」を前身とし、平成 2 年「仙台市市民センター条例」により「仙台市岩切市民センター」と改称された。平成 18 年 6 月から 12 月まで大規模改修が行われ現在に至っている。建物内部には市民センターのほかに、保健センター、老人憩の家、コミュニティ防災センター資機材倉庫が併設されており、さらに平成 22 年 3 月より岩切証明発行センターが併設された。

当地区は宮城野区の北東部に位置し、美しい田園風景が広がる。古からの歴史と文化を伝える神社、仏閣、遺跡が点在している。近年の岩切駅前地区の再開発が一段落し、現在は今市・山崎地区と入山・神谷沢地区で土地区画整理事業が進められている。今後、JR 貨物ターミナルが移転してくることもあり、一層の開発が予想される地域である。住民同士、町内会、各団体等の人のつながりが強く、互いに協働しながら新たなまちづくりに努めている。

〔★震災を踏まえた事業 ●区役所との連携事業〕

〔特色ある事業〕

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |      |       |
|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|-------|
| 事業名      | すずむしリンリン講座                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |      |       |
| 参加者      | 出前授業：岩切小学校 4 年生<br>配布会：どなたでも<br>実験放虫：実行委員                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 延参加者 | 515 人 |
| 開催日      | 全 3 回 令和 6 年 6 月 21 日（金）、令和 6 年 8 月 3 日（土）、令和 6 年 10 月 27 日（日）                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |      |       |
| 協力者・協力団体 | すずむしの里づくり実行委員会、岩切小学校、宮城野区中央市民センター、岩切地区町内会連合会                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |      |       |
| ねらい      | 都市化が進むことで失われつつある自然環境の中、仙台市の虫・スズムシを飼育し、自生させる活動を通して、多くの市民が自然に興味を持ち、人とスズムシが共存できる潤いのあるまちづくりを目指す。                                                                                                                                                                                                                                                                    |      |       |
| 概要・成果    | 岩切小学校への出前授業、岩切市民センターでの配布交換会、実験放虫など、多くの市民にスズムシを知り、親しんでもらうための活動を幅広く展開した。岩切小学校出前講座では、4 学年児童を対象に、スズムシの体のつくり、音の出し方、スズムシの育て方など、こどもたちがスズムシに親しみながら学ぶ機会を提供した。また、配布交換会では、飼育体験や相談コーナーを設置し、160 名の来場者を迎えることができた。さらに、すずむしの里づくり実行委員会では、岩切市民まつりでの広報活動をはじめ、仙台市野草園、せんだい農業園芸センターでの実験放虫にも取り組み、スズムシの生息に適した環境を模索している。様々な講座を通して、実行委員と地域住民との交流が図られ、スズムシを通して、多くの市民に自然環境や命の大切さを伝えることができた。 |      |       |

〔令和 6 年度（地区館）事業実績〕

| 事業名        | 事業の主な内容                                                                                                                | 実施日・期間                | 回数 | 延参加者 |
|------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------|----|------|
| ●家庭教育地域交流会 | 参加団体が情報交換しながら、教育に関する状況・課題を共有し、2 つの講座を実施した。「わくわく防災キャンプ 2024」では、サバメシづくりやダンボールベッドづくり、「サイコーリサイクルフェス」では環境問題や SDGs に関して学習した。 | 6 月 4 日～<br>2 月 28 日  | 7  | 95   |
| ●岩切子育て応援事業 | 地域の子育て世代と支援団体が交流する機会を提供するために、月 1 回の企画会議と、いわきり親子でわいわい広場や岩切児童館での出前講座、子育てママの企画した講座を開催したり、子育て情報リーフレットを作成したりした。             | 4 月 17 日～<br>2 月 13 日 | 17 | 422  |

|                 |                                                                                                              |                                |   |       |
|-----------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------|---|-------|
| インリーダー研修会       | 次世代の子ども会のリーダーと世話人を対象に子ども会の意義や知識を学ぶ機会や、世話人同士の情報共有の場や危険予知トレーニングを通じて安全な運営環境について学んだ。また、ジュニアリーダーを活用し、活動の活性化に寄与した。 | 1月25日                          | 1 | 6     |
| 子どもの広場であそぼう！    | 小学生対象に、こどもの広場ボランティアやジュニアリーダーと一緒にニュースポーツやボードゲーム、昔遊びを通じて交流ができる場を提供し、世代間交流、顔の見える関係性を築いた。                        | 4月27日～<br>11月30日               | 5 | 135   |
| 岩切小学校地元学連携講座    | 岩切地域に古くから自生するからむしを用いて、小学生が糸引きの方法やその歴史、文化等を地域講師から学び、愛郷心を養うとともに世代間交流および地域活性化を図った。                              | 7月3日<br>9月4日<br>9月11日<br>9月13日 | 4 | 322   |
| 岩切老壮大学          | 「井上ひさしの文学」「防災講座」「お酒のはなし」「終活について」「ニュースポーツ」「クリスマスコンサート」など、高齢者のニーズに合った多様な内容を学習しながら、親睦を深め、心身ともに健やかな生活をおくる一助となった。 | 5月15日～<br>2月19日                | 9 | 467   |
| 岩切いろいろ見てみ隊      | 歴史ある洞ノ口地域を中心にガイドの説明を聞きながら散策を行った。「岩切と芭蕉」では岩切を訪れた芭蕉についての考察と俳句についての講話を行った。                                      | 6月1日～<br>11月17日                | 2 | 42    |
| 考えよう！岩切の安心安全    | 地域の諸団体と連携して安心安全な地域づくりを推進するため、防災講座「岩切の水害」と「救命講習」を行い、過去に岩切で起きた水害を元に今後の対策を考えたり、救命方法を学んだりした。                     | 8月25日<br>12月7日                 | 2 | 38    |
| 学びの広場岩切アカデミー    | 「ハンドベル体験会&発表会」「なぞときゲーム&ペーパーバッグづくり」「岩切おもしろ寄席2024」「特殊詐欺対策講座」を地域の各団体、人材とともに開催し、地域住民同士の交流や市民センター利用促進に寄与した。       | 5月11日～<br>12月12日               | 6 | 264   |
| 岩切市民まつり         | ステージ発表・作品展示・体験コーナー・飲食ブースなどを設け、市民センター利用サークルおよび地域の方々の学習成果の発表と交流の機会を提供した。                                       | 10月26日<br>10月27日               | 2 | 2,570 |
| 岩切市民センター懇談会     | 岩切市民センターの事業運営や施設管理に関する意見をいただくとともに、地域課題や地域づくりについて、町内会など地域の諸団体や市民センター利用者と情報交換を行い、事業の方向性を見出した。                  | 6月22日<br>2月28日                 | 2 | 20    |
| 広がれ！スズムシの輪（りーん） | スズムシ愛好家のつながりをつくる目的で「スズムシカフェ」を開催した。スズムシを知り・親しみ・楽しむイベントを開催することで、「すずむしの里づくり実行委員会」の次世代担い手の発掘、育成を進めた。             | 5月22日～<br>2月18日                | 5 | 34    |

〔令和6年度（地区館）活動支援・コーディネート等の成果例〕

「図書ボランティアしおりの会」への活動支援

岩切市民センター図書室を拠点に活動する図書ボランティア「しおりの会」は、図書の貸出ボランティアの他に、図書室環境整備や図書選定などの活動を行ってきた。図書ボランティアへの活動支援として、月に一度定例会を開催し、情報交換や図書室運営上の課題等を全体で共有している。令和6年度は新たな図書ボランティアのメンバーを獲得するため、募集チラシの作成、センターだよりでの広報活動を積極的に行った。その結果、新たに図書ボランティアが加わり、活動の活性化につなげることができた。

鶴ケ谷市民センター

〔沿革〕

鶴ケ谷地区は、仙台市が大型モデル団地として開発し、昭和 43 年から入居を開始した住宅団地である。鶴ケ谷市民センターは昭和 47 年 5 月 22 日、団地の完成とともに RC3 階建、温水プールを併設する施設として開館した。その後、地域住民から生涯学習への要望が高まり、昭和 59 年から岩切公民館の協力を得て、各種の講座を開始したが、本格的に生涯学習が展開されたのは、平成元年に市民センター・公民館として発足してからのことである。平成 4 年 4 月には児童館が併設され、地域の生涯学習・児童福祉・コミュニティづくりの拠点となった。

平成 23 年 3 月の東日本大震災により鶴ケ谷市民センターが被災し使用不能となったことから、平成 24 年 3 月から近傍に仮事務所を設け生涯学習事業を行ってきた。平成 28 年 4 月 2 日からは、第一市営住宅団地再整備地内に市民センター（単独館）を改築・移転して開館し、地域の生涯学習・交流・コミュニティづくりの拠点として多くの人々に利用されている。

〔★震災を踏まえた事業 ●区役所との連携事業〕

〔特色ある事業〕

|       |                                                                                                                                                                                                                                                                         |      |      |
|-------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|
| 事業名   | ●鶴・燕・西子育て支援ネットワーク事業                                                                                                                                                                                                                                                     |      |      |
| 参加者   | 乳幼児親子                                                                                                                                                                                                                                                                   | 延参加者 | 66 人 |
| 開催日   | 令和 6 年 11 月 27 日（水）                                                                                                                                                                                                                                                     |      |      |
| 協力団体  | 鶴ケ谷西児童館・西山児童館・鶴ケ谷東マイスクール児童館・燕沢児童館・仙台市あおぞらホーム・鶴ケ谷西地区民生委員児童委員協議会・鶴ケ谷東地区民生委員児童委員協議会・読み聞かせ隊「杜のひょうたん」・図書ボランティア「もくれんの会」・宮城野区家庭健康課・宮城野区中央市民センター                                                                                                                                |      |      |
| ねらい   | 市民センターと児童館や児童施設、区役所家庭健康課など地域の子育て支援団体が連携して、子育てに関する情報提供・相談支援を行うとともに、子育て家庭が交流できる講座を企画することで、子育て家庭の孤立を防ぐことをねらいとする。<br>また、乳幼児親子が必要とする情報の提供や支援の活用を推進し、地域の子育て支援団体の連携強化を図る。                                                                                                      |      |      |
| 概要・成果 | 4 回の企画会議を経て、子育て家庭を対象としたイベント「子育て応援ひろば」を開催した。児童館等による工作や遊びのコーナー、家庭健康課による発育測定・相談コーナー、ボランティアによる絵本の読み聞かせコーナーなど、来場者は他の親子やスタッフと交流をしながら楽しい時間を過ごした。保護者にとっては気分転換のひとつとなるとともに育児へのヒントを得られるイベントとなった。<br>また、多くの団体やボランティアと一緒にこの企画を作りあげたことで、団体間のネットワークが強まり、地域をあげて子育て家庭を応援していく雰囲気の醸成が図られた。 |      |      |

〔令和 6 年度（地区館）事業実績〕

| 事業名          | 事業の主な内容                                                                                  | 実施日・期間                | 回数 | 延参加者 |
|--------------|------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------|----|------|
| インリーダー研修会    | 子ども会のリーダーとなる児童と子ども会の世話人を対象に、子ども会活動に必要な知識、技能を身に付けることを目的として、グループワーク、情報交換、レクリエーションゲーム等を行った。 | 1 月 25 日              | 1  | 38   |
| 鶴ケ谷キッズステーション | 小学生を対象に、知的好奇心を刺激し、学ぶ意欲の育成を目的として、実験や工作などを通して、本物に触れる体験活動の場を提供した。                           | 7 月 20 日～<br>2 月 22 日 | 7  | 328  |

|                    |                                                                                                            |                 |    |       |
|--------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|----|-------|
| チーム「ニコ鶴」プロジェクト     | こどもたちの成長と地域活性化を目的に、中学生が企画員となり、地域の大人の協力を得ながら、地域交流イベント「あつまれ！杜のフェスティバル in 鶴ケ谷」を企画・実施した。                       | 4月19日～<br>1月23日 | 17 | 502   |
| おとなの講座<br>～書道入門～   | コロナ禍以降、住民の活動や交流が減少している中、新たな活動を求める地域住民に向け、要望の多かった書道の講座を実施し、参加者同士の交流につなげた。                                   | 6月7日～<br>9月20日  | 8  | 80    |
| 鶴ケ谷ことぶき大学          | 地域の60歳以上の方を対象に、学びを通して交流を深め、心身ともに健康で豊かな生活を送ることができるように、月に1回、地元学・健康講座・館外学習・世話人会担当の「茶話会」など月変わりのテーマを設けた講座を開催した。 | 5月15日～<br>2月19日 | 9  | 316   |
| つながれ すずむしの里        | 「仙台市の虫」であるスズムシや自然環境への関心と理解を深めることを目的に、鶴谷・鶴谷東・西山の3小学校へ出前授業を行ったほか、地域住民向けのスズムシ配布会を開催した。                        | 7月2日～<br>11月14日 | 5  | 524   |
| みんなでつくる<br>鶴ケ谷地域防災 | 鶴谷中学校の生徒を対象に、学年ごとに防災スキルを学ぶ出前講座を実施した。また、鶴ケ谷SBL協議会の方々を対象に減災・防災に関する研修会を実施し、地域防災力強化に取り組んだ。                     | 9月6日～<br>2月15日  | 5  | 338   |
| 鶴ケ谷市民センター<br>まつり   | 地域の活性化や交流、生涯学習に対する意欲向上を目的として、鶴ケ谷市民センターまつり実行委員会が中心となり、ステージ発表・展示発表・模擬店販売を行った。                                | 10月26日          | 1  | 1,545 |
| 鶴ケ谷市民センター<br>懇話会   | 第1回は地域で活動する団体の代表、第2回は管轄の3連合町内会会長と学校関係者を招き、情報・意見交換の場を設け、地域住民の学習ニーズと地域課題の把握に努めた。                             | 6月20日<br>2月13日  | 2  | 18    |

# 〔令和6年度（地区館）活動支援・コーディネート等の成果例〕

## ジュニアリーダーサークル活動支援

鶴ケ谷市民センターを拠点として活動しているジュニアリーダーサークル「鶴ケ谷 Yourself (ユアセルフ)」は、令和6年度、新規12名が加入し、計18名で活発な活動を展開している。

ジュニアリーダーとして経験の浅いメンバーが多いため、当市民センターでは、定例研修会をはじめ様々な機会を通じて、ジュニアリーダーのスキルアップに取り組み、要請等に自信をもって参加できるよう支援している。月1回のサークル定例研修会は、要請等予定の確認と研修会を行っている。研修会は、メンバー一人ひとりがジュニアリーダーに必要な技術を身に付け、向上させることを目的に、ゲーム・ダンス・バルーンなどその都度テーマを決めて活動している。令和6年度は、幸町市民センターを拠点とするジュニアリーダーサークル「幸町 Fortune」との合同研修会を2回設け、切磋琢磨しながらレクリエーションゲームやバルーンアートの技術向上に取り組んだ。

また、当市民センターでは、ジュニアリーダーについての周知や広報にも取り組んでおり、地域懇談会でジュニアリーダーの活動を紹介したり、市民センターだよりに活動の報告を掲載したりしたことにより、子ども会や児童館からの活動要請も増加している。他にも、中学校へのチラシの配布やポスター掲示、昼休みにジュニアリーダー募集の放送を流すなど、新規メンバーの加入に向け取り組んでおり、引き続き、ジュニアリーダー自身の成長や要請団体の活動充実を目指し、これらの取り組みや支援を継続的に実施していきたい。

榴ケ岡市民センター

〔沿革〕

榴ケ岡市民センターは、日本住宅公団の高層共同住宅の建設に伴い、一階・地階部分の一部を市民会館の分館として位置付け、昭和 48 年 6 月に開館した。平成元年 4 月には公民館が併設され、翌年 4 月に「榴ケ岡市民センター」に改称された。平成 24 年 7 月 31 日にはそれまでの本館を閉館し、同年 8 月 28 日に榴岡公園軽体育館の名称を「榴ケ岡市民センター」へ変更して現在に至っている。

当市民センターは、市民の憩いの場である榴岡公園に隣接し自然環境に恵まれ、近くには仙台市歴史民俗資料館、国の合同庁舎、東北楽天ゴールデンイーグルスの本拠地である宮城球場などがある。中心市街地として都市基盤整備が進み古くからの街並みが日々変化している中、新旧地元住民の交流の場として、また各種会合や生涯学習活動の場として多くの人々に利用されている。

〔★震災を踏まえた事業 ●区役所との連携事業〕

〔特色ある事業〕

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |      |       |
|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|-------|
| 事業名      | 榴ケ岡寺子屋                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |      |       |
| 参加者      | 地域住民                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 延参加者 | 178 人 |
| 開催日      | 全 10 回 令和 6 年 5 月 17 日（金） ～ 令和 7 年 3 月 14 日（金）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |      |       |
| 協力者・協力団体 | 榴岡地区エキサイティング事業実行委員会、生涯学習支援センター（地区館）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |      |       |
| ねらい      | 榴岡地区は、土地区画整理事業の後、マンション建設などにより人口流入が続いており、新旧住民の交流や融和を推し進めることが課題となっている。そこで、学校関連団体や地域団体、地域の公共施設など、地域に根差した幅広い分野の人材が一堂に会する場を提供し、地域課題の把握と共有を図る。また、防災、歴史、福祉の 3 つのテーマを柱とした公開講座を通して、地域課題の解決の糸口を探るとともに、学びを通じた交流の場を提供する。                                                                                                                                                                                                                                            |      |       |
| 概要・成果    | 町内会や社会福祉協議会、学校関連などの地域団体や、地域の公共施設からなる「榴岡地区エキサイティング事業実行委員会」を経て、公開講座「榴ケ岡寺子屋」の内容を企画、検討し実施した。歴史編では、地域にゆかりのある島崎藤村と名掛丁の関わりについてテーマを設け、名掛丁在住で藤村広場の整備に携わっていた方に講師を依頼し、貴重なお話を伺うことができ、地域の魅力を再発見する機会となった。防災編では、せんだい災害 VR により震度 7 の地震を体験した後、災害に対する日頃の備えや避難行動、在宅避難の重要性を学び、小学生から 80 歳代の幅広い年代が参加し交流する機会をつくることができた。福祉編では「家族が認知症になったら」というテーマでビデオ学習とグループ形式でフリートークを実施した。多様な視点から認知症を考え向き合う機会を提供した。令和 6 年度は特に歴史編で、地域の広場ができるまでの詳細を知ることができ、住民の地域への興味、関心を高めるとともに、地域の魅力を発信することができた。 |      |       |

〔令和 6 年度（地区館）事業実績〕

| 事業名       | 事業の主な内容                                                                                                       | 実施日・期間                                       | 回数 | 延参加者 |
|-----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------|----|------|
| 東口ゆうえんち   | 家庭や学校では経験できない遊びを通して、学校や学年の違う子どもたちが一緒に楽しめる場として、企画会が考えた講座を開催した。また、ボランティアスタッフとの異世代交流を通じて、子どもが社会性や公共性を身につける一助とした。 | 7 月 7 日<br>10 月 5 日<br>11 月 24 日<br>2 月 16 日 | 4  | 111  |
| インリーダー研修会 | 子ども会の充実化や活性化を目的とし、子ども会やインリーダー、世話人の役割の講話後に世話人は情報交換、児童は子ども会活動で遊べるレクリエーションを実践した。                                 | 2 月 1 日                                      | 1  | 39   |

《宮城野区》

|                                              |                                                                                                          |                                     |    |     |
|----------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------|----|-----|
| 私にもできる SDG s                                 | 日常生活の中で環境問題について身近な取り組みを考える一助とすることを目的に、雑紙の再利用や紙ゴミの処理場を見学してリサイクルについて学ぶ講座を実施した。                             | 7月26日<br>8月2日<br>8月9日<br>8月16日      | 4  | 49  |
| 東口ますます元気教室                                   | 介護予防の一助となるべく、高齢者に心身の健康維持に必要な知識を学ぶ場を提供するとともに、高齢者の社会参加を促し、孤立を防ぐために、参加者相互の交流の場とした。                          | 6月19日～<br>12月18日                    | 5  | 112 |
| 榴ケ岡老壮大学                                      | 高齢化社会において、高齢者が安心して集い、学習・交流できる場が求められていることから、地域の高齢者が心身ともに豊かな生活を送れるよう、健康や歴史をテーマとした講座を開催した。                  | 5月16日～<br>2月20日                     | 9  | 346 |
| つなげようつつじのめぐみ<br>～<br>HarvestParkProject<br>～ | 幅広い世代の住民が榴岡公園の価値を見出し、将来にわたって守り育てるための意識を醸成することを目標に、地域資源である榴岡公園の桜の塩漬けづくりを通して、地域住民に体験と学びの場を提供した。            | 4月13日～<br>2月22日                     | 5  | 57  |
| 榴ケ岡市民センター<br>懇談会                             | 地域課題や地域づくりについて、町内会をはじめ地域の諸団体や市民センターを利用しているサークルの方々と情報交換を行い、市民センターの事業や施設管理についての意見を伺い、館の運営に反映する機会とした。       | 3月14日<br>3月25日                      | 2  | 17  |
| 令和6年度榴ケ岡市民<br>センターまつり                        | センターを拠点に活動するサークル及び地域団体に、日頃の成果を発表する場を提供するとともに、地域住民が気軽に交流する機会となるよう企画した。また、センターの主催事業の発信を行い、事業への参加を促す契機となった。 | 10月5日                               | 1  | 560 |
| 工業デザイン発祥の<br>地をのぞいてみよう                       | 管内にかつて建設された国立工芸指導所について学ぶ講座を実施し、歴史的価値のある地域資源の認知度向上と地域への誇りを高め、地域のさらなる活性化に役立てることができた。                       | 10月26日<br>11月9日<br>11月16日<br>11月26日 | 4  | 44  |
| 東口ゆうえんち企画<br>会                               | 学生や社会人スタッフがこどもたちの遊びと学びの場づくりを通して、協力しながら主体性を持って活動することで、地域づくりに携わる人材育成を支援した。                                 | 5月12日～<br>3月8日                      | 13 | 132 |
| 東口ガイドボランテ<br>ィア養成講座・公開講<br>座                 | 地域の魅力を発信する人材を養成するとともに、現在活躍しているボランティアの知識や技術の継承をすることを目的に、ボランティアの養成講座、公開講座を実施した。                            | 2月22日<br>3月1日<br>3月15日<br>3月22日     | 4  | 100 |

【令和6年度（地区館）活動支援・コーディネート等の成果例】

東口ガイドボランティア「宮城野さんぽみち」の活動支援

当センターを拠点に活動する東口ガイドボランティア「宮城野さんぽみち」は仙台市生涯学習支援センター及び榴ケ岡市民センターの講座を経て養成され、令和6年度に結成10周年を迎えた。定例のまち歩きや様々な団体から要請を受けてのガイド活動など現在も活発に活動している。活動支援として、月例のまちあるきの広報チラシの窓口への設置、ガイドを希望する方からの問い合わせ対応、市民センターまつりで活動発表の場の提供を実施している。そのほか、「宮城野さんぽみち」と共催で「東口ガイドボランティア養成講座・公開講座」を実施し、さんぽみち会員を講師に、また東口界限と伊達家の関わりについての講座を開催したことにより、会員からはより東口の新たな魅力を伝えることができたという好評だった。

東部市民センター

〔沿革〕

東部市民センターは、昭和 47 年 5 月に旧保健所庁舎の一部を改装し開館した「東部市民福祉会館」を前身としている。昭和 58 年 4 月に改築され、平成に入り「東部市民センター」に改称、平成 5 年 4 月には「東部児童館」が併設されている。当市民センターの中学校区は東仙台中学校、小学校区は東仙台小学校・新田小学校が管轄である。

周辺には、JR 苦竹駅・陸前原ノ町駅・小鶴新田駅・東仙台駅があり、仙石線、東北本線、貨物線、新幹線等が通る鉄道景観が見事に交錯する街並である。

さらに、当センターは宮城野区役所から北東へ約 0.7km の地点に位置し、南に国道 45 号線と北に利府街道、その中間を跨ぎ繋ぐ形で、通称「中原地区」といわれる住宅地にある。また、付近には、東仙台・苦竹・原町・自衛隊仙台駐屯地など、それぞれに歴史を持つ住宅地や商業地が広がっている。

〔★震災を踏まえた事業 ●区役所との連携事業〕

〔特色ある事業〕

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                             |      |      |
|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|
| 事業名      | 「こんなところに〇〇が？見つけてみよう東部のステキ」                                                                                                                                                                                                                                                  |      |      |
| 参加者      | 成人                                                                                                                                                                                                                                                                          | 延参加者 | 39 人 |
| 開催日      | 全 8 回 令和 6 年 5 月 23 日（木）～令和 6 年 11 月 19 日（火）                                                                                                                                                                                                                                |      |      |
| 協力者・協力団体 | —                                                                                                                                                                                                                                                                           |      |      |
| ねらい      | 東部市民センター管轄の東仙台・新田地域には新しい住民が増えていることに伴い、大型スーパーやチェーン店が近くに出来ている。一方、昔ながらの飲食店や商店が閉店するなど、地域はめまぐるしく変化している。自分たちが住む地域を知らずに生活している住民も少なくはない。そこで、地域住民から企画員を募り、東仙台・新田地域の様々な魅力を見つけ、地域に広め活用する講座を企画・実施することで、地域住民同士の交流と地域の活性化をめざす。                                                            |      |      |
| 概要・成果    | 東仙台地域の魅力を企画会議で話し合い、住民に地域の魅力を発信する講座として、安養寺風致地区を紹介する「変わらず、ひそかに守られている風致地区」を企画した。自然景観とキリスト教関係施設が集まった特殊人文景観である風致地区を学ぶ講話と、実際に関連施設の見学を行う講座を連続講座として実施した。連続講座にしたことで、風致地区への関心と理解が深まり、受講生同士が顔見知りとなり親睦を深める機会となった。また、企画員の 1 人が自身の SNS で講座の様子について感想を投稿しており、地域の魅力を発信する人材も登場し、地域の活性化につながった。 |      |      |

〔令和 6 年度（地区館）事業実績〕

| 事業名            | 事業の主な内容                                                                                  | 実施日・期間                | 回数 | 延参加者 |
|----------------|------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------|----|------|
| ●親子おうえん！子育てひろば | 子育て中の親子同士の交流を図り、情報交換や悩みを相談できる居場所作りとして、親子ふれあいあそび・離乳食講座・親子ヨガ・クリスマスコンサートを実施した。              | 6 月 26 日～<br>12 月 4 日 | 4  | 66   |
| 東部キッズクラブ       | ジュニアリーダーとあそぼう、地域にでかけよう、地域団体を通して高齢者に届けるカード作りなど、地域の小学生が異なる学校の同世代や、地域のボランティア団体と交流する講座を実施した。 | 8 月 8 日～<br>12 月 3 日  | 5  | 118  |
| 中学校の防災講座「東仙台編」 | 将来、地域を担う中学生が、自ら話し合い立案する防災講座を小学生向けに開催した。防災に関するクイズや、災害時に役立つスリッパや皿を新聞紙で作成した。                | 6 月 13 日～<br>8 月 9 日  | 4  | 20   |

|                              |                                                                                                                   |                          |   |     |
|------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------|---|-----|
| 仙台市子ども会インリーダー研修会             | ジュニアリーダーや講師のサポートの下、各地区の子ども会の児童および世話人を対象に、研修会を開催した。子ども会活動に活用できるゲームや工作の一環として、紙飛行機の飛距離を競う大会を行った。また、世話人対象に情報交換の場を設けた。 | 2月15日                    | 1 | 32  |
| 市民センターくつろぎサロン                | 東仙台地域・新田地域対象に地域のニーズに沿った出前講座を開催した。落語鑑賞、小学生親子対象に木の貯金箱の作製、ピアノの演奏に合わせて歌う講座を実施した。                                      | 12月14日<br>2月9日<br>2月21日  | 3 | 68  |
| 東部学びカフェ                      | 成人対象に、地域住民のニーズに沿った、参加しやすい様々なジャンルの講座を開催した。シフォンケーキやくるみゆべし作りの調理講座、足もみ健康体操などを行った。                                     | 6月27日～<br>2月27日          | 5 | 86  |
| はつらつ健康ライフ                    | 地域の高齢化が進んでいることから、歩き方チェックと体操、寒さに負けないセルフケアのフレイル予防講話等を通年で開催し、健康について学ぶ機会となった。                                         | 7月12日～<br>12月20日         | 5 | 67  |
| 東部いきいきスクール                   | 高齢者が心身ともに充実した生活を送るために、健康や防犯講話、ダーツ大会やレクリエーション等の様々なテーマについて学習する場を提供した。                                               | 5月15日～<br>2月19日          | 9 | 245 |
| 日常に考える非常時の備え ～いつもの生活をもしもの時も～ | 小学生向けの調理と防災クイズ講座を行ったほか、成人向けに、もしもの時に役に立つ道具や食材を紹介する講座、LED ランプを使ったエコランタン作りを企画し、防災減災意識の向上につながるような講座を実施した。             | 7月30日<br>8月28日<br>12月11日 | 3 | 33  |
| 第28回東部ふれあいまつり                | 町内会や市民センター利用団体、地域団体が日頃の学習や活動の成果として「舞台」「展示」「出店」の3部門の発表を行ったほか、東部児童館まつりと合同開催したことで、幅広い年代の方が交流する場となった。                 | 10月5日                    | 1 | 671 |
| 東部市民センター地域懇話会                | 地域住民によるコミュニティづくりや地域課題の共有を図るため、参加者を募り情報交換や意見交換を行い、館の運営や企画事業に反映した。                                                  | 7月18日<br>2月14日           | 2 | 20  |

〔令和6年度（地区館）活動支援・コーディネート等の成果例〕

地域在住の方の作品展示

市民センター1階ロビー掲示板にて、模造紙大の大きさの折り紙作品や、地域の小中学校の児童生徒の日頃の学習成果など、地域住民や地域の小中学生の作品を展示する支援を継続に行ったことで、その場所が市民センター内における「憩いの場」となり、また製作者に対しては「発表の場」の提供となった。年間を通じて、季節に応じた作品を提供していただき、来館者の目を楽しませることができた。さらに、市民センターだよりにも掲載するなど広報支援を行ったほか、作品を制作した中学生への応援メッセージコーナーを設け、展示を通じた交流が生まれるよう工夫した。今後は作品の提供者を増やし、地域の住民の生きがいがいづくりにつなげたい。

幸町市民センター

〔沿革〕

幸町市民センターは、平成 5 年 4 月 20 日、幸町児童館及び幸町コミュニティ防災センターを併設した複合施設として開館した。令和元年度には大規模修繕を実施し、令和 2 年 4 月に再開した。

当市民センターがある幸町中学校区は、大型商業店舗の進出、民間マンションの建設などで町並みの変容著しい幸町・大槻地区と、与兵衛沼、柊江の森などの緑豊かな自然に恵まれた柊江地区からなる。仙台市ガス局や県・市障害者福祉センターなどの公共施設や、きぼう園、いずみ授産所などの福祉施設と共に、国、県、市の公営住宅があり、民間も含めて集合住宅が多い地域でもある。また、平成 26 年度には災害公営住宅も完成した。高齢化が進む中、子育て中の世代や若年層の住民の増加もみられ、ここ数十年で地域の環境は大きく変化した。

〔★震災を踏まえた事業 ●区役所との連携事業〕

〔特色ある事業〕

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |      |       |
|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|-------|
| 事業名      | 市民企画会議「日本全国幸町プロジェクト～“#幸町”でつながろう                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |      |       |
| 参加者      | 地域住民                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 延参加者 | 119 人 |
| 開催日      | 全 16 回 令和 6 年 5 月 11 日（土）～令和 7 年 3 月 15 日（土）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |      |       |
| 協力者・協力団体 | —                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |      |       |
| ねらい      | 全国には幸町という地名が複数ある。令和 5 年度から自分たちが住んでいる「幸町」を知り、他地域の「幸町」とつながることにより、自分たちの住んでいる「幸町」を活性化することを目標に会議を重ねてきた。令和 6 年度は SNS など他地域とつながる方法を学び、他地域へ「幸町」の魅力について発信するための会議を実施し、地域への関心を高める講座や地域間交流を促す講座を企画・実施することで、現住する地域のアイデンティティを確立し、愛着心を深められるようにする。                                                                                                                                              |      |       |
| 概要・成果    | 今年度の目標のひとつである「他地域とつながるために SNS で情報発信すること」を目指し、フリーランスのインフルエンサーを講師に SNS について学んだ。また、宮城県内の「幸町」とつながることや発信方法を探る一方、「幸町」を発信するための素材を調べ、ガイドマップの原稿を作成した。また、市民センターまつりでは、企画員が撮影した地域のお店やおすすめスポットなど、幸町の“推し”を展示した。他にも、市民企画員メンバーの自主的活動として、トレイルカメラでの「幸町」の野生動物の撮影やオリジナルキャラクターの発案など、積極的な活動が見られるようになった。事業成果報告会で発表を行ったり、地域おこし協力隊の方から話を聞く研修や、ラジオ番組へ参加したりするなど、今までの活動を確認しながら周知することで今後の活動に活かせる情報も得ることができた。 |      |       |

〔令和 6 年度（地区館）事業実績〕

| 事業名              | 事業の主な内容                                                           | 実施日・期間                           | 回数 | 延参加者 |
|------------------|-------------------------------------------------------------------|----------------------------------|----|------|
| ●子育て楽しんじゃ OH！    | 乳幼児親子を対象に、親同士が交流を通し、楽しい時間を持てるように、おやつ作り、運動、家庭健康課による育児相談会を行った。      | 6 月 14 日<br>6 月 28 日<br>7 月 12 日 | 3  | 13   |
| さいわいどんぐりクラブ      | 体験活動の場を提供するために、小学生を対象に走り方教室やベガ号による天体観望会、ジュニアリーダーと遊ぼう、しめ縄作り講座を行った。 | 5 月 11 日～<br>12 月 21 日           | 7  | 267  |
| 仙台市子ども会インリーダー研修会 | 子ども会活動の活性化等のため、子ども会の世話人と児童を対象に講話やレクリエーション実践、世話人同士の情報交換を行った。       | 2 月 15 日                         | 1  | 24   |

《宮城野区》

|                              |                                                                                                     |                          |   |     |
|------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------|---|-----|
| 幸町でつなぐ和の伝統～季節で彩る風物詩～         | 仙台の季節行事を学び、地域住民の交流を図るため、地域住民対象に七夕飾り作りと仙台のお正月の講話、小学生対象に精進料理の調理実習を行った。また、小学校で開催するしめ縄作り講座のボランティアも養成した。 | 7月10日～<br>12月6日          | 7 | 43  |
| 幸町生涯大学                       | 地域の高齢者の交流と自主的に学べる学習の場として、コンサート、ボッチャ、館外学習、川柳、フレイル予防、土人形絵付け、演芸、健康などの講座を行った。                           | 5月16日～<br>2月20日          | 9 | 238 |
| 幸せ奏でるコンサート                   | 住民同士の交流と癒しの時間になるようにオカリナコンサート、高校音楽科のコンサート、フルートとマリンバのコンサート、モンゴル歌謡とピアノのコンサートを開催した。                     | 5月25日～<br>3月2日           | 4 | 193 |
| GO!GO!与兵衛沼&杣江の森地域の自然を楽しもう！   | 地域への理解や愛着を深めるために、地域住民を対象に兵衛沼公園で「植物観察会」や「野鳥観察会」、杣江の森で「いこうかい杣江の森」による「五感で感じる散策会」を開催した。                 | 5月17日<br>11月29日<br>12月7日 | 3 | 31  |
| 幸町 de グッドアクション～身近なSDGsアクション～ | 地域住民がSDGsへの意識を高め、自分ごととして取り組むきっかけとなるよう、SDGsカルタ、グリーントンネル、アップサイクルクラフト、フードドライブなどを行った。                   | 5月9日～<br>11月中            | 6 | 86  |
| みんなで考える減災ー安心して暮らせる街へ         | 災害時の避難行動や生活等について学び、防災意識を高めることを目的に、小学生にはクイズ形式で防災について学ぶ講座、地域住民にはペット同行避難について学ぶ講座を開催した。                 | 8月2日<br>8月23日            | 2 | 14  |
| 第26回幸町市民センターふれあいまつり          | 地域の住民の発表・交流の場とするために、ステージ発表・動画発表・作品展示・体験コーナー・出店・ジュニアリーダーと遊ぶなどを行った。                                   | 11月17日                   | 1 | 581 |
| 幸町市民センター地域懇談会                | 市民センター事業への理解と協力をいただくために、地域の主な施設・団体の代表者を対象に、事業報告や事業予定等について説明し、併せて地域課題等の情報交換の場とした。                    | 6月21日<br>2月21日           | 2 | 34  |
| 地域がもっと好きになる地元学ー幸町の今昔         | 地域住民が老若男女問わず、地域への愛着をより深めるために、記録写真を撮影するまち歩きや思い出を語る座談会を行い、町並みや世相の変化などを語り合った。                          | 10月19日<br>11月30日<br>2月1日 | 3 | 14  |
| 図書ボランティア養成講座                 | 現ボランティアのスキルアップとモチベーション維持、ボランティアの増員を図るために、成人を対象に、本の読み聞かせの講座と本の修理の講座を行った。                             | 10月4日                    | 2 | 15  |

【令和6年度（地区館）活動支援・コーディネート等の成果例】

**市民センター事業から立ち上がったグループへの活動支援**

令和4年度まで実施してきた「杣江の森魅力発信プロジェクト」のメンバー6人全員が令和5年度に自主グループとして「いこうかい杣江の森」を立ち上げた。その後、市民センターが「いこうかい杣江の森」へ情報提供や情報交換など継続的に活動支援をした結果、令和6年度は市民センターまつりに参加し、活動の紹介をしたほか、地域の夏祭りや宮城野区中央市民センター青空縁日等へも積極的に参加することができた。また、市民センター主催事業「GoGo 与平沼&杣江の森」の講師を務めていただくなど、館の事業にも協力を頂きながら、新たな活動の場を提供することができた。このような活動を通して、「いこうかい杣江の森」の知名度も徐々に上がってきている。

田子市民センター

〔沿革〕

田子市民センターは、平成 11 年 8 月、仙台市で 53 番目の市民センターとして開館し、児童館とコミュニティ防災センターを併設し、多目的ホール、会議室 2 室、和室 2 室、調理実習室、児童館図書室などを備えている。

当市民センターの位置する田子地域は仙台市東部に位置し、市中心部と直結する JR 仙石線（最寄駅：福田町駅）や国道 45 号線等に近い交通の利便性のよさから開発が進み、人口が増加している。半面、平成 27 年頃から 65 歳以上の高齢化率が緩やかに上昇してきている。幼稚園や小中学校、高校等の教育施設にも恵まれ、地域リーダーとして活躍する人材が豊かで、地域づくりに関する住民意識も高く、地域防災訓練等の特色ある活動が活発に行なわれている。当市民センターは、これらの立地条件を活かしながら、地域団体や学校との連携に努め、事業を展開している。

こうした中、平成 26 年度以降、田子西地区にできた復興公営住宅への入居および集団移転用地への移住が進み、新たに 4 つの町内会が設立された。田子市民センターの管轄エリアは田子小学区 10 町内会、高砂小学区 4 町内会となった。

〔★震災を踏まえた事業 ●区役所との連携事業〕

〔特色ある事業〕

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |      |       |
|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|-------|
| 事業名      | 地域連携「宮城県準絶滅危惧種ミズアオイ生息地田子プロジェクト」                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |      |       |
| 参加者      | 小学生及び地域住民                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 延参加者 | 257 人 |
| 開催日      | 全 8 回 令和 6 年 4 月 18 日（木）～令和 7 年 2 月 22 日（土）まで                                                                                                                                                                                                                                                                                   |      |       |
| 協力者・協力団体 | 仙台市田子小学校・田子小学校 PTA・田子市民センター（田子の魅力発信広報部）                                                                                                                                                                                                                                                                                         |      |       |
| ねらい      | 近年、生育環境が大きく変化して姿を消していた、国の準絶滅危惧種であるミズアオイが東日本大震災の津波によって被害を受けた沿岸域の周辺地域において確認された。田子地域内でも、令和 5 年度の講座の下見の際に、七北田川沿岸でミズアオイの生息場所が発見されたが、それらも大雨などの災害により生育環境がなくなってしまう状況にある。本講座では、田子小学校、田子小学校 PTA、田子児童館と協力し、地域住民と共にミズアオイを育てる環境学習を通して、地域の環境保全を考えるきっかけとする。                                                                                    |      |       |
| 概要・成果    | 地域内にミズアオイの自生地を発見してから、それを知った田子小の PTA 役員の方から地域の学びとして取り上げて欲しいと要望を受け、講座として企画した。地域の歴史の一部として、震災後の地域環境の変容にも目を向け、「田子の魅力発信広報部」の受講生や地域住民から育苗や地域調査の協力者を集い、ミズアオイの生育を通じて地域の環境保全について考える機会となった。また、田子小学校 PTA との共催で、地域の方や小学生に向けた講演会を開催し、ミズアオイの希少性や地域の環境について学んだ。令和 6 年度から開始した本講座では、水田雑草であるミズアオイと田子の自然が共生できる環境を地域住民で考え、地域で田子の豊かな自然を守っていく機運の醸成を図った。 |      |       |

〔令和 6 年度（地区館）事業実績〕

| 事業名           | 事業の主な内容                                                                              | 実施日・期間                                        | 回数 | 延参加者 |
|---------------|--------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------|----|------|
| みんなニコニコ♪子育て広場 | 子育て中の方が、楽しみながら子育てについて学び仲間と共有できるよう、地域の諸団体と共催で子育てサロンや親子ショー、パレトン、託児付きのリース作りを実施した。       | 7 月 4 日<br>9 月 26 日<br>11 月 26 日<br>12 月 14 日 | 4  | 107  |
| たごっ子キッズタイム    | こどもたちが異世代と交流する機会をつくり、豊かな情操や社会性を育む一助となるよう、市のスポーツ施設や企業と連携し、学校の休業日や冬休みに合わせて体験学習などを実施した。 | 4 月 20 日<br>9 月 14 日<br>9 月 21 日<br>12 月 24 日 | 4  | 78   |

|                            |                                                                                  |                                      |    |       |
|----------------------------|----------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------|----|-------|
| 田子小学校連携事業<br>「田子のお宝を発見しよう」 | こどもたちの地域への関心を深めることを目的に、田子の歴史・自然等をまとめたリーフレットを活用した講話やまち歩きを行った。                     | 6月18日～<br>2月26日                      | 5  | 405   |
| 仙台市子ども会イン<br>リーダー研修会       | 児童・世話人を対象に、子ども会の運営や仕組みについて学び、他の子ども会と情報交換ができる場を提供することで、子ども会活動の充実を目指した。            | 1月18日                                | 1  | 21    |
| いきいき健康づくり                  | 参加者の健康増進と住民同士の交流促進を目指し、地域包括支援センターと連携して、リズム体操や身体測定など、誰もが気軽に学べる健康講座を実施した。          | 10月11日<br>10月25日<br>11月15日<br>11月22日 | 4  | 63    |
| 田子老壮大学                     | 高齢者の生きがいづくりや、学びを通じた受講生同士の交流促進や学習意欲の向上のため、年間を通して健康講座やコンサートなど多様な学びの機会を提供した。        | 5月8日～<br>3月12日                       | 10 | 199   |
| みんなで学ぶ地域防<br>災             | 防災に関する講話「土のうステーションを知っていますか」や、地域の児童生徒も参加して各町内会が一斉に行う地域合同防災訓練等を実施した。               | 8月21日～<br>12月12日                     | 5  | 2,434 |
| おいでよ！たごの芸<br>術会            | 地元の学校によるコンサートや親子向けのショー、落語など、幅広い世代のニーズに合った講座を実施し、住民の交流の場となるよう開催した。                | 6月9日<br>9月28日<br>10月27日<br>12月14日    | 4  | 123   |
| たごっ子まつり                    | 地域活性化を目指し、実行委員や参加者が協力し、ステージ発表、作品展示、模擬店、田子小・田子中ジョイントコンサート等を実施した。                  | 2月15日                                | 1  | 1,100 |
| 田子市民センター懇<br>話会            | 地域団体や利用者、近隣の小・中・高校との懇談を通して、地域課題の把握や地域情報の共有を図った。                                  | 6月27日<br>12月18日                      | 2  | 28    |
| 田子まち歩き「健康ウ<br>ォーキング」       | 地域の歴史や由来、自然環境などの紹介を行うまち歩きを実施し、参加者の健康増進を図りながら、地域の歴史や伝承に触れる機会とした。                  | 6月13日<br>11月28日                      | 2  | 12    |
| 田子の魅力発信広報<br>部             | 講座企画会、「まち歩き」を企画し実施した。また、ミズアオイプロジェクトに協力し、地域の小学生を対象とした地域学習と一緒に受講し、苗の植え替え作業の支援を行った。 | 4月18日～<br>3月13日                      | 13 | 53    |

## 【令和6年度（地区館）活動支援・コーディネート等の成果例】

### メンバー募集中のサークルの活動紹介とコーディネート

令和6年度は、高砂市民センターが休館することに伴い、高砂市民センターを拠点に活動していた方々から、活動の場を求めている問合せが多数あった。窓口や電話での問い合わせに対して積極的にメンバー募集中のサークルを紹介し、興味を持った方にサークル見学まで取り次ぎ、利用者の交流の促進やサークル活動の活性化に取り組んだ。また、近隣の小鶴老人福祉センターと情報を共有し、場合によっては老人福祉センターの活動を案内するなど、活動の場を求める方々のニーズに合った団体を円滑に紹介することができた。

### 高等技術専門校と町内会の意見交換の場のコーディネート

管内にある県立仙台高等技術専門校から、校舎の建て替え工事について近隣住民に説明する場を設けたいと相談を受けた。また、町内会からも、以前より専門校との情報交換の場を望む声があったことから、地域団体が集まる市民センター懇話会へ初めて出席していただき、各町内会と顔を合わせて意見交換することで、今後の良好な関係づくりにつながる場を提供した。

福室市民センター

〔沿革〕

福室地区は西に七北田川、北は多賀城市に接し、南は仙台港背後地に囲まれた地域で、かつては豊かな田園地帯であった。昭和 30 年～40 年代にかけて住宅地や市営住宅が造成され、住環境が急速に整備された。国道 45 号線、JR 仙石線の沿線という利便性から、最近では仙台港背後地の開発や商業施設の増加に伴い、高層住宅、集合住宅が増え、人口は増加傾向にある。旧来の農地は激減したが、今も七北田川周辺の豊かな自然は健在である。

同地区に位置する福室市民センターは、中野中学校区を対象地域として平成 15 年 3 月に開館し、児童館、コミュニティ防災センターを併設している。年々利用者も増加し、地域住民の生涯学習の拠点として、広く親しまれ利用されている。

〔★震災を踏まえた事業 ●区役所との連携事業〕

〔特色ある事業〕

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |      |      |
|----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|
| 事業名      | 市民企画講座「福室おたから探訪」                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |      |      |
| 参加者      | 地域住民                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 延参加者 | 54 名 |
| 開催日      | 全 4 回 令和 6 年 5 月 11 日（土）、9 月 18 日（水）、10 月 2 日（水）、10 月 9 日（水）                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |      |      |
| 協力者・協力団体 | —                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |      |      |
| ねらい      | 市民企画会では、これまで長年にわたり地域の歴史や文化、自然などの魅力を洗い出し、冊子にまとめてきた。今年度はこうして蓄積してきた資料を活用しながらまち歩きを実施することで、地域住民に福室の豊かな地域資源を身近なものとして感じてもらい、継承していくことを目指す。                                                                                                                                                                                                                           |      |      |
| 概要・成果    | <p>地域住民を対象に、七北田川河川敷での「野草観察会」と、江戸時代に七ヶ浜から仙台北城下へと魚を運んだ「仙台北城下への肴の道」について学ぶ講座を実施した。</p> <p>「野草観察会」では講師と共に七北田川河川敷を歩きながら、その時期に植生している植物を観察したことで、身近にある自然の豊かさや大切さについて改めて考える機会を提供することができた。「仙台北城下への肴の道」では、講師による講話の後に企画員と参加者が実際にその道を辿ったことで、自分たちが生活している地域にも様々な歴史の痕跡が残されていることを実感することができた。</p> <p>どちらの講座も、企画員が下見や資料作成、当日のガイドなどを主体的に努め、これまで積み重ねてきた企画会での活動が成果として現れる機会となった。</p> |      |      |

〔令和 6 年度（地区館）事業実績〕

| 事業名        | 事業の主な内容                                                                                                | 実施日・期間                            | 回数 | 延参加者 |
|------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------|----|------|
| インリーダー研修会  | 子ども会世話人と代表児童を対象に、子ども会の運営方法やレクリエーションについて学ぶ研修会を実施した。                                                     | 2 月 8 日                           | 1  | 21   |
| わくわくチャレンジ！ | 小学生を対象に、野菜の栽培、美術、ダンス、ニュースポーツなど、様々なジャンルの学びを通して達成感や自己肯定感を身に着ける機会を提供した。                                   | 5 月 24 日～<br>11 月 21 日            | 11 | 176  |
| 地域で育む学びの芽  | 小学校と連携し、小学生が地域の歴史を学ぶ場を提供するとともに、地域人材を講師とすることで、地域住民のいきがいきづくと地域活性化を促す機会とした。また、学年を超えて交流できる e スポーツの講座を開催した。 | 7 月 13 日<br>7 月 20 日<br>11 月 12 日 | 3  | 112  |

《宮城野区》

|                  |                                                                                                           |                                   |    |     |
|------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------|----|-----|
| 福室いきいき倶楽部        | 中高年が地域でいきいきと暮らしていけるよう、スマホの基本操作や、転倒・腰痛予防の講話と実技、フレイル予防と軽体操の講座を実施した。                                         | 10月25日～<br>12月20日                 | 5  | 55  |
| 福室老壮大学           | 地域の高齢者に様々な学びの機会を提供し、心身ともに充実した生活を送れるよう、コンサート、ストレッチ、歴史講話等を開催した。また受講生同士が交流できる場を提供した。                         | 5月29日～<br>2月28日                   | 9  | 471 |
| 福室音楽サロン          | こども食堂と連携し、気軽に生の音楽に触れられるコンサートを開催した。親子での参加に加え、初めての参加者など多くの地域住民が来場した。                                        | 7月14日<br>12月8日                    | 2  | 93  |
| だれでもサロンまざらいん     | 気軽に誰でも参加できる「ハンドメイド講座」、「福室縁芸場」、本のリユースを目的とした本の譲渡会「ブックフェスタ」を開催し、地域住民の交流を促進した。                                | 7月19日～<br>1月18日                   | 4  | 245 |
| 第18回福室市民センターまつり  | 市民センター利用団体や地域住民、近隣学校等に、日頃の学習成果を発表する機会の提供と、交流の場として開催した。                                                    | 11月2日                             | 1  | 680 |
| 地域懇談会            | 福室地区（福室児童館と共催）・中野栄地区（中野栄児童館と共催）の町内会長や民児協代表、学校関係者を対象に事業計画説明や事業報告、情報交換を通して地域との関係を強化した。                      | 5月16日<br>2月20日<br>2月21日           | 3  | 37  |
| ふくむろ防災塾2024      | 避難所運営委員中心の防災組織作り・救命救急講習と、ボランティアグループ・町内会と共催した地域防災の公開講座を実施し、今後の災害に備えて防災を中心とした地域づくりを推進した。                    | 4月25日～<br>7月13日                   | 4  | 69  |
| 市民センターで演劇ワークショップ | NPO団体と共催で、障害の有無に関わらずこどもたちが交流しながら体験できる演劇ワークショップを実施し、多様性への理解を広げる機会を創出した。                                    | 9月7日                              | 1  | 10  |
| 折り紙ボランティア体験講座    | 折り紙ボランティアによる講話と折り紙の実技を実施し、ボランティア体験として福室児童館主催の「折り紙折ろうディ」に参加した。参加者とサークルメンバーの交流を図り、サークルの新規メンバー加入につながる一助となった。 | 9月12日<br>9月19日<br>9月26日<br>10月10日 | 4  | 32  |
| 市民企画会～地域の魅力発見～   | 企画員が地域の魅力ある資源を洗い出し、企画講座の実施に向けて活動し、まち歩きガイドや資料作り、講座の進行などに主体的に取り組んだ。                                         | 4月4日～<br>3月6日                     | 12 | 78  |

〔令和6年度（地区館）活動支援・コーディネート等の成果例〕

「災強のすけっと」との連携活動支援

令和5年度から、医学生で構成される任意団体「災強のすけっと」へ活動の助言などを行ってきた。令和6年度は小学生を対象とした体験型防災ワークショップ「防災アドベンチャー」を実施したいとの相談を受け、地域の新田前町内会・子ども会への橋渡しを行い、プログラム作りにおいては、地域の防災拠点やまち歩きのルートについての助言を行ったほか、当日は職員が講座に同行するなど、初めてワークショップを開催する大学生たちが安心して活動できる環境づくりに寄与した。また、「防災パンフレット」を作成する活動においてアドバイスをを行うなど、年間を通して活動の支援を行ったことで、若者の力が地域防災につながる一助となった。

若林区中央市民センター

〔沿革〕

若林区中央市民センターは、昭和 53 年、当時の養種園の改築に伴い、養種園の複合施設として「南小泉市民福祉会館」の名称で開館し、その後、条例改正により「南小泉市民センター」と名称を変え、平成 5 年 9 月 28 日、若林区文化センターの新設に伴い移転して、現在の「若林区中央市民センター」となった。また平成 29 年には、若林区中央市民センター別棟が、南小泉児童館、社会福祉協議会、子育てふれあいプラザとの複合施設として移転・新築された。当市民センターを含む若林区文化センターは図書館・市政情報センターも併設されている複合施設である。こうした立地の下、当市民センターは地域の生涯学習活動の拠点として多くの区民に活用されている。

令和 5 年 4 月から大規模改修を行い、令和 7 年 7 月に再開した。

〔★震災を踏まえた事業 ●区役所との連携事業〕

〔特色ある(地区館)事業〕

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |      |       |
|----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|-------|
| 事業名      | ★若中防災・減災講座                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |      |       |
| 参加者      | 小学生 南小泉中学校夜間学級生徒                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 延参加者 | 211 人 |
| 開催日      | 全 5 回 令和 6 年 8 月 20 日（火）～3 月 13 日（木）                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |      |       |
| 協力者・協力団体 | 共催：若林区中央市民センター<br>連携：南小泉小学校、遠見塚小学校、大和小学校、南小泉児童館、大和児童館、南小泉中学校夜間学級                                                                                                                                                                                                                                                                                 |      |       |
| ねらい      | 東日本大震災の甚大な被害を知らない世代に、避難行動の大切さや命を守る方法について学ぶ場を提供することで、災害に対する知識を深める。<br>また、各団体と共催・連携することで、災害に対する周辺地域の防災対策や情報共有などにつなげていく。                                                                                                                                                                                                                            |      |       |
| 概要・成果    | 昨今全国的に様々な災害が多発していることから、幼少期から防災意識や自助の力を高められるよう、防災についての学びの機会を提供してきた。<br>小学 1 年生を対象に防災教育用のカードゲームを活用して災害から身を守るための方法を学ぶ講座を実施したほか、5 年生を対象に心肺蘇生訓練や防災グッズ作りを実践し、一人ひとりの防災意識向上を図る講座を実施した。学習の成果をリーフレットにまとめ、地域に発信するなどの発展的学習に繋げることができた。<br>また、中学校夜間学級の生徒を対象に、気象講話やサバ飯体験を実施した。これまで防災学習に触れる機会が少なかった生徒が新たな学びを体験すると共に、学校が課題と捉えていた生徒と地域住民との交流の機会の提供という成果も上げることができた。 |      |       |

〔令和 6 年度（地区館）事業実績〕

| 事業名          | 事業の主な内容                                                                                                 | 実施日・期間                           | 回数 | 延参加者 |
|--------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------|----|------|
| 親子で楽しむワクワク講座 | 未就園児親子対象に様々なあそびを体験できる「あそびの広場」や、小学生親子対象にモザイクタイルコースター作り、環境施設の工場見学を実施し、子育て世代の孤立感を軽減し良好な親子関係を築く一助とした。       | 7 月 6 日<br>7 月 27 日<br>8 月 2 日   | 3  | 68   |
| つながる★挑戦キッズ   | 管内 3 小学校で、ニュースポーツ（スカイクロスミニ・スウィングトス・トスティック）、手遊び・体を動かすゲームなどをジュニアリーダーが指導役となる講座を実施し、学校や学年を超えた交流の輪を広げる機会とした。 | 9 月 7 日<br>9 月 28 日<br>11 月 16 日 | 3  | 23   |

《若林区》

|                          |                                                                                                                                                            |                          |   |     |
|--------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------|---|-----|
| 仙台市子ども会インリーダー研修会         | 令和7年度に子ども会のリーダーとなる児童や世話人を対象に、子ども会活動についての知識やレクリエーションゲーム等の実技を学習する研修会を実施した。                                                                                   | 2月16日                    | 1 | 49  |
| 南小泉老壮大学                  | 地域の高齢者が健康で充実した生活を送ることができるよう、講話、館外学習、運動、音楽鑑賞などを実施した。ボッチャゲームの体験では、ボランティアサークル「ボッチャまざらいん」がサポーターとして参加し、受講生との交流とスキルアップにつながった。老壮大学は、様々な学びと体験を通し、新しい仲間作りのきっかけとなった。 | 5月22日～<br>11月13日         | 5 | 158 |
| こんにちは！<br>市民センターです。      | 地域のコミュニティーセンターや集会所へ市民センターが直接出向き、地震のVR体験とサバ飯作り・特殊詐欺防止の講話・地震災害の講話を実施した。地域の交流や活性化の一助とし、町内会との連携を深めることができた。                                                     | 8月1日<br>11月14日<br>12月14日 | 3 | 57  |
| わかちゅうコンサート               | 幅広い年代が気軽に楽しめる場を提供するため、仙台を拠点に活動する団体によるチェロのコンサートや、仙台フィルハーモニー管弦楽団メンバーとピアニストによるコンサートを開催した。                                                                     | 5月18日<br>11月2日           | 2 | 156 |
| 市民企画講座<br>「ワイワイ！子どもまつり」  | 地域の小学生以下のこどもを対象に、バルーンアートや工作、ニュースポーツなどのブースを設け、遊びの場を提供した。学生ボランティアとの異世代交流も芽生え、地域交流に寄与した。                                                                      | 10月12日                   | 1 | 160 |
| 若林区中央市民センター事業懇話会         | 管内連合町内会や小中学校、高等学校、児童館、包括支援センター、各小学校スーパーバイザーなどが参加し、市民センター事業、各団体の取組、地域状況などの情報共有を行い、参加団体同士の連携につながった。                                                          | 5月31日<br>2月7日            | 2 | 34  |
| 市民企画会議<br>「子どもイベントを考えよう」 | 児童の健全育成や企画員の人材育成を目指し、学区や世代を越えた交流の場を提供できるよう市民企画会議を開催した。10月には市民企画講座「ワイワイ！子どもまつり」を企画・運営した。                                                                    | 5月25日～<br>10月26日         | 7 | 55  |

【令和6年度（地区館）活動支援・コーディネート等の成果例】

地域サークルやボランティア団体、地域団体等の活動支援

市民センター事業から立ち上がったボランティアサークル「ボッチャまざらいん」やジュニアリーダーを講座のサポーターとして起用すると共に、要請に対するコーディネートを行うなどの支援を行い、活動の活性化に寄与した。

また、小学校や高等学校から総合学習の目的にあった地域講師や地域団体についての紹介依頼を受け、町内会や福祉団体、老人クラブ等と学校をつなぐことができた。加えて、町内会や地域団体の祭りにおいても、参加する団体やジュニアリーダーを紹介するなどの実績を上げることができ、普段交流することのない団体や人々を繋ぐ役割を果たすことができた。

地域行事や会議等に足を運び、顔の見える関係を築くことでニーズを引き出し、支援を通じて協力体制を築き、今後につながる関係を構築することができた。

## 七郷市民センター

### 〔沿革〕

七郷市民センターは、地元住民の要望により「七郷公民館」として昭和 58 年 4 月に保健センター・コミュニティ防災センターとの複合施設として開館し、平成元年には「七郷公民館・市民センター」となり、若林区の拠点館となった。平成 2 年には「七郷市民センター」と改称。平成 5 年 9 月には若林区中央市民センター開館に伴い、拠点館機能を移行した。平成 14 年 4 月児童館を併設、さらに平成 22 年 2 月に大規模改修工事を終え、七郷証明発行センターも併設された。

近年、七郷地区は、復興公営住宅や防災集団移転を含め土地区画整理事業が進展し、地下鉄東西線開業も相まって新しいまち並みが形成されており、今後のまちづくりに向けた市民センターが果たす役割は大きくなっている。区役所はじめ諸機関、地域団体との連携を深め、新旧住民がつながりを築き共に支え合うまちづくり、文化づくりを推進できるよう、組織的に事業を推進している。

### 〔★震災を踏まえた事業 ●区役所との連携事業〕

#### 〔特色ある事業〕

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                               |      |      |
|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|
| 事業名      | ●市民企画講座「Nana フェス！」                                                                                                                                                                                                                                                                            |      |      |
| 参加者      | 地域の方どなたでも                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 延参加者 | 53 人 |
| 開催日      | 全 1 回 令和 6 年 11 月 2 日（土）                                                                                                                                                                                                                                                                      |      |      |
| 協力者・協力団体 | 若林区中央市民センター、若林区家庭健康課、中荒井町内会、七郷学区民体育振興会（一社）荒井タウンマネジメント、せんだい 3.11 メモリアル交流館                                                                                                                                                                                                                      |      |      |
| ねらい      | 地域の次世代を担う企画員が地域諸団体と協力体制を築き協働で事業を企画開催する。地域活動の機会が減少しているという課題感から、こども同士・地域住民同士が交流する場を提供することで、世代や地域を超えた交流の創出や、顔の見える関係づくりの一助とする。また、交流を通して協調性や思いやりを育む場とし、こどもたちの健やかな成長につながる機会の提供を目的とする。                                                                                                               |      |      |
| 概要・成果    | 市民企画会議「学びの応援隊」を経て、年齢を問わず交流できるイベントとして「Nana フェス 1st～仮装舞踏会」を開催した。参加者はそれぞれ仮装して、玉入れや借り物競争等のミニ運動会、体操やフォークダンス等を行って交流した。会場は、競技を楽しむ参加者の笑いが絶えず、世代や地域を超えた住民同士の交流の場を創出できた。さらに仮装コンテストを行い表彰も行ったことで、自己表現力や自己肯定感を高める機会も提供できた。次世代を担う市民企画員とともに、町内会をはじめとする地域団体とのネットワークを形成できたことは、持続可能で活力ある地域コミュニティづくりへの足掛かりともなった。 |      |      |

### 〔令和 6 年度（地区館）事業実績〕

| 事業名         | 事業の主な内容                                                                                            | 実施日・期間                 | 回数 | 延参加者 |
|-------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------|----|------|
| ●子育てはっぴいタイム | 乳幼児子育て世代が、孤立することなく地域や仲間と交流したり、親子の絆を深めたりする機会として、親子体操、英語を使った遊び、託児付き講座等を開催し、悩みや不安の解消に繋げた。             | 6 月 19 日～<br>1 月 29 日  | 5  | 219  |
| 七郷こどもクラブ    | 小学生と小学生親子を対象に、ものづくりや科学実験などの体験学習、施設の見学等を行うことで、学年の違う児童同士が好奇心を育みコミュニケーション力を身につけたり、親子の絆を深めたりする機会を提供した。 | 7 月 27 日～<br>12 月 14 日 | 8  | 217  |

|                      |                                                                                                                                        |                  |    |        |
|----------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------|----|--------|
| 仙台市子ども会イン<br>リーダー研修会 | 子ども会のリーダーとなる児童と子ども会の<br>世話人を対象に、子ども会活動に必要な知識、<br>技能などを学習する機会を提供し、子ども会活<br>動の充実と活性化を図った。                                                | 2月16日            | 1  | 30     |
| なないろ NewSchool       | 小学校高学年から中高生を対象に、自己表現力<br>や肯定感、創造性の向上を目的とした体験活動<br>として、イラスト制作、eスポーツ体験、K-POP<br>ダンスを学ぶ講座を開催した。                                           | 8月24日～<br>10月26日 | 6  | 50     |
| 七郷老壮大学               | 歴史、音楽、健康などをテーマにした講話と実<br>技の講座や、自主運営委員会の企画等を通じ<br>て、地域の高齢者の社会的孤立や心身の機能低<br>下を防ぎ、他者とのつながりを感じられる交流<br>の場と学びを提供した。                         | 5月8日～<br>3月12日   | 10 | 933    |
| 七郷防災講座               | いつでもどこでも起こりうる災害に対する意<br>識を高め、役立つ知識を学ぶ機会として、VR災<br>害体験やハザードマップの見方と備えについ<br>ての講座を開催し、地域の防災力向上を図っ<br>た。                                   | 6月26日            | 1  | 15     |
| 七郷市民まつり              | 町内会や地域諸団体等が協力しながら、地域住<br>民同士が顔の見える関係づくりを進める手段<br>とし、地域コミュニティ構築と地域のさらなる<br>発展をめざし開催した。利用サークルや地域団<br>体、小中学校による舞台発表・作品展示、農産<br>物の販売等を行った。 | 11月17日           | 1  | 18,145 |
| 七郷地域懇話会              | 得られた情報や課題を事業運営に反映し地域<br>の活性化を図ることを目的に、幅広く地域の学<br>習ニーズや課題・情報等を把握するための懇話<br>会を開催した。また、児童館と共催し、情報を<br>共有することで、地域団体との相互理解を深め<br>た。         | 9月26日            | 2  | 23     |
| みんなのまち七郷             | 地域団体やジュニアリーダーと連携し、地域懇<br>話会等で出た地域の課題・問題の軽減をめざ<br>し、地域と連携団体の活性化を目的に、雑紙セ<br>タづくり、ダーツ、コンサート、かるた、介護<br>予防運動などの講座を開催した。                     | 7月4日～<br>2月14日   | 5  | 207    |
| 市民企画会議「学びの<br>応援隊」   | 変容する七郷地域において、地域課題を探り、<br>解決を目指すことを目的に市民企画員を募り、<br>事業の企画会議と講座を開催した。事業の企画<br>運営を通して、企画員が将来的に「地域を支え<br>る人」となれるよう、後押しする機会とした。              | 5月11日～<br>2月21日  | 9  | 55     |

〔令和6年度（地区館）活動支援・コーディネート等の成果例〕

七郷語り継ぎボランティア「未来へー郷浜（さとはま）」の活動支援

七郷語り継ぎボランティア「未来へー郷浜」は、平成25年度から3年に渡り実施した事業「未来への伝言ー七郷を語り継ぐ」の参加者により平成27年12月に結成された。活動は10年目を迎え、七郷地域の方や全国各地から荒浜を訪れる方々に七郷の歴史や伝統・風土を伝える活動や、東日本大震災からの復興状況や震災前の荒浜について後世に語り継ぐ活動を行っている。

令和6年度は、平成20年から平成24年にかけて七郷市民センター主催事業で制作された「七郷かるた」を活用した講座「みんなのまち七郷 かるた取り会」の講師として活躍の場を創出したほか、新たに参加した高校生ボランティア2名が活動で使用する資料作成の支援等を行った。また、県内外さらには外国の方が参加した震災語り継ぎ活動への要請を受け、ボランティアの活動がスムーズに進むよう仲介等の支援をすることができた。

## 荒町市民センター

### 〔沿革〕

荒町市民センターは、昭和 47 年に旧斎藤記念館を全面改築し、「荒町市民福祉会館」として昭和 48 年 5 月に開館した。昭和 58 年 4 月「荒町市民センター」と名称変更した。施設は、老朽化と機能拡充の必要性から現在地に建物を改築し、平成 22 年 2 月 2 日に開館した。

当市民センターが所在する荒町地区は、仙台市のほぼ中心部、昔からの商店街である荒町商店街の一角に位置しており、仙台藩の名残を今尚残している地域である。

地下鉄五橋駅から徒歩 5 分、JR 仙台駅から徒歩 20 分と交通の便に恵まれ地域の方をはじめ市内全域から多くの市民に利用されている当市民センターは、日中はもとより、夜間も仕事帰りの活動の場として、幅広い年齢層に活用されている。

### 〔★震災を踏まえた事業 ●区役所との連携事業〕

#### 〔特色ある事業〕

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                          |      |      |
|----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|
| 事業名      | 伝統の仙台七夕飾りを作ろう                                                                                                                                                                                                                                                                            |      |      |
| 参加者      | どなたでも                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 延参加者 | 89 人 |
| 開催日      | 全 6 回 令和 6 年 6 月 27 日（木）～令和 6 年 8 月 6 日（火）                                                                                                                                                                                                                                               |      |      |
| 協力者・協力団体 | 荒町商店街振興組合                                                                                                                                                                                                                                                                                |      |      |
| ねらい      | 荒町商店街振興組合七夕まつりは参加団体の入れ替わりがみられるが、商店街独自で七夕まつりを継続している。当事業は新旧住民同士の交流を図るとともに、商店街七夕まつりへの関心を高めることを目的に 22 年継続し開催している。<br>七夕飾りを見るだけだった側から参加する側となり、伝統の仙台七夕飾りの歴史を地域講師から学びながら作成し、荒町商店街七夕まつりを盛り上げていく。                                                                                                 |      |      |
| 概要・成果    | 初回は荒町市民センターで作成した七夕動画を視聴し、仙台七夕の歴史を学びミニ吹き流しを作成した。2 回目以降は荒町商店街の七夕まつりのテーマ「五輪」にちなみ、五輪の色の五色を吹き流しで表現し、ミニ七夕と共に市民センターピロティに飾った。手話通訳付き講座として開催したことにより健常者と聴覚障害者との交流も進み、回を重ねる毎に対話が弾んだ。地域講師の他、地域で活動している団体に手伝いをいただき、活動の場を広げる一助となった。七夕期間中、市民センターや商店街に足を運ぶ参加者も見られ、自ら飾りを作成することで仙台七夕そして荒町商店街七夕まつりへの関心へと繋がった。 |      |      |

### 〔令和 6 年度（地区館）事業実績〕

| 事業名                         | 事業の主な内容                                                                               | 実施日・期間                                        | 回数 | 延参加者 |
|-----------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------|----|------|
| 仙台市子ども会インリーダー研修会            | 荒町小、連坊小路小学区の子どもの会の 5 年生と世話人を対象に、講話や実技を通して子ども会の意義やレクリエーションゲームを学んだ。                     | 2 月 1 日                                       | 1  | 50   |
| わいわいクラブ                     | 小学生親子を対象に、学びへの関心を高める一助として、天文・金融関係の講話、プログラミング・書道の体験、ジュニアリーダーと遊ぶなどを行った。                 | 6 月 29 日～<br>1 月 18 日                         | 5  | 150  |
| 五感で感じるヒーリング～見つけよう、私のセルフケア法～ | 忙しくストレスフルな毎日を過ごしている方を対象に、自分にあったセルフケア法を学び心身の健康に繋げることを目的に、五感をテーマにアロマ、書道、温活、整頓術の講座を開催した。 | 6 月 14 日<br>7 月 12 日<br>12 月 7 日<br>12 月 14 日 | 4  | 37   |
| 本を楽しむ会                      | 荒町地域の住民に交流の機会を提供するため、コーディネーターの進行のもと、読書会を開催した。本を紹介し本の魅力を語り合って交流した。                     | 6 月 15 日<br>6 月 22 日                          | 2  | 8    |

|                                        |                                                                                                           |                                               |    |     |
|----------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------|----|-----|
| 市民企画講座<br>本への愛を叫ぼう<br>～ビブリオバトル<br>入門編～ | 本への関心・興味を深め学習意欲・知識を向上させることを目的に開催。本や読書の楽しみ方を語り合い、ビブリオバトルを体験するなど、本を通して交流を行った。                               | 12月15日<br>1月11日                               | 2  | 19  |
| あらまち町民大学<br>シルバーセミナー                   | 高齢者の心身の健康につなげるため、馬頭琴やトーンチャイムのコンサート、博物館見学、川柳作句、運営委員企画の交流会を行ったほか、睡眠、フレイル予防、歴史、SDGsに関する講話等を開催した。             | 5月15日～<br>3月5日                                | 10 | 558 |
| 四季プロジェクト                               | 地域で活動している各団体と連携し、キッズフェスタ、あじさい剪定、落ち葉掃き、イルミネーション等、地域資源を活用したイベントを行った。地域の公園で開催したことで地域への愛着、そして地域団体の紹介へとつなげた。   | 5月31日<br>～1月14日                               | 5  | 185 |
| 仙台荒町子まもり<br>プロジェクト<br>「安心安全な街<br>に！」   | 防犯力の強い安心安全な地域づくりを目指し、防犯ポスターコンクール、防犯講座、子まもりハロウィーンを開催。こどもから高齢者まで地域全体で防犯について学び、防犯意識の向上、地域全体への活動の広報へとつなげた。    | 10月24日<br>10月30日<br>(ポスター<br>コンクール)<br>9月～10月 | 3  | 510 |
| 地域で防災                                  | 開催内容を地域の方と話し合い、荒町小学校6年生が考えた避難所設計図を地域の方に発表し防災について学習した。小学生向けに、天気の話や心肺蘇生トレーニングツール体験等、防災減災について学んだ。            | 6月14日<br>7月6日<br>8月4日<br>10月26日               | 4  | 61  |
| 見つけよう！街の<br>魅力（連坊編）                    | 地域について学び、住民の地域活動に活かすきっかけとするため、街あるきと座学を通して、地域の歴史と地形等を学んだ。地域内外の住民向けに開催し住民同士の交流を深めることができた。                   | 4月28日<br>6月2日<br>10月26日                       | 3  | 68  |
| 荒町市民センタ<br>ー・児童館フェス<br>ティバル            | 地域住民及び荒町市民センター・児童館を拠点に活動しているサークル団体や学校が、学習成果の発表と地域交流の場としてステージ・展示発表、体験コーナー、地域のお店コーナー、児童館コーナーを開催した。          | 10月5日                                         | 1  | 957 |
| 荒町市民センタ<br>ー地域懇談会                      | 地域住民や団体、学校などにセンターの役割や事業内容を説明した。また、地域の状況や活動について情報交換し、センター事業の参考や地域の連携につながった。                                | 10月11日<br>2月28日                               | 2  | 68  |
| 荒町市民企画会議                               | 市民企画講座開催に向け会議を行い、「ビブリオバトル入門編」を企画、運営した。企画、運営の楽しさの他、市民センターの使用法、利便性、事業を紹介する事で市民センターが地域の拠点となっていることを実感していただけた。 | 8月9日～<br>1月30日                                | 7  | 23  |

【令和6年度（地区館）活動支援・コーディネート等の成果例】

学生サークルの活動支援

荒町地域では地域活動に関心のある学生が多く、その中でも特にこどもの学習や活動を支援している学生ボランティアサークル「てらいいく」は意欲的に活動している。サークルメンバーから、こども達が書道を体験する書道パフォーマンスを開催したいとの相談を受け、施設の使い方や準備、運営面の助言をする等の支援を行った。実際に開催したイベントでは、参加したこどもたちも学生たちも充実した時間を過ごすことができた。また、当館主催講座「わいわいクラブ」の1コマとして書道体験を開催し、参加したこども達のサポート役を担当してもらうことで、地域へ活動を広げる機会とすることができた。

## 六郷市民センター

### 〔沿革〕

昭和 56 年、地域住民の福祉増進を目的に保健センターとの複合施設「六郷市民福祉会館」が開館し、昭和 58 年に「六郷市民センター」と名称を改め、地域の社会教育活動の場として定着した。平成元年には公民館としての機能が加わり、平成 2 年には「六郷児童館」を併設、さらに平成 22 年 12 月に大規模改修工事を終えて再開し、生涯学習の拠点として現在に至っている。

六郷地域は名取川と広瀬川の合流点を有し、美しい干潟や貞山堀運河、屋敷林の居久根など自然環境や歴史的遺産等に恵まれていた。しかし、平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災により、沿岸の六郷東部地区は住宅・学校・農地・事業所といった生活基盤のほとんどが壊滅的かつ甚大な被害を受け、地域が一変した。また平成 29 年 3 月末には東六郷小学校が六郷小学校と統合し閉校となった。

現在、六郷地区の再スタートということで、地域住民・町内会・各団体と連携を保ち、情報を共有しながら、地域を支えられる人材育成の推進と新たな地域の活性化に努めている。

### 〔★震災を踏まえた事業 ●区役所との連携事業〕

#### 〔特色ある事業〕

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |      |         |
|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|---------|
| 事業名      | ★市民企画会議「わたしのふるさとプロジェクト」                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |      |         |
| 参加者      | 地域住民                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 延参加者 | 1,253 人 |
| 開催日      | 全 13 回 令和 6 年 4 月 17 日（水）～令和 7 年 3 月 12 日（水）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |      |         |
| 協力者・協力団体 | 若林区中央市民センター                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |      |         |
| ねらい      | 東日本大震災による被災や人口減少で閉校した小学校の跡地を活用し、地域のつながりと賑わいを再生するためのイベントを企画する。これにより震災の記憶を共有し、復興への道のりを語り合う貴重な機会を提供するとともに、新旧住民の交流や支援の場として機能させる。地域のリソースを最大限に活用し、共通の目標に向けて活動する基盤を構築することで、地域ネットワークの再生と強化を目指す。                                                                                                                                                                                     |      |         |
| 概要・成果    | 「わたしのふるさとプロジェクト」には地域を担う若い世代が企画員として集まり、地域活性化のために高い意識を持って活動に臨んでいる。令和 6 年度は企画会議で検討を重ね、東六郷小学校跡地を会場に「来てけさいん♪六郷東部夏祭り」と、「ふるさとにつどう鎮魂の花火」を開催した。イベントには幅広い年代の方々が訪れ、震災前の東六郷小と地域の歴史を伝え、交流の場を提供するという目的を達成することができた。また、企画員が様々な地域イベントへ積極的に出向き、活動内容の発信などに精力的に取り組んだ。それらにより「わたしのふるさとプロジェクト」の活動は広く住民に認知され、活動を地域全体で支えていこうとする動きが広がっている。地域を担う若手リーダーとしての期待も高まっており、当プロジェクトを起点とした地域ネットワークの構築が徐々に進んでいる。 |      |         |

### 〔令和 6 年度（地区館）事業実績〕

| 事業名         | 事業の主な内容                                                                                                    | 実施日・期間                                     | 回数 | 延参加者 |
|-------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------|----|------|
| 楽しく体験！六郷クラブ | 地域の人材や中高生を講師とし、校外における学びの場を提供し、児童・生徒の健全な育成を促した。講師となる中高生自身の積極性を養い、地域での活躍の場を提供した。                             | 6 月 29 日～<br>12 月 21 日                     | 5  | 158  |
| インリーダー研修会   | 子ども会のリーダーとなる児童と世話人を対象に、子ども会活動の意義や役割を学び、レクリエーションゲーム等の技術を提供した。                                               | 2 月 15 日                                   | 1  | 9    |
| 六郷充実ライフ     | 地域住民より要望があった体験型講座を開催。押し花、折り紙、かぎ針編み等の体験講座を行い、幅広い世代に向けて交流の場を提供し、新たな趣味の発見、さらに仲間と出会う機会を設け、生きがいづくり、仲間づくりの一助とした。 | 7 月 14 日<br>8 月 4 日<br>2 月 7 日<br>2 月 14 日 | 4  | 29   |

|                                               |                                                                                            |                                 |    |      |
|-----------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------|----|------|
| 六郷あすなろ大学                                      | 高齢者が充実した生活を送るために、定期開催で気軽に参加できる学習の場を提供した。歴史・健康・音楽鑑賞等バラエティに富んだ内容や運営委員による自主企画で受講生同士の交流を深めた。   | 5月16日～<br>3月6日                  | 10 | 479  |
| まるっと六郷！<br>六郷の魅力みつけた！                         | 町内会や地域団体、参加者同士の交流の場を設け、地元愛を育みながら地域の良さを再発見するきっかけ作りを行うため、井土地区の動植物観察や地元野菜を使った調理体験講座などを行った。    | 6月22日<br>10月6日<br>2月8日          | 3  | 57   |
| 六郷お月見会                                        | 地域の団体と実行委員会を組織し、伝統行事を体験する場としてお月見会を開催した。ミニコンサート、月の観察、親子工作等を実施し、年代を越えた地域住民の交流の場を提供した。        | 7月3日<br>8月21日<br>9月14日<br>9月26日 | 4  | 50   |
| ●六郷地域防災事業                                     | 地域の防災力を向上させるため、住民主体の委員会を中心に、学校、団体、行政等が連携して防災事業に取り組んだ。住民や諸団体が地域特有の防災について学ぶ機会として、訓練と研修を開催した。 | 6月7日～<br>2月21日                  | 7  | 450  |
| 令和6年度<br>六郷市民まつり                              | 地域交流に重点を置いたまつりを企画、開催し地域の連携をより強固なものにしつつ、運営スタッフから地域を担う若手人材の発掘・育成につなげた。サークル等の学習成果発表、出店等を行った。  | 11月10日                          | 1  | 3540 |
| 市民センター懇談会                                     | 当館の運営方針や事業内容を地域住民や諸団体、ボランティア、サークル等の利用者の方々に周知し、意見・要望を伺うことで、地域づくりや人づくりに資するような市民センター運営につなげた。  | 5月23日<br>12月11日                 | 2  | 56   |
| 市民企画講座<br>「来てけさいん♪六郷東部夏祭り」<br>「ふるさとにつどう鎮魂の花火」 | 震災前の伝統を受け継ぐ「夏祭り」と「鎮魂の花火」を開催した。人々が集まり、震災の記憶を共有するとともに、復興への道のりを語り合う貴重な機会を提供した。                | 7月20日<br>3月1日                   | 2  | 1126 |

## 〔令和6年度（地区館）活動支援・コーディネート等の成果例〕

### 六郷中学校への人材紹介

六郷中学校より、こどもたちが大人と関わる機会を作るため、平日の午後に中学校の校舎内を歩いて中学生と挨拶を交わすだけでよいので、ボランティアとして毎週来てくれる地域の方を紹介してほしい、との依頼があった。そこで、令和6年度に老壮大学の受講生を中心に新しく立ち上がった「六郷折紙サークル」のメンバーにボランティアを依頼し、中学校への人材コーディネートを行った。

紹介した後も、随時ボランティアメンバーと中学校の双方から状況を聞き取るなどして、コーディネート後のケアに努めた。

ボランティアの方々からは、中学生と徐々に挨拶を交わせるようになり、名前を覚えてもらったり、折り紙を教えてほしいと頼まれたりするなど、少しずつ中学生との距離が縮まっていくことが嬉しく、生活に張り合いが出てきたとの声が聞かれた。

また、中学校からも、地域の大人が中学校生活の中に入り、生徒と顔見知りになることで、生徒にいい影響があり、とても助かっているという話があり、市民センターが持っている地域人材情報を活用し、コーディネートを行うことで地域活性化が図られたよい事例となった。

若林市民センター

〔沿革〕

若林市民センターは、平成 3 年 4 月に若林児童館、コミュニティ防災センターを併設して開館した。以来、地域の社会教育活動や福利厚生活動に活用され、親しまれて現在に至っている。令和元年度には大規模修繕を実施し、令和 2 年 4 月に再開した。

管内は藩政時代伊達政宗公ゆかりの史跡や広瀬川舟運、商人の町の歴史ある町名を残すとともに、広大な河川公園などがあり、自然に恵まれている。

〔★震災を踏まえた事業 ●区役所との連携事業〕

〔特色ある事業〕

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |      |      |
|----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|
| 事業名      | 知って安心！認知症講座                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |      |      |
| 参加者      | 地域住民どなたでも                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 延参加者 | 49 人 |
| 開催日      | 全 4 回 令和 6 年 7 月 24 日（水）、8 月 21 日（水）、9 月 18 日（水）、10 月 16 日（水）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |      |      |
| 協力者・協力団体 | 河原町地域包括支援センター                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |      |      |
| ねらい      | 認知症の基礎知識を学び、認知症に対する疑問・不安を解消するとともに認知症への理解を深め、患者本人や介護者の孤立を防ぐことを目的に開催した。また、介護経験者や介護施設スタッフの講話などを通して、介護する家族を取り巻く様々な問題・課題をグループワークで話し合うことで、地域で支え合える関係づくりを目指した。                                                                                                                                                                                                                                                    |      |      |
| 概要・成果    | 認知症に関心のある地域住民の方々と講座の企画を行っている。令和 6 年度は、認知症についての疑問や不安を解消するための基礎知識を学び、患者本人や介護者、介護施設の立場からのお話を伺うこととした。講座の最後は、毎回グループワークを行い、学びの振り返りと受講生同士の感想や思いなどを話し合う場とし、情報交換や認識の共有を図った。<br>実際に家で介護をしている方からリアルな経験談を聞いた受講者からは、「私だけじゃなかった」「他の参加者と話すことで気晴らしになった」などの声が聞かれ、感情の共有ができたことで介護を担う家族の孤立を防ぐ一助とすることができた。介護施設スタッフの講話では、介護が置かれている現状や立場の違いによる認識の違いなども知ることができ、大変好評であった。継続的に認知症講座を開催してきたことで、受講生の輪が広がり、「地域で支え合う関係づくり」に向けた下地ができつつある。 |      |      |

〔令和 6 年度（地区館）事業実績〕

| 事業名                  | 事業の主な内容                                                                                 | 実施日・期間                                        | 回数 | 延参加者 |
|----------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------|----|------|
| ●親子のすっきりタイム          | 乳幼児と保護者を対象に、子育てに関わる情報共有や交流を目的として、子育て情報に関する講話や工作、親子で一緒に楽しめるプログラムなどを提供した。                 | 6 月 25 日<br>10 月 18 日<br>11 月 19 日<br>2 月 4 日 | 4  | 45   |
| 仙台市子ども会インリーダー研修会     | 子ども会の活動を充実させるため、児童向けのグループワーク、保護者向けの講話と情報交換を行ったほか、児童が計画したレクリエーションゲームを保護者と一緒に体験する講座を実施した。 | 2 月 15 日                                      | 1  | 58   |
| わかばやしチャレンジクラブ        | 小学生を対象に、学校や学年を超えて体験学習を行うことで、社会性を育み興味関心の幅を広げるため、運動や工作、e スポーツ等の体験学習を提供した。                 | 6 月 8 日～<br>2 月 8 日                           | 7  | 116  |
| 若林小学校連携事業「わかばやし歴史探検」 | 若林小学校の 5 年生を対象に、仙台の歴史や地理についての本の紹介、歴史講話、地域散策を行い、自分が住む地域について学び、郷土への理解と愛着を深める機会を提供した。      | 11 月 20 日<br>11 月 22 日<br>11 月 28 日           | 3  | 150  |

|                        |                                                                                                             |                                  |    |     |
|------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------|----|-----|
| 古城小学校連携事業<br>「仙台まち再発見」 | 古城小学校の５年生を対象に、地域の歴史的な遺産や自然のすばらしさに触れ、地域への理解を深める機会とするため、地域の歴史や遺物に関わる講話、自然と歴史に関する本の紹介、校外学習などを行なった。             | 10月25日<br>10月29日<br>11月21日       | 3  | 165 |
| 若林老壮大学                 | 高齢者が孤立せず豊かな人生を送れるよう、心身の健康についての講話や運動体験のほか、相続に関わる情報を学ぶ講座、受講生同士の交流会、ゲーム体験等を実施した。                               | 4月19日～<br>3月7日                   | 11 | 729 |
| みんなでウェルネス              | ウェルビーイングを目指し、受講生の意見を取り入れた企画を開催した。リンパマッサージ、ボランティアサークルの活動体験、メッセージボード作り、交流会等、健やかに自分らしく生き生きと毎日を過ごすための学びの場を提供した。 | 6月15日～<br>12月7日                  | 5  | 21  |
| ★防災講座「みんなで守ろう！若林」      | 直下型地震や洪水、内水浸水等の災害が懸念される区域であることから、小学校と連携し、小学生・成人等各年代を対象に、防災ゲームを通して防災・減災意識の高揚、自助・共助の意識づけや地域の災害対応力の向上を図った。     | 10月9日                            | 2  | 75  |
| 若林ふれあいまつり              | 地域住民の交流の場としてサークル活動発表や、作品展示、交通安全や防災についての展示、軽食出店、児童館あそび広場を行った。                                                | 10月13日                           | 1  | 954 |
| わかばやし気軽にコンサート          | 市民センターを会場に、音楽をより身近に感じてもらう機会となるよう、吹奏楽やスティールパン、金管楽器、箏とヴァイオリンのコラボレーション等のコンサートを開催した。                            | 5月26日<br>7月28日<br>12月15日<br>2月1日 | 4  | 266 |
| 地域懇話会                  | 令和６年度の施設利用状況や事業内容を紹介するとともに、様々な意見や要望等を伺い、講座の企画をはじめ市民センターの施設運営等に生かした。                                         | 3月13日<br>3月19日                   | 2  | 4   |

〔令和６年度（地区館）活動支援・コーディネート等の成果例〕

「河原町地域包括支援センター」によるコーディネート

河原町地域包括支援センターは、令和４年度から主催事業「知って安心！認知症講座」を連携して行っている団体である。河原町地域包括支援センターより、「仕事柄高齢者や認知症患者家族・関係者との関りはあるが、もっと地域住民へ活動を認知してもらい、地域からの情報を収集したい」との申し出を受けた。そこで、当市民センターで開催する「若林ふれあいまつり」でブース出店してみてもどうかとの提案を行い、健康相談を行うブースの出店につなげた。当日は、地域住民への健康アドバイスや認知症関係・高齢者の生活支援の資料などを配布し、大変賑わっていた。河原町地域包括支援センターを利用したことがない地域住民にとっては、相談・支援業務を行う包括支援センターの役割について認識するきっかけになったとともに、河原町地域包括支援センターにとっても、新しい活動の場が広がり、当市民センターとの今後の連携強化にもつなげることができた。

沖野市民センター

〔沿革〕

沖野市民センターは、平成3年4月、児童館・老人福祉センター及びデイサービスセンターとの複合施設としてオープンした（デイサービスセンターは令和4年3月に閉鎖）。東側に田園が広がり、西側はバイパスを境に住宅が密集している。多種の木々と、老人クラブや地域の方々が善意で植えてくださった花壇が、センター前広場に彩りを添えており、こうした花と緑豊かな広場を持つ当市民センターは、地域住民の憩いとふれあいの場所として利用されている。

地域住民の生涯学習活動に対する関心は高く、自主サークル活動も盛んである。また、町内会や老人クラブの結束力が強く、活動も活発で、学校や他の公共施設等とも円滑な関係を保っている。様々な分野の達人も多く、地域人材も豊富な地域である。令和4年秋に大規模修繕を完了し、同年11月から再開している。

〔★震災を踏まえた事業 ●区役所との連携事業〕

〔特色ある事業〕

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |      |      |
|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|
| 事業名      | ★進め！沖野ひまわりプロジェクト                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |      |      |
| 参加者      | 沖野ひまわりプロジェクト子ども実行委員会・沖野児童館・地域ボランティア・地域住民                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 延参加者 | 337人 |
| 開催日      | 全7回 令和6年10月11日（金）～令和7年3月11日（火）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |      |      |
| 協力者・協力団体 | 沖野児童館・若林区中央市民センター<br>沖野中学校・沖野小学校・沖野東小学校・沖野老人福祉センター・沖野地区包括支援センター・沖野子ども食堂・館町内会女性防火クラブ・沖野地区地域住民                                                                                                                                                                                                                                                                          |      |      |
| ねらい      | 東日本大震災の被災地に由来を持つひまわり「石巻ど根性ひまわり」の植栽を通じ、沖野をひまわりのビタミンカラーでいっぱいにすると共に、こどもたちが中心となって震災を振り返るイベントを開催することで、震災の風化を防ぎ、こどもたちの地域住民の一員としての意識を育むことを目指す。                                                                                                                                                                                                                               |      |      |
| 概要・成果    | 東日本大震災の津波で被災した石巻で芽吹き・受け継がれているひまわり「石巻ど根性ひまわり」の種を市民センター敷地内に蒔いたことをきっかけに、こどもたちを中心にひまわりの植栽活動を行う「沖野ひまわりプロジェクト子ども実行委員会」を立ち上げた。活動に対する地域住民の認知度を高めるため、ポスターでの広報や、沖野市民まつりでの種の配布を行い、地域の協力者を少しずつ増やすことができた。<br>3月11日には実行委員のこどもたちが中心になって「紙コップイルミネーション」を実施した。児童館の児童や地域住民、地域小中学校卒業生、地域関連施設からの協力を得て、イラストやメッセージ入りの紙コップを作成し、ライトアップすることで、震災で亡くなった方々を追悼すると共に、年代を超えた地域住民と一緒に震災を振り返る貴重な機会となった。 |      |      |

〔令和6年度（地区館）事業実績〕

| 事業名                   | 事業の主な内容                                                                          | 実施日・期間                | 回数 | 延参加者 |
|-----------------------|----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------|----|------|
| ★●笑顔で子育て<br>—防災・緊急時編— | 幼児親子対象に、防災・減災の知識を学ぶ講座や、キャンドル制作の体験等を行い、子育て家族が緊急時に役立てられるような情報を提供する場とした。            | 6月8日<br>6月22日<br>7月4日 | 3  | 18   |
| インリーダー研修会             | 子ども会のリーダーとして活動する児童及び世話人が子ども会運営のために必要な知識やレクリエーション・ゲームなどの実技を学び、子ども会活動の充実と情報共有を図った。 | 2月1日                  | 1  | 26   |

《若林区》

|                                  |                                                                                            |                                    |    |      |
|----------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------|----|------|
| ジュニアリーダーと遊ぼう 2024                | 小・中学生を対象に、ジュニアリーダーの企画・運営によるレクリエーション、市民まつりでのバルーンコーナー、ニュースポーツ体験等を開催し、遊びを通して交流する場を提供した。       | 7月30日<br>11月3日<br>11月24日<br>12月26日 | 4  | 246  |
| 集まれ！わんぱくキッズ～お父さん出番です～            | 地域のおやじの会と共同で、小学生・小学生親子を対象にスポーツ鬼ごっこや相撲の取組見学等のイベントを開催した。大人とこどもの交流活性化とともに、おやじの会の活動を促進する一助とした。 | 5月15日～<br>2月20日                    | 12 | 297  |
| お仕事探検隊～未来の自分を見つけよう～              | 小・中学生を対象に、アナウンサーや自衛隊、消防士などの職場見学・講話を実施し、学校の職場体験では体験できない職業に触れる機会を提供した。                       | 7月25日<br>11月9日<br>12月7日            | 3  | 25   |
| 沖野耕友大学                           | 地域の高齢者が生き生きと過ごせるように、健康、教養など幅広い分野での学習を提供した。また、クラブ活動、移動学習など自主的な活動を通じ学生同士の交流の場を提供した。          | 5月10日～<br>3月14日                    | 10 | 568  |
| 安全運転講習会                          | 併設の沖野老人福祉センターと共催し、高齢者を対象に、サボカー体験や自己認知チェックなど、長く運転を続けられるように支援する講座を開催した。                      | 10月3日                              | 1  | 15   |
| 歌って笑って沖野団地の年始め～あなたの近くで出前講座いたします～ | 集会所等で出前講座を開き、住民同士の交流を増やし、生涯学習の機会を提供した。昭和歌謡の演奏会やマジックショー、レジン工作等、コミュニケーションにつながる楽しい講座を実施した。    | 1月17日<br>1月29日<br>3月12日<br>3月19日   | 4  | 29   |
| ●沖野トレジャーウォーク                     | 肥満の傾向がある沖野地区の子どもたちに、健康に対する意識づけと楽しみながら運動をする習慣をつけることを目的として、なぞ解きや宝探しの要素のあるウォーキングイベントを開催した。    | 7月13日                              | 1  | 32   |
| ★みんなの力で地域を守る                     | 中学生の防災減災の意識を高めるため、女性防火クラブ員を講師として、補助避難所を開設・運営する手法を学ぶ講座を実施した。                                | 10月1日<br>10月17日<br>10月26日          | 3  | 63   |
| ゆっくり歩いて沖野を知ろう                    | 管内小学校の社会学級、老壮大学生との連携により、沖野地域にある歴史的遺構や名所を継承していくための企画会と、まち歩きを実施した。                           | 4月17日～<br>3月28日                    | 8  | 40   |
| 沖野地区市民まつり                        | 地域団体や市民センター利用団体のステージ・展示発表、模擬店、ジュニアリーダーコーナー、消防車両展示、クイズラリーなどを行い、地域住民が気軽に足を運べる交流の場を提供した。      | 11月2日<br>11月3日                     | 2  | 3023 |
| 沖野地区懇話会                          | 地域の代表者や地域関係機関から市民センターや児童館の事業に対する評価・要望・意見を集めるため、直接意見交換する場を設けた。様々な地域情報をお互いに共有し、地域理解を深めた。     | 6月25日<br>2月26日                     | 2  | 46   |

【令和6年度（地区館）活動支援・コーディネート等の成果例】

「おやじの会」活動支援

当市民センター管轄地域では、沖野小「親兄の会」、沖野東小「沖父ちゃん会」の2つのおやじの会が活動していたが、1つの会に統合し、地域の子ども達から募集した「沖野団dism」に名称を変え、新たな地域ボランティア団体として活動をしている。しかし、発足当初からのメンバーがすでにOBとなり、後継者不足の状況が続いている。このため市民センターでは、おやじの会と一緒に、大人とこどもの交流活性化を図るような講座を企画運営することで、活動のアピールや新メンバー加入につながられるよう、支援に取り組んでいる。地域のこどものために各種イベントを企画実施している団体の活動が継続できるよう支援することで、更なる地域活性化を図る。

太白区中央市民センター

〔沿革〕

太白区中央市民センターは、平成 11 年 6 月長町商店街の中核をなす JR 長町駅前に開館した複合施設内にある。同施設には当市民センターの他、太白区文化センター、太白図書館、長町児童館及び太白区情報センターも設置されている。JR やバス、地下鉄などの公共交通機関の利便性に優れた立地のため、近隣の広い地域の生涯学習活動や交流の拠点として、多くの市民が利用している。

当市民センターの周辺は、昔から仙台市南部地域における商業の中心として活況を呈してきた歴史のある地域であるが、近年は地下鉄沿線・あすと長町地区での大規模小売店の進出やマンション建設等が進み、人口の増加が著しく、加えて JR 長町駅東口の「杜の広場」の完成や長町商店街の将来を描く「長町・歩いて楽しい街並みの将来像(ビジョン)」による街づくりの進捗に伴い、これまでも増して多くの滞在人口がのぞめる地域となってきた。当市民センターではこうした長町地区の特性を踏まえながら、講座事業をはじめ、様々なサービスが提供できるよう積極的に取り組んでいる。

〔★震災を踏まえた事業 ●区役所との連携事業〕

〔特色ある(地区館)事業〕

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |      |      |
|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|
| 事業名      | ★わがまち防災・減災実践講座                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |      |      |
| 参加者      | 第 1 回 小学生親子 第 2 回 関心のある方                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 延参加者 | 47 人 |
| 開催日      | 全 2 回 令和 6 年 6 月 29 日 (土)、11 月 22 日 (金)                                                                                                                                                                                                                                                                                           |      |      |
| 協力者・協力団体 | ジュニアリーダーながまっくる                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |      |      |
| ねらい      | 長町地域は、長町利府断層が走り、広瀬川に隣接しているため、災害に対する備えを怠ることはできない。一方、交通の要衝でもある同地域には、子育て世代を中心に新規住民が増えつつある。<br>そこで、地域の特性による災害を知り、防災・減災意識を高める講座を実施する。                                                                                                                                                                                                  |      |      |
| 概要・成果    | 第 1 回は「親子で学ぶ減災・防災」をテーマに、ロープワークや段ボールベッド作り等を体験し、防災について学んだ。参加者からは「震災の経験がなく、気づきの場にしたかった。」という声が寄せられるなど、親子で防災意識を高める良い契機となった。また、ジュニアリーダーが講師の補助役として活躍し、得た知識を「ながまち交流フェスタ」で来場者に向けて披露した。<br>第 2 回では、幅広く防災について考える内容で「ライブビュー119」の体験や、過去の災害を振り返りながら講話をいただき、災害への備えの大切さを再認識するなど、防災意識を高める機会となった。<br>この講座を通して、地域住民が様々な視点から防災を考え、行動するきっかけに繋げることができた。 |      |      |

〔令和 6 年度 (地区館) 事業実績〕

| 事業名          | 事業の主な内容                                                                                                     | 実施日・期間                           | 回数 | 延参加者 |
|--------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------|----|------|
| 子育て MY STYLE | 乳幼児親子を対象に、1 回目はガーランド作りとタッピングタッチ体験、2 回目はスワッグとお散歩バルーンづくり、3 回目はクリスマス靴下づくりを行った。ものづくりを通して親のストレス解消や参加者が交流する機会とした。 | 6 月 12 日<br>8 月 2 日<br>12 月 4 日  | 3  | 43   |
| ながまちキッズくらぶ   | 長町児童館や行政機関と連携し、小学生親子を対象に「地下鉄バックヤードツアー」等、地域に関わるテーマの講座を実施し、子どもたちが集い学べる場を提供した。                                 | 8 月 23 日<br>1 月 18 日<br>2 月 15 日 | 3  | 104  |

|                                     |                                                                                                            |                 |   |     |
|-------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|---|-----|
| インリーダー研修会                           | 長町小学校、長町南小学校、鹿野小学校の5年生児童と世話人を対象に、子ども会活動の意義やリーダーの役割等を学ぶ機会を提供した。                                             | 2月1日            | 1 | 67  |
| みんなの元気講座                            | 地域住民を対象に、健康に関心を持ってもらえるよう、地域の短期大学と連携して健康測定、リトミック、エクササイズ、スローエアロビックの講座を行った。                                   | 5月11日～<br>10月9日 | 5 | 128 |
| 学生と一緒に町たんけんしてみませんか！～長町商店街を一緒にめぐります～ | 市民企画会議の学生によるまち歩き講座として実施した。長町に転居してきた方に地域の良さを知ってもらえるよう、長町商店街事務局の方を講師に、まち歩きを開催した。長町に古くから住んでいる方との交流のきっかけにもなった。 | 11月9日           | 1 | 6   |
| ながまち老壮大学健康教養コース                     | 地域の高齢者を対象に「健康と教養」をテーマとし、運動や介護予防など健康維持と、幅広い分野での学習意欲を高められるような講座を開催した。                                        | 5月10日～<br>2月14日 | 9 | 383 |
| ながまち老壮大学文化教養コース                     | 地域の高齢者が実り豊かな生活を送ることができるよう、人文系を中心とした講座を実施し、学習意欲の高まりを図った。                                                    | 5月23日～<br>2月20日 | 9 | 457 |
| 太中ふれあいサロン                           | 住民が気軽に参加できる生涯学習の場として、地域の歴史やお店などにスポットを当てた内容の講座を実施した。参加者同士が交流し、地域により愛着を持つ機会となった。                             | 5月24日～<br>2月8日  | 5 | 97  |
| ながまち交流フェスタ 2024                     | 市民センターで活動するサークルや団体が作品展示、舞台発表、出店等で参加し交流する機会として開催した。地域住民が世代を超えて賑わい、地域活性化につながった。                              | 10月26日          | 1 | 840 |
| 太白区中央市民センター<br>地域懇話会                | 利用サークルや学校関係、町内会、地域団体の方々に市民センターの事業等について説明し、今後の事業企画に繋がるご意見をいただくとともに、地域の情報を共有する機会となった。                        | 7月24日<br>2月5日   | 2 | 19  |
| 市民企画会議「きらりん長町」                      | 地域にある短期大学の学生が企画員となり、地域の魅力を知ってもらえるよう、長町商店街の店から話を聞き、その周辺を歩くまち歩き講座を企画、実施した。                                   | 4月12日～<br>11月9日 | 7 | 14  |

### 【令和6年度（地区館）活動支援・コーディネート等の成果例】

#### 仙台青葉（せいよう）学院短期大学との協力・連携について

地域にある仙台青葉学院短期大学・大学には理学療法士を目指す学生が多く通学しており、学生たちが修得した知識を生かした地域貢献活動等にも取り組んでいる。

令和5年度の市民企画会議「きらりん長町」に引き続き、令和6年度は「みんなの元気講座」で連携した。講座の実施に向け、令和5年度中に老壮大学2コースの受講生を対象に実施したアンケート調査の結果と、学生が大学の授業で学んだ理学療法の知識を生かした内容で企画した。講座当日は、多くの学生や卒業生がボランティアとして参加し、体力測定や運動の補助を行うことで和やかな雰囲気の中で実施できた。受講生に大変好評で、地域にある大学への理解を深める機会となった。また、学生にとっては貴重な実践の場となり、地域と関わるきっかけとして視野を広げる機会にもつながった。

仙台青葉学院短期大学・大学とは、講座を通しての関わりや情報共有の機会を重ねる中で関係性を深めることができた。令和7年度「みんなの元気講座」に向けては、今年度の経験をもとにさらに効果が高まるような内容を検討するなど、学びを地域で実践し世代間交流の機会を広げていく予定である。

生出市民センター

〔沿革〕

生出市民センターは、昭和 24 年 4 月生出村公民館として発足し、生出小学校の一隅で公民館活動を行ってきた。昭和 31 年には仙台市との合併により「仙台市公民館生出分館」と改称された。地域住民の強い要望から昭和 42 年 4 月、地域社会教育の拠点として、現在地に「生出公民館」が建設された。

その後昭和 55 年 5 月には、地域住民から自由に利用できる体育館を併設した公民館の新設が要望され、公民館・診療所・保健センターが一体となった複合施設として開館した。後に、敷地内に調剤薬局・証明発行センターが開設され、同年の 10 月に第 1 回生出コミュニティまつりが開催され今日に至っている。平成 2 年には「仙台市生出市民センター」に改称され、市民相互の交流と地域活動振興の拠点、また地域づくりの拠点として利用されている。

〔★震災を踏まえた事業 ●区役所との連携事業〕

〔特色ある事業〕

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |      |       |
|----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|-------|
| 事業名      | みんなで守ろうホタルの里                                                                                                                                                                                                                                                                                       |      |       |
| 参加者      | 地域住民                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 延参加者 | 392 人 |
| 開催日      | 全 10 回 令和 6 年 4 月 27 日（土）～令和 7 年 3 月 9 日（日）                                                                                                                                                                                                                                                        |      |       |
| 協力者・協力団体 | ふる里坪沼実行委員会、ろりぽっぷ小学校、太白区中央市民センター                                                                                                                                                                                                                                                                    |      |       |
| ねらい      | 坪沼地区には蛍の飛翔地があり、かつては蛍が乱舞していたが、近年その数が激減している。その地域課題に取り組むため、本講座では、ふる里坪沼実行委員会とともに蛍の生息地の環境保護活動を実施している。<br>坪沼の地域資源である蛍を守る活動を通して、自然環境を守る大切さを伝えながら地域活動の担い手となる人材の確保や育成を行うためのサポートを実施することで、地域活動の中核を担う人材の育成、自然環境への興味・関心の向上をねらいとする。                                                                              |      |       |
| 概要・成果    | 今年度の活動では、蛍観察路や蛍生息地の環境整備・改良活動を実施し、蛍のえさとなるカワニナの定着・育成のための基盤を再構築し、今後の目標の可視化を行った。また、蛍の生息環境の整備・保護の取り組みに関心をもってもらうため、6 月下旬に開催した蛍観察会の観察路を照らす竹あかりづくりを行った。生息地整備ではこれまでの活動の見直しを実施したことで、蛍保全活動に対する意識を向上することができた。蛍観察会には県外からも来場者が訪れるなど、地域内外から多くの方々を訪れ、たくさんの蛍が飛び交う様子に感激する様子が見られたことから、蛍生育環境整備の取り組みを通じて地域活動の活性化につながった。 |      |       |

〔令和 6 年度（地区館）事業実績〕

| 事業名                            | 事業の主な内容                                                                             | 実施日・期間                | 回数 | 延参加者 |
|--------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------|----|------|
| おいでわんぱく広場                      | 近隣の小中学生を対象に、紙飛行機や e スポーツ、茶道の体験や落ち葉の下のいきもの観察、こども向け防災講座やバドミントン&卓球体験、季節にちなんだ和食作りを実施した。 | 5 月 11 日～<br>2 月 23 日 | 10 | 214  |
| 仙台市インリーダー研修会                   | 子ども会で活躍する児童及び世話人を対象に、子ども会活動の充実と活性化を図るため、子ども会のリーダーとしての知識やレクリエーション等を学習する機会の提供を行った。    | 2 月 8 日               | 1  | 18   |
| 市民企画講座「おいでよ！わくわくキラキラ宝さがしパーティー」 | 地域の小学生を対象に、小中学生企画員が企画・運営したイベント（どっきりエリア・なぞ解き・宝探し、焼きマシュマロ等の軽食、線香花火大会、花火鑑賞）を実施した。      | 11 月 30 日             | 1  | 38   |

《太白区》

|                     |                                                                                                               |                 |   |       |
|---------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|---|-------|
| ワクワク！おいでライフ         | 成人や親子等回ごとに対象を変えながら、秋保石採掘場見学、地域講師を迎えた調理実習、ビッグバンドによるジャズコンサート、野菜だし体験、手漉き和紙体験・絵ハガキ制作を実施した。                        | 5月22日～<br>3月2日  | 5 | 136   |
| 生出朗壮大学              | 高齢者にとって必要な課題、参加者同士が交流を図りながら楽しく受講できる参加型の講座、介護予防講座、音楽観賞会やものづくりの講座など、様々なジャンルの講座を開催することができた。                      | 5月17日～<br>2月21日 | 9 | 208   |
| 生出地区防災講座            | 町内会長や避難所担当課等を対象に市防災減災アドバイザーを講師に招き「避難所の役割と運営のポイント」と題した講座を実施し、避難所運営マニュアルに沿った初動訓練の定期的実施やマニュアルの共有と見直しの必要性について学んだ。 | 11月13日          | 1 | 20    |
| 市民企画会議「おいでわいわいサミット」 | 地域内の小中学生を対象に企画員を募り、小学生が楽しめるイベントの企画をした。また地域団体やPTA等で構成される大人企画員は、小中学生企画員のアイデアを安心安全に実施できるよう調整等を行い、それぞれの会議を交互に行った。 | 7月10日～<br>1月30日 | 9 | 68    |
| 第20回「生出かかしまつり」      | 「交通安全」をテーマに、かかしコンテストや交通安全祈願祭、交通安全標識ビンゴ大会のほか、パトカー展示やセーフティーサポートカーみやぎくん体験などのイベントを実施した。                           | 9月14日           | 1 | 370   |
| 第34回「蛸と平家琵琶のタベ」     | 定員100名の事前申込制として平家琵琶の演奏や蛸観察会、地域団体による伝統芸能の発表、地場産野菜販売や地元産の野菜を活用するレストランによる模擬店等を実施した。                              | 6月29日           | 1 | 406   |
| 第43回「生出コミュニティまつり」   | 地域の小中学生や団体・サークルによるステージ発表や作品展示、焼きそば・玉こんに等の模擬店のほか、野菜販売や地域団体の活動紹介、ものづくり体験、ジュニアリーダー等によるこども向けブースを実施した。             | 10月27日          | 1 | 1,900 |
| 生出市民センター運営懇話会       | 町内会や地域団体、小中学校の代表者等と意見交換を行い、地域課題を共有するとともに、市民センターへの意見や要望を把握し、センターの事業等に反映した。                                     | 7月30日<br>2月26日  | 2 | 37    |

【令和6年度（地区館）活動支援・コーディネート等の成果例】

「ジュニアリーダーおいでもん」の活動支援

4月時点で6名だったメンバーが、最終的に高校生3名、中学生8名の計11名に増加するなど、活動の広がりが見られた。

センターでは、定例会の日程調整や地域からの要請への体制づくりを支援するとともに、メンバーの自主的な取り組みや研修の実施を促した。新規登録メンバーに対しては、心構えや注意事項の読み合わせを定期的に行い、役割の理解を深めた。

また、市民センターの事業では、7月に開催した「ジュニアリーダーと遊ぼう！」の講座での企画・運営をはじめ、10月の生出コミュニティまつりでの「さかなつりゲーム」のブース運営、11月のおいでわいわいサミット「おいでよ！わくわくキラキラ宝さがしパーティー」を運営する企画員のサポートを行うなど、実践の機会を提供した。

中田市民センター

〔沿革〕

中田市民センターは、昭和 44 年 10 月、仙台市で 5 番目の公民館「中田公民館」として、中田中学校跡地に同校の旧体育館と旧校舎の一部を改築して開館した。昭和 56 年 3 月に本館を鉄筋コンクリート 2 階建てとして新築し、平成 2 年 4 月には「中田市民センター」と改称。平成 19 年 7 月からの大規模改修工事を経て、平成 20 年 1 月に再開し、現在に至っている。

平成元年度から平成 11 年 6 月まで、太白区内市民センター13 館の拠点館として太白区全体の生涯学習推進を担っていたが、現在は、主として中田中学校校区を担当する地区館として事業を展開している。

また、町内会連合会と地域関係団体とで「中田公民館運営協力委員会」が組織されており、「中田まつり」や「中田ふれあいコンサート」など、市民センター事業や地域行事に大きな支援を行っている。近年、宅地開発が進み、戸建てやマンション、アパート建設などにより若い世代の転入者が増加している。

〔★震災を踏まえた事業 ●区役所との連携事業〕

〔特色ある事業〕

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |      |       |
|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|-------|
| 事業名      | よりどころにここ広場                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |      |       |
| 参加者      | 地域住民                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 延参加者 | 230 人 |
| 開催日      | 全 8 回 令和 6 年 5 月 24 日（金）～令和 7 年 2 月 28 日（金）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |      |       |
| 協力者・協力団体 | 中田地区社会福祉協議会、中田地域包括支援センター                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |      |       |
| ねらい      | 高齢化が進む社会で一人暮らし世帯の孤立が課題となっている。そこで、市民センターと地域の諸団体が協力し、月に一度高齢者が気軽に集い、交流する場を設ける。また、認知症患者が急増するなか、各町内会では「認知症にやさしい中田地区」に取り組んでいる。その一環として、年に一度「認知症を学ぶカフェ」を開催し地域全体で高齢者を見守り、安心安全な地域づくりを目指す。                                                                                                                                                                               |      |       |
| 概要・成果    | <p>「よりどころにここ広場」を月に一度、全 7 回にわたって開催した。体操や健康チェック、ゲーム、折り紙などを通して、参加者同士が気軽に交流を楽しんだ。定期的な開催と自由に出入りできる雰囲気作りは、高齢者が継続して足を運ぶきっかけとなり、引きこもりの防止を図ることができた。</p> <p>「認知症を学ぶカフェ」は、地域の諸団体の協力のもと年 1 回開催した。参加者がお茶を楽しみながら、寸劇で認知症について学んだり、手話付きの童謡を歌ったりしながら交流した。また、当事者やその家族からの介護の悩みなど個別の相談にも対応した。中田地区社会福祉協議会、中田地域包括支援センターと共催で実施することで、地域の諸団体との協力を深めながら、継続して地域課題に取り組んでいく体制づくりにつながった。</p> |      |       |

〔令和 6 年度（地区館）事業実績〕

| 事業名              | 事業の主な内容                                                        | 実施日・期間                           | 回数 | 延参加者 |
|------------------|----------------------------------------------------------------|----------------------------------|----|------|
| 親子でわくわく体験クラブ     | 小学生親子を対象に箏の演奏、e スポーツ、体を使った演劇などの体験学習を実施し、こどもたちの健全な成長を促した。       | 6 月 22 日<br>8 月 3 日<br>11 月 30 日 | 3  | 41   |
| 仙台市子ども会インリーダー研修会 | 中田・袋原小学校区子ども会を対象に、児童と世話人向けに研修を実施し、子ども会の運営に必要な知識を提供した。          | 1 月 25 日                         | 1  | 32   |
| ジュニアリーダーとあそぼう！   | 中田児童館でかさ袋ロケット工作、中田まつりでバルーンアートを実施し、ジュニアリーダーとこどもたちのふれあいの機会を提供した。 | 7 月 27 日<br>10 月 27 日            | 2  | 133  |

《太白区》

|                                             |                                                                                |                                |   |       |
|---------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------|---|-------|
| 伝えよう！中田の七夕                                  | 中田中学校生徒と共に、地域施設へ届けるための七夕飾りを制作し、地域と伝統を考えるきっかけとした。                               | 6月26日<br>7月2日<br>7月9日<br>7月30日 | 4 | 210   |
| 中田老壮大学                                      | 高齢者を対象に、ヨガ、軽体操、郷土史、ボイストレーニングなどを実施し、学びによるQOLの向上を図り、継続的な交流の機会を提供した。              | 5月16日～<br>2月20日                | 9 | 578   |
| なかだわいわいサロン                                  | 地域の方を対象に、輪投げ、クリスマスリース作り、オカリナコンサートを実施し、地域住民の世代間交流の機会を提供した。                      | 6月8日<br>11月28日<br>12月14日       | 3 | 67    |
| 地域で取り組む中田の防災                                | 地域住民を対象に、洪水と治水の歴史や現状についての講話とVR被災体験を実施し、水害に対する意識を高める機会を提供した。                    | 7月13日<br>・24日                  | 2 | 9     |
| 中田ふれあいコンサート                                 | 地域住民を対象にマリimbaとピアノによるコンサートを開催し、質の良い音楽と音楽による地域交流の機会を提供した。                       | 9月21日                          | 1 | 71    |
| 中田まつり                                       | 地域のおまつりを開催した。ステージ発表・作品展示・模擬店・こどもあそびコーナーを実施し、地域住民の交流、地域活性化の一助とした。               | 10月27日                         | 1 | 1,300 |
| 中田市民センター「懇話会」                               | 地域団体を対象に開催し、地域における顔の見える関係づくりや関係機関同士の連携の橋渡しをし、関係性を深めた。                          | 6月5日<br>2月5日                   | 2 | 26    |
| 私たちのまち・中田                                   | 地域住民を対象に、中田地域の歴史や伝統を知る機会を提供し、SDGsの目標「住み続けられるまちづくり」への関心を高めた。                    | 6月23日<br>2月1日                  | 2 | 29    |
| 【複数年事業】<br>できることからやってみよう<br>～中田SDGsへのチャレンジ～ | 市民企画員がSDGsへの知識の深化と意識向上を図り、意見交換を重ねて、「私たちのまち・中田」を企画・運営した。地域の歴史に興味を持ち、地域への愛着を深めた。 | 4月27日～<br>2月1日                 | 8 | 61    |

〔令和6年度（地区館）活動支援・コーディネート等の成果例〕

中学生と地域団体とのコーディネート

48回目の開催で地域行事として定着している「中田まつり」は、地域の高齢化や中学校区の再編に伴い、作品展示や会場設営の際の人手不足が課題となっていた。そこで、市民センターから中田中学校に働きかけたところ、部活動の一環として「美術部」と「家庭部」の生徒延べ40人の協力をもらうことができた。前日の準備や当日の片付けを通して、中学生と地域住民が協力し合うなかで新たな交流が生まれた。開催後のアンケートでは、住民から「若い方たちと話ができて元気がもられた」「楽しい時間を過ごすことができた」という声が寄せられた。また中学校からは、文化部生徒の作品発表の場が与えられたことへの感謝の言葉をいただいた。参加した生徒からは「来年は準備や片付けだけでなく、作品の説明などもできたら」という意欲的な声も出ており、地域住民と中学校との関わりを深める良い機会となった。

西多賀市民センター

〔沿革〕

西多賀地区は、桜で有名な三神峯公園や富沢遺跡があり、仙台でも暖かく環境に恵まれた、住みやすい土地である。昭和 50 年代、福祉に対する住民の要望が多様化し、自らが福祉活動に参加する傾向が現れてきた。そのため、活動拠点となる地域の施設を求める要望が高まったことから、昭和 53 年、仙台市として 5 番目の福祉会館として本施設が開設された。昭和 58 年、地域住民のより幅の広い利用を可能にするため、名称を市民センターと改めた。平成元年、政令指定都市移行に伴い地域の社会教育の充実のために公民館機能が組み込まれ、生涯学習の拠点として活用されている。

平成 3 年に児童館が併設され、平成 30 年 11 月には新館が開館した。現在は、こどもから高齢者まで誰でも気軽に利用できる市民センターとして親しまれている。

〔★震災を踏まえた事業 ●区役所との連携事業〕

〔特色ある事業〕

|          |                                                                                                                                                                                                                                                           |      |      |
|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|
| 事業名      | にしたがキッズ情報局 2024                                                                                                                                                                                                                                           |      |      |
| 参加者      | 地域の小学 5・6 年生                                                                                                                                                                                                                                              | 延参加者 | 30 人 |
| 開催日      | 全 6 回 令和 6 年 7 月 27 日（土）～10 月 16 日（水）                                                                                                                                                                                                                     |      |      |
| 協力者・協力団体 | 西多賀小学校、芦口小学校、西多賀検定委員会、太白区中央市民センター、エフエムたいはく                                                                                                                                                                                                                |      |      |
| ねらい      | こどもたちの視点で地域の良いところを見つけて題材とし、地域の方々に取材を行いラジオ番組として情報を発信する。活動を通して、参加児童は地域への愛着をより深めるとともに、多くの人々に地域を知ってもらうためのきっかけをつくる。                                                                                                                                            |      |      |
| 概要・成果    | 参加児童は地元在住のフリーアナウンサーから取材方法やアナウンスの仕方を学んだ。また、地域の学習として西多賀検定委員会と西多賀今昔かるたをテーマに取り上げるとともに、かるたを制作した西多賀検定委員会のみなさんに制作の経緯などをお聞きし、大きいサイズのかるた取り体験を行った。参加した児童は、活動を通して西多賀地域に歴史的な名所が数多くあることを知り、地域に関心を持つことができた。さらに、研修の成果を生かして「西多賀ふれあいまつり」のステージで司会を務め、自分たちの活動の様子を発表することができた。 |      |      |

〔令和 6 年度（地区館）事業実績〕

| 事業名        | 事業の主な内容                                                                             | 実施日・期間               | 回数 | 延参加者 |
|------------|-------------------------------------------------------------------------------------|----------------------|----|------|
| 子育て講座      | PTA 研修部との共催事業では、中学生の現状や接し方を見直す機会となった。小学生親子対象の e スポーツ体験では、デジタル機器の安全な使い方とゲーム体験を行った。   | 6 月 26 日<br>1 月 25 日 | 2  | 44   |
| インリーダー研修会  | 子ども会でリーダーとしての活動が期待される児童と世話人を対象に、子ども会活動の意義や役割を学ぶため、講話と演習、レクリエーションゲームの発表を行った。         | 2 月 1 日              | 1  | 78   |
| 西多賀今昔かるた大会 | 地域の歴史を学ぶことを目的に立ち上がった「西多賀検定委員会」が作成した「西多賀今昔かるた」を活用して、西多賀児童館・金剛沢児童館で「西多賀今昔かるた大会」を実施した。 | 12 月 26 日<br>1 月 7 日 | 2  | 69   |

|                  |                                                                                                 |                                    |   |     |
|------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------|---|-----|
| ジュニアリーダーとあそぼう！   | ジュニアリーダーが企画を立て、児童が中高生との交流を目的に、ゲームやドッジボール、児童館まつりの「ジュニアリーダーコーナー」でもぐらたたきとバルーンアートを行った。              | 8月7日～<br>12月27日                    | 6 | 273 |
| 大人の健康講座          | 中高年を対象に、体力測定、筋力トレーニング、ラジオ体操、格闘技エクササイズなどの運動を通して、地域での仲間づくりと健康づくりを行った。                             | 11月22日<br>12月20日<br>1月10日<br>1月24日 | 4 | 45  |
| 西多賀寿大学           | 高齢者が生きがいを感じ、心豊かな生活を送ることができるよう、幅広いニーズを踏まえながら回ごとに歴史、防災、健康、鑑賞等のテーマを設定し、専門家による講話や実演、参加者による演習などを行った。 | 5月15日～<br>2月19日                    | 9 | 394 |
| 再発見！西多賀の歴史と自然    | 地域の歴史や資源の価値を再発見するため、「木流堀」の講話・まち歩き、三神峯公園の草木を使った工作、天沼公園での自然観察会を行った。                               | 5月10日<br>5月24日<br>7月13日<br>10月19日  | 4 | 53  |
| 手をつないで考えよう防災・減災  | 西多賀連合 SBL 会等と協働し、こどもから大人までそれぞれの立場に必要な「備え」について考え、災害時における地域の防災活動へとつなげる機会を設けた。                     | 7月26日<br>11月30日<br>1月29日           | 3 | 196 |
| 西多賀ふれあいまつり       | 作品展示、ステージ発表、地域団体の情報発信、地元商店会による出店、お茶席、児童館まつり、ジュニアリーダーコーナーを実施し、多くの来場者があり大盛況だった。                   | 10月27日                             | 1 | 963 |
| 市民企画会議「広げよう福祉の輪」 | 福祉関連団体の企画員が中心となり「障害」「認知症」への理解をテーマにした「ボランティア講座」を行った。また地域住民の交流会「福祉のつどい in 西多賀」を開催した。              | 4月4日～<br>2月15日                     | 9 | 426 |
| 西多賀地域懇談会         | 西多賀市民センターの事業や運営について地域内各団体の代表者から意見をいただくとともに、団体間で情報を交換しながら、よりよい地域づくりに対する認識を高めた。                   | 6月25日<br>2月27日                     | 2 | 49  |

# 〔令和6年度（地区館）活動支援・コーディネート等の成果例〕

## 地域団体と中学生とのコーディネート

西多賀地域の財産である三神峯公園の環境美化と公園内の桜の手入れを行った。この活動は、西多賀まちづくり推進委員会と三神峯公園愛護協力会を中心とするものであり、市民センターは地域住民に市民センターだより等で広報するとともに、西多賀中学校の生徒へ参加の呼びかけを行った。

当日は、地域の諸団体や近隣住民の方々、中学生有志が参加し、ごみ拾いや枯れ枝の切除、樹木への施肥などを参加者全員で行った。

中学生と地域住民が協同で作業をすることで、地域の活動に対する関心が高まるとともに、異世代間の交流を図ることができた。

## 八本松市民センター

### 〔沿革〕

八本松市民センターは、八本松地区の国有地を取得し、昭和 60 年 5 月に、コミュニティ防災センターを併設した複合施設として開館した。さらに平成 20 年 4 月には、八本松児童館が新たに併設された。平成 26 年度に大規模修繕を実施し、平成 27 年 4 月に再開した。

近辺には広瀬川が流れ豊かな自然環境に恵まれ、史跡として国指定を受けた郡山遺跡、北目城跡がある。長町副都心長町駅東再開発が行われ、歴史的情緒を持ち合わせつつ、近代的な街並みを呈した地域である。

建物は八本松公園と隣接しており、町内会の集会や文化活動、レクリエーション、スポーツにと、子どもから高齢者まで誰もが気軽に利用できる市民センターとして、地域住民に親しまれている。

### 〔★震災を踏まえた事業 ●区役所との連携事業〕

#### 〔特色ある事業〕

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                               |      |      |
|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|
| 事業名      | 八本松市民センター出前講座                                                                                                                                                                                                                                                                                 |      |      |
| 参加者      | 地域住民                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 延参加者 | 98 人 |
| 開催日      | 全 4 回 令和 6 年 6 月 25 日（火）、令和 6 年 7 月 13 日（土）<br>令和 6 年 8 月 31 日（土）、令和 6 年 10 月 10 日（木）                                                                                                                                                                                                         |      |      |
| 協力者・協力団体 | 郡山コミュニティセンター、東郡山コミュニティセンター、シティタワーあすとレジデンシャル町内会                                                                                                                                                                                                                                                |      |      |
| ねらい      | 八本松市民センターと距離的に離れている郡山地区は、地理的な条件などから車等の移動手段のない住民にとっては施設利用が難しい。また、新規転入者の多いあすと長町地区では、市民センターを知らない住民も少なくない。そこで、それらの地区の住民のニーズを把握し、各コミュニティセンターやマンションの町内会と連携して出前講座を行うことで、住民交流の場を提供するとともに、生涯学習に触れるきっかけをつくり、市民センターに関心を持つ契機とする。                                                                          |      |      |
| 概要・成果    | 各地区の担当者と事前に協議を行い、地域のニーズに合った内容の講座を開催した。郡山コミュニティセンターでは「イスに座って健康体操」と「沖縄の魅力三線コンサート」、東郡山コミュニティセンターでは「オカリナコンサート」を実施した。また、若い世代の転入者が多いシティタワーあすとレジデンシャル町内会と連携し、乳幼児親子を対象とした「絵本の読み聞かせ」を実施した。マンションから市民センターまでの距離は近いが、市民センターを知らなかった住民が多く、生涯学習に関心を持つ機会とすることができた。また、子育て世代の講座に対するニーズを聞くことができ、次年度の企画に活かすことができた。 |      |      |

### 〔令和 6 年度（地区館）事業実績〕

| 事業名                | 事業の主な内容                                                                                       | 実施日・期間                         | 回数 | 延参加者 |
|--------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------|----|------|
| 八本松子育てサロン          | 0 歳から 3 歳の乳幼児親子を対象に、おはなし会、親子ピクス、クリスマス会の親子で一緒に楽しむ内容と、託児付で保護者向けにヨガ、夏野菜の時短調理、モザイクタイルコースター作成を行った。 | 5 月 17 日～<br>12 月 13 日         | 6  | 109  |
| 親子のわくわく<br>ぼうけんタイム | 小学生親子を対象に、e スポーツ体験会、宮城の郷土料理「おくずかけとずんだだんご」、玉ねぎの皮で染めもの体験を行った。同じ体験を通して親子の絆を深め、子どもたちの可能性を広げた。     | 7 月 6 日<br>7 月 27 日<br>9 月 7 日 | 3  | 40   |

|                                  |                                                                                                           |                                   |   |       |
|----------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------|---|-------|
| 仙台市子ども会インリーダー研修会                 | 管轄地域にある 3 つの小学校の子ども会の世話人と児童を対象に「子ども会の意義と世話人の役割」「リーダーについて考えよう」実技「ゲームにチャレンジ」を行った。                           | 2 月 8 日                           | 1 | 47    |
| うぶすなスクールコネクト                     | 郡山官衙遺跡の上に立地している郡山中学校 1 年生を対象に、「八本松・郡山歴史研究会」を講師として、特別授業を行った。地域への理解と愛着を深めるきっかけとなった。                         | 11 月 8 日                          | 1 | 219   |
| 八本松寿大学                           | 50 歳以上の地域の方を対象に、歴史・動物園・放送業界をテーマとした講話、馬頭琴・民謡・漫談・落語の鑑賞、コグニサイズ・手話の体験など様々な分野の学習機会を提供した。                       | 5 月 23 日～<br>2 月 27 日             | 9 | 382   |
| 八本松スマイルコンサート                     | 近隣の児童館・保育園と共催で、0 歳から大人まで幅広い年代が参加できるコンサートと、地元出身の音楽家による歌とピアノの一緒に歌えるコンサートを開催した。                              | 6 月 8 日<br>12 月 7 日               | 2 | 137   |
| 八本松市民センターまつり 第 28 回うぶすなフェスティバル   | 地域住民、地域団体、学校の児童生徒の日頃の活動成果の発表機会として、舞台発表や作品展示をした。集まった人々の交流の場となるよう縁日コーナーを開催した。                               | 11 月 3 日                          | 1 | 1,200 |
| 八本松市民センター懇話会                     | 市民センター利用団体や町内会長を対象に、市民センターの利用状況や取組状況の説明と市民センターへの意見・要望や地域課題等の情報交換を行った。                                     | 6 月 28 日<br>9 月 18 日              | 2 | 23    |
| 八本松・郡山地域防災講座                     | 地域内の新旧住民に向けて、SBL や女性防火クラブと連携した「避難所物資組立とサバメシ」、隣接児童館と共催の「あそぼうさい」を行った。また、連合町内会と地域の小学校が主催する八本松地区合同防災訓練にも参加した。 | 6 月 13 日<br>9 月 28 日<br>10 月 19 日 | 3 | 1,115 |
| 複数年事業<br>地域を学ぶ<br>ー八本松・郡山の歴史的魅惑ー | 複数年事業の 2 年目は、郡山遺跡や地域の板碑について学んだほか、昭和と平成初期の地域の変遷を写真と地図でふり返った。その学習成果を、受講生がセンターまつりで展示することで地域住民に発信した。          | 5 月 11 日～<br>1 月 25 日             | 7 | 77    |
| Danner's キッチン 2                  | 地域の男性を対象に、中華料理と火を使わずに作れるおつまみ料理等を共同作業で作り、受講生同士の交流を図った。                                                     | 9 月 10 日<br>2 月 15 日              | 2 | 23    |
| 市民企画会議 八本松 Danner's              | 男性の企画委員が、講座開催に向けて内容や日程調整、当日の役割分担などについて話し合い、男性向け料理講座「Danner's キッチン 2」を企画、運営した。                             | 5 月 21 日～<br>3 月 6 日              | 8 | 48    |

# 〔令和 6 年度（地区館）活動支援・コーディネート等の成果例〕

## 「八本松・郡山地域研究会」への活動支援

地域の歴史研究サークル「八本松・郡山地域研究会」に対して、新聞やテレビの取材依頼への取り次ぎや、取材場所の提供等の支援を行った。その結果、市内外からの問い合わせが寄せられ、研究会の活動の広がりメンバーのモチベーションアップにつながった。

## 学校と地域団体等とのコーディネート

地域にある宮城県立聴覚支援学校と連携して八本松寿大学で行っていた「手話体験学習」は、コロナ禍の令和 2 年以降中断していた。しかし、寿大学運営委員会から再開を望む声が上がったため、市民センターが学校に働きかけたところ、4 年ぶりに開催することができた。受講生と学校の生徒の双方から手話を通して交流し合える良い機会になったとの声が聞かれた。

八木山市民センター

〔沿革〕

八木山市民センターは、仙台市南西部に位置し昭和 30 年代後半～40 年代中頃にかけて整備・開発された、豊かな自然が残る調和の取れた住宅地である八木山地区に、昭和 62 年 4 月 6 日開館した。平成 20 年 11 月には新しい体育館を増設、平成 25 年度から 26 年度にかけては大規模修繕を実施し、平成 27 年 4 月に再開した。

当市民センター周辺は、八木山動物公園や八木山ベニーランドなどのレクリエーション施設をはじめ、大学、放送局、総合病院など学術・文化・医療の施設等が揃い、地域住民ばかりでなく広く仙台市民に親しまれている地域である。また、センター隣接地が平成 27 年 12 月に開業した地下鉄東西線の西の起点駅（八木山動物公園駅）となり、交通利便性向上となったことから、新たに住民も増加し地域全体でも人口増となり、新しいまちづくりが進んでいる。

〔★震災を踏まえた事業 ●区役所との連携事業〕

〔特色ある事業〕

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |      |      |
|----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|
| 事業名      | あつまれ♪やぎさんママン                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |      |      |
| 参加者      | 八木山地域に住むママと子                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 延参加者 | 37 人 |
| 開催日      | 全 6 回 令和 6 年 4 月 18 日（木）～令和 6 年 10 月 31 日（木）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |      |      |
| 協力者・協力団体 | —                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |      |      |
| ねらい      | 子育て世代の意見を取り入れ、新しく移住してきた若い世代や八木山で子育てをしている世代が気軽に集える居場所作りを行う。更に、子育て世代が互いに抱えている悩みや情報を共有する場とし、子育て世代の居場所づくり構築を通じた企画会等も行う。地域に根差したコミュニティ構築を図ることで、子育て世代のつながり作りを通じた地域の活性化を行い、八木山地域における人づくりを実現する。                                                                                                                                                                                                                 |      |      |
| 概要・成果    | 八木山地域で子育てをするママたちが企画員となり、ママたちが楽しく集えるイベント「あつまれ♪やぎさんママン マルシェ」を企画した。子育てサークルの立ち上げをしたばかりの乳幼児を育てるママと、小学生・高校生の子育てをしているママが企画員となったことで、企画会議では様々な目線からの意見が出され、それらを取り入れて企画をすることができた。<br>イベントでは、「相談コーナー」「子育て便利マップを作ろう」「おはなし会」など 5 つのブースを設け、参加した親子同士の交流の場を創出することができた。また、日頃から地域で活動している子育て支援団体や読み聞かせサークル、太白区家庭健康課を講師に招いたことで、参加者だけでなく地域で活動している方にとっての情報交換の場とすることができた。参加した地域住民や企画員からは、「ママたちの交流の機会を続けていって欲しい」との意見が多く寄せられている。 |      |      |

〔令和 6 年度（地区館）事業実績〕

| 事業名                     | 事業の主な内容                                                                             | 実施日・期間                | 回数 | 延参加者 |
|-------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------|----|------|
| 仙台市子ども会インリーダー研修会        | 子ども会の児童と世話人を対象に実施した。児童はリーダーとしての意義や活動計画の作成の仕方、世話人は心構えや役割などについて学び、レクリエーションゲームで交流をした。  | 1 月 25 日              | 1  | 34   |
| ★広げよう八木山防災の輪            | 仙台八木山防災連絡会に属している消防関係団体、東北工業大学と連携し、八木山中学校へ出向いて防災授業を行った。                              | 6 月 26 日              | 1  | 146  |
| 地域の絆プロジェクトでっかい夢を八木山に描こう | 八木山ベニーランドの壁面に小学生が絵を描き、八木山中学校の企画員と美術部、東北工業大学が支援した。地域への愛着を深めると共に、学校の枠・世代を超えた交流の場となった。 | 6 月 29 日～<br>3 月 15 日 | 6  | 72   |

|                         |                                                                                                      |                  |    |       |
|-------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------|----|-------|
| 在仙外国人向け日本語講座「日本語ティールーム」 | 日本語ティールームボランティア、(公財)仙台観光国際協会、市民センターの3者が協力し、在仙外国人への学びの場、交流の場を提供した。教師ボランティア入門講座を5回行い、後継者育成につながった。      | 4月10日～<br>3月14日  | 17 | 1,022 |
| やぎやまシニア大学               | 高齢者を対象に歴史・文学・健康体操・音楽鑑賞等の多彩な内容を実施した。講師に地域、地元等で活動・活躍している方々を多く取り入れたことにより、顔の見える関係づくりにつながった。              | 5月23日～<br>2月14日  | 9  | 638   |
| フレイル予防講座<br>脳も身体も弱らせない  | ラジオ体操と朗読を行った。フレイル予防を通して心身の健康を維持し、生活の質の改善に努めた。また、受講生同士の交流が生まれ、孤独や孤立を防ぐ一助となった。                         | 10月22日<br>11月19日 | 2  | 58    |
| 第13回 地域防災シンポジウム in 八木山  | 地域の学校の防災に関する取り組みや研究成果の発表と、八木山地域のジオラマを使い、防災について各世代を交えた意見交換を行った。                                       | 11月30日           | 1  | 57    |
| 八木山市民ふれあいまつり            | 小・中学生からなる「こども企画会」を行い、「あらゆる世代が楽しく参加・交流できる」まつりを実現した。地域で活動するサークル・団体によるステージ発表、作品展示、出店・イベントを実施した。         | 6月1日～<br>11月16日  | 8  | 1,659 |
| 秋の八木山フェスタ               | 八木山地域の魅力発信と住民間の交流を図ることを目的に開催した。八木山市民センターはポスターコンクールを開催し、また図書ボランティアと古本バザーを実施した。                        | 8月30日<br>11月3日   | 2  | 874   |
| 気軽に懇話会                  | 地下鉄東西線開通に伴い増加した新規住民と従来の住民の高齢化等を踏まえ、各サークルと団体、地域学校関係者と地域団体各関係者を対象に懇話会を開催した。                            | 2月27日<br>3月6日    | 2  | 17    |
| 金剛沢緑地で遊びつくそー！           | 地域住民により整備され、憩いの場となっている金剛沢緑地公園で、葉っぱ採集、ウォークラリーを行った。                                                    | 11月23日           | 1  | 12    |
| おやじ達の企画会・事業             | 近隣の5つの小学校のおやじの会が参加して6回の企画会議を経て、10月19日(土)に企画講座「おやじの挑戦状」を実施した。5校の小学校から参加者を募り混成チームを編成、4つの種目をチーム毎に競い合った。 | 5月22日～<br>1月9日   | 8  | 114   |

## 〔令和6年度（地区館）活動支援・コーディネート等の成果例〕

### 八木山みんなのカフェの活動支援

八木山みんなのカフェは、八木山地区社会福祉協議会、八木山地区民生委員児童委員協議会、八木山地域包括支援センター、東北工業大学、八木山市民センターが協働して取り組んでいる。八木山の地域住民が出会い、交流できる場所・生きがいくりの場所として機能し、地域住民のつながりのきっかけとなることを目的としている。当センターは他団体と共に企画立案し、主に広報を担っている。

令和6年度は、初の試みとして親子対象の「タケノコ掘り」、「凧づくり」等を実施し、これまでの参加者と異なる層へ、カフェの活動をアピールした。また、気象予報士から気象等の話を聞いた時は年齢制限を設けなかったため、様々な年代が参加し、交流することができた。新規内容を盛り込む一方で、好評だった「スマホ交流会」「モルック体験会」等は継続し、地域のニーズに応じてきた。

コロナ禍での中断を経て令和5年度に再開した。リピーターが生まれる一方、まだ活動を知らない住民も多い。今後も協働して継続していき、より多くの地域住民の交流の場としていく。

山田市民センター

〔沿革〕

山田市民センターは、昭和 62 年 4 月 17 日、旧笹谷街道沿いに戦後住宅街として開発され発展してきた山田地区に、コミュニティ防災センターを併設して開館した。平成 29 年度には大規模修繕を実施し、平成 30 年 4 月に再開した。

当市民センターは縄文遺跡や鹿除土手、太白山自然観察の森などの歴史遺産や昔ながらの自然を残す恵まれた環境の中にあり、太白消防署、鉤取郵便局、鉤取球場、縄文の森広場などの公所・施設や小中学校、大学などの教育機関も多く立地している。また、国道 286 号線沿いには大型商業施設が立ち並び、高い集客力を有している。こうした環境の中、当市民センターは地域の生涯学習や地域コミュニティづくり、交流の場として地域住民に広く活用されている。

〔★震災を踏まえた事業 ●区役所との連携事業〕

〔特色ある事業〕

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |      |       |
|----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|-------|
| 事業名      | 山田音楽祭                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |      |       |
| 参加者      | 地域住民                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 延参加者 | 555 人 |
| 開催日      | 全 6 回 令和 6 年 8 月 22 日（木）～令和 7 年 2 月 28 日（金）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |      |       |
| 協力者・協力団体 | 太白小学校、人來田小学校、山田中学校、人來田中学校、仙台西高等学校、地域の音楽サークル                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |      |       |
| ねらい      | 音楽を通して山田、人來田、太白地域が交流を深める機会を作る。管内の小中高等学校を含め音楽に関わる人々自身が企画委員となり音楽を通じた地域づくりに関われるよう皆で学びながら作り上げていく。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |      |       |
| 概要・成果    | <p>8 月～12 月に、音楽祭の企画・運営について話し合う実行委員会を開催し、午前の部は「スクール音楽祭」として、管内全ての小中高等学校の吹奏楽や合唱の演奏と全学校による合同演奏、午後の部は「音楽サロン山田」として、市民センターで活動する音楽サークルによる発表を行うことを決定し、そのための準備を進めた。令和 6 年度は、音楽祭のポスター作成を山田中学校の美術部に依頼することで連携を深め、中学生の活躍を地域の方達に知っていただくことができた。</p> <p>2 月 2 日（日）の音楽祭当日、午前の部では、仙台西高等学校、山田・人來田中学校の生徒達が司会進行や受付、会場準備などを担い、ボランティアとして音楽祭の運営を支えた。午後の部の「音楽サロン」は、お茶やコーヒーを飲みながらそれぞれ音楽を楽しむ形式とした。お茶やコーヒーの準備は、上野山小学校の保護者と児童の協力を得ながら行うことができた。</p> <p>音楽祭を通して、学校同士のみならず、保護者同士や地域住民同士が交流するきっかけを作ることができた。また、児童生徒が活躍する場を設けることで、交流や意欲付けにもつながった。</p> |      |       |

〔令和 6 年度（地区館）事業実績〕

| 事業名       | 事業の主な内容                                                                                      | 実施日・期間                          | 回数 | 延参加者 |
|-----------|----------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------|----|------|
| サマースクール山田 | 夏休み期間中、地域の小学生を対象に高齢者や共催団体、他地域の小学生と関わりながら縄文体験や消防業務体験など様々な活動に取り組み、異世代間交流や子育てを支える環境づくりの機会を提供した。 | 7 月 24 日<br>7 月 31 日<br>8 月 2 日 | 3  | 106  |
| インリーダー研修会 | 次年度子ども会のリーダーとなる児童と世話人を対象に、講話や情報交換、JL とレクリエーションゲームの体験を通して子ども会活動について学習する機会を提供した。               | 2 月 22 日                        | 1  | 66   |

《太白区》

|                     |                                                                                                                 |                         |    |       |
|---------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------|----|-------|
| 山田豊齢大学              | 地域の高齢者が年間を通して市民センターに足を運び、学び、交流する機会を提供した。健康・文化・歴史・食育などの講話や軽体操、音楽鑑賞などを実施した。                                       | 5月9日～<br>2月13日          | 9  | 485   |
| 山田・鉤取まち巡り           | 地域の魅力を伝えることを目的とし、史跡等の情報発信や、まちめぐりの講座などを実施した。また、案内役等を務める「山田・鉤取まち物語管理運営委員会」のスキルアップも図った。                            | 4月26日～<br>1月17日         | 11 | 361   |
| 山田かがやき隊             | 地域の団体や児童館と連携し、高齢世代と子育て世代、小中学生が異世代交流を図る機会として、ボッチャ、ケーキ作りと講習会等を行った。地域全体での見守りの構築づくりにもつなげた。                          | 4月19日～<br>12月14日        | 7  | 177   |
| 山田市民センター出前講座        | 市民センターへ足を運ぶ機会が少ない太白地域、人來田地域へ出向き、自然散策や防犯講話、コンサートを開催した。各連合町内会とのつながりを深め、市民センターへ足を運んでもらうきっかけとなった。                   | 8月31日<br>1月18日<br>2月15日 | 3  | 193   |
| ●地域総合防災訓練講座         | 管内の連合町内会と小中学校が同日同時刻に協働で防災訓練を実施した。市民センターは、各地域を結ぶ役割を担い、発災時に地域で中心となって活動する人々や、避難所運営に携わる人々の防災意識を高めるための講座を開催した。       | 4月17日～<br>11月29日        | 6  | 2,889 |
| 第26回山田ふれあいまつり       | 地域住民や団体・学校・サークルに交流の機会と活動成果発表の場を提供することで、コミュニティづくりの推進や活性化、生涯学習の振興を図った。                                            | 10月26日<br>10月27日        | 2  | 2,123 |
| 地域懇話会               | 地域の教育関係者やセンター利用者と意見交換を行った。地域課題やニーズの共有化を図るとともに、センターへの要望等について伺い、新たな館運営のための指標を得ることができた。                            | 4月24日<br>2月28日          | 2  | 46    |
| 市民参画型事業「楽元の森プロジェクト」 | 地域資源である「楽元の森」の整備や活用を通して企画員のスキルアップや新たな人材の発掘を図りながら、地域づくりにつながる人づくりを目指した。また、講座を開催し、地域住民に「楽元の森」の活動や利用を知ってもらう機会を提供した。 | 4月13日～<br>3月8日          | 10 | 328   |

〔令和6年度（地区館）活動支援・コーディネート等の成果例〕

小学校と地域団体とのコーディネート

仙台市立上野山小学校から、3年生の総合学習において、まち歩きをして地元の歴史を学ばせたいとの依頼があり、市民センターが『山田鉤取まち物語管理運営委員会』を紹介した。当日に向けての打合せやコースの設定等については、市民センターが中心となり『山田鉤取まち物語管理運営委員会』と小学校とのコーディネートを行った。また、『山田鉤取まち物語管理運営委員会』から、児童の学びを深めるために、自分たちが講師となって事前学習会を行いたいという提案があった。これを学校に伝えたところ、事前学習会を開催することができた。そして、当日は『山田鉤取まち物語管理運営委員会』のメンバーが三つのコースに分かれてガイドや安全確認を務め、児童や教師と共に、秋保電鉄の廃線跡や旧笹谷街道等、地元の歴史を巡るまち歩きを行った。

茂庭台市民センター

〔沿革〕

茂庭台地区は仙台市西部に位置し、市内中心部から車で約 20 分の距離にあり、古くからの梨野地区と、住宅が多く建ち並ぶ茂庭台地区から構成されており、豊かな自然環境に恵まれている。

茂庭台市民センターは、昭和 63 年 4 月にコミュニティ防災センターを併設して開館し、平成元年 4 月から地域社会教育の拠点として公民館事業を開始した。平成 2 年には児童館が併設された。平成 30 年度には大規模修繕を実施し、平成 31 年 4 月に再開した。

当市民センターは地区の中央部に位置し、近隣には市営住宅や多くの福祉施設があり、高齢者やこども、福祉施設の方々の利用が多く、地域の交流の場となっている。また、地域コミュニティ活性化に向けて連合町内会による地域活動が積極的に進められている。地域ニーズ、課題解決を図るため「市民本位の生涯学習拠点」「市民が主役の交流拠点」「市民参画による地域づくりの拠点」として、より多くの利用者に気軽に足を運んでいただける事業を実施するとともに、地域課題解決のためのネットワーク拠点としてのセンター運営を行っている。

〔★震災を踏まえた事業 ●区役所との連携事業〕

〔特色ある事業〕

|          |                                                                                                                                                                                                                                             |      |      |
|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|
| 事業名      | 住民参画型事業・複数年事業「みんなの広場」プロジェクト                                                                                                                                                                                                                 |      |      |
| 参加者      | 地域住民                                                                                                                                                                                                                                        | 延参加者 | 47 人 |
| 開催日      | 全 12 回 令和 6 年 5 月 18 日（土）～令和 7 年 3 月 22 日（土）                                                                                                                                                                                                |      |      |
| 協力者・協力団体 | まちづくり推進部太白区中央市民センター                                                                                                                                                                                                                         |      |      |
| ねらい      | 広場を活用した地域コミュニティ活性化に向け、地域人材の発掘・育成、地域情報の共有、地域資源の有効活用、事業の企画・実施、地域活性化の理念共有を基に複数年事業として企画する。加えて、地域住民同士の「顔の見える関係づくり」強化を目指す。                                                                                                                        |      |      |
| 概要・成果    | 茂庭台地区の活性化を目指して、地区の中央に位置する市民センター前広場を活用した講座を、市民企画員が中心になって企画する。令和 6 年度は「盆踊り練習会」「ゆかたの着付け練習会」「音楽と灯りのもにわだいフェス」「天空の広場風あげ大会」を実施した。<br>各事業を複数年継続して実施してきたことで、地域のイベントとして定着しつつあり、参加者が増加している。さらに、令和 6 年度は児童によるハンドベル演奏、地域講師によるたき火や飲み物提供により、異世代間の交流が一層進んだ。 |      |      |

〔令和 6 年度（地区館）事業実績〕

| 事業名          | 事業の主な内容                                                                          | 実施日・期間                                        | 回数 | 延参加者 |
|--------------|----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------|----|------|
| 茂庭台ファミリーひろば  | トマトジャム作り、3B 体操、自然素材のクリスマスリース作り、マジック鑑賞を実施し、様々な世代が交流できる場を提供した。                     | 7 月 12 日<br>11 月 9 日<br>11 月 30 日<br>2 月 14 日 | 4  | 69   |
| もに輪っ子体験ひろば   | 自然素材を使った工作、茶道体験、移動天文台、ニュースポーツ体験、フェルトを使った工作（裁縫）の体験活動を実施した。                        | 8 月 8 日～<br>1 月 7 日                           | 5  | 72   |
| インリーダー研修会    | 茂庭台・生出地区の子ども会を対象に実施した。講師による講話や、世話人同士での意見交換を行い、子ども会の活性化の一助となった。                   | 2 月 8 日                                       | 1  | 10   |
| 茂庭台をもっと元気にし隊 | 地域を盛り上げるための企画会議を行い、「夏まつりでいっしょにあそぼう！」「元気にし隊運動会」、「ホラーハウス 2～不気味の国のアリス～」の 3 企画を実施した。 | 5 月 12 日～<br>3 月 2 日                          | 22 | 362  |

|                             |                                                                                            |                          |   |     |
|-----------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------|---|-----|
| ジュニアリーダーとあそぼう               | ジュニアリーダーの自主企画として「工作であそぼう」「体育館であそぼう」と「茂庭台地区市民文化祭へのブース出店」の3回を実施した。                           | 8月3日<br>10月6日<br>2月22日   | 3 | 70  |
| 茂庭台健康講座                     | 「健康」に関する知識を深める機会として、歌声サロン、ノルディックウォーキングの体験会、医師による健康寿命に関する講話を実施した。                           | 7月26日<br>9月27日<br>11月22日 | 3 | 56  |
| 茂庭台大学                       | 講話（大相撲・仙台味噌・相統・仙台藩の美術工芸）、フレイル予防、レコード鑑賞、ミニ門松作り、コンサートを実施した。                                  | 5月17日～<br>2月21日          | 9 | 309 |
| 地域懇談会                       | 1回目と3回目は、学校・町内会・地域施設・地域団体を対象に、市民センター及び児童館運営等について説明し、情報交換を行った。2回目は、市民センター利用のサークルを対象に行った。    | 6月20日<br>6月21日<br>2月20日  | 3 | 55  |
| 地域防災講座                      | 1回目は、地域防災訓練と併せて補助避難所開設訓練を行い、地域へ市民センターの防災上の役割を周知した。2回目は、こども向け防災講座を行い、青少年への防災意識継承を図った。       | 6月29日<br>7月25日           | 2 | 45  |
| もにわだいを知って楽しく歩こう             | 春と秋にそれぞれまち歩きを実施した。春は植物観察、秋は神社や石碑・遺跡巡りをテーマに茂庭台団地内を歩いた。                                      | 5月11日<br>9月28日           | 2 | 15  |
| 茂庭台地区市民文化祭                  | 市民センター利用団体、地域団体、小中学校、幼稚園、専門学校等で活動している方々によるステージ発表、作品展示、出店を実施した。児童館まつりも同時開催した。               | 10月5日<br>10月6日           | 2 | 800 |
| 住民参画型・複数年事業<br>「天空の広場」盛り上げ隊 | 地区の中央に位置する市民センター前広場で、「盆踊り練習会」「ゆかたの着付けサポート」「音楽と灯りのもにわだいフェス」「天空の広場風あげ大会」の4事業を行い、住民同士の交流を図った。 | 7月20日～<br>2月15日          | 5 | 400 |
| カントリーダンスを踊ろう                | 初心者向けに、ストレッチとカントリーダンス基礎編、応用編を実施した。活動継続を望む声が多く、自主サークル立ち上げとなった。                              | 9月19日<br>10月2日           | 2 | 25  |

## 〔令和6年度（地区館）活動支援・コーディネート等の成果例〕

### サークル活動支援（新規サークル含む）

「茂庭台市民センター：サークル紹介」として、当館で活動しているサークル情報を作成し、一覧表にして内外の掲示板で紹介をしている。特に、外部掲示板は団地内遊歩道に面しており、立ち止まって確認する住民が多い。一覧表には、“サークルの見学や体験を希望される方は窓口までどうぞ”と載せていることから、問い合わせが多く年間で50名を数えた。希望者の意向を受け、該当サークル代表者へ伝え、見学の日時を調整、希望者へお返しするという流れで進めた。こうした地道なコーディネートにより、希望者とサークルとをつなぐことができ、のちに入会しメンバーとなり共に生き生きと活動している姿を目にする。

加えて、講座「カントリーダンスを踊ろう」の参加者から、引き続き活動を行いたいという希望が寄せられ、自主サークルの立ち上げとなった。この自主サークルに対し、半年間活動支援を行った。現在、月2回程度当市民センターにおいて約10名が活動をしており、地域の行事や市民文化祭などで、生き生きと活動成果を披露している。

## 〔沿革〕

東中田市民センターは、平成元年４月に児童館、保健センター、コミュニティ防災センターを含む複合施設として開館した。令和２年１２月から大規模修繕工事を実施し、令和４年２月に再開した。

当市民センターが位置する東中田地区は、仙台市太白区の東南端・名取川下流域にあり、名取川と広瀬川の合流点にも近く、すばらしい自然環境に恵まれ、古墳や寺社仏閣などの歴史的資産を有している。

農村であったこの地域に、近年は高層の市営住宅や高齢者福祉関連施設、ミニ開発による一戸建て住宅が次々に建設され、商業の発展も著しい。新旧住民が混在し、急速に発展している地域環境に対応した地域コミュニティの確立が望まれている。

## 〔★震災を踏まえた事業 ●区役所との連携事業〕

## 〔特色ある事業〕

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |      |       |
|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|-------|
| 事業名      | 子育て応援講座「子育て学び合い」                                                                                                                                                                                                                                                                                          |      |       |
| 参加者      | 小中学生の保護者、地域住民                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 延参加者 | 216 人 |
| 開催日      | 全４回 令和６年６月２２日（土）、８月３１日（土）、１１月２日（土）、令和７年１月２５日（土）                                                                                                                                                                                                                                                           |      |       |
| 協力者・協力団体 | 袋原中学校、四郎丸小学校、東四郎丸小学校、袋原小学校                                                                                                                                                                                                                                                                                |      |       |
| ねらい      | 価値観の多様化や生活環境等の変化により、子育てに不安を抱える家庭（保護者）が増加し、学校以外での多様な家庭教育支援が求められている。そこで、中学校区の各学校と協力・連携し、子育て世代を対象とした講座を通じて、地域でできるサポートを提供する。                                                                                                                                                                                  |      |       |
| 概要・成果    | 子育て支援に関する講座を様々な角度から年４回実施した。１回目は、元教育長を講師に「健やかな子どもを育てるために」、２回目は、元小学校校長を講師に「子どもの成長と発達」と題して、それぞれ専門的な見地から講演を行った。３回目は、地域の子育てに関わる４名の方々をパネラーに招き、教育シンポジウム「ストップ・ザ・不登校 part2」を開催し、４回目は上級教育カウンセラーを講師に「親としての悩み…そして、できること」をテーマとしたグループワーク等を行った。<br>この事業を実施したことで、同じ悩みを持つ保護者同士のつながりが深まり、中学校区で「保護者の会」が創設され、１回目の会が開催されるに至った。 |      |       |

## 〔令和６年度（地区館）事業実績〕

| 事業名                   | 事業の主な内容                                                                       | 実施日・期間          | 回数 | 延参加者 |
|-----------------------|-------------------------------------------------------------------------------|-----------------|----|------|
| 東中田キッズ広場              | 人と関わり遊ぶ機会が減っている小学生に、農業体験と食育、工作体験、将棋交流会、ミニボッチャ大会等の場を設け、異学年・異年齢交流を図った。          | ６月８日～<br>２月２２日  | 10 | 78   |
| インリーダー研修会             | 子ども会の次のリーダーとなる児童及び世話人を対象に、子ども会についての知識や活動に必要なスキルについて理解を深めることを目的として、講義や実技を実施した。 | ２月１５日           | 1  | 30   |
| 東中田いきいきタイム            | 成人を対象とし、幅広い学習ニーズを満たすとともに参加者同士が交流を図ることを目的に、ヨガ、香り紙づくり、健康講座、手芸、調理実習を実施した。        | ６月２１日～<br>１月２４日 | 6  | 84   |
| 市民企画会議「健康イベントを考えてみよう」 | 市民企画員が、地域の健康寿命を延ばすためのイベントを考える企画会議で話し合い、「Let's スマイル～みんなで楽しく健康タイム～」を企画、運営した。    | ７月１０日～<br>３月１１日 | 9  | 33   |

|                              |                                                                                      |                          |   |       |
|------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------|---|-------|
| Let's スマイル～みんな<br>で楽しく健康タイム～ | 地域の成人を対象に、健康寿命の延伸と地域のコミュニティ活性化を目的として、「骨密度測定と講話」「栄養の話とラジオ体操実技」「ボッチャ体験」の3つ講座を開催した。     | 12月10日<br>1月28日<br>2月4日  | 3 | 59    |
| 東中田老壮大学                      | 60歳以上の高齢者を対象に、月1回多様なジャンルの学びを提供した。講座開始前にラジオ体操を行い健康づくりに取り組んだり、文化祭では受講生の交流を積極的行なったりした。  | 5月15日～<br>2月19日          | 9 | 337   |
| 東中田まちめぐり                     | 名取川の特徴と水害の歴史と伝承、地名から見た災害、内水氾濫と避難所での体験、雨水ポンプ場見学等、色々な角度から地域の災害を学び防災意識の向上を図った。          | 1月13日<br>1月23日<br>2月6日   | 3 | 36    |
| 名取川の自然観察会                    | 東中田地域の名取川河川敷に生息する動植物観察学習を通じて地域の魅力を知り、愛着を持つ目的で、植物観察会と野鳥観察会を実施した。                      | 5月11日<br>12月1日           | 2 | 21    |
| 防災・減災学びの学校                   | 令和5年度に完成した「東中田地区 津波避難マップ」をもとに、危機管理局減災推進課と連携して、最新の津波被害等の災害について学び、東中田地区の避難経路を確認した。     | 10月26日                   | 1 | 21    |
| ●東中田市民まつり                    | 展示発表、ステージ発表、出店、フリーマーケット、児童館まつり、東中田健康ひろばから構成されるまつりを開催した。多くの地域住民が集まり、積極的な交流がみられた。      | 10月6日                    | 1 | 1,950 |
| みんなのコンサート                    | 地域住民を対象に、こどもから大人までが音楽を通じた交流を目的として、ジャズやクラシックコンサートを実施した。また町内会と連携し、地域の音楽団体によるコンサートも行った。 | 7月20日<br>11月30日<br>3月29日 | 3 | 309   |
| 東中田地域コミュニティ懇話会               | 地域で活動する各団体と顔の見える関係作りを行い、情報共有を行った。市民センターと児童館の取り組みについて理解していただき、令和7年度につながるものとなった。       | 5月29日<br>2月13日           | 2 | 28    |

〔令和6年度（地区館）活動支援・コーディネート等の成果例〕

「ほっこりサロン」ボランティア活動支援

平成26年度の市民センター事業から立ち上がったサロンボランティア「ほっこりの会」は、現在7人のメンバーで構成され、誰もがほっとできる地域住民交流の場づくりに取り組んでいる。その優しい空気感は好評で、リピーターが多く地域でもなくてはならない存在の一つとなっている。市民センターでは、活動継続のためのスキルアップ講座開催や広報での支援を行なっている。令和6年度は、若林市民センターから依頼を受け、活動紹介、季節の折り紙、タッピングタッチを披露した。ボランティア活動の幅を広げることができ、メンバーの自信にもつながるコーディネートができた。

柳生市民センター

〔沿革〕

柳生市民センターは、平成 9 年 4 月に、市内 52 番目の市民センターとして児童館・コミュニティ防災センターを併設して開設された。

当市民センターが位置する柳生地区は仙台市最南端に位置し、住宅地・商業地として発展している。また自然環境に恵まれ、柳生和紙など伝統工芸も残されている。マンション等の建設に伴い、他地域からの転入者も多く、若年層の世帯が比較的多い地域である。

このような地域特性と地域資源を活かし、多様化する住民の要望等に対応しながら生涯学習の拠点として各種事業を展開し、地域コミュニティの形成・住民の自主的活動の場としての役割を担っている。

〔★震災を踏まえた事業 ●区役所との連携事業〕

〔特色ある事業〕

|          |                                                                                                                                                                                                              |      |      |
|----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|
| 事業名      | フレイル予防講座                                                                                                                                                                                                     |      |      |
| 参加者      | 高齢者                                                                                                                                                                                                          | 延参加者 | 14 人 |
| 開催日      | 全 2 回 令和 6 年 11 月 19 日（火）、11 月 22 日（金）                                                                                                                                                                       |      |      |
| 協力者・協力団体 | 西中田地域包括支援センター                                                                                                                                                                                                |      |      |
| ねらい      | 柳生・西中田地域では年々高齢化が進んでおり、生活習慣病や要介護状態になる高齢者が増加傾向にある。高齢者が健やかに年齢を重ねるためには、フレイルを予防することが大切である。そこで、参加者同士交流しながらフレイル予防について学習することで、自身の健康について考えるきっかけとし、自立して充実した生活を送るための一助とする。                                              |      |      |
| 概要・成果    | 西中田地域包括支援センター職員によるフレイル予防体操やストレッチを学習することで、自身の健康について考える機会を提供した。また、頭脳スポーツである「健康マージャン」を参加者同士が交流しながら行うことで脳トレーニング効果が期待でき、フレイル予防につなげた。<br>「健康マージャン」をとおして、引きこもりがちな高齢者が参加者同士、学び合うことにより生きがいにつながり、社会に参加するきっかけとすることができた。 |      |      |

〔令和 6 年度（地区館）事業実績〕

| 事業名              | 事業の主な内容                                                                                                 | 実施日・期間                                      | 回数 | 延参加者 |
|------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------|----|------|
| ●子育てサロン          | 地域団体と連携して、幸せママの自己尊重トレーニング、親子ふれあい体操、読み聞かせを実施した。子育て世帯を見守るコミュニティの場として、参加者同士の交流にもつなげた。                      | 10 月 25 日<br>11 月 1 日<br>11 月 29 日          | 3  | 29   |
| カブトムシを育てよう       | 小学生親子を対象に、身近な昆虫であるカブトムシの飼育を通して、自ら積極的に自然に関わろうとする気持ちを育てる講座を実施した。成虫を飼育し卵を産ませ、幼虫にするという過程を通して命の大切さを学ぶことができた。 | 7 月 25 日<br>8 月 31 日<br>11 月 9 日            | 3  | 15   |
| キッズあそび隊          | 小学生を対象に様々な体験活動を提供する講座を実施した。e スポーツの体験やスクイーズ作り、バドミントンと卓球の体験や科学実験の鑑賞等の講座を実施した。                             | 5 月 18 日<br>12 月 7 日<br>1 月 18 日<br>2 月 8 日 | 4  | 80   |
| 仙台市子ども会インリーダー研修会 | 令和 7 年度子ども会のリーダーとなる児童と世話人を対象に、活動に必要な知識や技能を習得する場を提供する講座を実施した。                                            | 2 月 15 日                                    | 1  | 20   |

|                     |                                                                                                             |                          |   |       |
|---------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------|---|-------|
| 柳生シニアスクール           | 高齢者を対象に、生涯学習と相互交流の場を提供した。歴史、介護、ニュースポーツ、音楽、ジャグリング等について学び、体験した。                                               | 5月24日～<br>2月26日          | 9 | 589   |
| 柳生和紙を知ろう            | 柳生和紙の歴史や、和紙ができるまでの工程を学ぶとともに、紙漉き体験を通して和紙の魅力を知り地域の伝統文化に興味をもつきっかけ作りとなった。                                       | 9月7日<br>10月12日<br>12月10日 | 3 | 45    |
| 地域防災講座              | 地域住民を対象に「科学実験で知るなるほど防災学」を実施し、災害に対する自助、共助、公助を再認識する機会を提供した。また、柳生児童クラブを対象に「防災なぞときかるた」を用いた学習を行い、防災に対する興味へとつなげた。 | 9月18日<br>2月21日           | 2 | 73    |
| 柳生季節のコンサート          | 地域住民が気軽に参加できる「琉球国祭り太鼓」「二胡」「箏」「ピアノとフルート」のコンサートを開催し、市民センターに足を運んでもらうきっかけとした。                                   | 6月8日<br>11月30日<br>1月25日  | 3 | 224   |
| 第19回柳生市民センター・児童館まつり | 市民センター利用サークルと管内小中学校の学習成果発表、地域団体の活動発表等を通じて地域住民の生きがいづくりや、交流の促進を目的に開催した。ステージ発表、作品展示、出店、児童館コーナーを実施した。           | 9月28日                    | 1 | 1,218 |
| 地域懇話会               | 市民センター・児童館の事業計画や活動内容を説明する懇話会を開催した。地域課題や、要望、ニーズ等を収集することで、事業企画や運営に反映させ、地域にフィードバックすることができた。                    | 6月17日<br>11月17日          | 2 | 41    |
| みんなでボッチャ            | ボッチャの体験会と大会を実施した。ボッチャを通して、身体を動かす機会と地域住民の交流の場を提供することができた。                                                    | 5月10日～<br>12月14日         | 8 | 145   |
| 市民企画講座「おやじのイベント！」   | 地域の親子同士の交流を促す機会として、「おやじの作戦会議」で企画した花火大会とお化け屋敷を実施し、顔の見える関係づくりへとつなげた。                                          | 10月12日<br>2月23日          | 2 | 355   |
| おやじの作戦会議            | 小学校おやじの会と連携し企画会議をすることで、小学生保護者世代の意見やニーズを踏まえた講座企画につなげた。企画会議を5回、事業を2回実施した。                                     | 5月11日～<br>3月22日          | 7 | 98    |

# 〔令和6年度（地区館）活動支援・コーディネート等の成果例〕

## 「柳生和紙プロジェクト」への活動支援

「柳生和紙プロジェクト」は、平成14年から柳生地区に昔から伝わる柳生和紙の「伝承・保存・普及」に取り組んでいる団体である。地域の小中学校等でワークショップを開催し、柳生和紙を中心とした活気ある地域づくり「新しい柳生和紙の里づくり」を目指して活動しているが、活動の場が限られていることや担い手不足などが課題となっている。

そこで、市民センターでは、より多くの住民に柳生和紙の歴史と製作工程を知ってもらい、その魅力を伝えるため、柳生和紙プロジェクトと連携して講座を開催した。地域の伝統文化に触れた受講生が楮畑の作業に参加するなど、柳生和紙に興味を持つきっかけを作ることができた。また、毎年「和紙プロジェクト」による七夕飾りを市民センターの玄関に飾り、その様子をホームページで発信している。

今後も太白区まちづくり推進課や地域に1軒だけの「仙台柳生手漉和紙」工房と情報を共有し、団体をつなげながら連携を図り支援していく。

富沢市民センター

〔沿革〕

富沢市民センターは、平成 13 年 11 月、地下鉄南北線富沢駅近くにコミュニティ防災センターを併設して開館した。

当市民センターの位置する富沢地区は、名取川・ＪＲ東北本線・国道 286 号に囲まれており、中央部は笹川が流れ、富沢・大野田遺跡が点在している。かつては田園地帯であったが、地下鉄南北線開業以降、2 つの大きな区画整理事業により広範囲に宅地化が進められ、集合住宅と戸建住宅が混在する地域に変容した。当地区は、人口増が続き、転入者や子育て世代が多く、こどもも多い地域である。

当市民センターは、市民が気軽に利用できる共有スペースとして親子室・娯楽室・図書室やラウンジを有し、年間を通し多くの地域住民が来館し、生涯学習及び交流の拠点として活用されている。

〔★震災を踏まえた事業 ●区役所との連携事業〕

〔特色ある事業〕

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |      |       |
|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|-------|
| 事業名      | ●市民企画会議「つながる地域の子育て応援隊」～楽しい講座を企画しよう～                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |      |       |
| 参加者      | ①地域の子育て支援団体 ②乳幼児親子                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 延参加者 | 127 人 |
| 開催日      | 全 9 回 令和 6 年 4 月 17 日（水）～令和 7 年 1 月 21 日（火）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |      |       |
| 協力者・協力団体 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・太白区家庭健康課・富沢地区民生委員児童委員協議会・富沢地区社会福祉協議会</li> <li>・富沢児童館・大野田児童館・児童発達支援センター「仙台市大野田たんぽぽホーム」</li> <li>・太白区育児サークル応援隊「たい子さん」・子育てふれあいプラザ長町南「のびすく長町南」</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                             |      |       |
| ねらい      | 富沢地区は、子育て世帯の転入が多く、子育てに関する情報や交流する場の提供を望む声がよく聞かれる。そこで、地域で子育て支援に携わる施設・団体及びボランティアからなる「地域の子育て応援隊」を組織し、応援隊内の情報共有と連携強化を図るとともに、乳幼児親子を対象に啓発活動や交流支援、情報発信を行う。                                                                                                                                                                                                                                                                        |      |       |
| 概要・成果    | <p>「地域の子育て応援隊」としては、企画検討会を 7 回、乳幼児親子向けのイベントを 2 回企画・運営し、協働した取組を通して、団体間の相互理解や情報共有の推進を図ることができた。</p> <p>イベントの 1 回目「ママのしゃべりタイム」では、1 人目の育児をしている親の支援や子育て情報の提供を目的とし、2 回目の「ホッと in とみざわ」では、乳幼児親子が楽しく交流し、支援者の存在を知ってもらうことを目的とした。イベントの実施にあたっては、「子育て応援隊」がそれぞれの特性を活かしたブースを提供し、太白区家庭健康課の歯科衛生士と栄養士、富沢地区民生委員児童委員、市民ボランティアの協力も得ることができた。</p> <p>企画会や講座を通して、子育てに関する情報の共有にとどまらず、区役所や近隣の児童館等の施設や市民ボランティアを含む支援者等、地域の子育て支援のネットワークが築かれ広がりを見せている。</p> |      |       |

〔令和 6 年度（地区館）事業実績〕

| 事業名                    | 事業の主な内容                                                                                                    | 実施日・期間                | 回数 | 延参加者 |
|------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------|----|------|
| おはなしの部屋                | 季節を感じられる絵本の読み聞かせやふれあい遊びを行う「おはなし会」を全 11 回開催した。特別編として、0～1 歳児親子を対象とした「ベビーマッサージ&ヨガ」を全 2 回した。                   | 5 月 15 日～<br>3 月 12 日 | 13 | 379  |
| ●つながる子育て 「ホッと in とみざわ」 | 1 回目の「ママのしゃべりタイム」は、1 人目の育児をしている親の支援や子育て情報の提供を行った。2 回目の「ホッと in とみざわ」は、乳幼児親子が楽しく交流し、支援者の存在を知ってもらう機会となった。     | 7 月 9 日<br>12 月 6 日   | 2  | 211  |
| 富沢こども未来キャンパス           | 6 月と 8 月に笹川の観察会、7 月にジュニアリーダーとあそぼう、11 月に星空観察会、3 月に e スポーツ体験会を実施した。自然体験、年長者との交流、IT 体験と児童の興味を引く講座を実施することができた。 | 6 月 15 日～<br>3 月 8 日  | 5  | 133  |

|                                |                                                                                                     |                                 |   |       |
|--------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------|---|-------|
| 富沢小学校連携事業                      | 富沢小学校の児童を対象に、地域の自然やまちづくり、防災等を学ぶ講座を開催した。講話を通して、自然保護活動に取り組む思いや願いに気付くとともに、自身の生活を見つめ直す機会を得ることができた。      | 9月27日<br>1月22日<br>1月23日<br>2月7日 | 4 | 710   |
| インリーダー研修会                      | 大野田小学校・富沢小学校の子ども会の次期リーダーとなる5年生と世話人を対象に、子ども会活動の意義や技能を習得してもらう研修会を実施した。                                | 2月22日                           | 1 | 24    |
| 交流したい女性のためのリフレッシュカフェ           | 仕事や育児、家事などで地域の方と交流する機会が少ないミドル世代を対象に、ヨガやリース作り等の講座を通して地域間・世代間交流の促進を図った。                               | 5月24日～<br>2月6日                  | 6 | 61    |
| 富沢シニアクラブ                       | 昭和歌謡やジャズの鑑賞、認知症予防講話、元オリンピック選手の講話、絵手紙体験、健康体操、仙台市博物館への館外学習と、全7回で幅広いジャンルを学習した。                         | 5月16日～<br>12月19日                | 7 | 303   |
| ★わがまち防災・減災                     | 第1回では防災講話、第2回ではライフラインが使えない場合を想定しての調理実習、第3回では避難所運営のあり方についての講話とグループディスカッションを行った。                      | 6月22日<br>7月27日<br>1月25日         | 3 | 151   |
| 泉崎エリア連携推進事業「市民センター講座お届けプロジェクト」 | 地理的に市民センターから離れている泉崎地域住民に向けて、社会福祉協議会と協働し市民センターの活動を周知することを目的に出前講座「英語落語を楽しもう」を開催した。                    | 1月16日<br>2月20日                  | 2 | 48    |
| パワフルとみざわネットワーク                 | 笹川沿岸6町内会と各校のおやじの会や社会学級からなる実行委員会に中学生を加え、シニア世代・ミドル世代・中学生の3世代で企画・運営を進め、地域活性化イベント「ざる川フェスティバル！」を開催した。    | 5月11日～<br>2月15日                 | 8 | 3,830 |
| 第4回富沢ふれあいまつり                   | 町内会等の地域団体や市民センター利用団体等が集い、地域のまつりとして定着している富沢ふれあいまつりを実施した。多くの住民が来場し、地域コミュニティの絆を深めた。                    | 10月6日                           | 1 | 1,450 |
| 富沢市民センター懇話会                    | 町内会長をはじめ学校関係者、地域諸団体の関係者、当市民センターを利用している団体・サークル代表者を招いて開催した。2回の懇話会で頂いた意見・要望等は職員で共有し、館の運営改善に反映することができた。 | 6月27日<br>2月28日                  | 2 | 41    |

### 〔令和6年度（地区館）活動支援・コーディネート等の成果例〕

#### 「富沢市民センター折り紙ボランティア」の活動支援

当市民センターでは、平成30年度から5年間、複数年事業として折り紙ボランティア養成講座を開催してきた。事業の最終年度となった令和4年度からは、養成してきた折り紙ボランティアが地域の中でサークルとして自立した活動ができるよう支援を始めた。

内容としては、七夕飾りをはじめ季節ごとの作品を館内に展示したり、主催事業の折り紙講座で講師のサポートをしたりするなど、活動の場を増やしながらメンバーのスキル向上に取り組んだ。

令和6年度は、折り紙ボランティア「和の折り富沢」の活動を広く知ってもらうため、市民センターまつりで折り紙体験コーナーを設け、来館者に様々な折り紙を折る機会を提供した。また、地域住民を対象とした自由参加の「折り紙サロン」を開催することで、定期的な活動の場を確保した。いずれの活動も参加者から好評を得ており、ボランティア活動のモチベーションアップにつながった。

秋保市民センター・馬場市民センター・湯元市民センター

〔沿革〕

秋保市民センターは、昭和 26 年 4 月「秋保村公民館」が設置され、昭和 42 年 4 月町制施行に伴い「秋保町公民館」、昭和 63 年 3 月仙台市と秋保町の合併により「秋保公民館」、平成元年 4 月には「秋保市民センター」と改称された。平成 25 年 5 月には移転改築の上、現在の施設がオープンした。

馬場市民センターは、昭和 52 年 3 月、旧秋保町時代に開設され昭和 63 年 3 月仙台市と秋保町の合併により「馬場公民館」、平成元年 4 月に「馬場市民センター」と改称された。平成 29 年度には大規模修繕を実施し、平成 30 年 4 月に再開した。

湯元市民センターは、昭和 53 年 3 月、旧秋保町時代に開設され、昭和 63 年 3 月仙台市と秋保町の合併により「湯元公民館」、平成元年 4 月に「湯元市民センター」と改称され現在に至っている。

〔★震災を踏まえた事業 ●区役所との連携事業〕

〔特色ある事業〕

|          |                                                                                                                                                                                                                                                      |      |      |
|----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|
| 事業名      | 市民企画会議「いってみっぺ秋保スペシャルツアー」                                                                                                                                                                                                                             |      |      |
| 参加者      | どなたでも                                                                                                                                                                                                                                                | 延参加者 | 38 人 |
| 開催日      | 全 8 回 令和 6 年 6 月 22 日（土）～12 月 21 日（土）                                                                                                                                                                                                                |      |      |
| 協力者・協力団体 | 秋保地域資源活用委員会                                                                                                                                                                                                                                          |      |      |
| ねらい      | 秋保地域には豊富な地域資源があるが、まだ知られていないものも多い。そこで平成 24 年度より秋保の魅力を発信するパンフレット「いってみっぺ秋保」を発行する秋保地域資源活用委員会と協働で講座を企画・実施することで、多くの人に秋保の魅力を伝えると同時に交流人口の拡大を図る。                                                                                                              |      |      |
| 概要・成果    | 市民企画会議では、秋保地域資源活用委員会メンバーの企画員が「いってみっぺ秋保」を活用したツアーの実施に向けて検討を重ねた。<br>11 月 15 日開催の「天空の城楯山トレッキング」では、秋保の里山でのトレッキング、11 月 20 日開催の「ものづくり体験」では、秋保の工房でモルタルを使ったウェルカムボードの制作を行った。秋保地域内外から参加があり、地域の知られざる魅力を体感し、参加者同士の交流が生まれた。市民企画員は企画から当日の補助までを担い、地域に関わる人材の活躍の場となった。 |      |      |

〔令和 6 年度（地区館）事業実績〕

| 事業名              | 事業の主な内容                                                                     | 実施日・期間                           | 回数 | 延参加者 |
|------------------|-----------------------------------------------------------------------------|----------------------------------|----|------|
| 「おやこでいっしょに！」体験活動 | 地域の子育て世代の生涯学習機会の拡充を目的として、隣接する幼稚園と連携し、サイエンスショーを実施した。体験活動を通して親子で楽しむ機会となった。    | 6 月 28 日                         | 1  | 31   |
| あきうキッズスクール       | 秋保・馬場・湯元の 3 つの小学校に出向き、各校の全校児童を対象にモルック実技、科学実験の講座を開催した。                       | 7 月 4 日<br>8 月 27 日<br>8 月 29 日  | 5  | 134  |
| あきう里山トレッキング      | 秋保地域の里山でトレッキングを実施した。講師より、里山の植物や秋保地域についての話を聞きながら歩き、地域の魅力を知る機会を提供した。          | 5 月 9 日<br>5 月 30 日<br>10 月 24 日 | 3  | 44   |
| 秋保手づくり倶楽部        | 秋保ならではの自然素材を使ったクラフトを地域講師の指導で制作した。完成した作品を「秋保ふるさと文化祭」などの機会に展示し、学習成果の発表の場を設けた。 | 7 月 12 日<br>9 月 6 日<br>12 月 6 日  | 3  | 42   |

|                          |                                                                                     |                  |    |     |
|--------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|------------------|----|-----|
| ●あきう熟年のひろば               | 健康や文化、音楽、軽体操など様々な内容について学ぶ講座を実施した。講座への参加を通して、高齢者が社会や人と関わり、交流する場を提供できた。               | 5月16日～<br>2月20日  | 9  | 222 |
| 秋保郷土かるた大会                | 湯元小学校の3・4年生を対象に、秋保郷土かるたを使用したかるた大会を実施した。解説を聞くことにより秋保に対する関心を高め、秋保の風土・文化・歴史について理解を深めた。 | 12月13日           | 1  | 22  |
| 秋保地域出前講座                 | 公共の交通機関が著しく不便な地域高齢者に向け、各町内会や各種団体と連携して防犯講座や創作活動、フレイル予防講話、健康講話などの出前講座を実施した。           | 7月9日～<br>3月9日    | 8  | 150 |
| 地域防災力の向上                 | 災害に関する知識を深め、防災・減災意識向上のため、秋保地域で活動している団体を対象に救急救命講習、湯向町内会と共催し大雨・土砂災害に関する講座を実施した。       | 10月18日<br>11月30日 | 2  | 33  |
| 市民企画会議<br>「秋保の手仕事を体験しよう」 | 地域の教育文化団体と共催して市民企画員とともに、地域の伝統行事や手仕事を次世代へ伝承する手立てを検討し、「行事食」「しめ縄づくり」の講座を企画運営した。        | 5月23日～<br>12月14日 | 11 | 99  |
| 秋保ふるさと文化祭                | 秋保地域を中心に活動している団体、個人の作品展示、舞台発表、フリーマーケット等を行った。地域の幼稚園、小中学校も参加し、地域住民の交流の場になった。          | 9月28日<br>9月29日   | 2  | 461 |
| 地域懇話会                    | 地域連合町内会長、地域の幼稚園小中学校校長、地域団体代表者等を対象に市民センターの事業や生涯学習について理解を深めていただき、意見・情報交換を行った。         | 6月26日<br>2月19日   | 2  | 25  |

〔令和6年度（地区館）活動支援・コーディネート等の成果例〕

「秋保くらしの保健室」の活動支援

「秋保くらしの保健室」は、健康や介護など地域住民のくらしの中の困りごとを気軽に相談できる場づくりを目指している。

6月20日は「あきう熟年のひろば」の開催時間に合わせて、秋保市民センターロビーにて、口腔ケアをテーマに相談・情報コーナーを設置する機会を提供した。「あきう熟年のひろば」は地域の高齢者が多く集まる機会であり、健康に関する貴重な情報発信・相談の場とすることができた。また、11月21日は「あきう熟年のひろば」の中で、秋保総合支所 保健福祉課の歯科衛生士が「歯と口のケア」について講話を行い、講座会場内の情報ブースで参加者からの相談に乗る機会を提供した。当日の講座テーマ「膝痛・腰痛予防」と併せて、参加者が健康維持・改善について考える良い機会になった。

泉区中央市民センター

〔沿革〕

泉区中央市民センターは、昭和 22 年 9 月、七北田中学校内に七北田公民館として開設された。昭和 43 年 7 月に市名坂字東裏の現在地に移転。平成 16 年 1 月には、施設の老朽化と機能拡充の必要性から改築され新館として開館した。今日まで泉中央・七北田地区の生涯学習の拠点として、その役割を担ってきている。

本地域は従来の歴史的・文化的要素が残されている七北田地区と市名坂地区、急速に発展した泉中央地区を包含し、住民を取り巻く社会環境は大きく変化しつつある。このような状況の中、現代社会に対応した生涯学習事業の展開を図っている。

〔★震災を踏まえた事業 ●区役所との連携事業〕

〔特色ある(地区館)事業〕

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |      |      |
|----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|
| 事業名      | まちを知る 七北田を歩く―地域いきいきプロジェクト―                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |      |      |
| 参加者      | 高校生、成人                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 延参加者 | 50 人 |
| 開催日      | 全 5 回 令和 6 年 5 月 22 日（水）～令和 6 年 10 月 23 日（水）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |      |      |
| 協力者・協力団体 | 泉区まちづくり推進部 泉区中央市民センター                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |      |      |
| ねらい      | 当市民センター管内にある七北田宿が 2023 年に開宿 400 年の節目を迎えたことから、地域を歩きながら歴史資源について学ぶことで、若い世代が未来の自分たちのまちを考えるとともに、地域への愛着を深める機会とする。また、令和 2～4 年度の主催事業「いずみ探訪―地域案内人養成講座」受講生から発足した自主活動グループ「七北田探訪会」にボランティアガイドとして案内してもらうことで、地域案内人として実践を踏み、学んだことを地域に還元できる場とする。                                                                                                                                                                                                  |      |      |
| 概要・成果    | ガイドボランティアを対象とした 3 回の勉強会と、一般参加者を対象とした 2 回のまち歩き講座を開催した。1 回目は高校生を対象として、令和 4 年度に作成したまち歩きマップを基に七北田地域の史跡を歩いた。クイズを取り入れるなど高校生にも分かりやすい方法を工夫したことで、参加者は楽しく学ぶことができ、自分の生まれた地域の魅力を知ってもらう貴重な機会となった。2 回目は成人を対象として「山の寺・洞雲寺」とその周辺を巡った。泉区まちづくり推進部との連携で開催し、移動にマイクロバスを利用できたことで、史跡の見学や解説に時間をかけることができ、参加者から大変好評を得た。「七北田探訪会」が案内を務める「まち歩き講座」は令和 5 年度に続き 2 年目となったが、対象に合わせた説明ができるよう工夫したほか、訪問先を新たに開拓するなど積極的な活動に取り組んでおり、若い世代を含めた受講生の地域への関心と愛着をより深めてもらうことができた。 |      |      |

〔令和 6 年度（地区館）事業実績〕

| 事業名                       | 事業の主な内容                                                                                            | 実施日・期間                                        | 回数 | 延参加者 |
|---------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------|----|------|
| Enjoy time<br>子育てひろば      | 第 1 回は「ベビーマッサージ・ふれあい遊び」、第 2 回は「親子えいご&ママトーク」、第 3 回は「ベビーとママの体操&トークタイム」を実施した。                         | 8 月 28 日<br>9 月 19 日<br>1 月 16 日              | 3  | 22   |
| チャレンジ！<br>キッズタイム          | 小学生を対象に、第 1 回は「ジュニアリーダーとキンボールであそぼう」、第 2 回は「アイシングクッキー飾りつけ」、第 3 回は「e スポーツ体験」、第 4 回は「銅板レリーフづくり」を実施した。 | 8 月 9 日<br>10 月 26 日<br>12 月 24 日<br>1 月 25 日 | 4  | 69   |
| 市民企画<br>「市民センターの講座を企画しよう」 | 高校生企画員から出た「地域住民同士の関わり合いが薄いのではないかな」という課題の解決に向け、「市民企画講座『仙商生と楽しもう！～世代間交流講座～』」を企画し、準備などを行った。           | 4 月 5 日～<br>2 月 15 日                          | 9  | 48   |

|                                  |                                                                                                |                                    |   |     |
|----------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------|---|-----|
| 老壮大学<br>「泉シニア塾」                  | 日本舞踊ワークショップ、認知症、食の安全と消費者トラブルについての講話、館外学習、椅子ヨガ、仙台七夕の吹き流しを再利用した紋切り体験、漢方の講話とギターコンサート、歴史講座を実施した。   | 5月9日～<br>2月6日                      | 8 | 361 |
| 泉中央減災講座                          | 市名坂児童館、七北田児童センターと共催し、仙台市防災リーダーでもある市名坂東町内会会長を講師として、乳幼児を育てている母親を対象に「女性目線の防災講話」を実施した。             | 2月4日<br>2月21日                      | 2 | 14  |
| ハートフル♪<br>出前サロン                  | 市民センターから遠い地域の方を対象に、生涯学習への関心や利用を促すきっかけづくりとして、1回目は大正琴の演奏会、2回目はモンゴルの馬頭琴の演奏会を開催した。                 | 9月15日<br>12月18日                    | 2 | 99  |
| フォーシーズン<br>コンサート                 | 第1回は大正琴演奏を楽しもう、第2回はケルト音楽演奏会、第3回は吹奏楽コンサート、第4回は近隣の子育て支援施設と連携で、X'mas エレクトーンコンサートを実施し、住民同士の交流を図った。 | 7月20日<br>9月28日<br>11月16日<br>12月21日 | 4 | 243 |
| 地域に学ぶモノづくり～郷土料理の魅力を発見！～          | 令和5年度の受講生が企画員となり、講師役として郷土料理を教えた。1回目はずんだ白玉だんごとおくずかけ、2回目はまいたけご飯といちじくの甘露煮入りがんづきを調理した。             | 6月1日～<br>12月7日                     | 6 | 46  |
| まつりだよ！<br>泉区中央！                  | まつり実行委員会と共催し、まつりとしてステージ発表、作品展示、ジュニアリーダーブース、歴史案内・解説コーナー、出店販売等を実施した。                             | 10月20日                             | 1 | 750 |
| 泉中央きらめきカフェ                       | 認知症とお薬についての講話、ギターの弾き語りコンサート、昔の仙台の街並み映像鑑賞会、絵手紙、仙台白百合女子大学学生企画のゲーム講座を実施した。また、各回終了後に交流会を開催した。      | 5月11日～<br>1月11日                    | 5 | 71  |
| 泉区中央市民センター地域懇話会                  | 1回目は管轄内の学校管理職・町内会及び自治会代表者等に、2回目は利用サークル・団体の代表者に集まっていた。令和6年度の取組目標の達成に向けた市民センターの事業等の説明を行った。       | 6月20日<br>11月23日                    | 2 | 34  |
| 市民企画講座<br>仙商生と楽しもう！<br>～世代間交流講座～ | 仙台市立仙台商業高等学校と連携し、第1回「Enjoy playing with 仙商生」（部活動体験会）、第2回「仙商クッキング」（仙台芋煮とずんだ白玉だんごづくり）を実施した。      | 12月14日<br>2月15日                    | 2 | 227 |

### 〔令和6年度（地区館）活動支援・コーディネート等の成果例〕

#### 「泉中央子育て支援ネットワーク」の活動支援

このネットワークは、地域で子育て支援に関わる諸団体が連携して、幼児虐待等の問題の早期発見や解決のために力を合わせて取り組むことをねらいとしている。当センターでは、令和元年の発足から事務局として毎年2回の研修会を実施し、関係団体の話題提供、参加者全員でのグループ協議、情報交換をコーディネートしている。そこでは、子育て支援に関する様々な地域課題をあぶり出し、ネットワークの強みを生かした解決に向けた意見交換が熱心に行われている。

令和6年度は、仙台市教育支援センターと仙台市発達相談支援センターの職員による施設紹介と話題提供をしていただき、それぞれの施設が悩める子や親を救うために、たくさんの有効な対処を行っていることを学んだ。加えて、不登校や発達障害を持つ子の家庭が孤立しないよう、地域のネットワークを活かして早めに気づいてあげる重要性を共有できた。参加者からは、「発達に問題を抱える児童に対しては、良いところをほめて認めながら育てることの大事さがよくわかった」、「時代と共に子育ても変化している。この変化に合わせた支援を考えるべきだ」、「地域ぐるみでこどもたちのことを考える機会はとても大切と感じた」との声が挙がった。当センターでは、今後も必要な支援を実現するために顔の見える関係づくりを更に進め、ネットワークを広げるようコーディネート面でも支えていきたい。

## 根白石市民センター

### 〔沿革〕

根白石市民センターは、昭和21年11月、根白石小学校内に設置され、昭和23年役場の移転に伴い独立した施設としての活動が始まった。旧泉市で昭和28年に公民館新築促進が決議されてから10年の経過を経て、昭和38年7月、待望の公民館が移転新築された。以来20年余、根白石唯一の社会教育施設として活動を続けてきたが、老朽化により昭和63年4月、根白石字杉下前に新築移転し開館した。館の特色として、299席の移動式観覧席を備えた多目的ホールを有している。

当市民センターは泉区西部に位置し泉ヶ岳を背景にした豊かな自然環境に恵まれている。周辺は田園地帯と近年の開発による住宅地からなり、多様な住民構成の生涯学習の場として、また、スポーツ、コミュニティ、自主学習の場として広く利用されている。

平成28年度に大規模修繕工事を行い、建物の耐久性の向上とともに内外装の一新、各部屋の照明LED化や空調機の更新による省エネ化、トイレの洋式化や外靴のままで入館できるようになった等、利便性が向上した。

### 〔★震災を踏まえた事業 ●区役所との連携事業〕

### 〔特色ある事業〕

| 事業名      | 「かむりの里・子育てプレイス～地域いきいきプロジェクト～」                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |      |      |
|----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|
| 参加者      | ① こどもの育成支援に関心のある地域住民と、事業の企画運営に関心のある中学生（市民企画会議）<br>② 小学生（スポーツ鬼ごっこ）<br>③ 小学生・中学生（ジェネフェス～ノージェネレーションフェスティバル～）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 延参加者 | 117人 |
| 開催日      | 全12回 令和6年4月26日（金）～令和7年3月14日（金）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |      |      |
| 協力者・協力団体 | 泉区中央市民センター<br>根白石小学校区子ども会育成会                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |      |      |
| ねらい      | 子育て世代と同世代の企画員が集い、話し合う会議を経て、地域に住む子どもたちや保護者同士の交流機会の創出に資する事業を実施する。実施にあたっては、地域団体や人材を活用することで、新旧子育て世代の交流を促すとともに、助け合って子育てができる環境づくりにつなげる。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |      |      |
| 概要・成果    | 自らも子育て世代である企画員が、保護者同士の交流機会や子どもたちが自由に遊べる場所が少ないという地域課題の解決を目指し、複数回の会議を経て2つの事業を企画・実施した。<br>7月に実施した「みんなであそぼうスポーツ鬼ごっこ」では、小学生がジュニアリーダーや企画員とチームを組み、対戦した。初対面の子どもたちや中高生、大人と協力してゲームに取り組む中で、チームワークやコミュニケーションの重要性を学ぶことができた。<br>2月に実施した「ジェネフェス～ノージェネレーションフェスティバル～」では、大人企画員に加え、中学生企画員も講座の企画・運営に携わった。飲食コーナーやクラフトコーナー、ステージ発表など、参加した子どもたちが楽しめる内容を考え、大人企画員と協力しながら、準備や当日のブース運営に主体的に取り組んだ。また、「ジュニアリーダーとあそぼう」の同時開催や、根白石小学校区子ども会育成会の協力を得ることで、参加した子どもたちに世代を超えた交流の場を提供することができた。 |      |      |

### 〔令和6年度（地区館）事業実績〕

| 事業名   | 事業の主な内容                                                                                     | 実施日・期間    | 回数 | 延参加者 |
|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|----|------|
| 子育て講座 | 根白石児童館と連携し、乳幼児親子を対象として、七夕飾りづくり等の講座を実施した。また、近隣の児童センター2館を加えた4館連携事業として、家族で楽しむことができるコンサートを開催した。 | 7月4日～1月9日 | 5  | 88   |

|                    |                                                                                       |                         |   |       |
|--------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------|---|-------|
| 元気キッズ<br>～かむりっこ広場～ | 地域資源を活かした自然・生物観察、地域を学ぶ環境施設見学など、家庭や学校ではできない体験学習と交流の機会を提供した。                            | 8月2日<br>8月6日<br>2月15日   | 3 | 49    |
| ジュニアリーダー<br>とあそぼう  | 小学生を対象に、「根住s」に所属するジュニアリーダーが地域行事や主催講座の中でバルーンアート体験などを行い、交流を促進した。                        | 7月21日<br>10月19日<br>2月1日 | 3 | 210   |
| 2校区合同インリーダー研修会     | 根白石小学校の児童を対象に、ゲームレクリエーションを企画し、実践する研修を行った。また、世話人に向けては、子ども会活動の意義を学ぶための研修を行った。           | 10月5日                   | 1 | 24    |
| 根白石学びのサロン          | 生涯学習への意欲向上を目的とし、初心者向けスマホ講座や町内会共催の音楽会、ふるさとことばの講話など、気軽に参加できるテーマで開催した。                   | 7月3日～<br>3月7日           | 4 | 228   |
| さわやか大学             | 高齢者を対象に、座学や軽運動、鑑賞等を通じて学び交流する場を提供した。健康、介護予防、生活・防犯、スポーツ体験、歴史、地域史、伝統芸能、音楽鑑賞など多様な内容で実施した。 | 5月16日～<br>1月16日         | 8 | 356   |
| 出前講座               | 地域社会福祉協議会・老人クラブと連携し、各地区の集会所・コミュニティセンターを会場に、歌や防犯講座、科学実験など、出前形式の講座を開催した。                | 9月1日～<br>1月25日          | 6 | 117   |
| 継承しよう！根白石の伝統行事     | お正月飾りづくりやだんごさしといった伝統行事の体験に加え、地域で古くから栽培されてきた米や大豆などの食材を用いて調理を行った。                       | 8月30日～<br>1月11日         | 4 | 58    |
| 根白石市民センターまつり       | 利用団体の学習成果発表の場、住民の交流の場として、舞台発表、展示発表、催事コーナー、出店コーナー、抽選会等を行った。                            | 10月19日                  | 1 | 1,000 |
| 根白石地域防災講座          | 根白石地区町内会と共催で地域防災訓練を実施し、根白石女性防火クラブと広報連携した救急救命講座（普通救命講習Ⅰ）を開催した。                         | 11月10日<br>2月20日         | 2 | 101   |
| 地域懇話会              | 連合町内会をはじめとした地域団体の責任者、学校関係者を対象に市民センターに対する意見・要望を伺い、今後の運営に役立てる目的で実施した。                   | 5月16日<br>11月10日         | 2 | 30    |

## 〔令和6年度（地区館）活動支援・コーディネート等の成果例〕

### 「根白石ガイドボランティア」の活動支援

根白石ガイドボランティアは、テーマに沿った歴史の勉強会や実地調査等の学習会を定期的に月2回継続して実施している。令和6年度も前年度に引き続き、学習成果をまとめた小冊子「歴史の宝庫根白石7」を刊行した。また、地域内外からの様々な依頼に応じて、地域の魅力発信や紹介・説明のために泉区西部地区のガイドを行った。市民センターではガイドボランティアの活動を記録し、活動に関する様々な情報の提供や相談に応じるなど、積極的にその活動を支援している。

高齢化による会員数の減少という課題の解決を図り、活動を次世代につないでいくための養成講座実施に際し、市民センターでは相談や助言のほか、センターだよりへの記事掲載やロビーでのチラシ掲示など、広報面でも支援を行った。

令和6年度は、根白石ガイドボランティアの活躍の場を創出し、活動を周知することを目的として、主催講座「さわやか大学」の中で根白石ガイドボランティアのメンバーを講師とした街歩きを企画・実施した。参加者がガイドボランティアの存在を知る機会となり、また、ガイドのスキルアップにもつながった。

南光台市民センター

〔沿革〕

南光台市民センターは、昭和 52 年 4 月、「南光台公民館」として開館し、昭和 62 年 8 月に泉図書館南光台分室が併設された。その後、平成 2 年 4 月に「南光台市民センター」と改称され、地域住民の交流の場・生涯学習の場として、その役割を担ってきた。

平成 23 年 3 月の東日本大震災により建物が全壊したが、元の場所に鉄筋コンクリート造 2 階建管理棟及び多目的ホールが新築され、平成 27 年 3 月 28 日に再開館した。

〔★震災を踏まえた事業 ●区役所との連携事業〕

〔特色ある事業〕

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |      |       |
|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|-------|
| 事業名      | 「南光台地域こども・大人ネットワーク」                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |      |       |
| 参加者      | 地域住民                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 延参加者 | 163 名 |
| 開催日      | 全 16 回 令和 6 年 4 月 20 日（土）～令和 7 年 3 月 15 日（土）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |      |       |
| 協力者・協力団体 | 南光台小学校、南光台おやじの会                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |      |       |
| ねらい      | 地域のこどもたちの活動の場や、地域や大人と関わるような地域交流の機会を作り出してきたおやじの会や小学校を中心にネットワークを広げ、地域でこどもたちを育む環境を整えることを目指す。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |      |       |
| 概要・成果    | <p>講座から立ち上がった南光台おやじ（親児）の会と、毎月第 3 土曜日の地域清掃の後に定例会議を行い、地域のこどもや親子等を対象にした 4 つの講座を企画・運営した。</p> <p>8 月には「夏休みの大冒険 in 泉ヶ岳」を開催し、小学生親子が泉ヶ岳の大自然の中で沢登りやポイントオリエンテーリングなどの普段出来ない体験活動を行い、参加者同士の交流の場となった。令和 6 年度は自然ガイドを講師に招き、より安全に配慮しながら動植物や泉ヶ岳の自然を学ぶ機会を提供することができた。11 月には小学校の校庭を会場にフットゴルフ大会を開催し、ジュニアリーダーの協力のもとで小学生は楽しくプレイすることができた。12 月には地域の教会を会場にゴスペルコンサートを開催し、地域住民にも大変好評だった。1 月に開催した「ちゃれんじ！むかしあそび」は、小学生に家族での参加を呼びかけ、伝統的な遊びを体験する中で家族同士の交流の場面も見られた。</p> <p>4 つの講座以外でも、商店街振興会と子ども会育成会が主催する夏まつりやご縁日まつり、小学校の P T A フェスティバルなどへの参加や小学校生活科授業等への協力など、地域や学校と協働し、連携をさらに深めることが出来た。</p> |      |       |

〔令和 6 年度（地区館）事業実績〕

| 事業名         | 事業の主な内容                                                                                | 実施日・期間                           | 回数 | 延参加者 |
|-------------|----------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------|----|------|
| 親子ふれあい広場    | 南光台児童館、南光台児童館子育て支援クラブたんぽぽ、南光台東児童センターと共催し、乳幼児親子を対象とした童謡コンサートを開催した。                      | 9 月 26 日                         | 1  | 40   |
| こどもチャレンジクラブ | こどもたちが学ぶことへの興味関心を高めるよう、移動天文台、ハンドベル体験、ジュニアリーダーとあそぼう、フラワーアレンジメント、石のアクセサリーづくりの体験型講座を開催した。 | 5 月 31 日～<br>2 月 16 日            | 6  | 121  |
| みんなの学びカフェ   | 地域の方が気軽に参加し、新しい学びや交流のきっかけとなるよう、ハンドベル体験、塩こうじを作り減塩を学ぶ講座、寄席、フラワーアレンジメント講座、つまみ細工講座を実施した。   | 7 月 14 日～<br>2 月 7 日             | 5  | 149  |
| 毎日エコクッキング   | 家庭での食品廃棄を減らすため、素材を使い切る方法や考え方について、調理実習を通して学ぶ機会を提供した。食品を大切に考え、素材を使い切る意識につなげることができた。      | 7 月 26 日<br>8 月 23 日<br>9 月 27 日 | 3  | 39   |

《泉区》

|                       |                                                                                                  |                        |    |       |
|-----------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------|----|-------|
| 令和 7 年の干支を押絵で作ってみませんか | 市民企画員が企画した講座を実施した。廃棄される衣類の現状を認識し、資源の再利用について学び、干支の押し絵を作成した。                                       | 11 月 14 日              | 1  | 9     |
| 南光台学院                 | 地域の高齢者を対象に、様々な分野の学習内容を提供し、受講生同士の交流の機会にもなった。コンサート、文学や健康・特殊詐欺予防に関する講話、ニュースポーツ体験、絵画制作、動物園見学などを開催した。 | 5 月 17 日～<br>2 月 21 日  | 10 | 661   |
| 南光台地域防災講座             | 地域内での防災力の向上を目指し、町内会、小中学校と連携して、水の確保をテーマにした講座と救命救急講座を開催した。                                         | 11 月 30 日<br>2 月 4 日   | 2  | 29    |
| 令和 6 年度南光台市民センターまつり   | 市民センター利用サークルや地域団体、小中学校等、日頃の学習成果発表の場、地域交流の場として、ステージ発表、展示作品発表、出店販売の 3 部門で開催した。                     | 10 月 12 日<br>10 月 13 日 | 2  | 1,200 |
| 南光台市民センター地域懇談会        | 地域関係団体と利用サークルを対象に、意見交換と情報交換を行い、各団体の課題やニーズを共有する事ができた。また、市民センターの概要や年間の活動内容を理解していただく機会となった。         | 7 月 9 日<br>7 月 10 日    | 2  | 44    |
| 市民企画会議                | 地域住民が企画員となり、普段気になっている事などについて話し合いを重ね、講座「令和 7 年の干支を押絵で作ってみませんか」を企画・運営した。                           | 5 月 17 日～<br>11 月 19 日 | 5  | 10    |

【令和 6 年度（地区館）活動支援・コーディネート等の成果例】

**市民センターで活動している団体・サークルへの活動支援**

南光台市民センターだよりには、毎月、学校関係者や地域で活動する団体の代表による「リレーコラム」を掲載している。このコラムは、地域団体の活動状況や異動情報、寄稿者の人となり地域住民に広く知ってもらいきっかけになっており、寄稿者と読者の双方から好評を得ている。更に、執筆依頼を通じて、学校や地域団体、新たな人とのつながりが構築され、市民センターの事業に対する理解や協力が深まり、「つながるコミュニティ」を創る一助となった。

また、令和 6 年度の市民企画会議で企画した講座「令和 7 年の干支を押絵で作ってみませんか」の参加者から「物づくりの楽しさを知り、今後も続けたい」、「このように集える場を継続してほしい」との声が上がった。市民センターでは、これらの声を丁寧に聞きとり、自主サークルの立ち上げに向けた具体的な手続きや組織作り、活動計画作りなどを支援し、サークル「四季の手遊び」が発足した。今後は、市民センターまつりでの発表を目標に、サークル活動が生きがいとなり長く続けられるよう、支援を続けていく。また、高齢化などにより会員の減少に悩むサークルも多いため、センターとして常に利用サークルに寄り添い、それぞれが活動を継続していけるよう支援していく。

〔沿革〕

黒松市民センターは、昭和 47 年 4 月に開館した八乙女公民館を前身とし、平成 4 年 10 月に現在地に新築移転され開館した。

当市民センターは、地域における生涯学習及びスポーツやサークル活動などの交流の場として活用されている。また、地下鉄南北線黒松駅に隣接しており、交通の利便性が良いことから、利用者は広域にわたっている。

令和 6 年 11 月から大規模修繕工事のため休館している。

〔★震災を踏まえた事業 ●区役所との連携事業〕

〔特色ある事業〕

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |      |       |
|----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|-------|
| 事業名      | くろまつコンサート                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |      |       |
| 参加者      | どなたでも                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 延参加者 | 131 人 |
| 開催日      | 全 3 回 令和 6 年 6 月 8 日（土）、8 月 30 日（金）、10 月 27 日（日）                                                                                                                                                                                                                                                                               |      |       |
| 協力者・協力団体 | —                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |      |       |
| ねらい      | <p>黒松市民センターは地下鉄駅に隣接しており、駐車場も備えた利便性の良さから地域外からの利用者が多い。これまで地域住民の利用を増やすための事業を実施し、一定の成果があった。令和 6 年度は、大規模修繕工事が予定される中で、地域にとって市民センターが身近な学びと交流の拠点であるという理解を深め、再開後も継続して利用いただくための取り組みが必要である。</p> <p>そこで、誰でも参加できるコンサートを開催して市民センターに気軽に足を運んでいただき、地域の身近な学びの場であることを記憶に残すことで再開後の利用につなげる。また、地域の声を聞きオープニングコンサートの参考とする。</p>                         |      |       |
| 概要・成果    | <p>大規模修繕工事による休館を控え、地域の方に気軽に参加していただけるよう、「二胡コンサート」「サクソとピアノによるコンサート」「英国式ブラスバンドによるコンサート」を定期的に開催した。コンサートでは演奏を聴くだけでなく、楽器の説明やクイズ、楽器に触れる機会などを設けることで、演奏者と参加者の交流が生まれ、リピーターとなる方も増えた。また、演奏者は、センターを利用するサークル団体が務め、コンサートに出演することで日頃の練習の成果を発表する場となった。</p> <p>参加者と演奏者の双方から「リニューアルオープン後もぜひ参加したい」「また市民センターを利用したい」という声を多数いただき、市民センター再開への期待を高めた。</p> |      |       |

〔令和 6 年度（地区館）事業実績〕

| 事業名           | 事業の主な内容                                                                                | 実施日・期間                        | 回数 | 延参加者 |
|---------------|----------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------|----|------|
| わくわく子どもの時間    | 地域の小学生を対象に、体験型学習の場を提供した。真美沢公園自然観察会、映画上映と 16 ミリフィルム映写機の解説、大気圧等の実験を行い、こどもたちの探求心や好奇心を育んだ。 | 7 月 6 日<br>8 月 3 日<br>9 月 7 日 | 3  | 48   |
| AKD チャンピオン決定戦 | 近隣の 3 つの児童館と共催し、違う学校に通う小学生達が運動を通して交流する事業を開催した。玉入れ、大縄跳び、ドッジボールを行い、学校や地域を超えた交流を図った。      | 11 月 16 日                     | 1  | 30   |
| 黒松寿大学         | 高齢者の生きがいづくりの場として、芸術、健康、軽体操など様々な分野の学びを提供した。運営委員会形式により、自主的な学習の機会をつくり、地域での交流を図った。         | 5 月 16 日～<br>10 月 17 日        | 5  | 272  |

《泉区》

|                                       |                                                                                         |                                  |    |     |
|---------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------|----|-----|
| 元気アップ生活！～健康で元気に暮らすために～                | 地域の高齢者を対象に、社会福祉協議会、地域包括支援センターと共催で、介護予防を目的とした健康講話と自宅で簡単に出来る運動を実施した。                      | 6月13日<br>10月10日                  | 2  | 49  |
| 地域防災講座                                | 地域住民の防災への意識・関心を深め、災害時への適切な対応能力を養うことを目的として、「VRを活用した体験型防災学」と「避難所の役割と運営」についての講義を実施した。      | 7月13日                            | 1  | 40  |
| ●真美沢公園元気プロジェクト                        | 「真美沢公園を美しくする会」と共催で、地域資源である「真美沢公園」を活用した美化活動や公園のPRイベント、樹木の銘板設置活動等を実施し、地域住民の公園の利用促進を図った。   | 4月20日～<br>3月15日                  | 17 | 294 |
| 市民企画会議<br>「MOTTAINAI」を広めて～暮らしの中のSDGs～ | 地域住民が企画員となり企画会議を重ね、SDGsをテーマにしたリサイクル活動の一環として、市民企画講座「～暮らしの中のSDGs～」を企画し、本の譲渡会を行った。         | 4月16日<br>5月11日<br>5月12日<br>5月17日 | 4  | 16  |
| 黒松市民センター・黒松児童館まつり                     | 黒松地域を拠点に活動している団体に、日頃の学習成果の発表や活動を紹介する場を提供した。ステージ発表、作品展示、児童館あそびのコーナーなどを開催し、幅広い年代の住民が交流した。 | 9月28日                            | 1  | 668 |
| 地域懇話会                                 | 区域内の各町内会、子育て支援団体代表者、サークル活動の代表者を対象に、地域の課題の共有と意見交換、情報交換を行った。                              | 6月5日<br>6月13日<br>10月12日          | 3  | 36  |
| 市民企画講座<br>～暮らしの中のSDGs～                | 市民企画会議を経て、本（主に幼児向け教育書）の譲渡会を開催し、誰にでも身近にできるSDGs活動の1つであることを知ってもらう機会とした。                    | 5月12日                            | 1  | 123 |

〔令和6年度（地区館）活動支援・コーディネート等の成果例〕

施設利用団体の活動支援

「黒松寿大学」で実施した軽体操の講座終了後、受講生から「この健康体操を常時続けていきたい」との声があがったため、市民センターが調整役となり、講師と受講希望者との話し合いの場を設けた。その結果、自主サークル「らくらく健康体操」を立ち上げることとなった。サークル代表者と市民センターが積極的に参加者募集を呼びかけたところ、地域の方々も多数集まり、黒松市民センターでの定期的なサークル活動を開始した。

講座の開催をきっかけに、受講者と講師を繋げ、サークル化まで支援したことで、市民センターでの学びが地域へと広がった。また、休館期間中も支援を続けていることで、市民センターと地域の関係が途切れることなく、新たなニーズの把握や事業作りへとつながっている。

## 将監市民センター

### 〔沿革〕

将監市民センターは、昭和 47 年 11 月、将監団地の開発・発展を背景に地域住民の交流の場として開館した「将監会館」が始まりで、昭和 53 年 4 月、新たに地域生涯学習の拠点施設として名称を「将監公民館」に改め、昭和 54 年 6 月には研修室棟も竣工し施設の拡充が図られた。その後、仙台市との合併に伴い、平成元年 4 月から「将監公民館・将監市民センター」となり、翌年 4 月には「将監市民センター」と改称された。平成 3 年度には、施設の大規模な改築が行われ、平成 4 年 4 月に再開し令和 4 年 3 月まで業務を行った。

令和 4 年 3 月に複合施設（市民センター・児童センター・老人憩の家）として竣工し、同年 5 月から業務を再開した。当市民センターは、公共施設内に地域住民が運営するサロンを包含しており、サロンを含め地域内外の方々に様々な形で利用されている。

### 〔★震災を踏まえた事業 ●区役所との連携事業〕

#### 〔特色ある事業〕

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |      |       |
|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|-------|
| 事業名      | 将監ふれ・ミーコンサート♪                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |      |       |
| 参加者      | 地域住民（どなたでも）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 延参加者 | 493 人 |
| 開催日      | 全 9 回 令和 6 年 5 月 25 日（土）～令和 7 年 2 月 22 日（土）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |      |       |
| 協力者・協力団体 | 共催：将監みんなのサロンふれ・ミー運営委員会                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |      |       |
| ねらい      | 誰もが気軽に参加できるロビーコンサートを開催し、演奏者には発表の場の提供、参加者には交流を深める居場所づくりの一助となることを目的とする。また、共催団体が自立して活動できるよう支援する。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |      |       |
| 概要・成果    | <p>将監市民センターの広いロビーを活かし、月 1 回を目安に地域団体、市民センター利用団体がメインとして出演するロビーコンサートを開催した。</p> <p>コンサートを定期的に開催することで、「最終土曜日はコンサートの日」と地域住民に広く浸透し、広報だけではなく口コミで参加してくれる方も増えてきている。その中には、初めて市民センターに来館される方もおり、市民センターの認知向上につながった。</p> <p>また、演奏者を公募したところ、予定を上回る数の演奏団体から申込みがあったため、コンサートの構成を二部制に変更して開催した。その結果、より多くの団体に演奏の機会を提供することができた。また、演奏の様子をホームページに掲載し、多くの方の目に触れたことで、地域行事などで演奏する団体を紹介してほしいという依頼も寄せられ、場の提供だけでなく、地域や他団体と演奏者をつなぐ役割を担うことができた。</p> <p>さらに、地域の団体と共同でコンサートを運営していく中で、チラシの作成や会場設営、司会進行など、地域団体が主導できる役割が増えつつある。</p> |      |       |

### 〔令和 6 年度（地区館）事業実績〕

| 事業名            | 事業の主な内容                                                                                  | 実施日・期間                            | 回数 | 延参加者 |
|----------------|------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------|----|------|
| 子どもチャレンジ       | 小学生とその保護者を対象に、e スポーツ、エッグクラフト、天体観望会、フラワーアレンジメント、抹茶を点てる体験を行い、学校等では経験できない学びや体験の場を提供した。      | 6 月 22 日～<br>1 月 18 日             | 5  | 107  |
| 将監遊びの広場        | こどもたちの居場所づくりを目的として、小学生を対象にドッジボール、バスケットボール、ペタンクの講座を開催した。                                  | 7 月 10 日<br>10 月 14 日<br>2 月 15 日 | 3  | 81   |
| みんなで七夕飾りをつくろう！ | 日本の伝統文化を後世に伝えることを目的に、地域の折り紙サークルの指導のもと、小学生が七夕飾りを制作し、館内に展示した。異年齢のこどもたちや地域の大人と交流を深める機会となった。 | 6 月 7 日～<br>7 月 5 日               | 5  | 64   |

|                 |                                                                                                                     |                                     |    |     |
|-----------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------|----|-----|
| なごみサロン          | 地域住民が気軽に参加し交流できる場として、社会福祉協議会と共催で、「みそづくり」と「クリスマススタペストリーづくり」（2 回連続講座）の講座を開催した。                                        | 11 月 12 日<br>11 月 19 日<br>11 月 26 日 | 3  | 29  |
| 将監寿大学           | 地域の高齢者に学習の機会と交流の場を提供するため、音楽鑑賞やペタンク、体と食べ物に関する講話等を実施した。また、運営委員会による企画講座として昭和歌謡の演奏鑑賞も行った。                               | 5 月 10 日～<br>2 月 14 日               | 8  | 506 |
| 今からできるスマホ講座     | 高齢者を対象に、スマートフォンの基本的な操作方法に関する講座を開催した。日常生活における利便性の向上を図るとともに、スマートフォンを用いた詐欺の手口や対策についても学び、注意喚起にもつなげた。                    | 10 月 24 日<br>11 月 21 日              | 2  | 27  |
| 将監地域防災講座        | 住民の防災力向上や災害時の自助・共助に対する意識を高めるため、将監 SBL 会と共催で地域住民対象の「段ボールベッドづくり」、小学生親子を対象とした「サバ飯づくり」の講座を実施した。                         | 11 月 16 日<br>2 月 8 日                | 2  | 44  |
| 将監ふるさとづくりプロジェクト | 企画員が中心となり、地域のさくら祭りと児童館まつりでは、「ぬり絵缶バッジコーナー」を出展し、地域交流を図った。また、「将監沼クイズウォークラリー」を地域住民向けや小学校の総合学習で実施し、地域に対する愛着を育むきっかけを提供した。 | 4 月 6 日～<br>2 月 22 日                | 17 | 439 |
| 将監市民センターまつり     | 市民センター利用団体、サークル及び地域の諸団体等の日頃の学習成果発表の場として、作品展示・舞台発表・体験コーナー及びキッチンカーによる出店等を行った。                                         | 10 月 5 日<br>10 月 6 日                | 2  | 969 |
| 将監地域懇談会         | 地域の教育機関や地域団体を対象に、市民センターの事業についての説明と情報交換を行った。                                                                         | 9 月 3 日<br>3 月 1 日                  | 2  | 19  |
| 居場所サポーターズ連携講座   | ボランティア団体「居場所サポーターズ」が、「みんなで料理やってみよう！おいしく！たのしく！かんたんに！」を企画・運営した。小学生親子を対象に調理や読み聞かせを行い、参加者との交流を図った。                      | 6 月 5 日～<br>2 月 1 日                 | 7  | 116 |

## 〔令和 6 年度（地区館）活動支援・コーディネート等の成果例〕

### みんなのサロンふれ・ミーを通じた活動支援

ふれ・ミーで月 1 回を目安に開催している「ふれ・ミーコンサート ♪」では、コンサートの様子をホームページに掲載することにより、多方面から出演依頼が寄せられた。市民センターが演奏者を紹介することにより、サークル活動の活性化につながった。また、地域の小学校に音楽活動のサポートをする人材を紹介したことで、地域と団体を結ぶことができた。

ひなまつりの時期にはふれ・ミーにおいて、「ふれ・ミー運営委員会」がひな人形の展示を、「居場所サポーターズ」がお茶会をメインとなって開催した。市民センターが広報や事務作業のサポートなどで支援したことで、団体単位では難しいことも円滑に進めることができた。展示期間中は多くの地域住民や施設利用者が訪れ、お茶会には 50 名が参加するなど、大変な賑わいをみせた。その結果、それぞれの団体は達成感を得てやりがいにつながった。

## 〔沿革〕

加茂市民センターは、昭和 58 年 4 月、加茂公民館として開館した後、仙台市と泉市の合併や公民館と市民センターの併設を経て、平成 2 年に現施設名に改称された。平成 10 年には併設されていた加茂体育館が編入され、現在に至っている。開館当時は長命ケ丘・泉中山の区域まで対象としていたが、平成 5 年 4 月の長命ケ丘市民センター開館に伴い、現在は加茂・虹の丘・上谷刈・みずほ台を対象としている。

当市民センター周辺地区は、賀茂神社や古内志摩の墓、中世の館跡である長命館公園などが点在しているほか、七北田川や丸田沢堤・三共堤がある水の森公園などの自然環境にも恵まれている。

## 〔★震災を踏まえた事業 ●区役所との連携事業〕

## 〔特色ある事業〕

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |      |       |
|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|-------|
| 事業名      | 市民企画講座「KAMO フェス in 加茂市民センター」                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |      |       |
| 参加者      | 地域住民                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 延参加者 | 229 人 |
| 開催日      | 全 2 回 令和 6 年 9 月 1 日（日）、令和 6 年 9 月 22 日（日）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |      |       |
| 協力者・協力団体 | 泉区中央市民センター、kamonet                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |      |       |
| ねらい      | 近い将来の地域のあり方に不安を抱く若い世代の住民が中心となって、加茂地域の活性化のために力を尽くしたいと行動を始めている。そのような意志を持った住民が地域づくりの目的で行う事業の企画運営の場の設定を行い、地域活性化の一助とする。                                                                                                                                                                                                                                                                                              |      |       |
| 概要・成果    | 加茂地域では、地域の交流活動を牽引してきた人々の高齢化が顕著であり、若い世代への継承、世代交代が課題となっている。こどもたちのために何かをしたい若い世代の親たちが、市民企画会議「寄り合いアップデーターボ」で企画したこの事業は、令和 5 年度に続き 2 回目の開催となる。昨年のアンケートを参考にこどもたちが更に楽しめる場を作るため、従来のフリーマーケットに加えてステージ発表と体験コーナーを拡充した。21 店の出店と 4 つのステージ出演など 40 名以上が参加し、200 名を超える来場者があった。課題であった広報に力を入れ、結果多くの親子連れでにぎわった。当日は、参加団体同士が交流する場面も多く見られ、地域に新たなコミュニケーションの場を提供することができた。また、ステージ発表や体験コーナーなどを通して、世代を超えた来場者同士が交流することで、地域の新たなネットワークづくりにもつながった。 |      |       |

## 〔令和 6 年度（地区館）事業実績〕

| 事業名            | 事業の主な内容                                                                                                       | 実施日・期間                            | 回数 | 延参加者 |
|----------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------|----|------|
| みんなすくすく子育てひろば  | 9 月に虹の丘児童センターでバランスボールエクササイズ、10 月に加茂児童センターで親子エアロビクスを行った。12 月にはファーストアートを制作する講座を行った。                             | 9 月 27 日<br>10 月 4 日<br>12 月 21 日 | 3  | 33   |
| まるごとチャレンジキッズ   | 6 月に 3 館共催で JL と遊ぶ講座を行い、8 月に「加茂（の）水族館」で展示するクラゲの工作を制作、9 月に「加茂（の）水族館」を開催した。12 月には加茂児童センターと共催でジュニアリーダーと遊ぶ講座を行った。 | 6 月 29 日～<br>12 月 27 日            | 6  | 149  |
| いきいき健やかトレーニング！ | 6 月に第 1 弾として体力測定を行い、数値を基に効果的な運動と歩き方のチェックを実施した。9 月～10 月は第 2 弾として体組成計での測定と、上半身の筋肉を中心に鍛える運動を主に行った。               | 6 月 6 日～<br>10 月 10 日             | 6  | 76   |

|                      |                                                                                                                |                 |    |     |
|----------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|----|-----|
| おとなの学び アラカルト         | 6月は仙台味噌づくり、8月はK-POPダンス実技、10月長命館公園での野鳥観察、11月はくずし字講話とブラックミュージック講話、12月はこぎん刺しのコースター作りを実施した。                        | 6月18日～<br>12月7日 | 6  | 66  |
| ワイワイ若がえり塾            | 地域の高齢者を対象に、5月は開講式とコミュニケーション講話と交流会、6月は大正琴演奏鑑賞、9月は博物館館外学習、10月は軽運動、11月は仙台市共催介護予防講話、12月は天文講話と交流会、1月は歴史講話と閉講式を実施した。 | 5月16日～<br>1月16日 | 7  | 383 |
| 出前講座                 | 虹の丘コミュニティ推進協議会との共催で、虹の丘コミュニティセンターを会場に地域の学習ニーズに答えた講座として、「沖縄の自然や文化と三線の調べ」と「おとなの保健体育」を実施した。                       | 7月7日<br>1月30日   | 2  | 51  |
| 地域でつながるコンサート         | 長命館公園サポーターズクラブとの共催で、「地域でつながるコンサート」を開催し、住民に音楽を通じた交流の場を提供した。また、地域団体の活動をパネルで掲示し、地域住民が楽しみながら団体の活動を知る機会となった。        | 5月11日           | 1  | 32  |
| 災害から身を守るために          | 1回目は泉地区女性防火クラブの協力で「親子でサバ・メシ」作り、2回目は加茂地域団体との連携で「救急救命・応急手当講習会」を実施した。地域住民の防災意識の醸成につながった。                          | 6月8日<br>6月18日   | 2  | 88  |
| 地域懇談会                | 加茂小学校区と虹の丘小学校区に分け、地域諸団体の代表者による地域懇話会を開催した。令和6年度の状況と令和7年度の予定、地域状況についての意見交換、情報共有が図られた。                            | 1月18日<br>2月15日  | 2  | 33  |
| 加茂市民センターまつり          | 地域団体やサークルの活動発表の場として、ステージ発表や展示発表、体験コーナーを実施した。5年ぶりに飲食を解禁し、食品販売コーナーや小学生向けの実演コーナーも賑わった。                            | 10月20日          | 1  | 900 |
| 市民企画会議「寄り合いアップデートラボ」 | 地域活性化を目的として、市民企画員が会議を重ね、「市民企画講座『KAMO フェスin加茂市民センター』」を企画した。当日に向けた準備と運営を行い、多くの交流を生む場となった。                        | 4月16日～<br>3月4日  | 11 | 61  |

### 〔令和6年度（地区館）活動支援・コーディネート等の成果例〕

#### ジュニアリーダーサークル「加茂プレゼント」の活動支援

令和6年度ジュニアリーダーは、加茂地区から2名、虹の丘地区から1名の新規加入があった。

継続メンバーのうち4名が受験を控える中ではあったが、積極的に定例会や活動に参加をしてくれたおかげで、新規メンバーとの交流を図ることができた。またメンバーそれぞれが初級、中級研修を受講するなどスキルアップにも力を入れたほか、他館の要請や区の定例会、区民まつりのジュニアリーダーブースにも進んで参加するなど自身で活躍の場を広げている。

月一回の定例会ではメンバー同士の交流だけではなく、三送会の準備やジュニアリーダーのアピール活動をどうするかを練る時間を取ったほか、自館の講座の準備を行うなど、自分で考え行動できる力を育んだ。

市民センターでは、加茂児童センターとの共催事業の中で、地域のプレーリーダー「むすび隊」の方々と一緒になって積極的に講座に関わってもらうなど、こどもだけではなく地域の大人たちと関われる機会を作り、今後の交流を深めるよう支援を行い、ジュニアリーダーの自己研鑽を後押しした。

## 高森市民センター

### 〔沿革〕

高森市民センターは、地域住民の生涯学習活動の中心的施設として、平成元年4月「高森公民館」として開館した。その後、機構改革に伴い「高森市民センター」と改称された。令和4年度から大規模改修を実施し、令和5年11月に再開した。

高森地区は、昭和40年代後期から、民間企業によって開発された地域で、閑静な住宅地のほか、高森東公園や高森西公園など豊富な緑地が残され、自然と調和した美しい街区が特徴的な地域である。

地域では町内会や地域ボランティア団体を中心となり、四季を通じたイベント等を行い、地域活性化の推進に取り組んでいる。その中で、当市民センターは、地域への愛着心を育む交流の場として、多くの地域住民に利用されている。

### 〔★震災を踏まえた事業 ●区役所との連携事業〕

#### 〔特色ある事業〕

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |      |     |
|----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|-----|
| 事業名      | ウェルカム地域交流「秋の高森東公園を探検しよう」                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |      |     |
| 参加者      | どなたでも                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 延参加者 | 67人 |
| 開催日      | 全1回 令和6年11月17(日)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |      |     |
| 協力者・協力団体 | 高森地区社会福祉協議会、高森東地区社会福祉協議会、ボランティアもくれん、結いの会・高森東、高森ふるさとづくりの会                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |      |     |
| ねらい      | 高森東公園を活用した、こどもから高齢者までが気軽に参加できる自然観察会を開催し、身近な自然の豊かさ・大切さを実感するとともに、自然との共生を考える契機とする。また、自然体験を通じて異世代間交流を図り、参加者と地域諸団体とが顔の見える関係を築き、地域諸団体の活動を次世代に継承する一助とする。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |      |     |
| 概要・成果    | <p>地域住民から構成される市民企画員により企画会議を重ね、高森東公園を活用した自然観察会を実施し、こどもから高齢者まで幅広い年齢層の方々の参加を得ることができた。また、企画員の他にも普段から地域課題に取り組む地域諸団体のメンバー24人が運営スタッフとして受付や植物の解説などに携わった。これにより参加者同士やスタッフ同士、さらには参加者とスタッフ間で異世代交流、地域間交流が活発に行われた。</p> <p>自然観察会の内容としては、観察ポイントを10ポイント設定し、各ポイントで運営スタッフが植物の解説をしたほか、工作コーナーを設けドングリのコマづくりを行うなど工夫を凝らしたところ大変好評で、自然との共生を考える契機となった。今回の講座で地域資源（自然資源・人材資源）を活用し紹介したことで、地域の魅力の発信・発見につながり、参加者と運営スタッフ共に地域への愛着が増す結果となった。今後、講座参加者から地域諸団体の活動の担い手となる人材が出て、地域がより一層活性化することが期待される。</p> |      |     |

### 〔令和6年度（地区館）事業実績〕

| 事業名         | 事業の主な内容                                                                            | 実施日・期間         | 回数 | 延参加者 |
|-------------|------------------------------------------------------------------------------------|----------------|----|------|
| わくわく親子体験ひろば | フォトクロミックビーズのストラップやスウェードントーチの工作、「虫の声を楽しむ会」などの体験学習を行い、親子の絆を深め、こどもの健やかな成長に資することを目指した。 | 6月29日～<br>9月7日 | 3  | 73   |
| 高森きつずチャレンジ  | こどもの成長過程にとって大切な、こども同士の交流や異年齢の交流の機会を、学校以外での「あそびの場」として提供し、こどもの学びと育ちを支援した。            | 6月15日～<br>3月1日 | 5  | 173  |

|                                  |                                                                                                        |                          |    |     |
|----------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------|----|-----|
| ブレイク タイム イン<br>Break time in 高森！ | コケリウム作りやボッチャを行い、市民センターを身近に感じてもらうことで、足を運んでもらうきっかけとした。講座終了後には、参加者から感想や意見を伺ったり情報交換したりして、センター運営をよりよいものにした。 | 6月22日<br>7月6日<br>7月7日    | 3  | 32  |
| 高森塾（老壮大学）                        | 高齢化が進む高森地域において、定期的集い、様々なジャンルについて学ぶ講座を開催することで、住み慣れた地域で、充実した高齢期を長く健康で過ごせることを目指した。                        | 5月24日～<br>2月28日          | 9  | 406 |
| みんなで健康生活！                        | 健康維持とフレイル予防のための講座を地域団体と定期的に共催し、閉じこもりがちな高齢者にも広報を手渡しして、健康な身体と仲間づくりを図り、暮らしやすい地域づくりを目指した。                  | 5月15日～<br>2月19日          | 7  | 113 |
| ★学んで知ろう！防災講座                     | 大きな災害を経験したにも関わらず防災意識は希薄になり、過酷な避難環境での災害関連死も後を絶たない。そこで在宅避難をはじめとした講座を実施し、防災知識を学び災害に備えた。                   | 6月13日<br>6月20日<br>6月27日  | 3  | 14  |
| 市民企画会議「ウェルカム地域交流企画会」             | 高森地区社会福祉協議会、高森東地区社会福祉協議会など、地域諸団体のメンバーを企画員として、お互いの意見を反映させながら、高森地域全体の活性化に繋がる事業を企画開催した。                   | 6月15日～<br>12月14日         | 5  | 94  |
| ハッピースマイルコンサート                    | だれでも気軽に参加できるコンサートを開催することで、地域住民が集い交流できる場、癒しの場を提供した。また児童センターと共催することで世代間交流を図った。                           | 11月30日<br>12月7日<br>1月24日 | 3  | 133 |
| 高森市民センターまつり                      | 地域住民とサークルメンバーで組織する実行委員会を中心にまつりを企画運営し、サークルの成果発表の場として、地域住民同士の交流と各サークルの活動の活性化を図った。                        | 9月21日                    | 1  | 500 |
| 高森地域懇談会                          | センター事業運営や施設運営に対する理解促進とニーズの把握のため、地域住民や利用団体、周辺町内会、地域諸団体から要望や意見を聞く場を設け、よりよいセンター運営を目指した。                   | 10月19日<br>12月10日         | 2  | 17  |
| サークル体験会                          | 高森市民センターで活動しているサークルを対象とした体験会を開催し、人々の中に潜む学習意欲に応えることで、地域住民への学習機会の提供を行った。                                 | 5月2日～<br>6月25日           | 10 | 42  |

# 〔令和6年度（地区館）活動支援・コーディネート等の成果例〕

## ジュニアリーダーの活動支援

泉パークタウン内の桂市民センター・寺岡市民センターと協力して、ジュニアリーダーの合同研修会を開催した。市民センターのコーディネートで、近い世代の先輩であるシニアリーダー2名を講師として招いた。ジュニアリーダーとしての心構えやゲームやダンスなど実技を学ぶ機会を設けることで、スキルアップを支援するとともに、近隣の市民センターを拠点とするジュニアリーダー同士の交流を図ることができた。

松陵市民センター

〔沿革〕

松陵市民センターは、平成2年、泉区の北東に位置する松陵ニュータウンの住宅地に開館した。松陵・永和台・歩坂町・山の寺・向陽台・明石南の6つの町を担当エリアとし、県民の森をはじめ、豊かな自然と緑に恵まれた地域に立地している。こどもの減少により、松陵地区では平成25年に2つの小学校が統合されるなど全般的に少子高齢化が進んでいる地域であるが、当市民センターは地域における生涯学習の拠点として市民に親しまれる事業を展開し、地域コミュニティづくり、交流の場として地域住民に広く活用されている。令和5年12月から大規模修繕工事を行い、令和7年4月に再開した。

〔★震災を踏まえた事業 ●区役所との連携事業〕

〔特色ある事業〕

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |      |     |
|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|-----|
| 事業名      | つながるプロジェクト（旧事業名：松陵の丘つながるプロジェクト）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |      |     |
| 参加者      | 地域活動団体代表の方々                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 延参加者 | 86名 |
| 開催日      | 全6回 令和6年5月16日（木）～令和6年10月24日（木）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |      |     |
| 協力者・協力団体 | 泉区中央市民センター                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |      |     |
| ねらい      | サロン運営担当者の情報交換や研修会の機会を継続して提供することにより、担当者の負担軽減や将来地域を担う人材の育成を目指し、市民センター事業として地域住民とともに協働して取り組んでいく。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |      |     |
| 概要・成果    | <p>近隣で活動する高齢者対象の「サロン」主催者を対象に、複数年事業として令和3年度から取り組んでいる「松陵の丘つながるプロジェクト」は、令和6年度で4年目を迎え、新たに「つながるプロジェクト」と事業名を変更した。理由としては、向陽台中学校区の高齢者サロンも対象としており、より広範囲での活動を表すためである。</p> <p>サロン紹介パンフレットとサロンの運営場所を案内する「お出かけマップ」は、地域で活動する民生委員児童委員の方を通して、サロンを必要とする高齢者の方に直接見てもらう方式を加えて、令和6年度で2年目となった。対象となる方により詳しく確認してもらうことができ、引きこもりがちだった高齢者の方がサロン利用に前向きになったという報告が民生委員児童委員の方から寄せられた。大規模修繕工事が令和5年12月から始まり、令和7年3月に終了したが、工事期間中は一堂に集まることができなかったため、地域包括支援センターの協力もいただき、各サロンに出向いて活動を支援した。</p> <p>また、パンフレットを見た他地区の連合町内会から、この事業の詳細を知りたいとの要望があり、説明会を開催した。その地区で事業を展開することになった際には、ノウハウを提供してほしいとのことなので了承した。</p> |      |     |

〔令和6年度（地区館）事業実績〕

| 事業名       | 事業の主な内容                                                                                 | 実施日・期間                  | 回数 | 延参加者 |
|-----------|-----------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------|----|------|
| 子どもゼミナール  | 体験学習を通し、小中学校の授業とは違う学びの機会が得られることを目的に、音楽部体験、弓道部体験、ジュニアリーダーとあそぼうを実施した。                     | 8月3日<br>8月20日<br>10月20日 | 3  | 59   |
| ふらっと松陵！   | 新たな地域資源を見つけ、地域の良さを見直すことを目指して、「おかのまち松陵の魅力を歩いて探そう」（春編・秋編）、「大人のキャンパス体験 in 仙台白百合女子大学」を実施した。 | 6月8日<br>7月12日<br>10月19日 | 3  | 56   |
| ゆったり学びカフェ | 地域住民を対象に、誰でも気軽に参加できる講座の開催を目指し、地域の造園会社の協力による「”盆景”づくりにチャレンジしましょう！」と、「ヨガでリフレッシュ」を実施した。     | 6月26日<br>10月23日         | 2  | 27   |

|                |                                                                                                       |                          |   |     |
|----------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------|---|-----|
| 身近な「県民の森」新たな発見 | 県民の森が有している自然環境の重要性、動植物の特徴について、地域の方が知る機会を作り、県民の森の魅力を新たに発見してもらうことを目指し、自然観察会を初夏と秋に実施した。                  | 5月24日<br>10月25日          | 2 | 15  |
| 知って！ためして！SDGs！ | 住民がSDGsを認識し、理解を深めるきっかけとなることを目指し、「地域探検（ホテル生息地である洞雲寺の歴史やホテルの生態に関する学習会）とホテル観察会」「そば打ちにチャレンジ」「親子人形劇」を開催した。 | 6月22日<br>9月28日<br>10月4日  | 3 | 165 |
| さくっと！まるごと健康生活  | 住民がいつまでも健康で自立した生活を送ることを目指し、松陵地域包括支援センターと松陵地区のサロンと協力して、地域内の集会所を会場に「軽体操」「カルシウムのお話」「映像鑑賞と認知症講話」等を実施した。   | 7月12日～<br>2月14日          | 6 | 133 |
| 出前講座           | 交通事情等の要因により、利用の少ない向陽台中学校区の住民を対象に出前講座を開催し、生涯学習の機会を提供した。足つぼマッサージ、馬頭琴コンサート、薬膳講話、薬膳調理実習を実施した。             | 7月11日～<br>11月29日         | 4 | 71  |
| ●みんなの力で地域防災・減災 | 松陵地区に合致した避難や災害に向き合う方法を得る機会とするために、行政や泉松陵連合町内会と連携し、防災・減災に関する講座を実施した。                                    | 8月21日<br>9月18日<br>10月12日 | 3 | 81  |
| 地域懇談会          | 地域の様々な課題を共有し、解決につなげていくため、向陽台連絡協議会及び泉松陵学区の団体に事業実施予定や大規模修繕進捗報告をそれぞれ行った。                                 | 6月1日<br>6月6日             | 2 | 23  |

# 〔令和6年度（地区館）活動支援・コーディネート等の成果例〕

## ジュニアリーダー「みちのく松陵」への活動支援

大規模修繕工事期間中は、近隣の松森市民センターを会場に、同センターのジュニアリーダー「パズル鶴が丘」と定期的に合同定例会を開催した。定期的に行うことでジュニアリーダーのスキルアップに繋げることができた。また、コロナ禍より徐々に回復してきた地域行事の依頼にも積極的に対応したことで、スキルを活かすことができた。

## 「おもちゃ病院松陵」への活動支援

大規模修繕工事期間中は、月に一度の活動場所が提供できなくなったが、代替施設として近隣の児童館や市民センター等を紹介したことで、活動の継続を支援した。

寺岡市民センター

〔沿革〕

寺岡市民センターは、泉区北西部の大規模団地「泉パークタウン」の西部に位置し、緑豊かな自然が残る寺岡・紫山・朝日地区が担当地域である。

寺岡地区は、昭和 53 年より宅地造成され、団地としては成熟しており、高齢化が進んでいる。一方、紫山地区は、平成 6 年より宅地造成され、若い世代を中心とした年齢構成になっている。また、令和 4 年より新たな居住地区（朝日地区）に入居が始まったことから、今後もますます発展と活性化が期待される地域である。

団地周辺には宮城県図書館をはじめ、宮城大学や仙台白百合学園などの文教施設があるほか、平成 20 年には大型商業施設がオープンし、週末や休日には遠方からも人々が集まり賑わっている。

〔★震災を踏まえた事業 ●区役所との連携事業〕

〔特色ある事業〕

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |      |      |
|----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|
| 事業名      | 市民企画「寺岡・紫山市民文化祭でお店を出そう！」                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |      |      |
| 参加者      | 地域の小学生                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 延参加者 | 96 人 |
| 開催日      | 全 1 回 令和 6 年 10 月 6 日(日)                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |      |      |
| 協力者・協力団体 | 泉区中央市民センター、ジュニアリーダー「寺岡流星サークル」、寺岡・紫山市民文化祭実行委員会                                                                                                                                                                                                                                                                                        |      |      |
| ねらい      | <p>新興開発団地である寺岡・紫山・朝日地区は全国各地から移住した住民が多く、また各地区の開発時期の違いから住民の年代構成も異なっており、地域間の結びつきが必ずしも強いとは言えず、地域間交流が課題となっている。特に、高齢化が顕著な寺岡地区では、こどもやその親世代といった若い世代に地域活動へいかに参加してもらうかが喫緊の課題となっている。</p> <p>そこで、地域の小学生を企画員とする市民企画会議にて企画された、こどもならではのユニークな発想を取り入れたイベントを「寺岡・紫山市民文化祭」の中の 1 つとして実施する。これにより、多世代が楽しめる文化祭を実現し、地域全体のつながりを強化することを目指す。</p>                 |      |      |
| 概要・成果    | <p>地域の小学生が企画・運営した「射的コーナー」は、こども目線の発想が的中し、文化祭当日は多くの来場者で賑わった。特にこどもたちに大好評で、順番待ちの列ができるほどの活況を呈し、会場全体の熱気と活気の向上に大きく貢献した。</p> <p>この「射的コーナー」の大きな賑わいは、来場した住民同士の会話を弾ませ、世代を超えた交流を生み出すきっかけとなった。これにより、本事業の目的である地域間・世代間交流の活性化が十分に図られた。</p> <p>また、「射的コーナー」の運営には、ジュニアリーダー「寺岡流星サークル」の中学生メンバーも協力して携わったことから、ジュニアリーダーの活躍の場ともなり、活動の活性化や地域への認知度向上にも繋がった。</p> |      |      |

〔令和 6 年度（地区館）事業実績〕

| 事業名    | 事業の主な内容                                                                                       | 実施日・期間                                     | 回数 | 延参加者 |
|--------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------|----|------|
| 親子の広場  | 寺岡児童センターとの共催で、3B 体操、ベビーマッサージ、コンサートなど、親子で楽しめるプログラムで開催した。参加者同士でふれあう機会もあり、癒しの時間を提供できた。           | 6 月 18 日<br>9 月 10 日<br>11 月 28 日          | 3  | 73   |
| 子ども体験塾 | 小学生を対象に、学校では学べない体験を通して、探求心の向上や異学年交流を図ることを目的に、泉消防署見学、スマホショルダー制作、フライパンでパン作り、ジュニアリーダーとあそぼうを開催した。 | 7 月 27 日<br>8 月 3 日<br>2 月 8 日<br>2 月 15 日 | 4  | 69   |

|                                 |                                                                                        |                                  |   |       |
|---------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------|---|-------|
| 達人から学ぶ！未来へのプラットフォーム             | 地域住民を対象に、地域で活躍している人財を講師に迎え、生きがいづくりや地域活動への関心を促すために、絵手紙体験、クリスマスコンサート、思いを伝える話し方を開催した。     | 6月21日<br>12月18日<br>2月14日         | 3 | 72    |
| つながりリンク                         | 地域住民が集い語らいながら仲間づくりができる機会を提供するために、「難聴について」の講話や「お正月飾り作り&交流会」を寺岡地域包括支援センターと共催で開催した。       | 11月14日<br>12月12日<br>12月24日       | 3 | 50    |
| 老壮大学「多聞塾」                       | 地域の高齢者が健康で生きがいを持って過ごせるように、健康講話、歴史講話、コンサート、館外学習、体操などを実施した。                              | 5月9日～<br>2月6日                    | 9 | 495   |
| めざせ！安心・安全なまちづくり～防災・防犯力を身につけよう！～ | 地域住民が安全で安心して生活するために、地域団体や関係機関と連携し、防災意識と共助意識の向上や防災力・防犯力の向上を図る講座を実施した。                   | 7月11日<br>11月2日<br>2月19日          | 3 | 145   |
| ひろがるまち・にぎわい創出プロジェクト！            | 地域住民が、誰でも参加しやすく楽しく学ぶことのできる、健康・歴史・音楽等各種ジャンルの事業を開催し、新規居住地域も含めた地域間交流と地域の活性化を図った。          | 5月18日～<br>12月15日                 | 9 | 273   |
| 寺岡・紫山市民文化祭                      | 市民センター利用サークルや地域諸団体が相互理解と連携を深め、地域活性化に貢献するために開催した。諸団体の展示やステージ発表、地域商店の飲食物販売などを行った。        | 10月5日<br>10月6日                   | 2 | 2,475 |
| 寺岡・紫山地域懇談会                      | 地域諸団体等との懇談会を開催し、地域住民や利用者の意見を市民センターの事業や運営に反映させた。また、地域情報や地域課題に関する情報を共有し、連携して取り組む関係を構築した。 | 6月2日<br>9月1日<br>1月25日            | 3 | 95    |
| 寺岡小学校社会学級連携事業                   | 寺岡小学校社会学級との企画会議を経て、地域住民を対象に、源氏物語をテーマとした歴史講話を開催した。                                      | 5月29日<br>6月13日<br>7月3日<br>11月20日 | 5 | 52    |
| 市民企画会議「市民センターの講座を企画しよう」         | 寺岡・紫山市民文化祭に10代以下とその親世代を呼び込みたいという願いから、小学生企画員が「射的コーナー」を企画した。                             | 7月26日～<br>10月9日                  | 5 | 109   |

## 〔令和6年度（地区館）活動支援・コーディネート等の成果例〕

### ジュニアリーダーの活動支援

寺岡市民センターに拠点を置くジュニアリーダー「寺岡流星サークル」は、過去にメンバー全員が卒業時期を迎えたことがあった。市民センターでは、ジュニアリーダーを絶やすことのないよう募集活動に力を入れ、令和5年度当初3名だったメンバーが、令和6年度末において6名まで増加した。

また、活動経験のない新規メンバーのみでスタートした際には、先輩ジュニアから活動に関するノウハウを得られるよう、近隣の市民センターに協力を求めた。このことがきっかけとなり、月1回開催する定例会のうち、年3回を近隣の3つの市民センターと合同で行うこととし、ジュニアリーダー同士の交流を進め、情報の交換やスキルアップにつなげた。

この取り組みは現在も継続しており、ジュニアリーダーは、泉区内広範にわたって各種イベントに積極的に参加し、こども達のリーダーとして活躍の場を広げるなど成果をあげている。

## 長命ヶ丘市民センター

### 〔沿革〕

長命ヶ丘市民センターは平成5年4月に泉区10番目の市民センターとして開館し、町内会や地域で活動している団体、地域のサークルを中心に利用していただいている。近年、地域同様、センター利用者やサークルメンバーの高齢化等の影響により、利用団体・サークル活動の縮小・組織の解散が散見される。

長命ヶ丘市民センターでは、少子高齢化という地域課題に対して幅広い年齢層の支持と参加を得ながら、サークル活動はもとより地域の生涯学習活動の拠点としてその役割と機能を大いに発揮できるように講座や事業内容の改善に努めている。

### 〔★震災を踏まえた事業 ●区役所との連携事業〕

#### 〔特色ある事業〕

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |      |      |
|----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|
| 事業名      | ロングライフヒルコミュニティ協議会との企画会                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |      |      |
| 参加者      | 地域の小学生                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 延参加者 | 421人 |
| 開催日      | 全6回 令和6年4月13日（土）～令和6年11月17日（日）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |      |      |
| 協力者・協力団体 | 長命ヶ丘おやじの会、長命ヶ丘小学校、長命ヶ丘中学校、泉館山高等学校、PTA、子ども会育成会、長命ヶ丘商店会                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |      |      |
| ねらい      | 地域のこどもたちの健やかな成長と世代を超えた交流を目的とし、地域や学校を巻き込んだ事業を企画・実施する。さらに地域の一員でもあるジュニアリーダーが活躍できる場としても活用する。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |      |      |
| 概要・成果    | <p>地域住民による地域のこどもたちのための企画会議を行い、「学校に泊まろう」では、避難所訓練を兼ねたサバメシづくりや、段ボールを使って体育館で一晩過ごすなどの体験を行った。市民センターが事務局として広報や各団体との調整を行ったことで、企画会議や当日の事業を円滑に進めることができた。また、当日のボランティアとしてジュニアリーダーを要請しているが、ジュニアリーダーの積極的な活動は、中学生、高校生、大学生、保護者のボランティアやスタッフへの良い刺激となっている。協議会のスタッフからは「ジュニアリーダーなしでこの企画は考えられなくなっている」との声も聴かれ、ジュニアリーダーの存在感が年々大きくなっている。</p> <p>参加した小学生は経験したことのない様々な体験をすることで、避難所について知ることができ、また中・高校生や大学生、保護者は避難所での役割などについて学ぶことができた。さらに、こどもから大人まで一緒に活動することで、世代を超えた交流にもつながった。</p> |      |      |

### 〔令和6年度（地区館）事業実績〕

| 事業名                                | 事業の主な内容                                                                        | 実施日・期間                   | 回数 | 延参加者 |
|------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------|--------------------------|----|------|
| 長命ヶ丘保育所・児童センター・市民センター三館共催「子育て支援事業」 | 乳幼児親子を対象に、親子の絆を深め、地域で仲間づくりができるよう、あそびのひろばやリトミック、わくわくボールあそびを開催した。                | 6月12日<br>9月25日<br>11月20日 | 3  | 100  |
| フレンドスクール                           | こどもたちの健やかな成長を育むことを目的として、小学生を対象に「ジュニアリーダーと遊ぼう」を開催し、異世代と交流する機会とした。               | 9月21日                    | 1  | 18   |
| インリーダー研修会                          | 主に小学5年生と世話人を対象に、子ども会育成会と共催し、地域の活性化につなげるため、こども向けの実践研修と、世話人向けに子ども会の役割について研修を行った。 | 10月27日                   | 1  | 16   |

|                                      |                                                                              |                  |   |     |
|--------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------|------------------|---|-----|
| 長命大学                                 | 高齢者を対象に、外に出て学び、交流を深め、生き生きと暮らすきっかけづくりを目的に、音楽や健康、歴史、防災、落語等の講座を開催した。            | 5月16日～<br>10月17日 | 5 | 247 |
| みんなでアップ！健康寿命                         | 高齢者を対象に、介護予防に役立てるため、自宅でできる脳トレや介護予防体操などを学ぶ講座を実施した。                            | 6月28日～<br>10月18日 | 5 | 106 |
| 長命ヶ丘コンサート                            | 地域住民を対象に、音楽を楽しんだり交流したりする機会を提供することを目的に、プロの音楽家や泉館山高校吹奏楽部によるコンサートを開催した。         | 7月6日<br>11月3日    | 2 | 178 |
| ★目指そう！災害に強い長命ヶ丘                      | 地域住民を対象に、自然災害などに備えるため、地域防災研修や、防災訓練、また小学5年生を対象に防災講座を開催した。                     | 6月26日～<br>11月15日 | 6 | 822 |
| 長命ヶ丘文化活動発表会                          | 地域住民の交流の場として、市民センターで活動するサークルや地域団体のステージ発表、展示発表、授産施設等の販売コーナー、子ども向けのゲームなどを行った。  | 10月12日           | 1 | 400 |
| 市民企画講座「長命ヶ丘わいわいプロジェクト～ボードゲームやってみようよ」 | 小学生以上を対象に、異世代が自然にコミュニケーションをとり、地域で声をかけあえる関係づくりのきっかけとするため、ボードゲームを行った。          | 6月30日            | 1 | 29  |
| 長命ヶ丘市民センター地域懇談会                      | 市民センターの運営や開催事業の改善、企画等にかすため、懇談会を開催した。地域の団体や関係機関、利用者等と意見交換や情報交換を行い、地域課題等を共有した。 | 6月5日<br>2月25日    | 2 | 61  |
| 市民企画会議「長命ヶ丘未来プロジェクト」                 | 地域住民を企画員に迎え、地域住民の交流や活性化を目的に、市民企画講座「長命ヶ丘わいわいプロジェクト～ボードゲームやってみようよ」を企画・運営した。    | 4月18日～<br>3月13日  | 7 | 30  |

〔令和6年度（地区館）活動支援・コーディネート等の成果例〕

ジュニアリーダーサークル「AMYY」の活動支援

令和2年度に立ち上がって以来、ボランティア活動を円滑に行えるよう、スキルアップや要請などに対する支援を行っている。町内会をはじめとし、地域の諸団体に対するサークルの認知度もあがり、要請も増えたことで、メンバーの活動意欲も向上している。市民センター主催事業、共催事業、地域行事において、ジュニアリーダーは欠かせない存在となっている。さらには、NPO 団体「まちづくりスポット仙台」からの要請で、「こどもフリーマーケット」の支援、地域総合病院の夏まつりの支援をするなど、市民センターや子ども会育成会以外の要請にも応え、活動の範囲を広げている。

それらの行事を通して、ジュニアリーダーの活躍を目にした中高生の新規加入も続いており、サークルの活性化につながっている。

松森市民センター

〔沿革〕

松森市民センターは平成 12 年 1 月、鶴が丘中学校区施設として泉かむり訪問看護ステーション（現在は移転）、コミュニティ防災センターと併設し、泉区内 11 番目の市民センターとして開館した。当市民センターは仙台市泉区の北東端に位置し、担当するのは、古くからの松森地区と昭和 40 年代から 50 年代にかけて開発された鶴が丘団地からなる地域である。

施設内は、バリアフリー仕様になっており、広々としたロビーのほか親子室・娯楽室・図書室を有し、市民活動室には印刷機が備えられ地域団体やサークル活動に寄与している。このような特性を生かしながら地域の生涯学習の拠点施設として開かれた親しみのある市民センターを目指している。

〔★震災を踏まえた事業 ●区役所との連携事業〕

〔特色ある事業〕

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                    |      |       |
|----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|-------|
| 事業名      | 松森ハートフルタイム                                                                                                                                                                                                                                                                         |      |       |
| 参加者      | 成人                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 延参加者 | 417 人 |
| 開催日      | 全 7 回 令和 6 年 6 月 28 日（金）～令和 7 年 3 月 8 日（土）                                                                                                                                                                                                                                         |      |       |
| 協力者・協力団体 | —                                                                                                                                                                                                                                                                                  |      |       |
| ねらい      | 地域交流の活動拠点である市民センターが、地域の結びつきを深めるため、地域住民が気軽に参加できる多様な講座を開催することで学びのきっかけづくりとする。                                                                                                                                                                                                         |      |       |
| 概要・成果    | <p>地域の高齢化に伴い、センターを利用する住民の年代が固定化されているという背景から、「講談」「体操」「朗読会」「コンサート」「本の譲渡会」など、多様な内容で気軽に足を運べる講座を開催した。これにより、さまざまな年代の住民の参加があり、日頃センターを利用する機会の少ない方々が生涯学習にふれるきっかけとすることができた。また、発表の場を求めているセンターの利用団体へその場を提供することで、活動の活性化へとつながった。</p> <p>この講座は、地域人材を活用した地域行事として定着しており、地域で文化を享受できる貴重な機会となっている。</p> |      |       |

〔令和 6 年度（地区館）事業実績〕

| 事業名                                   | 事業の主な内容                                                                                        | 実施日・期間                           | 回数 | 延参加者 |
|---------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------|----|------|
| 子育てサロン「子どもの杜」                         | 鶴が丘児童センター、鶴が丘保育所地域子育て支援室との共催で、親子ビクス、運動会ごっこ、子ども向けの防災講座を開催した。受講生同士の交流を図りながら、親と子のふれあいを楽しむ機会を提供した。 | 6 月 6 日<br>10 月 31 日<br>1 月 30 日 | 3  | 75   |
| ジュニアちゃれんじ 2024                        | 鶴が丘児童センター、JA みやぎとの共催で、地域の小学生親子を対象に、地産地消にまつわる講話で仙台いちごについて理解を深め、フルーツサンドを調理して食した。                 | 2 月 15 日                         | 1  | 20   |
| 命をつなぐ防災講座                             | 地域内の 2 つの小学校において防災・減災講座を実施した。ビデオ鑑賞やスタンプラリー、グループワークを通して知識・理解を深めた。                               | 6 月 18 日<br>6 月 19 日             | 2  | 100  |
| 地域いきいきプロジェクト<br>「まち歩きをして地図をつくろう！2024」 | 令和 5 年度に製作した「地図」を基に、効果的で安全な「まちあるきガイド」を行うため、「他地域のボランティアを講師とした学習会」「まち歩きガイドシナリオ作成」などを実施した。        | 4 月 13 日～<br>3 月 13 日            | 11 | 100  |

|                                      |                                                                                                                                  |                        |    |     |
|--------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------|----|-----|
| 令和6年度<br>地域の達人に学んで<br>みよう！           | 地域の中で「学びたい人」と「教えたい人」をつなぐことを目的として、着物のリサイクル講座とアロマとハーブの講座（ルームスプレー作成、手浴）を実施した。                                                       | 6月5日<br>6月12日<br>7月25日 | 3  | 30  |
| 市民企画会議                               | 図書ボランティアが企画員となり、多様な世代が本にふれ親しむ機会として「松森&鶴が丘ブックフェスタ」を企画・運営した。                                                                       | 5月22日～<br>11月27日       | 6  | 28  |
| 城前大学                                 | 「8ミリ映像で脳を元気に」講話「しっかり食べて、元気に百歳まで歩こう」講話「薬と健康食品の飲み合わせについて」「民話と唱歌ふるさとを手話で」軽体操「フレイル予防運動」講話「相続について」講話「伊達政宗の生きた時代の日本と世界」「尺八コンサート」を実施した。 | 5月16日～<br>2月20日        | 8  | 353 |
| まつもり健康講座                             | 共催の松森地域包括支援センターと協議し、栄養学等の講話と、軽体操や音楽ケア等の実技をバランス良く構成して実施した。                                                                        | 5月10日～<br>1月10日        | 8  | 133 |
| 地域におじゃまします in 鹿島<br>ワンコインお茶会<br>2024 | 松森地域包括支援センターや町内会、介護支援施設と共催し、コンサート、音楽を活かした呼吸法や脳トレ、健康体操や足つぼの講話など様々な講座を実施した。                                                        | 5月15日～<br>2月19日        | 5  | 34  |
| 松森市民センターまつり                          | 地域交流の場と地域の活性化につなげる事を目指し、市民センターで活動するサークルの学習発表の場として、舞台発表、展示発表などを実施した。                                                              | 10月20日                 | 1  | 600 |
| 松森・鶴が丘地域懇談会                          | 交流の場と機会を提供し、地域課題や市民センター活動に対する意見・要望・評価等を住民から収集した。また、施設利用の案内や主催講座の周知等を行い、センターへの理解を深めていただいた。                                        | 6月21日<br>11月2日         | 2  | 38  |
| 令和6年度<br>認知症カフェ「ぽっ♡<br>カフェ」          | 「認知症と薬」「軽運動とおしゃべり会」「押し花」「ボッチャ大会」「認知症の基礎を学ぼう」「認知症当事者に学ぼう」「口腔ケア」「音楽と運動」「音楽リハビリ」「高齢者施設」「みんなで一緒に昭和の思い出話」「コミュニケーション麻雀」を実施した。          | 4月24日～<br>3月26日        | 12 | 199 |
| 松森&鶴が丘ブック<br>フェスタ                    | 地域住民を対象に、本にふれ親しむ機会として市民企画員が企画したフェスタを開催した。読み聞かせや、本にちなむワークショップを行い、読書を習慣とするきっかけづくりとした。                                              | 11月23日                 | 1  | 65  |

### 【令和6年度（地区館）活動支援・コーディネート等の成果例】

#### 図書ボランティアへの支援

松森市民センターでは図書ボランティアの毎月の定例会と活動全般を支援している。令和6年度も子育てサロン「子どもの杜」と城前大学の開講時に図書室の臨時開室を行い、関連する本を通して図書室をPRした。また、初開催となったブックフェスタでも積極的に来館者と関わり、交流を深めたことで、図書室利用者の増加へつなげた。さらに本の譲渡会では、ボランティアが持つ知識を生かした本の選別や配架、準備などの活動により今年度も大盛況をおさめた。季節や時事を基に図書室のレイアウトを変えるなどの工夫もしており、円滑な活動ができるよう支援した。

#### ジュニアリーダーサークル「パズル鶴が丘」への支援

子ども会や児童センター等からの要請に応えるため、近隣の松陵市民センターと合同で定例会を開催し、ゲームやバルーン研修などを実施することで、ジュニアリーダーのスキルアップにつなげた。令和5年度でメンバーが卒業して以降は登録がなかったが、2月の定例会を見学した中学1年生が1名新規登録となった。

桂市民センター

〔沿革〕

桂地区は仙台市の北西部に位置し、緑に囲まれた住宅とマンションで構成される新興住宅団地であるが、開発から30年以上経過し、徐々に高齢化が進みつつある。また、将監地区は昭和40年代に開発された歴史の古い団地で年々高齢化が進んでいる。桂市民センターは、この両地区を受け持っている。

当市民センターは児童センターとの併設館であり、利用者の年齢層は乳幼児から高齢者まで幅広い。平成13年12月の開館以来、これらのさまざまな年齢層の地域住民と地域団体を意識した事業を展開し、生涯学習の拠点を目指して取り組んでいる。

〔★震災を踏まえた事業 ●区役所との連携事業〕

〔特色ある事業〕

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |      |      |
|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|
| 事業名      | 防災・減災を学ぼう                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |      |      |
| 参加者      | 地域の方どなたでも                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 延参加者 | 245人 |
| 開催日      | 全8回 令和6年7月21日（日）～令和7年3月13日（木）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |      |      |
| 協力者・協力団体 | 桂連合町内会、東北地方ESD活動支援センター                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |      |      |
| ねらい      | 桂地域は年1回の防災訓練に取り組んでおり、市民センターも訓練の中で補助避難所としての役割を担っている。しかし、震災から10年以上が経過し、また過去の災害で深刻な被害が出なかったことや、防災担当の町内会役員が毎年変わることから、地域住民の防災意識が希薄になりがちである。<br>そこで、桂連合町内会と市民センターが協働し、地域のニーズに即した講座を開催することで、地域住民が防災に関心を持つ機会を提供し、地域全体の防災意識向上を促す。                                                                                                                          |      |      |
| 概要・成果    | 桂地区防災訓練は、例年どおり、指定避難所である桂小学校での防災訓練と並行して、桂市民センターでは補助避難所としての訓練を行った。これにより、地域の方と共通理解を図りながら、地域防災力を高めることができた。<br>第2回目の講座は、東北地方ESD活動支援センターとの共催で実施した。防災講座を市民企画講座と位置づけ、講座企画のための勉強会を東北芸術工科大学の西直人氏の指導で行い、その学びをもとに講座を企画することができた。講座は「教えて斎藤さん！～お天気のあること こんなこと～」と題し、気象予報士の斎藤恭紀氏による気候変動をテーマにした講話で大変盛況であった。地域住民を企画員としたことで、より主体的な地域防災講座を実施することができ、防災意識の向上を果たすことができた。 |      |      |

〔令和6年度（地区館）事業実績〕

| 事業名        | 事業の主な内容                                                                           | 実施日・期間                  | 回数 | 延参加者 |
|------------|-----------------------------------------------------------------------------------|-------------------------|----|------|
| 桂の森のキッズランド | 地域で子育てに関わる4団体が連携し、親子が気軽に参加できる人形劇の講座を開催した。                                         | 10月9日                   | 1  | 57   |
| 桂ジュニアカレッジ  | こども同士が交流を深めて豊かな感性や社会性を育めるよう、児童センターと共催し小学生を対象にウォーターカーニバル、焼き芋会、工作講座を実施した。           | 7月23日<br>11月7日<br>1月29日 | 3  | 94   |
| わくわくアカデミー  | 小学生の創造力や探求心を高めることを目指し、科学実験と工作の講座や、小学生企画員とジュニアリーダーが協力し、リテラシーを学んでeスポーツを体験する講座を行った。  | 8月3日～<br>12月25日         | 6  | 55   |
| 桂友くらぶ      | 60歳以上70名を対象に、「津軽三味線の調べ」「館外学習」「特殊詐欺などの手口と対応策」などの様々な分野の講座を実施し、学びの場や受講生同士の交流の場を提供した。 | 5月9日～<br>2月13日          | 9  | 434  |

《泉区》

|              |                                                                                           |                          |    |     |
|--------------|-------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------|----|-----|
| 桂小学校社会学級連携事業 | 社会学級の活性化と、生涯学習を通じた地域交流を図るため、互いが持つ情報を交換・収集し、健康講座「かんてんで健康な毎日を！」を実施した。                       | 6月19日～<br>11月21日         | 5  | 51  |
| まなびの森 かつら    | 茶道や星空観察、スワッグ作り、平安の話など地域のニーズに合った様々な内容の講座を実施し、地域での学びを通じた仲間づくりを進めた。                          | 5月29日～<br>3月5日           | 11 | 96  |
| 桂地域懇談会       | 地域諸団体との懇談会を通して各団体の活動情報や地域課題、住民の状況、地域資源等について意見交換を行い、得られた情報を活用して各団体との連携を深め、市民センターの業務改善に努めた。 | 6月29日<br>12月8日           | 2  | 40  |
| 桂文化祭         | 市民センターを利用しているサークルや地域団体、個人、地域の小中高校の日頃の学習成果発表の場や交流の場として、ステージ発表や作品展示、体験コーナーやストリートピアノを実施した。   | 10月19日                   | 1  | 634 |
| 桂ロビーコンサート    | 市民企画会で企画したコンサートを、連合町内会、社会福祉協議会、児童センターとの連携で3回開催した。住民の関心が高い音楽を通じて交流の場を提供した。                 | 10月5日<br>12月14日<br>2月22日 | 3  | 250 |
| 市民企画会        | 住民間の交流や様々な地域課題に対応するため、地域住民から企画員を募り、幅広い世代が気軽に参加することができる講座として、ロビーコンサートを企画実施した。              | 5月16日～<br>3月4日           | 10 | 30  |

〔令和6年度（地区館）活動支援・コーディネート等の成果例〕

ジュニアリーダーサークル「将監くれよん」の活動支援

ジュニアリーダーサークル「将監くれよん」は、要請への参加経験が少ないことから、近隣のジュニアリーダーと合同で定例会や研修会を実施し、技術のスキルアップを図ることで、積極的に要請へ参加できるようサポートした。そのことにより、ジュニアリーダーとしての技術の向上とジュニア同士の交流も図られた。また、ジュニアリーダーが定例会で作成する広報紙「くれよん通信」を、毎月小中学校や児童館などに掲示を依頼してPR活動をサポートした。その結果、令和6年度も新たなジュニアリーダーの登録につながった。

## 南中山市民センター

### 〔沿革〕

南中山市民センターは、平成 15 年 3 月をもって閉館した「泉中高年齢労働者福祉センター（サンライフ泉）」の建物に改修を行い、平成 15 年 11 月 13 日に開館した。敷地内にはコミュニティ防災センターを併設している。

当市民センターのエリアは、南中山、北中山、西中山の 3 地域であり 2 連合町内会、17 町内会がある。地域の活動拠点として、地域団体やサークルなどに広く活用されている。令和 3 年 11 月から大規模修繕を行い、令和 4 年 12 月に再開した。

### 〔★震災を踏まえた事業 ●区役所との連携事業〕

#### 〔特色ある事業〕

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |      |       |
|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|-------|
| 事業名      | いずみ中山ごきげん広場                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |      |       |
| 参加者      | 地域住民（高齢者中心）                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 延参加者 | 134 人 |
| 開催日      | 全 4 回 令和 6 年 9 月 27 日（金）～11 月 22 日（金）                                                                                                                                                                                                                                                                           |      |       |
| 協力者・協力団体 | 南中山地域包括支援センター                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |      |       |
| ねらい      | 南中山および北中山地域の高齢化が進む中で、高齢者が自宅にこもりがちな状態になり、孤立化が心配されてきている。孤独は認知症を発生させる要因とも言われ、それを防ぐには気軽に集い、笑顔で楽しむ機会が必要である。そこで、高齢者の心身の健康を維持するとともに、地域住民の交流の場を設けることで新たな出会いをつくり、ひいては安心安全な地域へつなげることを目的とする。                                                                                                                               |      |       |
| 概要・成果    | 南中山地域包括支援センターと共催することで、地域の高齢者のニーズを的確に把握し、フレイル予防と介護予防をテーマにして、音楽コンサートと健康マージャン講座を実施した。「オトハトモダチコンサート」は、アイルランド音楽の軽快なリズムに乗って自然に体が動き、そして心もリフレッシュさせることができた。「健康マージャン」は、仙台市介護予防月間のイベントでもあり、知らない方同士に会話が生まれ、笑いが起き、楽しみながら交流することができ、活気にあふれた場となった。「健康マージャン」は楽しいうえに、脳の活性化につながるため、継続してやりたいという要望も多く、自主サークル活動として自立できるよう支援していくこととした。 |      |       |

### 〔令和 6 年度（地区館）事業実績〕

| 事業名            | 事業の主な内容                                                                             | 実施日・期間                           | 回数 | 延参加者 |
|----------------|-------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------|----|------|
| おやこほっとタイム      | リトミックと親子ピクスを開催した。楽しみながら親子が一緒に活動することでこどもの健やかな成長を支援する機会となり、親子のふれあいや子育ての仲間づくりの場となった。   | 6 月 14 日<br>9 月 10 日             | 2  | 22   |
| こどもワンダークラブ     | 地域の小学生を対象に、人と関わる力を育むことを目的として、縄文体験「石のアクセサリづくり」、e スポーツ体験、「ジュニアリーダーと遊ぼう！」の 3 講座を実施した。  | 8 月 3 日<br>11 月 30 日<br>2 月 15 日 | 3  | 61   |
| 楽しみながら SDG s ！ | SDG s への理解を深め、暮らしの中で実践につなげることを目的として、地産地消クッキング、エコ家事・エコ掃除、SDG s のプロジェクト達成を目指すゲームを行った。 | 7 月 24 日<br>8 月 7 日<br>8 月 21 日  | 3  | 45   |

|                              |                                                                                               |                                 |   |     |
|------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------|---|-----|
| ほがらかシニア塾                     | 地域の高齢者を対象に、連続 8 回で交流レクリエーション、宮城発ご当地検定、健康講話、音楽療法と脳トレ、シルバー川柳等様々なジャンルの講座を実施した。                   | 5月17日～<br>1月17日                 | 8 | 398 |
| いずみ中山市民企画講座「書を楽しむ」           | 2 回連続講座で毛筆の書をミニパネルに仕上げた。講座終了後にロビーで展示を行い、市民センター利用者や地域住民に披露し展示スペースの利用促進に繋がった。                   | 11月7日<br>12月5日                  | 2 | 21  |
| 地域防災講座                       | 地域の防災・減災に資するため、第 1 回は一人ひとりの防災意識を高める講座とし、第 2 回では避難所運営に必要な知識と行動を実地型ゲームで学ぶ講座を実施した。               | 5月26日<br>11月16日                 | 2 | 69  |
| いずみ中山ふれあいプロジェクト              | 健康チェック等の「健康まつり」と令和 2 年度事業で作成した地域おさんぽマップを活用した「地域内ウォーキング」連続講座を 2 回実施し、運動習慣継続の確認や健康意識の向上を達成した。   | 5月10日<br>6月5日<br>9月19日<br>9月25日 | 4 | 73  |
| まなびねっと「いずみ中山」交流事業            | 地域の子どもに関わる諸団体が、年 5 回の推進委員会を開催し、「親子で川で遊ぼう！in 広瀬川」「陶芸ものづくり」「門松づくり体験」の 3 講座を実施した。                | 5月11日～<br>3月15日                 | 8 | 134 |
| いずみ中山フェスタ                    | 学習成果の発表や、交流を目的として、町内会、学校、地域諸団体、センター利用サークルが一堂に会し、舞台発表、展示、出店、こども向けイベント等を行った。                    | 10月19日                          | 1 | 850 |
| 地域懇談会                        | 市民センター主催事業および運営、地域諸団体の交流や活動について意見交換と情報交換を行った。ご意見や情報は、今後の事業企画や実施内容に反映することとした。                  | 6月7日<br>2月6日                    | 2 | 24  |
| いずみ中山市民企画会議<br>こころ・からだリフレッシュ | リフレッシュする機会や日常を離れ集中する時間を持つことで、生きがいや地域活性化につながるような内容の講座開催を目的に企画会議を重ね、11月7日と12月5日に「書を楽しむ」講座を実施した。 | 5月23日～<br>12月5日                 | 7 | 20  |

### 〔令和 6 年度（地区館）活動支援・コーディネート等の成果例〕

#### 図書ボランティアサークル「虹」への活動支援

毎月の定例会では利用者の要望、運営方針についてこまめに意見交換を行い、後半にはコーナー模様替えの作業時間を設けて、主体的に関わってもらうよう促している。季節毎の展示を工夫して常にフレッシュな状態を保つことで、利用者の好評を得てボランティアのやる気につながっている。研修会では、宮城ゆかりの作家について学ぶ機会を設け、コーナー展示や利用者への選書案内に役立てることができた。いずみ中山フェスタでは、しおりづくりのイベント準備を支援し、これまで利用が少なかった層にも図書室を知ってもらうよいきっかけとなった。



## IV 資 料



# 1 市民センターの予算

## <歳 出>

〔市民センターにかかる経費〕

単位:千円

|               |              | 令和3年度(決算) | 令和4年度(決算) | 令和5年度(決算) | 令和6年度(決算) | 令和7年度(予算) |
|---------------|--------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 地域社会教育事業費(※)  |              | 615,234   | 628,739   | 598,680   | 622,881   | 672,757   |
| 市民センター<br>施設費 | 運営管理         | 1,437,487 | 1,476,628 | 1,515,411 | 1,495,782 | 1,635,327 |
|               | 施設整備<br>・改築等 | 1,571,724 | 867,607   | 565,262   | 893,651   | 1,733,782 |
| 合 計           |              | 3,624,445 | 2,972,974 | 2,679,353 | 3,012,314 | 4,041,866 |

※地域社会教育事業費 内訳

単位:千円

|                       |                    | 令和3年度(決算) |         | 令和4年度(決算) |         | 令和5年度(決算) |         | 令和6年度(決算) |         | 令和7年度(予算) |         |
|-----------------------|--------------------|-----------|---------|-----------|---------|-----------|---------|-----------|---------|-----------|---------|
|                       |                    | 拠点館       | 地区館     | 拠点館       | 地区館     | 拠点館       | 地区館     | 拠点館       | 地区館     | 拠点館       | 地区館     |
| 各種<br>講座等             | 家庭教育推進             | 72        | 1,926   | 84        | 1,934   | 55        | 1,795   | 34        | 1,545   | 35        | 2,579   |
|                       | 青少年健全育成            | 666       | 2,505   | 739       | 2,487   | 754       | 2,644   | 970       | 2,551   | 933       | 2,281   |
|                       | 成人学習振興             | 409       | 3,027   | 367       | 3,191   | 254       | 3,472   | 387       | 3,163   | 190       | 3,118   |
|                       | 高齢者学習振興            | 369       | 6,464   | 353       | 6,460   | 540       | 6,204   | 525       | 6,433   | 549       | 5,738   |
|                       | 地域社会教育推進           | 1,376     | 5,168   | 1,419     | 6,070   | 2,329     | 6,186   | 2,184     | 6,319   | 2,452     | 6,292   |
|                       | 学習情報提供             | 149       | 0       | 74        | 0       | 132       | 41      | 119       | 43      | 153       | 333     |
|                       | 民間指導者育成            |           | 1,138   |           | 1,311   |           | 1,350   |           | 1,771   |           | 2,301   |
|                       | 学びを支える人材<br>育成     | 1,896     |         | 2,135     |         | 2,354     |         | 2,530     |         | 2,771     |         |
|                       | 若者社会参画型<br>学習推進    | 1,058     |         | 1,342     |         | 1,091     |         | 853       |         | 1,304     |         |
|                       | 住民参画・問題解<br>決型学習推進 | 1,720     |         | 1,903     |         | 1,854     |         | 1,970     |         | 2,105     |         |
|                       | 学びのまち仙台市<br>民カレッジ  | 522       |         | 475       |         | 589       |         | 507       |         | 825       |         |
|                       | 子ども参画型社会<br>創造支援   | 1,324     |         | 1,464     |         | 1,449     |         | 1,267     |         | 1,621     |         |
|                       | 障害者学習講座開<br>設      | 201       |         | 356       |         | 287       |         | 328       |         | 403       |         |
|                       | 市立高等学校開放<br>講座開設   | 199       |         | 195       |         | 160       |         | 158       |         | 200       |         |
| 小 計                   |                    | 9,961     | 20,228  | 10,906    | 21,453  | 11,848    | 21,692  | 11,832    | 21,825  | 13,541    | 22,642  |
| 学習情報提供<br>(システム運営管理等) |                    | 18,183    |         | 17,768    |         | 17,552    |         | 50,756    |         | 10,641    |         |
| その他                   |                    | 14,622    | 552,240 | 14,610    | 564,002 | 12,137    | 535,451 | 12,778    | 525,690 | 13,349    | 612,584 |
| 合 計                   |                    | 42,766    | 572,468 | 43,284    | 585,455 | 41,537    | 557,143 | 75,366    | 547,515 | 37,531    | 635,226 |

## <歳 入>

単位:千円

|           | 令和3年度(決算) | 令和4年度(決算) | 令和5年度(決算) | 令和6年度(決算) | 令和7年度(予算) |
|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 市民センター使用料 | 123,634   | 146,991   | 161,581   | 155,661   | 178,663   |

## 2 令和6年度 市民センター職員数

(令和6年4月1日現在)

 嘱託職員

 内部で兼務

 外部と兼務

### 青葉区

|    |              | 区 役 所 ・ 教 育 委 員 会 |                                   |                       |            |                            |                            |                                 |            |                  |                  | (公財)仙台ひと・まち交流財団 |                                                                                    |            |            |            |            |            |                                 |                  |            |            |  |
|----|--------------|-------------------|-----------------------------------|-----------------------|------------|----------------------------|----------------------------|---------------------------------|------------|------------------|------------------|-----------------|------------------------------------------------------------------------------------|------------|------------|------------|------------|------------|---------------------------------|------------------|------------|------------|--|
|    | 職名<br><br>館名 | セン<br>ター<br>長     | セン<br>ター<br>次<br>長<br>兼<br>係<br>長 | 主<br>幹<br>兼<br>係<br>長 | 係<br><br>長 | 主 査                        |                            | 総<br>括<br>主<br>任<br>・<br>主<br>任 | 主<br><br>事 | 任<br>用<br>職<br>員 | 会<br>計<br>年<br>度 | 合<br><br>計      | (常<br>勤<br>嘱<br>託<br>館<br>長)                                                       | 事業職員       |            |            | 常勤嘱託職員     |            | 非<br>常<br>勤<br>嘱<br>託<br>職<br>員 | 臨<br>時<br>職<br>員 | 合<br><br>計 | 総<br><br>計 |  |
|    |              |                   |                                   |                       |            | 社<br>会<br>教<br>育<br>主<br>事 | 主<br>査<br>・<br>副<br>主<br>幹 |                                 |            |                  |                  |                 |                                                                                    | 係<br><br>長 | 主<br><br>任 | 係<br><br>員 | 主<br><br>任 | 係<br><br>員 |                                 |                  |            |            |  |
| 1  | 青葉区中央        | 1                 |                                   |                       | 1          | 3                          | 1                          | 3                               |            |                  | 2                | 11              | 1                                                                                  |            | 1          | 2          |            | 2          | 1                               | 2                | 9          | 20         |  |
| 2  | 柏 木          |                   |                                   |                       |            |                            |                            |                                 |            |                  |                  |                 | 1                                                                                  |            |            | 2          | 1          | 1          | 2                               |                  | 7          | 7          |  |
| 3  | 北 山          |                   |                                   |                       |            |                            |                            |                                 |            |                  |                  |                 | 1                                                                                  |            |            | 3          |            | 1          | 2                               | 1                | 8          | 8          |  |
| 4  | 福 沢          |                   |                                   |                       |            |                            |                            |                                 |            |                  |                  |                 | 1                                                                                  |            | 1          | 1          |            | 1          | 1                               | 1                | 6          | 6          |  |
| 5  | 旭ヶ丘          |                   |                                   |                       |            |                            |                            |                                 |            |                  |                  |                 | 1                                                                                  |            | 1          | 2          |            | 1          | 2                               | 1                | 8          | 8          |  |
| 6  | 三本松          |                   |                                   |                       |            |                            |                            |                                 |            |                  |                  |                 | 1                                                                                  |            |            | 2          |            | 1          | 1                               | 1                | 6          | 6          |  |
| 7  | 片 平          |                   |                                   |                       |            |                            |                            |                                 |            |                  |                  |                 | 1                                                                                  |            | 1          | 2          |            |            |                                 | 2                | 6          | 6          |  |
| 8  | 水の森          |                   |                                   |                       |            |                            |                            |                                 |            |                  |                  |                 | 1                                                                                  |            |            | 3          |            |            | 1                               | 1                | 6          | 6          |  |
| 9  | 貝ヶ森          |                   |                                   |                       |            |                            |                            |                                 |            |                  |                  |                 | 1                                                                                  |            |            | 1          | 1          |            | 1                               |                  | 4          | 4          |  |
| 10 | 中 山          |                   |                                   |                       |            |                            |                            |                                 |            |                  |                  |                 | 1                                                                                  |            | 1          | 2          |            | 1          | 2                               |                  | 7          | 7          |  |
| 11 | 折 立          |                   |                                   |                       |            |                            |                            |                                 |            |                  |                  |                 | 1                                                                                  |            | 1          | 2          |            | 1          | 1                               |                  | 6          | 6          |  |
| 12 | 木町通          |                   |                                   |                       |            |                            |                            |                                 |            |                  |                  |                 | 1                                                                                  |            |            | 2          |            | 1          | 2                               | 1                | 7          | 7          |  |
| 13 | 広 瀬          |                   |                                   |                       |            |                            |                            |                                 |            |                  |                  |                 |  |            | 1          | 1          |            | 1          |                                 | 1                | 4          | 4          |  |
| 14 | 宮城西          |                   |                                   |                       |            |                            |                            |                                 |            |                  |                  |                 | 1                                                                                  |            | 1          | 2          |            | 1          | 1                               |                  | 6          | 6          |  |
| 15 | 大 沢          |                   |                                   |                       |            |                            |                            |                                 |            |                  |                  |                 | 1                                                                                  |            | 1          | 2          |            | 1          | 1                               |                  | 6          | 6          |  |
| 16 | 落 合          |                   |                                   |                       |            |                            |                            |                                 |            |                  |                  |                 | 1                                                                                  |            | 1          | 2          |            |            | 1                               | 1                | 6          | 6          |  |
| 17 | 吉 成          |                   |                                   |                       |            |                            |                            |                                 |            |                  |                  |                 | 1                                                                                  |            | 1          | 2          |            | 1          | 1                               |                  | 6          | 6          |  |
|    | 小 計          | 1                 | 0                                 | 0                     | 1          | 3                          | 1                          | 3                               | 0          | 2                | 11               | 16              | 0                                                                                  | 11         | 33         | 2          | 14         | 20         | 12                              | 108              | 119        |            |  |

### 宮城野区

|    |        |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |                                                                                     |   |   |    |   |    |   |   |    |    |
|----|--------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|-------------------------------------------------------------------------------------|---|---|----|---|----|---|---|----|----|
| 1  | 生涯学習支援 | 1 | 1 |   | 1 | 4 | 1 | 2 | 2 | 4 | 16 | 1                                                                                   |   |   | 3  |   | 1  | 2 | 1 | 8  | 24 |
| 2  | 宮城野区中央 | 1 |   | 1 |   | 3 |   | 1 |   | 2 | 8  |  | 1 |   | 1  |   | 2  |   | 1 | 5  | 13 |
| 3  | 高砂     |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    | 1                                                                                   |   | 1 | 2  |   |    | 1 | 1 | 6  | 6  |
| 4  | 岩切     |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    | 1                                                                                   |   |   | 2  | 1 | 1  | 1 |   | 6  | 6  |
| 5  | 鶴ヶ谷    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    | 1                                                                                   |   | 1 | 1  |   |    | 2 |   | 6  | 6  |
| 6  | 榴ヶ岡    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    | 1                                                                                   |   | 1 | 2  |   | 1  | 1 | 1 | 7  | 7  |
| 7  | 東部     |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    | 1                                                                                   |   |   | 2  | 1 | 1  | 1 | 1 | 7  | 7  |
| 8  | 幸町     |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    | 1                                                                                   |   | 1 | 2  |   | 1  | 1 |   | 6  | 6  |
| 9  | 田子     |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    | 1                                                                                   |   |   | 3  |   | 1  | 1 |   | 6  | 6  |
| 10 | 福室     |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    | 1                                                                                   |   | 1 | 2  |   | 2  |   | 2 | 8  | 8  |
|    | 小計     | 2 | 1 | 1 | 1 | 7 | 1 | 3 | 2 | 6 | 24 | 9                                                                                   | 1 | 5 | 20 | 2 | 11 | 8 | 9 | 65 | 89 |

### 若林区

|   |       |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |                                                                                     |   |   |    |   |   |   |   |    |    |
|---|-------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|-------------------------------------------------------------------------------------|---|---|----|---|---|---|---|----|----|
| 1 | 若林区中央 | 1 |   |   | 1 | 2 | 1 | 2 |   |   | 7 |  | 1 |   | 2  |   | 2 |   |   | 5  | 12 |
| 2 | 七郷    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   | 1                                                                                   |   | 1 | 2  |   | 1 | 1 |   | 6  | 6  |
| 3 | 荒町    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   | 1                                                                                   |   |   | 2  | 1 | 1 | 1 |   | 6  | 6  |
| 4 | 六郷    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   | 1                                                                                   |   |   | 3  |   | 1 | 1 |   | 6  | 6  |
| 5 | 若林    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   | 1                                                                                   |   |   | 2  | 1 | 1 | 1 |   | 6  | 6  |
| 6 | 沖野    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   | 1                                                                                   |   | 1 | 2  |   | 1 | 1 |   | 6  | 6  |
|   | 小計    | 1 | 0 | 0 | 1 | 2 | 1 | 2 | 0 | 0 | 7 | 5                                                                                   | 1 | 2 | 13 | 2 | 7 | 5 | 0 | 35 | 42 |

太白区

|    |          | 区 役 所 ・ 教 育 委 員 会 |                                   |                       |        |                            |                            |                                 |        |                  |                  | (公財)仙台ひと・まち交流財団 |                                   |        |        |        |        |        |                             |                  |        |        |    |
|----|----------|-------------------|-----------------------------------|-----------------------|--------|----------------------------|----------------------------|---------------------------------|--------|------------------|------------------|-----------------|-----------------------------------|--------|--------|--------|--------|--------|-----------------------------|------------------|--------|--------|----|
|    | 職名<br>館名 | セン<br>ター<br>長     | セン<br>ター<br>次<br>長<br>兼<br>係<br>長 | 主<br>幹<br>兼<br>係<br>長 | 係<br>長 | 主 査                        |                            | 総<br>括<br>主<br>任<br>・<br>主<br>任 | 主<br>事 | 任<br>用<br>職<br>員 | 会<br>計<br>年<br>度 | 合<br>計          | (館<br>長<br>常<br>勤<br>嘱<br>託<br>長) | 事業職員   |        |        | 常勤嘱託職員 |        | 非常<br>勤<br>嘱<br>託<br>職<br>員 | 臨<br>時<br>職<br>員 | 合<br>計 | 総<br>計 |    |
|    |          |                   |                                   |                       |        | 社<br>会<br>教<br>育<br>主<br>事 | 主<br>査<br>・<br>副<br>主<br>幹 |                                 |        |                  |                  |                 |                                   | 係<br>長 | 主<br>任 | 係<br>員 | 主<br>任 | 係<br>員 |                             |                  |        |        |    |
| 1  | 太白区中央    | 1                 |                                   | 1                     |        | 3                          |                            | 2                               | 1      | 1                |                  | 9               | 兼1                                | 1      |        | 1      |        | 2      |                             | 1                |        | 5      | 14 |
| 2  | 生出       |                   |                                   |                       |        |                            |                            |                                 |        |                  |                  |                 | 1                                 |        | 1      | 2      |        | 1      | 2                           |                  | 7      | 7      |    |
| 3  | 中田       |                   |                                   |                       |        |                            |                            |                                 |        |                  |                  |                 | 1                                 |        | 1      | 2      |        | 1      | 1                           |                  | 6      | 6      |    |
| 4  | 西多賀      |                   |                                   |                       |        |                            |                            |                                 |        |                  |                  |                 | 1                                 |        | 1      | 2      |        | 1      | 1                           |                  | 6      | 6      |    |
| 5  | 八本松      |                   |                                   |                       |        |                            |                            |                                 |        |                  |                  |                 | 1                                 |        |        | 2      |        | 1      | 1                           | 1                | 6      | 6      |    |
| 6  | 八木山      |                   |                                   |                       |        |                            |                            |                                 |        |                  |                  |                 | 1                                 |        | 1      | 2      |        | 1      | 1                           |                  | 6      | 6      |    |
| 7  | 山田       |                   |                                   |                       |        |                            |                            |                                 |        |                  |                  |                 | 1                                 |        | 1      | 2      |        | 1      | 1                           |                  | 6      | 6      |    |
| 8  | 茂庭台      |                   |                                   |                       |        |                            |                            |                                 |        |                  |                  |                 | 1                                 |        |        | 3      |        | 1      | 1                           |                  | 6      | 6      |    |
| 9  | 東中田      |                   |                                   |                       |        |                            |                            |                                 |        |                  |                  |                 | 1                                 |        |        | 3      |        | 1      | 1                           |                  | 6      | 6      |    |
| 10 | 柳生       |                   |                                   |                       |        |                            |                            |                                 |        |                  |                  |                 | 1                                 |        | 1      | 2      |        | 1      | 1                           |                  | 6      | 6      |    |
| 11 | 富沢       |                   |                                   |                       |        |                            |                            |                                 |        |                  |                  |                 | 1                                 |        | 1      | 2      |        | 1      | 1                           |                  | 6      | 6      |    |
| 12 | 秋保       |                   |                                   |                       |        |                            |                            |                                 |        |                  |                  |                 | 1                                 |        | 1      | 2      |        | 1      | 1                           | 2                | 8      | 8      |    |
| 13 | 馬場       |                   |                                   |                       |        |                            |                            |                                 |        |                  |                  |                 | 兼1                                |        | 兼1     | 兼2     |        | 兼1     | 兼2                          |                  | 0      | 0      |    |
| 14 | 湯元       |                   |                                   |                       |        |                            |                            |                                 |        |                  |                  |                 | 兼1                                |        | 兼1     | 兼2     |        | 兼1     | 兼2                          |                  | 0      | 0      |    |
|    | 小 計      | 1                 | 0                                 | 1                     | 0      | 3                          | 0                          | 2                               | 1      | 1                |                  | 9               | 11                                | 1      | 8      | 25     | 0      | 9      | 11                          | 9                | 74     | 83     |    |

泉区

|    |      |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |   |   |    |   |    |    |    |    |    |
|----|------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|---|---|----|---|----|----|----|----|----|
| 1  | 泉区中央 | 1 |   |   | 1 | 3 | 1 | 2 |   | 1 | 9 | 1  |   | 1 | 3  |   |    | 2  | 1  | 8  | 17 |
| 2  | 根白石  |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   | 1  |   | 1 | 2  |   | 1  | 1  |    | 6  | 6  |
| 3  | 南光台  |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   | 1  |   | 1 | 3  |   | 1  | 1  |    | 7  | 7  |
| 4  | 黒松   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   | 1  |   |   | 2  |   | 1  | 1  | 2  | 7  | 7  |
| 5  | 将監   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   | 1  |   |   | 3  |   | 1  | 1  | 1  | 7  | 7  |
| 6  | 加茂   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   | 1  |   | 1 | 2  |   |    |    | 2  | 6  | 6  |
| 7  | 高森   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   | 1  |   | 1 | 2  |   | 1  |    | 2  | 7  | 7  |
| 8  | 松陵   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   | 1  |   |   | 1  |   | 1  |    |    | 3  | 3  |
| 9  | 寺岡   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   | 1  |   | 1 | 2  |   | 1  | 1  |    | 6  | 6  |
| 10 | 長命ヶ丘 |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   | 1  |   | 1 | 3  |   |    |    | 3  | 8  | 8  |
| 11 | 松森   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   | 1  |   |   | 3  |   | 1  | 1  |    | 6  | 6  |
| 12 | 桂    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   | 1  |   | 1 | 2  |   | 1  | 1  |    | 6  | 6  |
| 13 | 南中山  |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   | 1  |   |   | 3  |   | 1  | 1  |    | 6  | 6  |
|    | 小 計  | 1 | 0 | 0 | 1 | 3 | 1 | 2 | 0 | 1 | 9 | 13 | 0 | 8 | 31 | 0 | 10 | 10 | 11 | 83 | 92 |

総 計

|  |    | 区 役 所 ・ 教 育 委 員 会 |                                   |                       |        |                            |                            |                                 |        |                  |                  | (公財)仙台ひと・まち交流財団 |                                |        |        |        |        |        |                                 |                  |        |        |
|--|----|-------------------|-----------------------------------|-----------------------|--------|----------------------------|----------------------------|---------------------------------|--------|------------------|------------------|-----------------|--------------------------------|--------|--------|--------|--------|--------|---------------------------------|------------------|--------|--------|
|  | 職名 | セン<br>ター<br>長     | セン<br>ター<br>次<br>長<br>兼<br>係<br>長 | 主<br>幹<br>兼<br>係<br>長 | 係<br>長 | 主 査                        |                            | 総<br>括<br>主<br>任<br>・<br>主<br>任 | 主<br>事 | 任<br>用<br>職<br>員 | 会<br>計<br>年<br>度 | 合<br>計          | ( 館<br>長<br>常<br>勤<br>嘱<br>託 ) | 事業職員   |        |        | 常勤嘱託職員 |        | 非<br>常<br>勤<br>嘱<br>託<br>職<br>員 | 臨<br>時<br>職<br>員 | 合<br>計 | 総<br>計 |
|  |    |                   |                                   |                       |        | 社<br>会<br>教<br>育<br>主<br>事 | 主<br>査<br>・<br>副<br>主<br>幹 |                                 |        |                  |                  |                 |                                | 係<br>長 | 主<br>任 | 係<br>員 | 主<br>任 | 係<br>員 |                                 |                  |        |        |
|  | 計  | 6                 | 1                                 | 2                     | 4      | 18                         | 4                          | 12                              | 3      | 10               | 60               | 54              | 3                              | 34     | 122    | 6      | 51     | 54     | 41                              | 365              | 425    |        |

### 3 令和6年度 主催講座の事業別実施状況

| 区 名                                           |      |       | 青 葉 区 |       |       |       |       |       |       |     |       |       |       |       |       |       |    |
|-----------------------------------------------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|----|
| 館 名                                           |      |       | 青葉区中央 | 柏木    | 北山    | 福沢    | 旭ヶ丘   | 三本松   | 片平    | 水の森 | 貝ヶ森   | 中山    | 折立    | 木町通   | 広瀬    | 宮城西   | 大沢 |
| 事 業                                           |      |       |       |       |       |       |       |       |       |     |       |       |       |       |       |       |    |
| 家 庭 教 育 推 進 事 業                               |      |       |       |       |       |       |       |       |       |     |       |       |       |       |       |       |    |
| (例)<br>子育て講座<br>食育講座<br>子育てサロン<br>おはなし会       | 講座数  | 2     | 0     | 1     | 1     | 0     | 0     | 0     | 1     | 1   | 1     | 1     | 0     | 1     | 0     | 0     |    |
|                                               | 回 数  | 8     | 0     | 3     | 2     | 0     | 0     | 0     | 4     | 1   | 1     | 4     | 0     | 2     | 0     | 0     |    |
|                                               | 参加者数 | 212   | 0     | 87    | 28    | 0     | 0     | 0     | 50    | 44  | 12    | 53    | 0     | 53    | 0     | 0     |    |
|                                               |      |       |       |       |       |       |       |       |       |     |       |       |       |       |       |       |    |
| 青 少 年 健 全 育 成 事 業                             |      |       |       |       |       |       |       |       |       |     |       |       |       |       |       |       |    |
| (例)<br>ジュニアリーダーと遊ぼう<br>インリーダー研修<br>体験講座       | 講座数  | 7     | 1     | 2     | 1     | 2     | 1     | 2     | 1     | 2   | 2     | 4     | 3     | 2     | 3     | 1     |    |
|                                               | 回 数  | 77    | 2     | 4     | 6     | 7     | 4     | 5     | 1     | 6   | 13    | 14    | 20    | 11    | 8     | 4     |    |
|                                               | 参加者数 | 1,497 | 42    | 138   | 332   | 112   | 74    | 88    | 12    | 665 | 128   | 782   | 310   | 1,644 | 224   | 247   |    |
|                                               |      |       |       |       |       |       |       |       |       |     |       |       |       |       |       |       |    |
| 成 人 学 習 振 興 事 業                               |      |       |       |       |       |       |       |       |       |     |       |       |       |       |       |       |    |
| (例)<br>健康講座<br>市民企画講座                         | 講座数  | 3     | 2     | 3     | 2     | 1     | 2     | 1     | 1     | 2   | 1     | 0     | 1     | 1     | 4     | 1     |    |
|                                               | 回 数  | 693   | 13    | 22    | 6     | 6     | 5     | 8     | 7     | 12  | 4     | 0     | 2     | 4     | 22    | 18    |    |
|                                               | 参加者数 | 5,001 | 96    | 293   | 43    | 80    | 56    | 240   | 41    | 50  | 27    | 0     | 28    | 67    | 430   | 189   |    |
|                                               |      |       |       |       |       |       |       |       |       |     |       |       |       |       |       |       |    |
| 高 齢 者 学 習 振 興 事 業                             |      |       |       |       |       |       |       |       |       |     |       |       |       |       |       |       |    |
| (例)<br>老壮大学<br>高齢者の健康講座                       | 講座数  | 1     | 2     | 1     | 1     | 1     | 1     | 2     | 1     | 1   | 1     | 1     | 1     | 1     | 2     | 1     |    |
|                                               | 回 数  | 8     | 21    | 9     | 9     | 9     | 10    | 12    | 9     | 6   | 14    | 8     | 14    | 10    | 10    | 9     |    |
|                                               | 参加者数 | 259   | 717   | 172   | 349   | 429   | 329   | 530   | 463   | 91  | 208   | 230   | 630   | 321   | 315   | 466   |    |
|                                               |      |       |       |       |       |       |       |       |       |     |       |       |       |       |       |       |    |
| 地 域 社 会 教 育 推 進 事 業                           |      |       |       |       |       |       |       |       |       |     |       |       |       |       |       |       |    |
| (例)<br>市民センターまつり<br>事業運営懇話会<br>防犯<br>防災減災関連事業 | 講座数  | 7     | 6     | 3     | 6     | 6     | 7     | 6     | 6     | 2   | 4     | 4     | 5     | 6     | 4     | 8     |    |
|                                               | 回 数  | 32    | 22    | 12    | 22    | 25    | 22    | 14    | 30    | 2   | 8     | 18    | 21    | 11    | 20    | 22    |    |
|                                               | 参加者数 | 2,062 | 2,272 | 999   | 1,559 | 1,486 | 1,046 | 1,497 | 1,621 | 145 | 800   | 4,205 | 1,053 | 4,721 | 3,325 | 1,572 |    |
|                                               |      |       |       |       |       |       |       |       |       |     |       |       |       |       |       |       |    |
| 民 間 指 導 者 育 成 事 業                             |      |       |       |       |       |       |       |       |       |     |       |       |       |       |       |       |    |
| (例)<br>ジュニアリーダー育成支援<br>ボランティア養成               | 講座数  | 2     | 1     | 0     | 0     | 0     | 1     | 2     | 0     | 0   | 1     | 1     | 0     | 1     | 1     | 1     |    |
|                                               | 回 数  | 13    | 7     | 0     | 0     | 0     | 7     | 14    | 0     | 0   | 6     | 21    | 0     | 10    | 11    | 7     |    |
|                                               | 参加者数 | 113   | 35    | 0     | 0     | 0     | 32    | 61    | 0     | 0   | 20    | 180   | 0     | 19    | 55    | 49    |    |
|                                               |      |       |       |       |       |       |       |       |       |     |       |       |       |       |       |       |    |
| 合 計                                           | 講座数  | 22    | 12    | 10    | 11    | 10    | 12    | 13    | 10    | 8   | 10    | 11    | 10    | 12    | 14    | 12    |    |
|                                               | 回 数  | 831   | 65    | 50    | 45    | 47    | 48    | 53    | 51    | 27  | 46    | 65    | 57    | 48    | 71    | 60    |    |
|                                               | 参加者数 | 9,144 | 3,162 | 1,689 | 2,311 | 2,107 | 1,537 | 2,416 | 2,187 | 995 | 1,195 | 5,450 | 2,021 | 6,825 | 4,349 | 2,523 |    |

2館以上の市民センターで共催・連携した講座は、1館にのみ計上しています。

|       |       |        | 宮 城 野 区    |            |       |       |       |       |       |       |       |       |        | 若 林 区     |        |       |       |       |       |        |  |
|-------|-------|--------|------------|------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-----------|--------|-------|-------|-------|-------|--------|--|
| 落合    | 吉成    | 小計     | 生涯学<br>習支援 | 宮城野<br>区中央 | 高砂    | 岩切    | 鶴ヶ谷   | 榴ヶ岡   | 東部    | 幸町    | 田子    | 福室    | 小計     | 若林区<br>中央 | 七郷     | 荒町    | 六郷    | 沖野    | 若林    | 小計     |  |
|       |       |        |            |            |       |       |       |       |       |       |       |       |        |           |        |       |       |       |       |        |  |
| 1     | 1     | 11     | 0          | 1          | 0     | 2     | 1     | 0     | 1     | 1     | 1     | 0     | 7      | 1         | 1      | 0     | 0     | 1     | 1     | 4      |  |
| 5     | 1     | 31     | 0          | 2          | 0     | 24    | 1     | 0     | 4     | 3     | 4     | 0     | 38     | 3         | 5      | 0     | 0     | 3     | 4     | 15     |  |
| 118   | 17    | 674    | 0          | 95         | 0     | 517   | 66    | 0     | 66    | 13    | 107   | 0     | 864    | 68        | 219    | 0     | 0     | 18    | 45    | 350    |  |
|       |       |        |            |            |       |       |       |       |       |       |       |       |        |           |        |       |       |       |       |        |  |
| 2     | 1     | 37     | 2          | 5          | 2     | 2     | 2     | 1     | 2     | 1     | 3     | 2     | 22     | 7         | 2      | 1     | 1     | 4     | 3     | 18     |  |
| 9     | 5     | 196    | 3          | 41         | 7     | 9     | 24    | 4     | 9     | 7     | 17    | 14    | 135    | 63        | 14     | 5     | 5     | 29    | 13    | 129    |  |
| 217   | 102   | 6,614  | 109        | 843        | 169   | 457   | 830   | 111   | 138   | 267   | 740   | 288   | 3,952  | 1,013     | 267    | 150   | 158   | 905   | 431   | 2,924  |  |
|       |       |        |            |            |       |       |       |       |       |       |       |       |        |           |        |       |       |       |       |        |  |
| 2     | 1     | 28     | 12         | 4          | 2     | 0     | 1     | 1     | 3     | 1     | 1     | 1     | 26     | 1         | 0      | 3     | 1     | 0     | 0     | 5      |  |
| 10    | 3     | 835    | 46         | 29         | 14    | 0     | 8     | 4     | 13    | 7     | 4     | 5     | 130    | 4         | 0      | 8     | 4     | 0     | 0     | 16     |  |
| 106   | 20    | 6,767  | 809        | 494        | 323   | 0     | 80    | 49    | 221   | 43    | 63    | 55    | 2,137  | 3         | 0      | 64    | 29    | 0     | 0     | 96     |  |
|       |       |        |            |            |       |       |       |       |       |       |       |       |        |           |        |       |       |       |       |        |  |
| 1     | 2     | 21     | 1          | 1          | 1     | 1     | 1     | 2     | 1     | 1     | 1     | 1     | 11     | 1         | 1      | 1     | 1     | 3     | 1     | 8      |  |
| 10    | 11    | 179    | 23         | 16         | 8     | 9     | 9     | 14    | 9     | 9     | 10    | 9     | 116    | 5         | 10     | 10    | 10    | 15    | 11    | 61     |  |
| 385   | 485   | 6,379  | 12,356     | 852        | 388   | 467   | 316   | 458   | 245   | 238   | 199   | 471   | 15,990 | 158       | 933    | 558   | 479   | 612   | 729   | 3,469  |  |
|       |       |        |            |            |       |       |       |       |       |       |       |       |        |           |        |       |       |       |       |        |  |
| 4     | 6     | 90     | 3          | 10         | 4     | 6     | 4     | 5     | 4     | 7     | 5     | 7     | 55     | 5         | 6      | 7     | 6     | 5     | 6     | 35     |  |
| 17    | 19    | 317    | 20         | 46         | 18    | 17    | 13    | 22    | 14    | 21    | 14    | 19    | 204    | 13        | 19     | 24    | 19    | 16    | 18    | 109    |  |
| 1,093 | 1,826 | 31,282 | 6,635      | 6,882      | 1,821 | 3,449 | 2,425 | 856   | 763   | 958   | 3,697 | 1,188 | 28,674 | 618       | 18,498 | 1,938 | 5,279 | 3,204 | 1,369 | 30,906 |  |
|       |       |        |            |            |       |       |       |       |       |       |       |       |        |           |        |       |       |       |       |        |  |
| 0     | 2     | 13     | 12         | 2          | 1     | 1     | 0     | 2     | 0     | 2     | 1     | 2     | 23     | 2         | 0      | 1     | 1     | 0     | 0     | 4      |  |
| 0     | 12    | 108    | 42         | 14         | 11    | 5     | 0     | 17    | 0     | 18    | 13    | 16    | 136    | 79        | 0      | 7     | 13    | 0     | 0     | 99     |  |
| 0     | 87    | 651    | 970        | 328        | 180   | 34    | 0     | 232   | 0     | 134   | 53    | 110   | 2,041  | 694       | 0      | 23    | 1,253 | 0     | 0     | 1,970  |  |
| 10    | 13    | 200    | 30         | 23         | 10    | 12    | 9     | 11    | 11    | 13    | 12    | 13    | 144    | 17        | 10     | 13    | 10    | 13    | 11    | 74     |  |
| 51    | 51    | 1,666  | 134        | 148        | 58    | 64    | 55    | 61    | 49    | 65    | 62    | 63    | 759    | 167       | 48     | 54    | 51    | 63    | 46    | 429    |  |
| 1,919 | 2,537 | 52,367 | 20,879     | 9,494      | 2,881 | 4,924 | 3,717 | 1,706 | 1,433 | 1,653 | 4,859 | 2,112 | 53,658 | 2,554     | 19,917 | 2,733 | 7,198 | 4,739 | 2,574 | 39,715 |  |

| 区 名                                           |      |       | 太 白 区     |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |    |
|-----------------------------------------------|------|-------|-----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|----|
| 館 名                                           |      |       | 太白区<br>中央 | 生出    | 中田    | 西多賀   | 八本松   | 八木山   | 山田    | 茂庭台   | 東中田   | 柳生    | 富沢    | 秋保     | 小計 |
| 事 業                                           |      |       |           |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |    |
| 家 庭 教 育 推 進 事 業                               |      |       |           |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |    |
| (例)<br>子育て講座<br>食育講座<br>子育てサロン<br>おはなし会       | 講座数  | 1     | 0         | 1     | 1     | 2     | 1     | 0     | 1     | 1     | 2     | 2     | 1     | 13     |    |
|                                               | 回 数  | 3     | 0         | 3     | 2     | 9     | 6     | 0     | 4     | 4     | 6     | 15    | 1     | 53     |    |
|                                               | 参加者数 | 43    | 0         | 41    | 44    | 149   | 37    | 0     | 69    | 216   | 44    | 590   | 31    | 1,264  |    |
| 青 少 年 健 全 育 成 事 業                             |      |       |           |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |    |
| (例)<br>ジュニアリーダーと遊ぼう<br>インリーダー研修<br>体験講座       | 講座数  | 5     | 2         | 2     | 3     | 1     | 2     | 1     | 3     | 1     | 1     | 2     | 1     | 24     |    |
|                                               | 回 数  | 45    | 11        | 6     | 14    | 1     | 7     | 3     | 30    | 10    | 4     | 9     | 5     | 145    |    |
|                                               | 参加者数 | 1,177 | 252       | 343   | 372   | 219   | 218   | 106   | 504   | 78    | 80    | 843   | 134   | 4,326  |    |
| 成 人 学 習 振 興 事 業                               |      |       |           |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |    |
| (例)<br>健康講座<br>市民企画講座                         | 講座数  | 3     | 1         | 0     | 1     | 0     | 1     | 0     | 1     | 3     | 0     | 1     | 2     | 13     |    |
|                                               | 回 数  | 10    | 5         | 0     | 4     | 0     | 17    | 0     | 3     | 18    | 0     | 6     | 6     | 69     |    |
|                                               | 参加者数 | 158   | 136       | 0     | 45    | 0     | 1,022 | 0     | 56    | 176   | 0     | 61    | 86    | 1,740  |    |
| 高 齢 者 学 習 振 興 事 業                             |      |       |           |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |    |
| (例)<br>老壮大学<br>高齢者の健康講座                       | 講座数  | 2     | 1         | 1     | 1     | 1     | 2     | 1     | 1     | 1     | 2     | 1     | 1     | 15     |    |
|                                               | 回 数  | 18    | 9         | 9     | 9     | 9     | 11    | 9     | 9     | 9     | 11    | 7     | 9     | 119    |    |
|                                               | 参加者数 | 840   | 208       | 578   | 394   | 382   | 696   | 485   | 309   | 337   | 603   | 303   | 222   | 5,357  |    |
| 地 域 社 会 教 育 推 進 事 業                           |      |       |           |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |    |
| (例)<br>市民センターまつり<br>事業運営懇話会<br>防犯<br>防災減災関連事業 | 講座数  | 8     | 7         | 7     | 5     | 7     | 6     | 6     | 6     | 6     | 7     | 5     | 6     | 76     |    |
|                                               | 回 数  | 37    | 25        | 19    | 19    | 21    | 22    | 31    | 16    | 12    | 21    | 16    | 26    | 265    |    |
|                                               | 参加者数 | 5,967 | 3,193     | 1,732 | 1,687 | 2,673 | 2,733 | 5,789 | 1,340 | 2,365 | 2,101 | 5,520 | 790   | 35,890 |    |
| 民 間 指 導 者 育 成 事 業                             |      |       |           |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |    |
| (例)<br>ジュニアリーダー育成支援<br>ボランティア養成               | 講座数  | 3     | 0         | 1     | 0     | 1     | 0     | 2     | 1     | 0     | 1     | 1     | 1     | 11     |    |
|                                               | 回 数  | 14    | 0         | 8     | 0     | 8     | 0     | 16    | 12    | 0     | 7     | 9     | 8     | 82     |    |
|                                               | 参加者数 | 140   | 0         | 61    | 0     | 48    | 0     | 883   | 47    | 0     | 98    | 127   | 38    | 1,442  |    |
| 合 計                                           | 講座数  | 22    | 11        | 12    | 11    | 12    | 12    | 10    | 13    | 12    | 13    | 12    | 12    | 152    |    |
|                                               | 回 数  | 127   | 50        | 45    | 48    | 48    | 63    | 59    | 74    | 53    | 49    | 62    | 55    | 733    |    |
|                                               | 参加者数 | 8,325 | 3,789     | 2,755 | 2,542 | 3,471 | 4,706 | 7,263 | 2,325 | 3,172 | 2,926 | 7,444 | 1,301 | 50,019 |    |

2館以上の市民センターで共催・連携した講座は、1館にのみ計上しています。

| 泉 区      |       |       |       |       |       |       |     |       |          |       |       |       |        |         |
|----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-----|-------|----------|-------|-------|-------|--------|---------|
| 泉区<br>中央 | 根白石   | 南光台   | 黒松    | 将監    | 加茂    | 高森    | 松陵  | 寺岡    | 長命<br>ヶ丘 | 松森    | 桂     | 南中山   | 小計     | 總計      |
|          |       |       |       |       |       |       |     |       |          |       |       |       |        |         |
| 1        | 1     | 1     | 0     | 0     | 1     | 1     | 0   | 1     | 1        | 1     | 1     | 1     | 10     | 45      |
| 3        | 5     | 1     | 0     | 0     | 3     | 3     | 0   | 3     | 3        | 3     | 1     | 2     | 27     | 164     |
| 22       | 88    | 40    | 0     | 0     | 33    | 73    | 0   | 73    | 100      | 75    | 57    | 22    | 583    | 3,735   |
|          |       |       |       |       |       |       |     |       |          |       |       |       |        |         |
| 4        | 2     | 1     | 2     | 3     | 1     | 1     | 1   | 2     | 1        | 2     | 2     | 1     | 23     | 124     |
| 28       | 6     | 6     | 4     | 13    | 6     | 5     | 3   | 9     | 1        | 3     | 9     | 3     | 96     | 701     |
| 556      | 259   | 121   | 78    | 252   | 149   | 173   | 59  | 178   | 18       | 120   | 149   | 61    | 2,173  | 19,989  |
|          |       |       |       |       |       |       |     |       |          |       |       |       |        |         |
| 2        | 1     | 3     | 0     | 1     | 3     | 1     | 4   | 2     | 0        | 3     | 0     | 2     | 22     | 94      |
| 18       | 4     | 9     | 0     | 3     | 14    | 3     | 10  | 6     | 0        | 20    | 0     | 5     | 92     | 1,142   |
| 42       | 228   | 197   | 0     | 29    | 371   | 32    | 263 | 122   | 0        | 158   | 0     | 66    | 1,508  | 12,248  |
|          |       |       |       |       |       |       |     |       |          |       |       |       |        |         |
| 1        | 2     | 1     | 2     | 2     | 1     | 1     | 1   | 1     | 2        | 3     | 1     | 1     | 19     | 74      |
| 8        | 14    | 10    | 7     | 10    | 7     | 9     | 6   | 9     | 10       | 21    | 9     | 8     | 128    | 603     |
| 361      | 473   | 661   | 321   | 533   | 383   | 406   | 133 | 495   | 353      | 520   | 434   | 398   | 5,471  | 36,666  |
|          |       |       |       |       |       |       |     |       |          |       |       |       |        |         |
| 14       | 4     | 4     | 7     | 5     | 5     | 8     | 3   | 5     | 6        | 5     | 6     | 6     | 78     | 334     |
| 62       | 9     | 22    | 30    | 32    | 8     | 32    | 9   | 22    | 18       | 23    | 30    | 21    | 318    | 1,213   |
| 2,379    | 1,189 | 1,436 | 1,308 | 1,964 | 1,104 | 980   | 175 | 3,040 | 1,911    | 1,319 | 1,316 | 1,284 | 19,405 | 146,157 |
|          |       |       |       |       |       |       |     |       |          |       |       |       |        |         |
| 2        | 1     | 1     | 0     | 1     | 1     | 0     | 1   | 1     | 1        | 0     | 1     | 1     | 11     | 62      |
| 17       | 12    | 5     | 0     | 7     | 11    | 0     | 6   | 5     | 7        | 0     | 10    | 7     | 87     | 512     |
| 325      | 117   | 10    | 0     | 116   | 61    | 0     | 86  | 109   | 30       | 0     | 30    | 20    | 904    | 7,008   |
|          |       |       |       |       |       |       |     |       |          |       |       |       |        |         |
| 24       | 11    | 11    | 11    | 12    | 12    | 12    | 10  | 12    | 11       | 14    | 11    | 12    | 163    | 733     |
| 136      | 50    | 53    | 41    | 65    | 49    | 52    | 34  | 54    | 39       | 70    | 59    | 46    | 748    | 4,335   |
| 3,685    | 2,354 | 2,465 | 1,707 | 2,894 | 2,101 | 1,664 | 716 | 4,017 | 2,412    | 2,192 | 1,986 | 1,851 | 30,044 | 225,803 |

#### 4 主催事業参加者数推移

青 葉 区

(単位:人)

|       | 令和元年度  | 令和2年度  | 令和3年度  | 令和4年度  | 令和5年度  | 令和6年度  |                                      |
|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------------------------------------|
| 青葉区中央 | 17,153 | 6,893  | 5,854  | 9,061  | 9,184  | 9,144  |                                      |
| 柏 木   | 2,458  | 682    | 843    | 2,249  | 2,708  | 3,162  |                                      |
| 北 山   | 1,685  | 737    | 1,080  | 1,519  | 1,326  | 1,689  |                                      |
| 福 沢   | 3,628  | 1,389  | 1,670  | 2,951  | 2,346  | 2,311  |                                      |
| 旭 ケ 丘 | 4,297  | 444    | 1,066  | 1,439  | 2,494  | 2,107  |                                      |
| 三 本 松 | 1,880  | 916    | 1,009  | 1,131  | 1,579  | 1,537  |                                      |
| 片 平   | 3,198  | 867    | 995    | 1,628  | 2,065  | 2,416  |                                      |
| 水 の 森 | 2,496  | 371    | 257    | 1,755  | 2,038  | 2,187  | 令和2年11月1日～令和3年11月27日<br>大規模修繕工事のため休館 |
| 貝 ケ 森 | 3,630  | 1,329  | 2,327  | 2,260  | 2,307  | 995    | 令和6年1月5日～令和7年3月21日<br>大規模修繕工事のため休館   |
| 中 山   | 2,180  | 383    | 311    | 883    | 1,248  | 1,195  |                                      |
| 折 立   | 3,898  | 1,341  | 2,628  | 5,045  | 5,959  | 5,450  |                                      |
| 木 町 通 | 2,415  | 808    | 1,211  | 1,681  | 2,009  | 2,021  |                                      |
| 広 瀬   | 6,919  | 850    | 950    | 2,128  | 5,976  | 6,825  |                                      |
| 宮 城 西 | 7,183  | 1,231  | 948    | 3,713  | 4,693  | 4,349  |                                      |
| 大 沢   | 3,133  | 995    | 1,369  | 1,313  | 2,111  | 2,523  |                                      |
| 落 合   | 2,638  | 530    | 820    | 2,200  | 1,141  | 1,919  |                                      |
| 吉 成   | 2,919  | 477    | 470    | 1,888  | 2,556  | 2,537  |                                      |
| 計     | 71,710 | 20,243 | 23,808 | 42,844 | 51,740 | 52,367 |                                      |

宮 城 野 区

(単位:人)

|        | 令和元年度  | 令和2年度  | 令和3年度  | 令和4年度  | 令和5年度  | 令和6年度  |                                    |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|------------------------------------|
| 生涯学習支援 | 15,250 | 4,986  | 8,017  | 7,102  | 23,693 | 20,879 |                                    |
| 宮城野区中央 | 7,344  | 5,601  | 6,084  | 8,379  | 9,060  | 9,494  |                                    |
| 高 砂    | 7,159  | 1,045  | 1,604  | 2,636  | 2,972  | 2,881  | 令和7年1月5日～<br>大規模修繕工事のため休館中         |
| 岩 切    | 2,608  | 1,519  | 1,670  | 4,972  | 5,618  | 4,924  |                                    |
| 鶴 ケ 谷  | 3,819  | 1,527  | 1,453  | 2,637  | 3,044  | 3,717  |                                    |
| 榴 ケ 岡  | 2,249  | 529    | 958    | 1,810  | 1,498  | 1,706  |                                    |
| 東 部    | 2,690  | 426    | 793    | 884    | 1,440  | 1,433  |                                    |
| 幸 町    | 482    | 601    | 925    | 1,446  | 2,869  | 1,653  | 令和元年8月1日～令和2年4月17日<br>大規模修繕工事のため休館 |
| 田 子    | 6,254  | 1,479  | 561    | 2,153  | 4,477  | 4,859  |                                    |
| 福 室    | 4,290  | 1,262  | 1,278  | 1,720  | 1,759  | 2,112  |                                    |
| 計      | 52,145 | 18,975 | 23,343 | 33,739 | 56,430 | 53,658 |                                    |

## 若林区

(単位:人)

|       | 令和元年度  | 令和2年度 | 令和3年度  | 令和4年度  | 令和5年度  | 令和6年度  |                                      |
|-------|--------|-------|--------|--------|--------|--------|--------------------------------------|
| 若林区中央 | 6,681  | 1,612 | 4,295  | 5,213  | 4,305  | 2,554  | 令和5年4月1日～令和7年6月30日<br>大規模修繕工事のため一部休館 |
| 七郷    | 14,670 | 732   | 794    | 1,040  | 13,804 | 19,917 |                                      |
| 荒町    | 6,011  | 837   | 1,039  | 936    | 2,481  | 2,733  |                                      |
| 六郷    | 12,589 | 1,110 | 2,019  | 3,604  | 4,804  | 7,198  |                                      |
| 沖野    | 8,706  | 1,599 | 1,763  | 2,348  | 3,998  | 4,739  | 令和3年11月1日～令和4年10月22日<br>大規模修繕工事のため休館 |
| 若林    | 1,086  | 969   | 1,263  | 1,608  | 2,376  | 2,574  | 令和元年7月9日～令和2年4月17日<br>大規模修繕工事のため休館   |
| 計     | 49,743 | 6,859 | 11,173 | 14,749 | 31,768 | 39,715 |                                      |

## 太白区

(単位:人)

|       | 令和元年度   | 令和2年度  | 令和3年度  | 令和4年度  | 令和5年度  | 令和6年度  |                                      |
|-------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------------------------------------|
| 太白区中央 | 32,765  | 3,965  | 4,590  | 3,429  | 5,409  | 8,325  |                                      |
| 生出    | 4,429   | 548    | 772    | 2,900  | 3,630  | 3,789  |                                      |
| 中田    | 16,379  | 1,587  | 1,476  | 3,143  | 3,777  | 2,755  |                                      |
| 西多賀   | 3,749   | 732    | 861    | 2,268  | 2,779  | 2,542  |                                      |
| 八本松   | 2,768   | 512    | 907    | 1,573  | 2,361  | 3,471  |                                      |
| 八木山   | 20,959  | 1,400  | 834    | 13,289 | 4,281  | 4,706  |                                      |
| 山田    | 4,510   | 420    | 2,597  | 2,733  | 6,834  | 7,263  |                                      |
| 茂庭台   | 2,288   | 508    | 922    | 1,477  | 1,963  | 2,325  |                                      |
| 東中田   | 4,612   | 414    | 420    | 2,968  | 2,860  | 3,172  | 令和2年12月14日～令和4年2月19日<br>大規模修繕工事のため休館 |
| 柳生    | 2,517   | 686    | 1,209  | 1,863  | 3,032  | 2,926  |                                      |
| 富沢    | 7,475   | 925    | 2,461  | 5,932  | 6,215  | 7,444  |                                      |
| 秋保    | 2,071   | 447    | 493    | 1,332  | 1,361  | 1,301  |                                      |
| 計     | 104,522 | 12,144 | 17,542 | 42,907 | 44,502 | 50,019 |                                      |

## 泉区

(単位:人)

|      | 令和元年度  | 令和2年度 | 令和3年度  | 令和4年度  | 令和5年度  | 令和6年度  |                                     |
|------|--------|-------|--------|--------|--------|--------|-------------------------------------|
| 泉区中央 | 4,918  | 1,182 | 1,278  | 2,526  | 3,699  | 3,685  |                                     |
| 根白石  | 3,052  | 773   | 946    | 2,176  | 1,463  | 2,354  |                                     |
| 南光台  | 3,622  | 1,716 | 955    | 2,100  | 2,305  | 2,465  |                                     |
| 黒松   | 2,927  | 267   | 746    | 1,504  | 1,973  | 1,707  | 令和6年11月1日～<br>大規模修繕工事のため休館中         |
| 将監   | 4,441  | 391   | 1,038  | 2,156  | 2,382  | 2,894  |                                     |
| 加茂   | 2,497  | 567   | 742    | 1,313  | 2,130  | 2,101  |                                     |
| 高森   | 4,641  | 767   | 955    | 1,669  | 1,496  | 1,664  | 令和4年11月1日～令和5年10月9日<br>大規模修繕工事のため休館 |
| 松陵   | 3,650  | 706   | 1,347  | 1,386  | 2,115  | 716    | 令和5年12月1日～令和7年3月31日<br>大規模修繕工事のため休館 |
| 寺岡   | 2,275  | 682   | 675    | 1,811  | 3,810  | 4,017  |                                     |
| 長命ヶ丘 | 3,752  | 546   | 823    | 1,259  | 2,500  | 2,412  | 令和6年11月5日～<br>大規模修繕工事のため休館中         |
| 松森   | 1,568  | 643   | 1,138  | 1,793  | 2,007  | 2,192  |                                     |
| 桂    | 2,167  | 497   | 566    | 1,563  | 2,008  | 1,986  |                                     |
| 南中山  | 1,916  | 405   | 343    | 379    | 1,796  | 1,851  | 令和3年11月1日～令和4年12月2日<br>大規模修繕工事のため休館 |
| 計    | 41,426 | 9,142 | 11,552 | 21,635 | 29,684 | 30,044 |                                     |

(単位:人)

|    | 令和元年度   | 令和2年度  | 令和3年度  | 令和4年度   | 令和5年度   | 令和6年度   |  |
|----|---------|--------|--------|---------|---------|---------|--|
| 合計 | 319,546 | 67,363 | 87,418 | 155,874 | 214,124 | 225,803 |  |

## 5 市民センター利用者数推移

青 葉 区

(単位:人)

|       | 令和元年度   | 令和2年度   | 令和3年度   | 令和4年度   | 令和5年度   | 令和6年度   |
|-------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 青葉区中央 | 71,794  | 40,529  | 41,843  | 62,856  | 67,483  | 67,780  |
| 柏 木   | 25,360  | 15,105  | 13,363  | 14,928  | 21,089  | 19,970  |
| 北 山   | 26,187  | 11,619  | 11,302  | 16,144  | 17,963  | 20,326  |
| 福 沢   | 41,638  | 22,965  | 25,015  | 33,762  | 37,987  | 37,012  |
| 旭 ケ 丘 | 71,346  | 36,882  | 27,419  | 39,134  | 52,113  | 56,535  |
| 三 本 松 | 23,392  | 14,393  | 15,079  | 15,932  | 17,662  | 19,796  |
| 片 平   | 90,962  | 65,253  | 69,588  | 86,921  | 95,646  | 100,315 |
| 水 の 森 | 69,569  | 30,527  | 16,808  | 77,266  | 82,555  | 84,271  |
| 貝 ケ 森 | 49,116  | 31,842  | 32,441  | 40,453  | 32,930  | 786     |
| 中 山   | 57,393  | 35,044  | 39,951  | 49,713  | 47,864  | 54,759  |
| 折 立   | 49,404  | 28,228  | 28,112  | 30,522  | 31,457  | 33,686  |
| 木 町 通 | 92,797  | 62,629  | 72,816  | 63,936  | 75,325  | 81,564  |
| 広 瀬   | 29,337  | 12,600  | 15,752  | 19,660  | 24,432  | 25,260  |
| 宮 城 西 | 16,075  | 9,670   | 6,447   | 8,065   | 11,747  | 13,237  |
| 大 沢   | 23,704  | 21,002  | 24,733  | 28,536  | 31,133  | 31,266  |
| 落 合   | 29,658  | 15,814  | 15,748  | 19,441  | 22,650  | 24,379  |
| 吉 成   | 46,328  | 26,800  | 28,619  | 36,541  | 42,024  | 44,403  |
| 計     | 814,060 | 480,902 | 485,036 | 643,810 | 712,060 | 715,345 |

宮 城 野 区

(単位:人)

|        | 令和元年度   | 令和2年度   | 令和3年度   | 令和4年度   | 令和5年度   | 令和6年度   |
|--------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 生涯学習支援 | 87,652  | 46,133  | 47,872  | 64,675  | 75,032  | 76,275  |
| 宮城野区中央 | 70,617  | 37,009  | 33,684  | 49,368  | 60,328  | 63,719  |
| 高 砂    | 64,054  | 35,623  | 31,838  | 43,510  | 50,892  | 39,689  |
| 岩 切    | 30,166  | 18,359  | 16,273  | 20,683  | 24,850  | 27,389  |
| 鶴 ケ 谷  | 38,420  | 23,522  | 24,573  | 30,999  | 36,482  | 39,691  |
| 榴 ケ 岡  | 31,301  | 17,807  | 17,327  | 27,598  | 24,810  | 26,482  |
| 東 部    | 42,459  | 29,502  | 34,821  | 38,083  | 37,307  | 40,003  |
| 幸 町    | 16,420  | 34,952  | 36,899  | 45,085  | 44,694  | 44,861  |
| 田 子    | 67,951  | 53,413  | 53,424  | 62,125  | 63,456  | 68,445  |
| 福 室    | 99,232  | 68,990  | 68,185  | 64,719  | 67,433  | 76,923  |
| 計      | 548,272 | 365,310 | 364,896 | 446,845 | 485,284 | 503,477 |

若 林 区

(単位:人)

|       | 令和元年度   | 令和2年度   | 令和3年度   | 令和4年度   | 令和5年度   | 令和6年度   |
|-------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 若林区中央 | 56,962  | 35,555  | 29,385  | 42,415  | 30,969  | 35,058  |
| 七 郷   | 69,186  | 45,534  | 36,506  | 45,674  | 48,900  | 63,230  |
| 荒 町   | 49,743  | 30,033  | 31,238  | 43,624  | 46,348  | 49,496  |
| 六 郷   | 58,105  | 37,625  | 34,511  | 42,847  | 44,865  | 51,720  |
| 沖 野   | 59,469  | 38,332  | 25,456  | 21,026  | 61,398  | 66,378  |
| 若 林   | 15,057  | 23,682  | 30,122  | 44,804  | 53,881  | 49,712  |
| 計     | 308,522 | 210,761 | 187,218 | 240,390 | 286,361 | 315,594 |

太 白 区

(単位:人)

|       | 令和元年度   | 令和2年度   | 令和3年度   | 令和4年度   | 令和5年度   | 令和6年度   |
|-------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 太白区中央 | 72,957  | 37,627  | 28,800  | 43,343  | 51,848  | 60,932  |
| 生 出   | 15,050  | 10,347  | 8,394   | 11,554  | 13,082  | 13,889  |
| 中 田   | 41,644  | 26,748  | 19,333  | 24,931  | 29,027  | 30,582  |
| 西 多 賀 | 31,555  | 21,809  | 24,972  | 31,425  | 30,718  | 33,145  |
| 八 本 松 | 40,708  | 24,534  | 25,895  | 33,714  | 38,170  | 36,137  |
| 八 木 山 | 52,834  | 27,165  | 23,088  | 32,911  | 42,309  | 48,835  |
| 山 田   | 32,873  | 18,359  | 18,745  | 27,695  | 28,183  | 27,700  |
| 茂 庭 台 | 37,765  | 24,664  | 26,212  | 35,317  | 36,818  | 37,662  |
| 東 中 田 | 53,059  | 27,729  | 4,177   | 54,756  | 57,601  | 59,010  |
| 柳 生   | 67,251  | 59,116  | 54,722  | 60,873  | 65,236  | 59,083  |
| 富 沢   | 45,174  | 22,109  | 23,878  | 33,481  | 39,418  | 39,412  |
| 秋 保   | 11,418  | 8,729   | 10,098  | 11,674  | 12,464  | 11,769  |
| 馬 場   | 5,916   | 2,958   | 4,996   | 5,322   | 4,564   | 5,590   |
| 湯 元   | 5,282   | 2,060   | 3,344   | 4,208   | 4,932   | 4,874   |
| 計     | 513,486 | 313,954 | 276,654 | 411,204 | 454,370 | 468,620 |

泉 区

(単位:人)

|         | 令和元年度   | 令和2年度   | 令和3年度   | 令和4年度   | 令和5年度   | 令和6年度   |
|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 泉区中央    | 41,016  | 27,536  | 24,428  | 34,399  | 36,587  | 35,887  |
| 根 白 石   | 22,339  | 14,744  | 15,908  | 20,165  | 21,388  | 22,548  |
| 南 光 台   | 40,777  | 23,662  | 23,427  | 33,696  | 42,401  | 45,551  |
| 黒 松     | 42,635  | 28,332  | 29,608  | 37,931  | 38,364  | 21,379  |
| 将 監     | 29,466  | 18,155  | 18,188  | 30,556  | 35,745  | 36,281  |
| 加 茂     | 45,268  | 27,334  | 27,993  | 35,345  | 33,520  | 32,352  |
| 高 森     | 31,591  | 22,710  | 17,568  | 12,278  | 4,940   | 27,499  |
| 松 陵     | 24,289  | 17,299  | 16,181  | 22,693  | 16,000  | 0       |
| 寺 岡     | 31,105  | 22,434  | 23,647  | 30,718  | 33,101  | 30,660  |
| 長 命 ケ 丘 | 36,202  | 23,104  | 23,394  | 30,224  | 29,904  | 17,610  |
| 松 森     | 27,329  | 15,483  | 16,028  | 23,480  | 24,677  | 24,838  |
| 桂       | 49,162  | 31,610  | 32,228  | 42,203  | 47,401  | 40,047  |
| 南 中 山   | 34,623  | 23,598  | 14,518  | 7,499   | 29,129  | 33,946  |
| 計       | 455,802 | 296,001 | 283,116 | 361,187 | 393,157 | 368,598 |

(単位:人)

|     | 令和元年度     | 令和2年度     | 令和3年度     | 令和4年度     | 令和5年度     | 令和6年度     |
|-----|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 合 計 | 2,640,142 | 1,666,928 | 1,596,920 | 2,103,436 | 2,331,232 | 2,371,634 |

- ◆利用者数には、不特定多数の人が来館する催事の参加者は含まない。
- ◆新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、次の期間は全館とも利用自粛を要請した。  
令和2年4月11日から5月31日まで、令和3年3月27日から5月11日まで

## 6 仙台市市民センター条例・施行規則

### 仙台市市民センター条例

平成二年三月一六日

仙台市条例第八号

(設置)

第一条 市民相互の交流と地域活動の振興に資するとともに、市民の文化の向上及び福祉の増進に寄与するため、社会教育法（昭和二十四年法律第二百七号）第二十四条の規定に基づき、市民センター（以下「センター」という。）を設置する。

2 センターの種類は、次のとおりとする。

- 一 生涯学習支援センター（本市の全域を主たる対象区域としてその事業を行うとともに、他の全てのセンターを統括するセンターをいう。）
- 二 区中央市民センター（その所在する区の区域内を主たる対象区域としてその事業を行うとともに、当該区域内に所在する地区市民センターを支援するセンターをいう。）
- 三 地区市民センター（前二号に掲げるセンター以外のセンターをいう。）

(名称及び位置)

第二条 センターの名称及び位置は、次のとおりとする。

一 生涯学習支援センター

| 名称            | 位置               |
|---------------|------------------|
| 仙台市生涯学習支援センター | 仙台市宮城野区榴岡四丁目1番8号 |

二 区中央市民センター

| 名称              | 位置                          |
|-----------------|-----------------------------|
| 仙台市青葉区中央市民センター  | 仙台市青葉区一番町二丁目1番4号            |
| 仙台市宮城野区中央市民センター | 仙台市宮城野区五輪二丁目12番70号          |
| 仙台市若林区中央市民センター  | 仙台市若林区南小泉一丁目1番1号、保寿院前丁3番地の1 |
| 仙台市太白区中央市民センター  | 仙台市太白区長町五丁目3番2号             |
| 仙台市泉区中央市民センター   | 仙台市泉区市名坂字東裏53番地の1           |

三 地区市民センター

| 名称           | 位置                 |
|--------------|--------------------|
| 仙台市柏木市民センター  | 仙台市青葉区柏木三丁目3番1号    |
| 仙台市北山市民センター  | 仙台市青葉区新坂町8番4号      |
| 仙台市福沢市民センター  | 仙台市青葉区福沢町9番9号      |
| 仙台市旭ヶ丘市民センター | 仙台市青葉区旭ヶ丘三丁目25番15号 |
| 仙台市三本松市民センター | 仙台市青葉区堤町三丁目23番1号   |

|               |                      |
|---------------|----------------------|
| 仙台市片平市民センター   | 仙台市青葉区米ヶ袋一丁目1番35号    |
| 仙台市水の森市民センター  | 仙台市青葉区水の森四丁目1番1号     |
| 仙台市貝ヶ森市民センター  | 仙台市青葉区貝ヶ森一丁目4番6号     |
| 仙台市中山市民センター   | 仙台市青葉区中山三丁目13番1号     |
| 仙台市折立市民センター   | 仙台市青葉区折立三丁目20番1号     |
| 仙台市木町通市民センター  | 仙台市青葉区木町通一丁目7番36号    |
| 仙台市広瀬市民センター   | 仙台市青葉区下愛子字観音堂5番地     |
| 仙台市宮城西市民センター  | 仙台市青葉区熊ヶ根字石積47番地     |
| 仙台市大沢市民センター   | 仙台市青葉区芋沢字要害65番地      |
| 仙台市落合市民センター   | 仙台市青葉区落合二丁目15番15号    |
| 仙台市吉成市民センター   | 仙台市青葉区国見ヶ丘二丁目2番地の1   |
| 仙台市高砂市民センター   | 仙台市宮城野区高砂一丁目24番地の9   |
| 仙台市岩切市民センター   | 仙台市宮城野区岩切字三所南88番地の2  |
| 仙台市鶴ヶ谷市民センター  | 仙台市宮城野区鶴ヶ谷二丁目1番地の7   |
| 仙台市榴ヶ岡市民センター  | 仙台市宮城野区五輪一丁目3番1号     |
| 仙台市東部市民センター   | 仙台市宮城野区平成一丁目3番27号    |
| 仙台市幸町市民センター   | 仙台市宮城野区幸町三丁目13番13号   |
| 仙台市田子市民センター   | 仙台市宮城野区田子二丁目4番25号    |
| 仙台市福室市民センター   | 仙台市宮城野区福室五丁目9番36号    |
| 仙台市七郷市民センター   | 仙台市若林区荒井三丁目7番地の2     |
| 仙台市荒町市民センター   | 仙台市若林区荒町86番地の2       |
| 仙台市六郷市民センター   | 仙台市若林区今泉一丁目3番19号     |
| 仙台市若林市民センター   | 仙台市若林区若林三丁目15番20号    |
| 仙台市沖野市民センター   | 仙台市若林区沖野七丁目34番43号    |
| 仙台市生出市民センター   | 仙台市太白区茂庭二丁目8番地の1     |
| 仙台市中田市民センター   | 仙台市太白区中田四丁目1番5号      |
| 仙台市西多賀市民センター  | 仙台市太白区西多賀三丁目6番8号     |
| 仙台市八本松市民センター  | 仙台市太白区八本松二丁目4番20号    |
| 仙台市八木山市民センター  | 仙台市太白区八木山本町一丁目43番地   |
| 仙台市山田市民センター   | 仙台市太白区山田北前町13番1号     |
| 仙台市茂庭台市民センター  | 仙台市太白区茂庭台四丁目1番10号    |
| 仙台市東中田市民センター  | 仙台市太白区四郎丸字吹上51番地     |
| 仙台市柳生市民センター   | 仙台市太白区柳生七丁目20番地の7    |
| 仙台市富沢市民センター   | 仙台市太白区富沢南一丁目18番地の10  |
| 仙台市秋保市民センター   | 仙台市太白区秋保町長袋字大原44番地の1 |
| 仙台市馬場市民センター   | 仙台市太白区秋保町馬場字竹林45番地の1 |
| 仙台市湯元市民センター   | 仙台市太白区秋保町湯向2番地の20    |
| 仙台市根白石市民センター  | 仙台市泉区根白石字杉下前24番地     |
| 仙台市南光台市民センター  | 仙台市泉区南光台七丁目1番30号     |
| 仙台市黒松市民センター   | 仙台市泉区黒松一丁目33番40号     |
| 仙台市将監市民センター   | 仙台市泉区将監八丁目1番18号      |
| 仙台市加茂市民センター   | 仙台市泉区加茂四丁目2番地        |
| 仙台市高森市民センター   | 仙台市泉区高森六丁目1番地の2      |
| 仙台市松陵市民センター   | 仙台市泉区松陵五丁目20番地の2     |
| 仙台市寺岡市民センター   | 仙台市泉区寺岡二丁目14番地の4     |
| 仙台市長命ヶ丘市民センター | 仙台市泉区長命ヶ丘二丁目14番地の15  |
| 仙台市松森市民センター   | 仙台市泉区松森字城前9番地の2      |
| 仙台市桂市民センター    | 仙台市泉区桂三丁目19番地の1      |
| 仙台市南中山市民センター  | 仙台市泉区南中山二丁目24番地の12   |

(使用の許可)

第三条 センターを使用しようとする者は、あらかじめ教育委

員会の許可を受けなければならない。

2 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当するときは、前項の許可をしないことができる。

- 一 公の秩序を乱すおそれがあるとき
- 二 センターの管理上支障を及ぼすおそれがあるとき
- 三 前二号に掲げるもののほか、教育委員会が不適当と認めるとき

(使用料)

第四条 センターの使用料は、別表に定めるとおりとする。

2 使用料は、前条第一項の許可の際、納入しなければならない。ただし、市長が必要と認めるときは、使用料を別に定める納期限までに納入させることができる。

(使用料の額の特例)

第四条の二 市長は、前条第二項ただし書の規定により使用料を別に定める納期限までに納入させる場合において、当該納期限の日以前に、第三条第一項の許可を受けた者（以下「使用者」という。）につき次の各号のいずれかに該当すると認めるとき（使用料が既納の場合を除く。）は、前条第一項の規定にかかわらず、同項に規定する使用料の額の範囲内で使用料の額を定めることができる。

- 一 天災その他自己の責めによらない事由によりセンターを使用できないとき
- 二 市長が別に定める期間内にセンターの使用の取りやめを申し出たとき

(使用料の返還)

第五条 既納の使用料は、返還しない。ただし、使用者につき前条各号のいずれかに該当すると市長が認めるときは、その全部又は一部を返還することができる。

(使用料の減免)

第六条 市長は、特別の事由があると認めるときは、使用料を減免することができる。

(目的外使用の禁止)

第七条 使用者は、許可を受けた目的以外にセンターを使用し

てはならない。

(使用権の譲渡等の禁止)

第八条 使用者は、使用の権利を譲渡し、又は転貸してはならない。

(使用許可の取消し等)

第九条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当するときは、第三条第一項の許可を取り消し、又はセンターの使用を制限し、若しくは停止することができる。

一 使用者がこの条例又は使用の許可の際に付された条件に違反したとき

二 第三条第二項各号のいずれかに該当することとなったとき

(指定管理者)

第十条 教育委員会は、センターの管理運営上必要と認めるときは、地方自治法（昭和二十二年法律第六十七号）第二百四十四条の二第三項に規定する指定管理者（以下「指定管理者」という。）にセンターの管理を行わせることができる。

(指定管理者が行う業務の範囲)

第十一条 前条の規定により指定管理者にセンターの管理を行わせる場合に当該指定管理者が行う業務は、次に掲げる業務とする。

- 一 第三条第一項の許可に関する業務
- 二 センターの事業として教育委員会がセンターごとに定める事業に関する業務
- 三 センターの維持管理に関する業務
- 四 前三号に掲げるもののほか、教育委員会が必要と認める業務

2 前項の場合における第三条及び第九条の規定の適用については、これらの規定中「教育委員会」とあるのは、「指定管理者」とする。

(指定管理者が行う管理の基準)

第十二条 指定管理者は、この条例及びこの条例に基づく規則の定めるところに従い、適正にセンターの管理を行わなければならない。

(審議会)

第十三条 社会教育法第二十九条第一項の規定に基づき、本市が設置する全ての市民センターに共通の公民館運営審議会として、仙台市公民館運営審議会（以下「審議会」という。）を設置する。

2 審議会の委員の委嘱の基準は、社会教育委員及び公民館運営審議会の委員の委嘱の基準を条例で定めるに当たって参酌すべき基準を定める省令（平成二十三年文部科学省令第四十二号）第二条に規定する基準とする。

3 審議会の委員の定数は、十七人以内とする。

4 審議会の委員の任期は、二年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

5 前三項に定めるもののほか、審議会に関し必要な事項は、教育委員会が定める。

(委任)

第十四条 この条例の施行に関し必要な事項は、市長又は教育委員会が定める。

附則省略

| 使用区分            |            | 金額     |        |
|-----------------|------------|--------|--------|
| 仙台市生涯学習支援センター   | 会議室        | 一時間につき | 620円   |
|                 | 第1セミナー室(A) | 一時間につき | 620円   |
|                 | 第1セミナー室(B) | 一時間につき | 620円   |
|                 | 第1セミナー室(C) | 一時間につき | 620円   |
|                 | 第2セミナー室    | 一時間につき | 930円   |
|                 | ミーティング室    | 一時間につき | 390円   |
|                 | 和室         | 一時間につき | 790円   |
|                 | 第1音楽室      | 一時間につき | 1,000円 |
|                 | 第2音楽室      | 一時間につき | 1,000円 |
|                 | 創作室(1)     | 一時間につき | 790円   |
|                 | 創作室(2)     | 一時間につき | 790円   |
|                 | トレーニング室    | 一時間につき | 790円   |
|                 | 体育館        | 午前     | 2,500円 |
|                 |            | 午後     | 3,000円 |
|                 |            | 夜間     | 3,100円 |
| 仙台市青葉区中央市民センター  | 第1会議室      | 一時間につき | 790円   |
|                 | 第2会議室      | 一時間につき | 790円   |
|                 | 第3会議室      | 一時間につき | 620円   |
|                 | 第4会議室      | 一時間につき | 790円   |
|                 | 第5会議室      | 一時間につき | 620円   |
|                 | 和室         | 一時間につき | 790円   |
|                 | 調理実習室      | 一時間につき | 930円   |
|                 | 音楽室        | 一時間につき | 930円   |
|                 | 小ホール(1)    | 一時間につき | 930円   |
|                 | 小ホール(2)    | 一時間につき | 790円   |
|                 | ホール        | 午前     | 2,500円 |
|                 |            | 午後     | 3,000円 |
|                 |            | 夜間     | 3,100円 |
| 仙台市宮城野区中央市民センター | 第1会議室      | 一時間につき | 930円   |
|                 | 第2会議室      | 一時間につき | 620円   |
|                 | 第3会議室      | 一時間につき | 930円   |
|                 | 第4会議室      | 一時間につき | 620円   |
|                 | 和室(1)      | 一時間につき | 930円   |
|                 | 和室(2)      | 一時間につき | 620円   |
|                 | 調理実習室      | 一時間につき | 930円   |
|                 | 音楽室        | 一時間につき | 930円   |
|                 | 創作室        | 一時間につき | 930円   |
|                 | 体育館        | 午前     | 2,500円 |
|                 |            | 午後     | 3,000円 |
|                 |            | 夜間     | 3,100円 |

別表（第四条関係）

一 専用使用する場合

|                |          |        |        |
|----------------|----------|--------|--------|
| 仙台市若林区中央市民センター | 第1会議室    | 一時間につき | 620円   |
|                | 第2会議室    | 一時間につき | 620円   |
|                | 第3会議室    | 一時間につき | 930円   |
|                | 第4会議室    | 一時間につき | 390円   |
|                | セミナー室(A) | 一時間につき | 620円   |
|                | セミナー室(B) | 一時間につき | 620円   |
|                | 和室(1)    | 一時間につき | 390円   |
|                | 和室(2)    | 一時間につき | 390円   |
|                | 和室(3)    | 一時間につき | 390円   |
|                | 和室(4)    | 一時間につき | 390円   |
|                | 調理実習室    | 一時間につき | 930円   |
|                | 創作室      | 一時間につき | 620円   |
|                | ホール      | 午前     | 2,500円 |
|                |          | 午後     | 3,000円 |
|                |          | 夜間     | 3,100円 |
| 仙台市太白区中央市民センター | 大会議室     | 一時間につき | 930円   |
|                | 中会議室     | 一時間につき | 790円   |
|                | 第1小会議室   | 一時間につき | 620円   |
|                | 第2小会議室   | 一時間につき | 620円   |
|                | 第3小会議室   | 一時間につき | 620円   |
|                | 和室(大)    | 一時間につき | 930円   |
|                | 和室(小)    | 一時間につき | 620円   |
|                | 調理実習室    | 一時間につき | 930円   |
|                | 音楽室      | 一時間につき | 930円   |
|                | 創作室      | 一時間につき | 790円   |
|                | 体育館      | 午前     | 2,500円 |
|                |          | 午後     | 3,000円 |
|                |          | 夜間     | 3,100円 |
| 仙台市泉区中央市民センター  | 第1会議室    | 一時間につき | 930円   |
|                | 第2会議室    | 一時間につき | 390円   |
|                | 第3会議室    | 一時間につき | 390円   |
|                | 研修室      | 一時間につき | 790円   |
|                | 和室(1)    | 一時間につき | 790円   |
|                | 和室(2)    | 一時間につき | 620円   |
|                | 調理実習室    | 一時間につき | 930円   |
|                | 音楽室      | 一時間につき | 730円   |
|                | 創作室      | 一時間につき | 790円   |
|                | ホール      | 午前     | 2,500円 |
|                |          | 午後     | 3,000円 |
|                |          | 夜間     | 3,100円 |
| 仙台市柏木市民センター    | 会議室      | 一時間につき | 930円   |
|                | 和室(1)    | 一時間につき | 390円   |
|                | 和室(2)    | 一時間につき | 390円   |
|                | ホール      | 午前     | 2,500円 |
|                |          | 午後     | 3,000円 |
|                |          | 夜間     | 3,100円 |

|              |           |        |        |
|--------------|-----------|--------|--------|
| 仙台市北山市民センター  | 第1会議室     | 一時間につき | 930円   |
|              | 第2会議室     | 一時間につき | 390円   |
|              | 第3会議室     | 一時間につき | 930円   |
|              | 和室(1)     | 一時間につき | 930円   |
|              | 和室(2)     | 一時間につき | 390円   |
|              | 和室(3)     | 一時間につき | 620円   |
|              | 和室(4)     | 一時間につき | 620円   |
|              | 調理実習室     | 一時間につき | 730円   |
|              | トレーニング室   | 一時間につき | 730円   |
|              |           |        |        |
| 仙台市福沢市民センター  | 第1会議室     | 一時間につき | 620円   |
|              | 第2会議室     | 一時間につき | 930円   |
|              | 第3会議室     | 一時間につき | 790円   |
|              | 和室(1)     | 一時間につき | 930円   |
|              | 和室(2)     | 一時間につき | 390円   |
|              | 和室(3)     | 一時間につき | 390円   |
|              | 視聴覚室      | 一時間につき | 730円   |
|              | 調理実習室     | 一時間につき | 730円   |
|              | 体育館       | 午前     | 2,500円 |
|              |           | 午後     | 3,000円 |
|              |           | 夜間     | 3,100円 |
| 仙台市旭ヶ丘市民センター | 第1会議室     | 一時間につき | 1000円  |
|              | 第2会議室     | 一時間につき | 790円   |
|              | 第3会議室     | 一時間につき | 790円   |
|              | 展示ホール(1)  | 一時間につき | 930円   |
|              | 展示ホール(2)  | 一時間につき | 730円   |
|              | 小ホール      | 一時間につき | 790円   |
|              | ホール       | 午前     | 2,500円 |
|              |           | 午後     | 3,000円 |
|              |           | 夜間     | 3,100円 |
|              |           |        |        |
| 仙台市三本松市民センター | 会議室       | 一時間につき | 620円   |
|              | 会議室兼調理実習室 | 一時間につき | 930円   |
|              | 和室(1)     | 一時間につき | 620円   |
|              | 和室(2)     | 一時間につき | 620円   |
|              | 体育館       | 午前     | 2,500円 |
|              |           | 午後     | 3,000円 |
|              |           | 夜間     | 3,100円 |
| 仙台市片平市民センター  | 第1会議室     | 一時間につき | 790円   |
|              | 第2会議室     | 一時間につき | 620円   |
|              | 会議室兼調理実習室 | 一時間につき | 620円   |
|              | 和室(1)     | 一時間につき | 790円   |
|              | 和室(2)     | 一時間につき | 620円   |
|              | 和室(3)     | 一時間につき | 620円   |
|              | 体育館       | 午前     | 2,500円 |
|              |           | 午後     | 3,000円 |
|              |           | 夜間     | 3,100円 |
|              |           |        |        |
| 仙台市水の森市民センター | 会議室       | 一時間につき | 790円   |
|              | 会議室兼調理実習室 | 一時間につき | 790円   |
|              | 和室(1)     | 一時間につき | 790円   |
|              | 和室(2)     | 一時間につき | 620円   |
|              | 和室(3)     | 一時間につき | 620円   |
|              | 体育館       | 午前     | 2,500円 |
|              |           | 午後     | 3,000円 |
|              |           | 夜間     | 3,100円 |

|        |        |           |        |        |
|--------|--------|-----------|--------|--------|
| 市民センター | 仙台市貝ヶ森 | 会議室       | 一時間につき | 930円   |
|        |        | 会議室兼調理実習室 | 一時間につき | 790円   |
|        |        | 和室(1)     | 一時間につき | 930円   |
|        |        | 和室(2)     | 一時間につき | 620円   |
|        |        | ホール       | 午前     | 2,500円 |
|        |        |           | 午後     | 3,000円 |
|        |        |           | 夜間     | 3,100円 |
| 市民センター | 仙台市中山  | 会議室       | 一時間につき | 790円   |
|        |        | 会議室兼調理実習室 | 一時間につき | 790円   |
|        |        | 和室(1)     | 一時間につき | 930円   |
|        |        | 和室(2)     | 一時間につき | 620円   |
|        |        | ホール       | 午前     | 2,500円 |
|        |        |           | 午後     | 3,000円 |
|        |        |           | 夜間     | 3,100円 |
| 市民センター | 仙台市折立  | 会議室       | 一時間につき | 930円   |
|        |        | 会議室兼調理実習室 | 一時間につき | 790円   |
|        |        | 和室(1)     | 一時間につき | 930円   |
|        |        | 和室(2)     | 一時間につき | 390円   |
|        |        | ホール       | 午前     | 2,500円 |
|        |        |           | 午後     | 3,000円 |
|        |        |           | 夜間     | 3,100円 |
| 市民センター | 仙台市木町通 | 第1会議室     | 一時間につき | 930円   |
|        |        | 第2会議室     | 一時間につき | 390円   |
|        |        | 和室(1)     | 一時間につき | 930円   |
|        |        | 和室(2)     | 一時間につき | 390円   |
|        |        | 調理実習室     | 一時間につき | 1000円  |
|        |        | ホール       | 午前     | 2,500円 |
|        |        |           | 午後     | 3,000円 |
| 夜間     | 3,100円 |           |        |        |
| 市民センター | 仙台市広瀬  | 会議室       | 一時間につき | 620円   |
|        |        | セミナー室(A)  | 一時間につき | 620円   |
|        |        | セミナー室(B)  | 一時間につき | 620円   |
|        |        | 和室(1)     | 一時間につき | 620円   |
|        |        | 和室(2)     | 一時間につき | 390円   |
|        |        | 創作室       | 一時間につき | 620円   |
| 市民センター | 仙台市宮城西 | 第1会議室     | 一時間につき | 620円   |
|        |        | 第2会議室     | 一時間につき | 620円   |
|        |        | 和室(1)     | 一時間につき | 620円   |
|        |        | 和室(2)     | 一時間につき | 390円   |
|        |        | 調理実習室     | 一時間につき | 730円   |
|        |        | ホール       | 午前     | 2,500円 |
|        |        |           | 午後     | 3,000円 |
| 夜間     | 3,100円 |           |        |        |
| 市民センター | 仙台市大沢  | 会議室兼調理実習室 | 一時間につき | 790円   |
|        |        | 和室(1)     | 一時間につき | 790円   |
|        |        | 和室(2)     | 一時間につき | 390円   |
|        |        | 体育館       | 午前     | 2,500円 |
|        |        |           | 午後     | 3,000円 |
|        |        |           | 夜間     | 3,100円 |

|        |              |              |             |        |
|--------|--------------|--------------|-------------|--------|
| 市民センター | 仙台市落合        | 会議室兼調理実習室    | 一時間につき      | 930円   |
|        |              | 和室(1)        | 一時間につき      | 620円   |
|        |              | 和室(2)        | 一時間につき      | 620円   |
|        |              | ホール          | 午前          | 2,500円 |
| 午後     | 3,000円       |              |             |        |
| 夜間     | 3,100円       |              |             |        |
| 市民センター | 仙台市吉成        | 会議室          | 一時間につき      | 930円   |
|        |              | 会議室兼調理実習室    | 一時間につき      | 620円   |
|        |              | 和室           | 一時間につき      | 620円   |
|        |              | ホール          | 午前          | 2,500円 |
| 午後     | 3,000円       |              |             |        |
| 夜間     | 3,100円       |              |             |        |
|        | 仙台市高砂市民センター  | 第1会議室        | 一時間につき      | 620円   |
|        |              | 第2会議室        | 一時間につき      | 620円   |
|        |              | 和室(1)        | 一時間につき      | 790円   |
|        |              | 和室(2)        | 一時間につき      | 390円   |
|        |              | 調理実習室        | 一時間につき      | 930円   |
|        |              | ホール          | 午前          | 2,500円 |
|        |              |              | 午後          | 3,000円 |
|        |              |              | 夜間          | 3,100円 |
|        | 仙台市岩切市民センター  | 講義室          | 一時間につき      | 390円   |
|        |              | 第1研修室        | 一時間につき      | 790円   |
|        |              | 第2研修室        | 一時間につき      | 790円   |
|        |              | 和室(1)        | 一時間につき      | 620円   |
|        |              | 和室(2)        | 一時間につき      | 620円   |
|        |              | 視聴覚室         | 一時間につき      | 730円   |
|        |              | 調理実習室        | 一時間につき      | 930円   |
|        |              | 創作室          | 一時間につき      | 390円   |
|        |              | 体育館          | 午前          | 2,500円 |
|        |              |              | 午後          | 3,000円 |
|        |              |              | 夜間          | 3,100円 |
|        |              | I            | 仙台市鶴ヶ谷市民センタ | 第1会議室  |
| 第2会議室  | 一時間につき       |              |             | 620円   |
| 第3会議室  | 一時間につき       |              |             | 620円   |
| 和室     | 一時間につき       |              |             | 620円   |
|        |              | 調理実習室        | 一時間につき      | 930円   |
|        |              | ホール          | 午前          | 2,500円 |
|        |              |              | 午後          | 3,000円 |
|        |              |              | 夜間          | 3,100円 |
|        | 仙台市榴ヶ岡市民センター | ミーティングルーム(1) | 一時間につき      | 930円   |
|        |              | ミーティングルーム(2) | 一時間につき      | 620円   |
|        |              | 和室(1)        | 一時間につき      | 390円   |
|        |              | 和室(2)        | 一時間につき      | 390円   |
|        |              | 体育館          | 午前          | 2,500円 |
|        |              |              | 午後          | 3,000円 |
|        |              |              | 夜間          | 3,100円 |

|             |           |        |        |
|-------------|-----------|--------|--------|
| 仙台市東部市民センター | 会議室       | 一時間につき | 620円   |
|             | 和室(1)     | 一時間につき | 390円   |
|             | 和室(2)     | 一時間につき | 390円   |
|             | 和室(3)     | 一時間につき | 790円   |
|             | 調理実習室     | 一時間につき | 730円   |
|             | 体育館       | 午前     | 2,500円 |
|             |           | 午後     | 3,000円 |
|             |           | 夜間     | 3,100円 |
| 仙台市幸町市民センター | 会議室       | 一時間につき | 790円   |
|             | 会議室兼調理実習室 | 一時間につき | 790円   |
|             | 和室(1)     | 一時間につき | 930円   |
|             | 和室(2)     | 一時間につき | 620円   |
|             | ホール       | 午前     | 2,500円 |
|             |           | 午後     | 3,000円 |
|             |           | 夜間     | 3,100円 |
| 仙台市田子市民センター | 第1会議室     | 一時間につき | 930円   |
|             | 第2会議室     | 一時間につき | 390円   |
|             | 和室(1)     | 一時間につき | 930円   |
|             | 和室(2)     | 一時間につき | 620円   |
|             | 調理実習室     | 一時間につき | 1000円  |
|             | ホール       | 午前     | 2,500円 |
|             |           | 午後     | 3,000円 |
|             |           | 夜間     | 3,100円 |
| 仙台市福室市民センター | 第1会議室     | 一時間につき | 930円   |
|             | 第2会議室     | 一時間につき | 620円   |
|             | 和室(1)     | 一時間につき | 930円   |
|             | 和室(2)     | 一時間につき | 620円   |
|             | 調理実習室     | 一時間につき | 930円   |
|             | ホール       | 午前     | 2,500円 |
|             |           | 午後     | 3,000円 |
|             |           | 夜間     | 3,100円 |
| 仙台市七郷市民センター | 会議室       | 一時間につき | 390円   |
|             | 第1研修室     | 一時間につき | 790円   |
|             | 第2研修室     | 一時間につき | 790円   |
|             | 和室(1)     | 一時間につき | 390円   |
|             | 和室(2)     | 一時間につき | 390円   |
|             | 和室(3)     | 一時間につき | 390円   |
|             | 視聴覚室      | 一時間につき | 930円   |
|             | 調理実習室     | 一時間につき | 930円   |
|             | 創作室       | 一時間につき | 620円   |
|             | 体育館       | 午前     | 2,500円 |
|             |           | 午後     | 3,000円 |
|             |           | 夜間     | 3,100円 |
| 仙台市荒町市民センター | 第1会議室     | 一時間につき | 390円   |
|             | 第2会議室     | 一時間につき | 390円   |
|             | 第3会議室     | 一時間につき | 930円   |
|             | 和室(1)     | 一時間につき | 930円   |
|             | 和室(2)     | 一時間につき | 390円   |
|             | 調理実習室     | 一時間につき | 730円   |
|             | ホール       | 午前     | 2,500円 |
|             |           | 午後     | 3,000円 |
|             |           | 夜間     | 3,100円 |

|              |           |        |        |
|--------------|-----------|--------|--------|
| 仙台市六郷市民センター  | 第1会議室     | 一時間につき | 620円   |
|              | 第2会議室     | 一時間につき | 390円   |
|              | 第3会議室     | 一時間につき | 390円   |
|              | 和室(1)     | 一時間につき | 930円   |
|              | 和室(2)     | 一時間につき | 390円   |
|              | 和室(3)     | 一時間につき | 390円   |
|              | 調理実習室     | 一時間につき | 730円   |
| 仙台市若林市民センター  | 体育館       | 午前     | 2,500円 |
|              |           | 午後     | 3,000円 |
|              |           | 夜間     | 3,100円 |
|              | 会議室       | 一時間につき | 930円   |
|              | 会議室兼調理実習室 | 一時間につき | 790円   |
|              | 和室(1)     | 一時間につき | 930円   |
|              | 和室(2)     | 一時間につき | 620円   |
| 仙台市沖野市民センター  | ホール       | 午前     | 2,500円 |
|              |           | 午後     | 3,000円 |
|              |           | 夜間     | 3,100円 |
|              | 会議室       | 一時間につき | 790円   |
|              | 会議室兼調理実習室 | 一時間につき | 790円   |
|              | 和室(1)     | 一時間につき | 930円   |
|              | 和室(2)     | 一時間につき | 390円   |
| 仙台市生田市民センター  | ホール       | 午前     | 2,500円 |
|              |           | 午後     | 3,000円 |
|              |           | 夜間     | 3,100円 |
|              | 第1講義室     | 一時間につき | 620円   |
|              | 第2講義室     | 一時間につき | 390円   |
|              | 和室        | 一時間につき | 620円   |
|              | 調理実習室     | 一時間につき | 730円   |
| 仙台市中田市民センター  | 体育館       | 午前     | 2,500円 |
|              |           | 午後     | 3,000円 |
|              |           | 夜間     | 3,100円 |
|              | 講義室       | 一時間につき | 620円   |
|              | 第1研修室     | 一時間につき | 790円   |
|              | 第2研修室     | 一時間につき | 790円   |
|              | 和室(1)     | 一時間につき | 620円   |
| 仙台市西多賀市民センター | 和室(2)     | 一時間につき | 620円   |
|              | 視聴覚室      | 一時間につき | 730円   |
|              | 調理実習室     | 一時間につき | 930円   |
|              | 体育館       | 午前     | 2,500円 |
|              |           | 午後     | 3,000円 |
|              |           | 夜間     | 3,100円 |
|              | 第1会議室     | 一時間につき | 390円   |
| 仙台市西多賀市民センター | 第2会議室     | 一時間につき | 390円   |
|              | 第3会議室     | 一時間につき | 790円   |
|              | 会議室兼調理実習室 | 一時間につき | 790円   |
|              | 和室        | 一時間につき | 390円   |
|              | ホール       | 午前     | 2,500円 |
|              |           | 午後     | 3,000円 |
|              |           | 夜間     | 3,100円 |

|                                                          |           |        |        |
|----------------------------------------------------------|-----------|--------|--------|
| 仙<br>台<br>市<br>八<br>本<br>松<br>市<br>民<br>セ<br>ン<br>タ<br>ー | 会議室       | 一時間につき | 390円   |
|                                                          | 会議室兼調理実習室 | 一時間につき | 930円   |
|                                                          | 和室(1)     | 一時間につき | 620円   |
|                                                          | 和室(2)     | 一時間につき | 930円   |
|                                                          | 体育館       | 午前     | 2,500円 |
|                                                          |           | 午後     | 3,000円 |
|                                                          |           | 夜間     | 3,100円 |
|                                                          |           |        |        |
| 仙<br>台<br>市<br>八<br>木<br>山<br>市<br>民<br>セ<br>ン<br>タ<br>ー | 会議室       | 一時間につき | 620円   |
|                                                          | 会議室兼調理実習室 | 一時間につき | 930円   |
|                                                          | 第1研修室     | 一時間につき | 620円   |
|                                                          | 第2研修室     | 一時間につき | 790円   |
|                                                          | 第3研修室     | 一時間につき | 790円   |
|                                                          | 和室(1)     | 一時間につき | 930円   |
|                                                          | 和室(2)     | 一時間につき | 620円   |
|                                                          | 体育館       | 午前     | 2,500円 |
|                                                          |           | 午後     | 3,000円 |
|                                                          |           | 夜間     | 3,100円 |
| 仙<br>台<br>市<br>山<br>田<br>市<br>民<br>セ<br>ン<br>タ<br>ー      | 会議室       | 一時間につき | 620円   |
|                                                          | 会議室兼調理実習室 | 一時間につき | 790円   |
|                                                          | 和室(1)     | 一時間につき | 930円   |
|                                                          | 和室(2)     | 一時間につき | 620円   |
|                                                          | 体育館       | 午前     | 2,500円 |
|                                                          |           | 午後     | 3,000円 |
|                                                          |           | 夜間     | 3,100円 |
| 仙<br>台<br>市<br>茂<br>庭<br>台<br>市<br>民<br>セ<br>ン<br>タ<br>ー | 会議室       | 一時間につき | 620円   |
|                                                          | 会議室兼調理実習室 | 一時間につき | 790円   |
|                                                          | 和室(1)     | 一時間につき | 930円   |
|                                                          | 和室(2)     | 一時間につき | 620円   |
|                                                          | 体育館       | 午前     | 2,500円 |
|                                                          |           | 午後     | 3,000円 |
|                                                          |           | 夜間     | 3,100円 |
| 仙<br>台<br>市<br>東<br>中<br>田<br>市<br>民<br>セ<br>ン<br>タ<br>ー | 会議室       | 一時間につき | 930円   |
|                                                          | 会議室兼調理実習室 | 一時間につき | 620円   |
|                                                          | 和室(1)     | 一時間につき | 620円   |
|                                                          | 和室(2)     | 一時間につき | 930円   |
|                                                          | 体育館       | 午前     | 2,500円 |
|                                                          |           | 午後     | 3,000円 |
|                                                          |           | 夜間     | 3,100円 |
| 仙<br>台<br>市<br>柳<br>生<br>市<br>民<br>セ<br>ン<br>タ<br>ー      | 会議室       | 一時間につき | 930円   |
|                                                          | 会議室兼調理実習室 | 一時間につき | 790円   |
|                                                          | 和室(1)     | 一時間につき | 930円   |
|                                                          | 和室(2)     | 一時間につき | 390円   |
|                                                          | ホール       | 午前     | 2,500円 |
|                                                          |           | 午後     | 3,000円 |
|                                                          |           | 夜間     | 3,100円 |

|                                                          |       |        |        |
|----------------------------------------------------------|-------|--------|--------|
| 仙<br>台<br>市<br>富<br>沢<br>市<br>民<br>セ<br>ン<br>タ<br>ー      | 第1会議室 | 一時間につき | 930円   |
|                                                          | 第2会議室 | 一時間につき | 620円   |
|                                                          | 和室(1) | 一時間につき | 930円   |
|                                                          | 和室(2) | 一時間につき | 620円   |
|                                                          | 調理実習室 | 一時間につき | 930円   |
|                                                          | ホール   | 午前     | 2,500円 |
|                                                          |       | 午後     | 3,000円 |
|                                                          |       | 夜間     | 3,100円 |
| 仙<br>台<br>市<br>秋<br>保<br>市<br>民<br>セ<br>ン<br>タ<br>ー      | 第1会議室 | 一時間につき | 930円   |
|                                                          | 第2会議室 | 一時間につき | 620円   |
|                                                          | 研修室   | 一時間につき | 790円   |
|                                                          | 和室(1) | 一時間につき | 620円   |
|                                                          | 和室(2) | 一時間につき | 620円   |
|                                                          | 調理実習室 | 一時間につき | 930円   |
|                                                          | ホール   | 午前     | 2,500円 |
|                                                          |       | 午後     | 3,000円 |
|                                                          |       | 夜間     | 3,100円 |
| 仙<br>台<br>市<br>馬<br>場<br>市<br>民<br>セ<br>ン<br>タ<br>ー      | 会議室   | 一時間につき | 790円   |
|                                                          | 調理実習室 | 一時間につき | 480円   |
|                                                          | 体育館   | 午前     | 2000円  |
|                                                          |       | 午後     | 2400円  |
|                                                          |       | 夜間     | 2,500円 |
| 仙<br>台<br>市<br>湯<br>元<br>市<br>民<br>セ<br>ン<br>タ<br>ー      | 会議室   | 一時間につき | 390円   |
|                                                          | 講義室   | 一時間につき | 390円   |
|                                                          | 和室    | 一時間につき | 620円   |
|                                                          | 視聴覚室  | 一時間につき | 480円   |
|                                                          | 調理実習室 | 一時間につき | 480円   |
|                                                          | 集会室   | 午前     | 2,500円 |
|                                                          |       | 午後     | 3,000円 |
|                                                          |       | 夜間     | 3,100円 |
| 仙<br>台<br>市<br>根<br>白<br>石<br>市<br>民<br>セ<br>ン<br>タ<br>ー | 大会議室  | 一時間につき | 930円   |
|                                                          | 小会議室  | 一時間につき | 620円   |
|                                                          | 和室    | 一時間につき | 790円   |
|                                                          | 調理実習室 | 一時間につき | 930円   |
|                                                          | 工作室   | 一時間につき | 620円   |
|                                                          | ホール   | 午前     | 2,500円 |
|                                                          |       | 午後     | 3,000円 |
|                                                          |       | 夜間     | 3,100円 |
| 仙<br>台<br>市<br>南<br>光<br>台<br>市<br>民<br>セ<br>ン<br>タ<br>ー | 第1会議室 | 一時間につき | 620円   |
|                                                          | 第2会議室 | 一時間につき | 620円   |
|                                                          | 第3会議室 | 一時間につき | 620円   |
|                                                          | 第4会議室 | 一時間につき | 930円   |
|                                                          | 和室    | 一時間につき | 390円   |
|                                                          | 調理実習室 | 一時間につき | 930円   |
|                                                          | ホール   | 午前     | 2,500円 |
|                                                          |       | 午後     | 3,000円 |
|                                                          |       | 夜間     | 3,100円 |

|             |         |        |        |
|-------------|---------|--------|--------|
| 仙台市黒松市民センター | 第1研修室   | 一時間につき | 620円   |
|             | 第2研修室   | 一時間につき | 790円   |
|             | 和室      | 一時間につき | 790円   |
|             | 多目的室    | 一時間につき | 790円   |
|             | 調理実習室   | 一時間につき | 730円   |
|             | ホール     | 午前     | 2,500円 |
|             |         | 午後     | 3,000円 |
|             |         | 夜間     | 3,100円 |
| 仙台市将監市民センター | 第1研修室   | 一時間につき | 620円   |
|             | 第2研修室   | 一時間につき | 790円   |
|             | 第3研修室   | 一時間につき | 790円   |
|             | 和室      | 一時間につき | 390円   |
|             | 調理実習室   | 一時間につき | 930円   |
|             | ホール     | 午前     | 2,500円 |
|             |         | 午後     | 3,000円 |
|             |         | 夜間     | 3,100円 |
| 仙台市加茂市民センター | 会議室     | 一時間につき | 390円   |
|             | 第1研修室   | 一時間につき | 930円   |
|             | 第2研修室   | 一時間につき | 620円   |
|             | 和室      | 一時間につき | 620円   |
|             | 調理実習室   | 一時間につき | 930円   |
|             | 体育館     | 午前     | 2,500円 |
|             |         | 午後     | 3,000円 |
|             |         | 夜間     | 3,100円 |
| 仙台市高森市民センター | 第1研修室   | 一時間につき | 930円   |
|             | 第2研修室   | 一時間につき | 620円   |
|             | 第3研修室   | 一時間につき | 620円   |
|             | 和室      | 一時間につき | 620円   |
|             | 調理実習室   | 一時間につき | 930円   |
|             | 音楽室     | 一時間につき | 730円   |
|             | 工作室     | 一時間につき | 620円   |
|             | ホール     | 午前     | 2,500円 |
|             |         | 午後     | 3,000円 |
|             |         | 夜間     | 3,100円 |
| 仙台市松陵市民センター | 第1研修室   | 一時間につき | 790円   |
|             | 第2研修室   | 一時間につき | 620円   |
|             | 第3研修室   | 一時間につき | 620円   |
|             | 和室      | 一時間につき | 790円   |
|             | 調理実習室   | 一時間につき | 730円   |
|             | 工作室     | 一時間につき | 620円   |
|             | ホール     | 午前     | 2,500円 |
|             |         | 午後     | 3,000円 |
|             |         | 夜間     | 3,100円 |
| 仙台市寺岡市民センター | 第1研修室   | 一時間につき | 620円   |
|             | 第2研修室   | 一時間につき | 620円   |
|             | 第3研修室   | 一時間につき | 620円   |
|             | 和室      | 一時間につき | 620円   |
|             | 調理実習室   | 一時間につき | 730円   |
|             | トレーニング室 | 一時間につき | 620円   |
|             | ホール     | 午前     | 2,500円 |
|             |         | 午後     | 3,000円 |
|             |         | 夜間     | 3,100円 |

|               |           |        |        |
|---------------|-----------|--------|--------|
| 仙台市長命ヶ丘市民センター | 会議室       | 一時間につき | 930円   |
|               | 会議室兼調理実習室 | 一時間につき | 790円   |
|               | 和室(1)     | 一時間につき | 620円   |
|               | 和室(2)     | 一時間につき | 930円   |
|               | ホール       | 午前     | 2,500円 |
|               |           | 午後     | 3,000円 |
|               |           | 夜間     | 3,100円 |
| 仙台市松森市民センター   | 会議室       | 一時間につき | 930円   |
|               | 和室(大)     | 一時間につき | 930円   |
|               | 和室(小)     | 一時間につき | 620円   |
|               | 調理実習室     | 一時間につき | 930円   |
|               | 工作室       | 一時間につき | 620円   |
|               | ホール       | 午前     | 2,500円 |
|               |           | 午後     | 3,000円 |
|               |           | 夜間     | 3,100円 |
| 仙台市桂市民センター    | 第1会議室     | 一時間につき | 930円   |
|               | 第2会議室     | 一時間につき | 390円   |
|               | 和室(1)     | 一時間につき | 930円   |
|               | 和室(2)     | 一時間につき | 620円   |
|               | 調理実習室     | 一時間につき | 930円   |
|               | 創作室       | 一時間につき | 620円   |
|               | ホール       | 午前     | 2,500円 |
|               |           | 午後     | 3,000円 |
|               |           | 夜間     | 3,100円 |
| 仙台市南中山市民センター  | 第1会議室     | 一時間につき | 930円   |
|               | 第2会議室     | 一時間につき | 620円   |
|               | 研修室       | 一時間につき | 930円   |
|               | 和室(1)     | 一時間につき | 390円   |
|               | 和室(2)     | 一時間につき | 390円   |
|               | 和室(3)     | 一時間につき | 390円   |
|               | 調理実習室     | 一時間につき | 730円   |
|               | 体育館       | 午前     | 2,500円 |
|               |           | 午後     | 3,000円 |
|               |           | 夜間     | 3,100円 |
|               |           |        |        |

|                                                                      |
|----------------------------------------------------------------------|
| 備考                                                                   |
| 一 使用時間は、午前九時から午後九時までとする。                                             |
| 二 「午前」とは午前九時から正午までを、「午後」とは午後一時から午後四時三十分までを、「夜間」とは午後五時三十分から午後九時までをいう。 |
| 三 その使用に係る時間に一時間に満たない端数があるときは、これを一時間に切り上げる。                           |
| 四 一時間ごとの使用料を定めた使用区分において、第一号の使用時間以外の時間に使用する場合における使用料は、この表に定める額とする。    |
| 五 前号の使用区分以外使用区分において、次のイからハまでに掲げる使用時間に係る使用料は、それぞれイからハまでに掲げる額とする。      |
| イ 午前九時から午後四時三十分まで 午前の項及び午後の項に定める額の合計額                                |
| ロ 午後一時から午後九時まで 午後の項及び夜間の項に定める額の合計額                                   |
| ハ 午前九時から午後九時まで 午前の項、午後の項及び夜間の項に定める額の合計額                              |

- 六 前号の使用区分において、第一号に定める使用時間以外の時間に使用する場合（前号の場合を除く。）における使用料は、午後の項に定める額を時間割りして計算した額（十円未満の端数が生じたときは、これを十円に切り上げる。）とする。
- 七 使用者が対価の支払を受けて展示会その他の催しを行う場合その他これに類する場合の使用料は、この表に定める額の三倍以内において市長が定める。
- 八 会議室兼調理実習室を会議のために区分して使用する場合の使用料は、この表に定める額に〇・七を乗じて得た額（十円未満の端数が生じたときは、これを十円に切り上げる。）とする。

## 二 個人使用する場合

| 使用区分                                       |         | 金額         |
|--------------------------------------------|---------|------------|
| 体育館・ホール・仙台市生涯学習支援センター及び仙台市北山市民センターのトレーニング室 | 一般      | 一回につき 240円 |
|                                            | 小学生・中学生 | 一回につき 120円 |
| 仙台市寺岡市民センターのトレーニング室                        |         | 一回につき 240円 |

# 仙台市市民センター条例施行規則

平成二年三月二九日

仙台市教育委員会規則第五号

(趣旨)

第一条 この規則は、仙台市市民センター条例（平成二年仙台市条例第八号。以下「条例」という。）の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(使用時間)

第二条 市民センター（以下「センター」という。）の施設の使用時間は、午前九時から午後九時までとする。

2 前項の規定にかかわらず、教育委員会が必要と認めるときは、同項に規定するセンターの施設の使用時間を変更することができる。

(休館日)

第三条 センターの休館日は、次のとおりとする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、これを変更し、又は休館することができる。

一 月曜日（国民の祝日に関する法律（昭和二十三年法律第百七十八号）に規定する休日（以下「休日」という。）に当たる日を除く。）

二 休日の翌日（土曜日、日曜日又は休日に当たる日を除く。）

三 十二月二十八日から翌年の一月四日までの日（前二号に掲げる日を除く。）

(使用許可の手続)

第四条 条例第三条第一項の許可（以下「使用許可」という。）を受けようとする者は、使用申込書及び教育委員会が必要と認める書類（次項において「使用申込書等」という。）を教育委員会に提出しなければならない。

2 前項の規定による使用申込書等の提出は、次に定めるところにより行わなければならない。ただし、教育委員会が特に必要と認める場合は、この限りでない。

一 センターの施設を専用使用しようとする場合には、使用しようとする日（以下「使用日」という。）の属する月の二月前の月の十日から使用日までの期間内に行うこと

二 センターの施設を個人使用しようとする場合には、使用日に行うこと

3 教育委員会は、使用許可をしたときは、使用承認書を交付するものとする。

4 センターの施設の使用許可に係る手続（センターの施設を個人使用しようとする場合及び次条第二項に規定する場合の使用許可に係る手続を除く。）については、前三項の規定にかかわらず、市民利用施設予約システム（仙台市市民利用施設予約システムの運用及び利用者登録等に関する規則（平成十五年仙台市規則第八十七号）第二条第二号に規定するものをいう。）を利用する方法により行うことができる。

第四条の二 条例第三条第二項第三号に規定する教育委員会が不適当と認めるときは、次の各号に掲げる場合とする。

一 センターの施設において物品又は権利の販売又は宣伝（次項において「物品販売等」という。）を行おうとする場合

二 その他センターの設置目的に照らして教育委員会が不適当と認める場合

2 教育委員会は、前項第一号の規定にかかわらず、センターの設置目的に照らして適当と認める場合は、センターの施設において物品販売等を行おうとする者に対し、使用許可をすることができる。この場合において、物品販売等を行おうとする者は、教育委員会が必要と認める書類を教育委員会に提出しなければならない。

(市長が必要と認めるときの使用料の納期限)

第五条 条例第四条第二項ただし書に規定する市長が必要と認めるときは、次の各号に掲げる場合とし、同項ただし書に規定する別に定める納期限は、当該各号に掲げる場合の区分に応じ、それぞれ当該各号に定める日とする。

一 使用料を口座振替の方法により納入する場合 使用許可を受けた日の属する月の翌月末日

二 区長が特別な事由があると認める場合 区長が定める日（市長が必要と認めるときの使用料の額の特例）

第六条 使用許可を受けた者（以下「使用者」という。）が条

例第四条の二第一号に該当する場合において、同条の規定により市長が定める使用料の額は、零とする。

- 2 条例第四条の二第二号に規定する市長が別に定める期間は、次の各号に掲げる期間とし、同条の規定により市長が定める使用料の額は、前項の規定にかかわらず、次の各号に掲げる期間の区分に応じ、それぞれ当該各号に定める額とする。

一 使用許可を受けた日から使用日の七日前の日までの期間  
零

二 使用日の七日前の日の翌日から使用日までの期間 条例  
第四条第一項の規定による使用料（条例第六条の規定により使用料を減免した場合にあっては、当該減免後の使用料）  
の額

- 3 使用者が前条の納期限までに使用料を納入せず、かつ、センターの施設を使用する意思があると認められないときは、当該納期限の日において使用の取りやめの申出がなされたものとみなし、前項の規定を準用する。

（使用料の返還）

第七条 使用者が条例第四条の二第一号に該当すると区長が認める場合において、条例第五条ただし書の規定により既納の使用料を返還する場合の返還額は、既納の使用料の全額とする。

- 2 使用者が条例第四条の二第二号に該当すると区長が認める場合において、条例第五条ただし書の規定により既納の使用料を返還する場合の返還額は、前条第二項第一号に掲げる期間においては、既納の使用料の全額とする。

- 3 使用料の返還を受けようとする者は、還付請求書を区長に提出しなければならない。ただし、区長が特別の事由があると認めるときは、この限りでない。

（指定管理者に管理を行わせる場合における規定の適用）

第八条 条例第十条の規定により指定管理者（地方自治法（昭和二十二年法律第六十七号）第二百四十四条の二第三項に規定する指定管理者をいう。以下同じ。）にセンターの管理を行わせる場合における第四条の規定の適用については、同条中「教育委員会」とあるのは、「指定管理者」とする。

（審議会）

第九条 仙台市公民館運営審議会（以下「審議会」という。）

は、次に掲げる事務を所掌する。

一 生涯学習支援センター長から諮問のあったことについて、  
審議すること

二 センターにおける各種の事業について、調査研究すること

三 センターにおける各種の事業について、評価すること

四 その他審議会が必要と認める事項について、審議等を行うこと

2 審議会に会長及び副会長一人を置く。

3 会長及び副会長は、それぞれ委員が互選する。

4 会長は、審議会を代表し、会務を総理する。

5 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代行する。

第十条 会長は、審議会の会議を招集し、その議長となる。

2 審議会の会議は、二月ごとに一回開くものとする。ただし、会長が必要と認めたときは、臨時に開くことができる。

3 審議会の会議は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。

4 審議会の会議の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

第十一条 審議会の庶務は、生涯学習支援センターにおいて処理する。

第十二条 前三条に定めるもののほか、審議会の運営に関し必要な事項は、会長が審議会に諮って定める。

（実施細目）

第十三条 この規則の実施細目は、教育長が定める。

附則省略

## **令和 6 年度 仙台市市民センター事業概要**

令和 7 年 10 月 発行

編集・発行 仙台市教育局生涯学習支援センター  
〒983-0852  
仙台市宮城野区榴岡四丁目 1 番 8 号  
(パルシティ仙台ビル内)  
電話 022 (292) 4875  
FAX 022 (295) 0810

